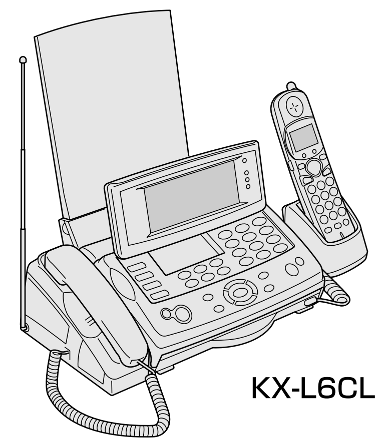


みんなのファクス
おたっくす

Panasonic

パーソナルファクス
取扱説明書

品番 KX-L6CL
KX-L6CW



Ni-Cd
ニカド電池のリサイクルにご協力ください。

保証書別添付

このたびは、パーソナルファクスをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

特長

この取扱説明書は、KX-L6CL／KX-L6CWの2機種共用です。
機種によって使える機能や操作が一部異なります。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

KX-L6CL
子機1台付き

KX-L6CW
子機2台付き
子機どうしで交互に話せる子機間通話ができます。（☞ 64ページ）

よく使う単語を登録
●漢字変換で出てこない単語を登録することができます。
42ページ

見てから印刷
●受けたファクスを液晶ディスプレイで見てから、必要なものだけプリント！
73ページ

着信音自動作成（親機のみ）「チャオス・サウンド」
© 2002 M-ZoNE
●電話番号や日付から呼出音を自動で作成します。
34ページ

ハンドスキャナーを使う
●ノートや雑誌も、切り離さずにコピーやファクスができます。
100ページ

Lモード対応
（※NTTへのお申し込みが必要です。）
●暮らしに役立つ情報を、画面で見ることができます。
●パソコンや携帯電話などと、メールのやりとりができます。
116ページ

フォト電話帳を使う
●電話がかかってきたとき、電話をかけてきた相手によって画像を表示できます。
（※NTTのナンバー・ディスプレイへのお申し込みが必要です。）
62ページ

通話録音（親機のみ）
●通話中の内容を録音できます。
53ページ

伝言メモ（親機のみ）
●外出するときなど、家族への伝言を録音できます。
98ページ

漢字液晶子機
●子機の液晶ディスプレイも漢字で表示します。
21ページ

目覚まし（子機のみ）
●設定した時刻に、アラーム音、または呼出音でお知らせ。
164ページ

■商標・登録商標について
●本製品は、インターネット機能として株式会社ACCESSのNetFront® を搭載しています。
NetFront® は、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における登録商標または商標です。
Copyright © 2002 ACCESS CO., LTD.
●チャオス・サウンドは、M-ZoNEの商標です。
●本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
●その他記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の登録商標または商標です。

ネーム・ディスプレイ対応（※NTTへのお申し込みが必要です。）
ナンバー・ディスプレイ対応（※NTTへのお申し込みが必要です。）

●ネーム・ディスプレイを利用すると、かかってきた相手の名前などを表示できます。
●ナンバー・ディスプレイを利用すると、相手の電話番号を表示できます。

104ページ

非通知着信拒否

●電話番号を知らせてこない電話はお断り！

112ページ

迷惑電話リスト

●受けたくない電話や迷惑電話も拒否してお断り！

112ページ

大画面を見ながら、操作できます。

電話帳 を押すと「電話帳画面」が表示されます。



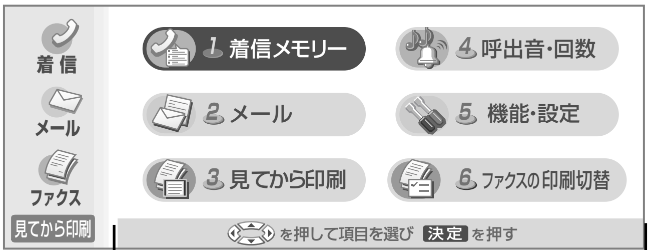
●操作方法やヒントが表示されます。

ガイド画面

●選択する項目が表示されます。
●Lモードの情報やメールなどが表示されます。

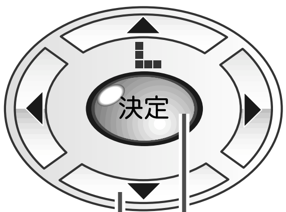
選択／表示画面

メニュー を押すと「メニュー項目画面」が表示されます。

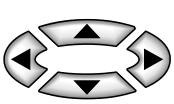


●操作方法やヒントが表示されます。

操作ガイド



電話帳の相手や、
メニュー画面の設定項目など
選ぶときは



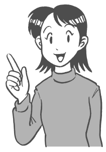
選んだ項目を
決定するときは



もくじ

名前や機能の名称からページを探すときは
「さくいん」が便利です。（☞ 195〜197）

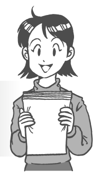
ご使用の前に



電話



コピーする



つづく



ファクス

留守番電話

伝言メモ

ハンドスキャナー



ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイを使う

Ｌモード

Ｌモードを使う

メールを使う



Ｌモード

サイト／ホームページを見る

着信メロディを使う

その他

増設子機／ドアホン

もっと便利に

困ったとき

お手入れ



必要なとき

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠危険

専用の充電台とＡＣアダプターを使用して、指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

子機専用の電池パック（付属品）をこの機器以外に使わない

禁　止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

電池パックを分解・改造しない

分解禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

電池パックを火の中に捨てたり、加熱しない

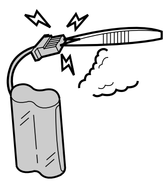
禁　止



液もれ･発熱･破裂の原因になります。

電池パックの ⊕ ⊖ 端子を金属などで接触させない

禁　止



液もれ･発熱･破裂の原因になります。

電池パックをネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

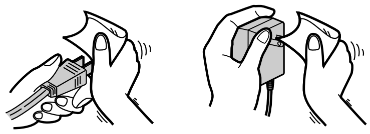
禁　止



液もれ･発熱･破裂の原因になります。

⚠警告

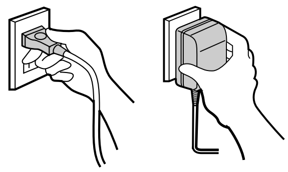
電源プラグやＡＣアダプターのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグやＡＣアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグやＡＣアダプターは根元まで確実に差し込む



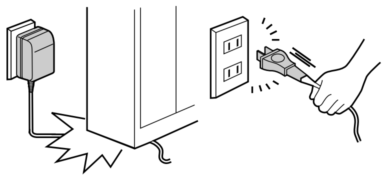
差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

禁　止

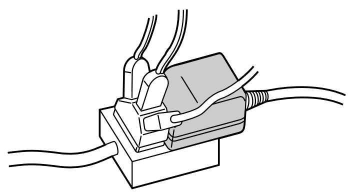


傷んだまま使用すると、感電やショート・火災の原因になります。

●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

禁　止



たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは使用を中止する

火災・感電の原因になります。

●電源プラグまたはＡＣアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

ぬらさない

発火・感電の原因になります。

水ぬれ禁止

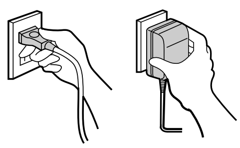
●ぬらした場合は、電源プラグまたはＡＣアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

ぬれた手で電源プラグやＡＣアダプターの抜き差しはしない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

電源プラグやＡＣアダプターを抜き差しするときは本体（金属でない部分）を持つ



感電の原因になります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠警告

医用電気機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU*などには持ち込まない）

禁　止

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

（＊CCUとは冠状動脈疾患監視病室の略称です）

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでの設置や使用をしない

禁　止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

内部に金属物を入れない

禁　止

火災・感電の原因になります。

子機には指定の電池パック以外は使用しない

禁　止

発火・感電の原因になります。

雷が鳴ったら親機や電源プラグ・ＡＣアダプター・電話機コードに触れない

禁　止

感電の原因になります。

所定の充電時間を超えても短時間の使用で、使えなくなった電池パックは使用しない

禁　止

液漏れ・発熱の原因になります。

近くに水などの入った容器（花びん、コップなど）を置かない

禁　止

こぼれた場合、火災・感電の原因になります。

●ぬらした場合は、電源プラグまたはＡＣアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

電池パックが液もれしたら使用しない

禁　止

液が目に入ったり、皮膚に触れたりすると、障害の原因になります。

●誤って目に入ったり、皮膚などについた場合はすぐにきれいな水で十分に洗浄し、異常があるときは直ちに医師の診断を受けてください。

絶対に分解や修理・改造しない

分解禁止



火災・感電の原因になります。

●修理は販売店へご相談ください。

⚠注意

水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

禁　止



落下による破損･けがの原因になることがあります。

湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁　止



火災・感電の原因になることがあります。

お手入れするときは電源プラグやＡＣアダプターをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

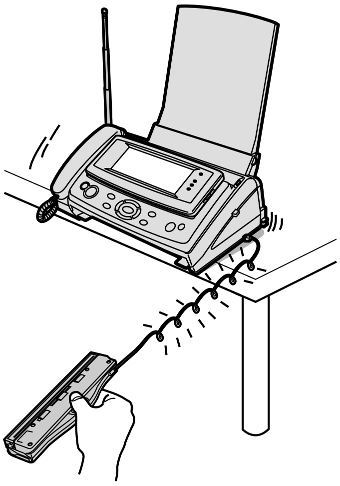
感電の原因になることがあります。

子機を壁にかけて使用するときは、充電台を確実に取り付ける

落下により、けがの原因になることがあります。

ハンドスキャナーや受話器を無理に引っ張らない

禁　止



親機の落下により、けがの原因になることがあります。

親機のアンテナを誤って目にあてない

禁　止



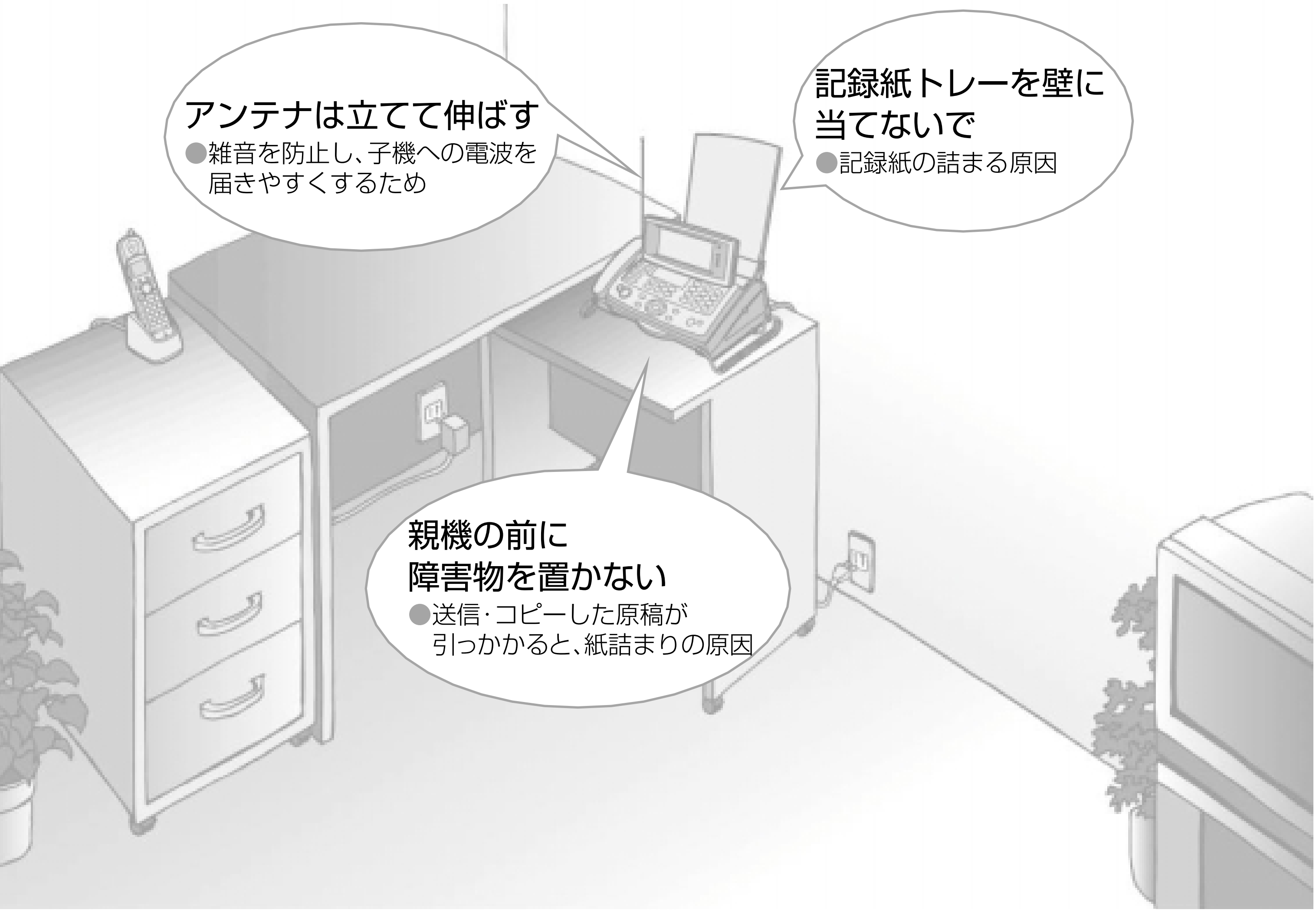
けがの原因になることがあります。

ハンドスキャナーは落としたり、ぶつけたりしない

禁止

落下によりガラスが割れてけがの原因になることがあります。

正しくお使いいただくためのお願い



■親機の電源プラグと子機の充電台のＡＣアダプターは、別々のコンセントに接続してください。

■電気製品（テレビ、電子レンジ、ワープロ、携帯電話、充電器など）からは２m以上離す
　➡ 通話に雑音が入ったり、子機が使えなくなる原因になります。

■こんなところには置かないで

●**寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、すぐに、使用（接続）しないでください。設置場所の温度になじむまでしばらく放置したあと使用（接続）してください。**
　➡ 結露が発生して、故障や誤動作の原因になります。

●**ピアノや高級家具などの上** ➡ ひびわれやキズ・変色の原因。

●**じゅうたんなどの上** ➡ 発熱により、じゅうたんの変色の原因。

●**火気や熱器具の近く** ➡ 変形や故障の原因になります。

●**夏季の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、冷房機の近く**
　➡ 35℃以上、5℃以下は、誤動作・変形・故障の原因。

●**親機の原稿排出口やハンドスキャナーの原稿読取部に光が直接あたるところ**
　➡ コピーや送信の画質が悪くなります。

●**窓際などの明るいところ** ➡ 子機の着信ランプの色が見えにくくなります。

お願い

●親機のアンテナに電源コードや充電台を近づけない。➡ 雑音の防止。

●動作中は、操作パネル部を開けたり、ハンドスキャナーを外さない。➡ 動作の中断防止。

●強い衝撃を与えない。➡ 故障の原因。

●日常点検をしやすくするために、壁から少し離して設置することをおすすめします。

コードレス子機について

●親機から見通し距離100m以内で使用してください。

周囲の環境によっては、電波の届く距離が短くなり雑音が入ることがあります。

●親機と子機の間に障害物（金属製の扉鉄筋コンクリート壁など）があると、電波の届く距離が短くなり、雑音が入ったり、子機が使えなくなることがあります。

➡ ご使用前に、親機と子機の間で内線通話（☞ 48ページ）をして、通話できる範囲を確認してください。



●雑音が入ることがあるときは

➡ 自動車やオートバイが近くを通ったとき

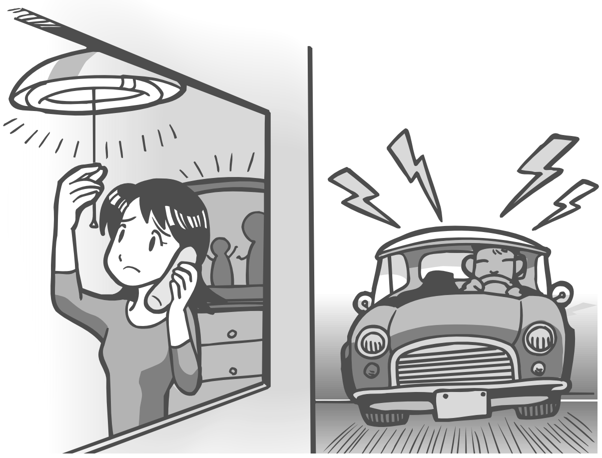
➡ 蛍光灯のスイッチを「入」「切」したとき

●放送局などが近く、雑音が大きいときは

➡ 親機の置き場所を変えてください。

●使用後は、必ず 切 を押し、ランプを消灯させてください。

➡ 充電台に戻すと、自動的にランプが消灯します。消し忘れると、話し中の状態になります。



盗聴について

●コードレス子機は電波を使用しているため、第三者により盗聴されることがあります。

➡ 大切な通話は、親機を使ってください。（本機は、盗聴防止機能はありません。）

●本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。

●本製品は、外国為替及び外国貿易法が定める規制対象貨物（または技術）に該当します。本製品を日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをお取りください。

●本機を分解・改造することは法律で禁止されていますので、故障の際は、お買い上げの販売店に修理の依頼をしてください。

●この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。（☞ 左ページ）

●本機のメモリーに受信（記憶）したファクスや登録した内容（電話帳など）で重要なものは、必ずプリントしてください。

➡ 使用誤りや静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、また故障・修理や使用中に電源が切れたときは、メモリーに記憶した内容が変化･消失する場合があります。上記要因などにより、本機のメモリーに記憶した内容が変化･消失したために発生した損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

●停電になると、親機･子機とも使えません。停電時も使える電話機を接続することをお勧めします。

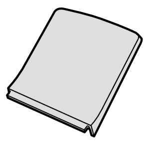
付属品・添付品の確認

●付属品・添付品に足りないものがある場合は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

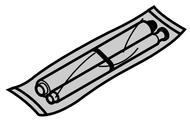
付属品



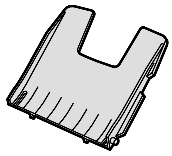
□ 記録紙カバー………1個
（☞ 24ページ）



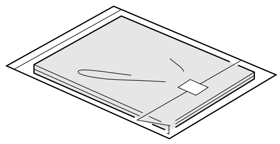
□ お試し用インクフィルム
（約10m）…1式
（☞ 22ページ）



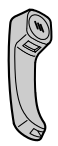
□ 記録紙トレー………1個
（☞ 24ページ）



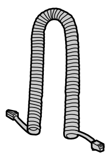
□ お試し用普通紙
…1セット（☞ 24ページ）



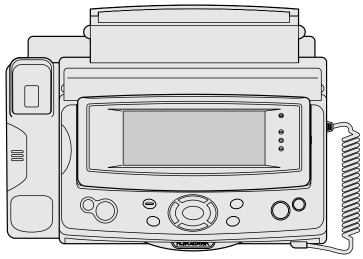
□ 受話器……1台
（☞ 28ページ）



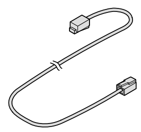
□ 受話器コード
…1本
（☞ 28ページ）



□ 本体……1台



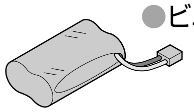
□ 電話機コード
（長さ1.8m）
…………1本
（☞ 28ページ）



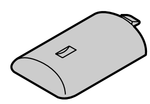
□ コードレス子機
……1台（※2台）



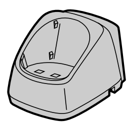
□ コードレス子機用電池パック
…1個（※2個）（☞ 26ページ）
●ビニールははがさないで！



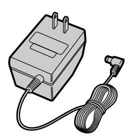
□ 子機用電池カバー
……………1個（※2個）
（☞ 26ページ）



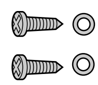
□ 子機充電台
……1個（※2個）
（☞ 26ページ）



□ ACアダプター
……1個（※2個）
（☞ 26ページ）



□ 充電台壁掛け用木ねじ・
ワッシャー
…各2個（※各2個×2）
（☞ 21ページ）



※：KX-L6CWの場合

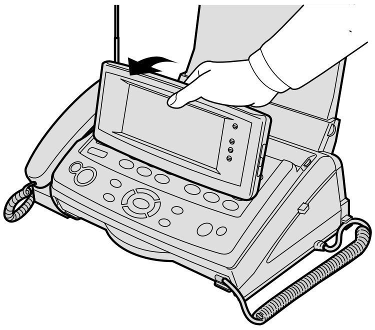
添付品

□ 取扱説明書（本書）…………………1冊
□ よくある質問集……………………1冊
□ かんたん設置ガイド………………1部
□ 各種サービス関連資料………1式
□ 保証書……………………………1式

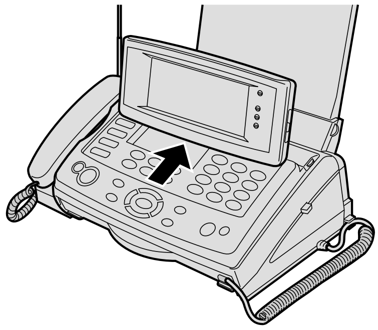
液晶ディスプレイの 開けかた／濃淡調整

開けかた

1 液晶ディスプレイを起こす。



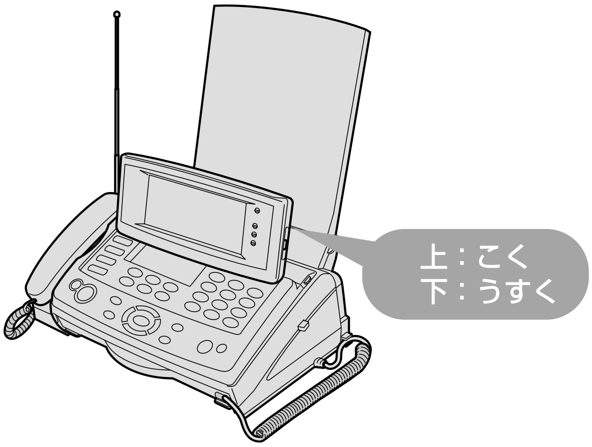
2 後ろに押し込む。



濃淡調整

ディスプレイが見えづらいときは

➡ ディスプレイ右側にあるツマミで濃淡を調節する。



お知らせ

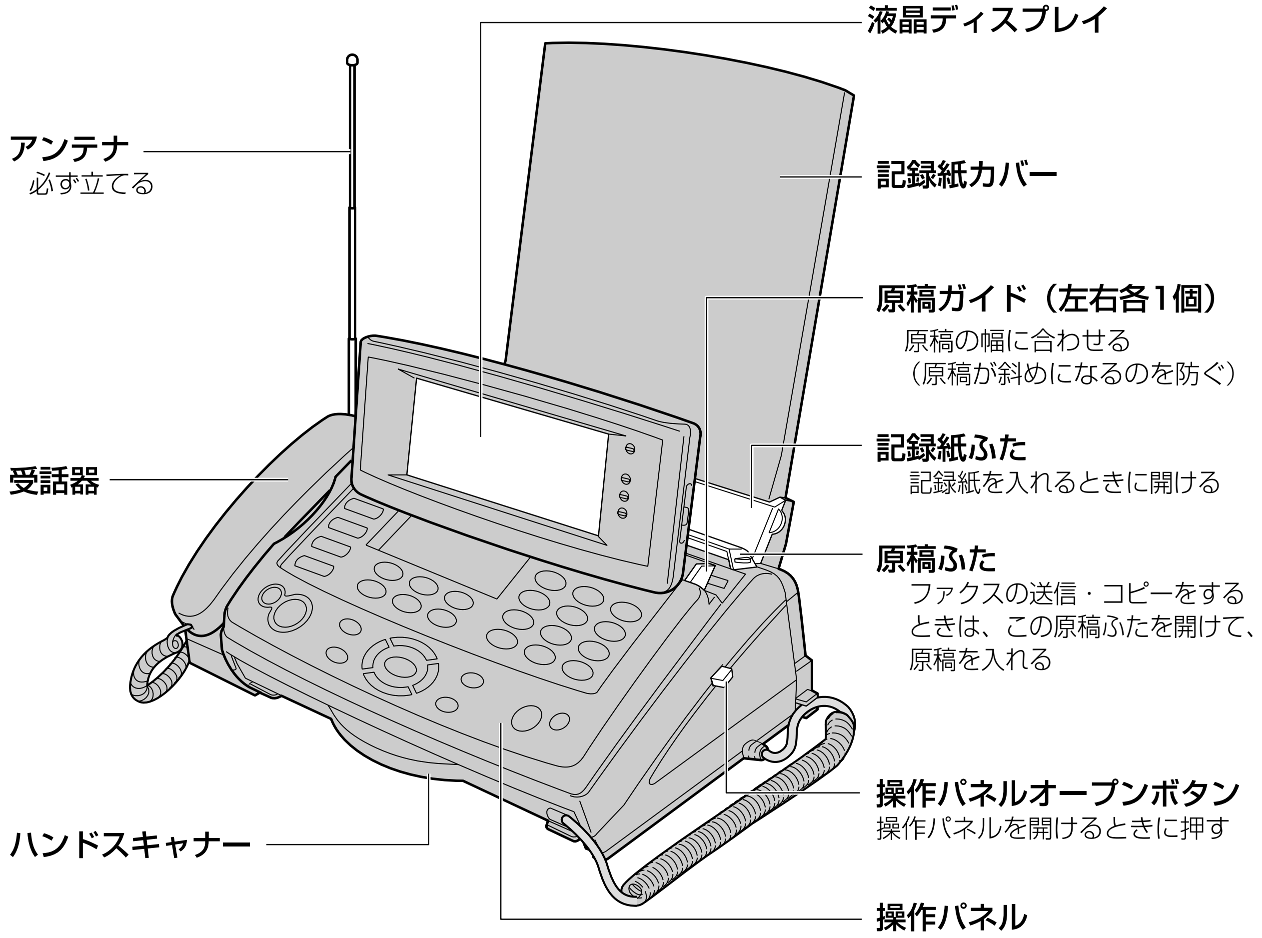
●本機は約90秒間何の操作もしないでいると、省エネのためディスプレイが消灯します。

➡ 再度、操作をするときは、ストップ を押してディスプレイを点灯させる。

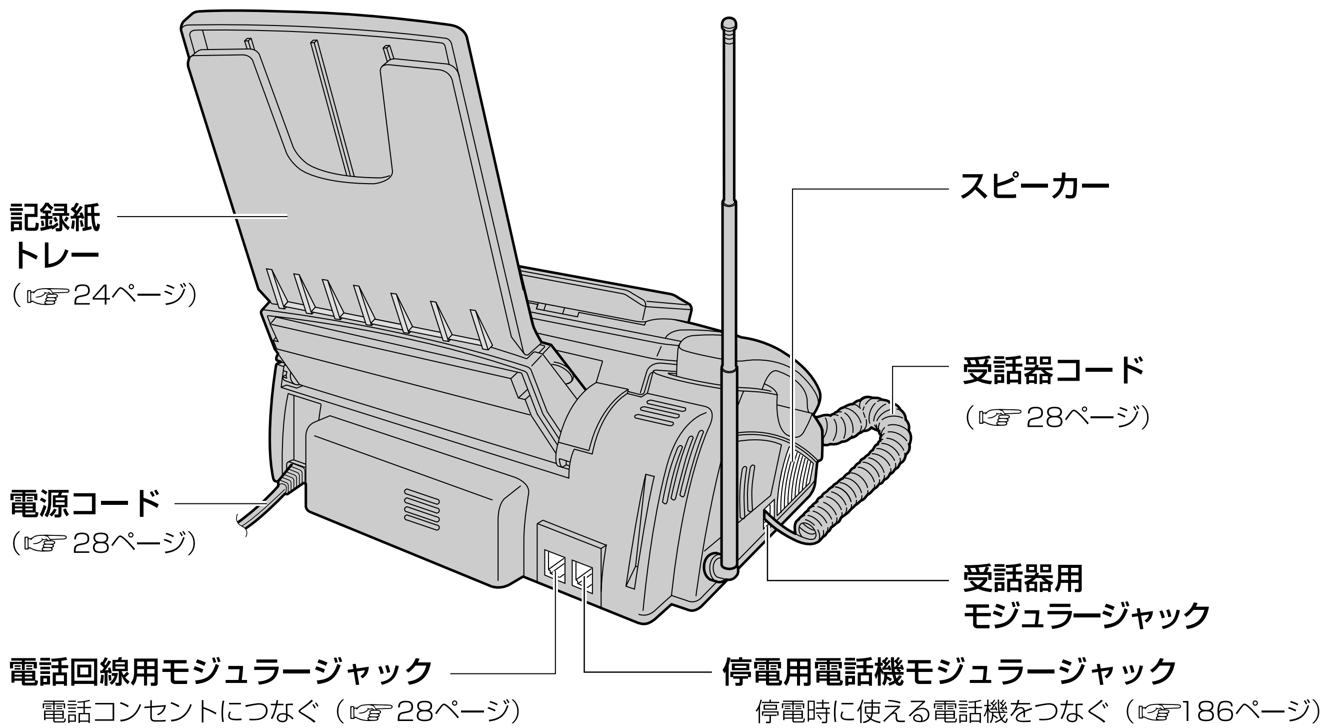
各部のなまえとはたらき

親機

■正面・右側面

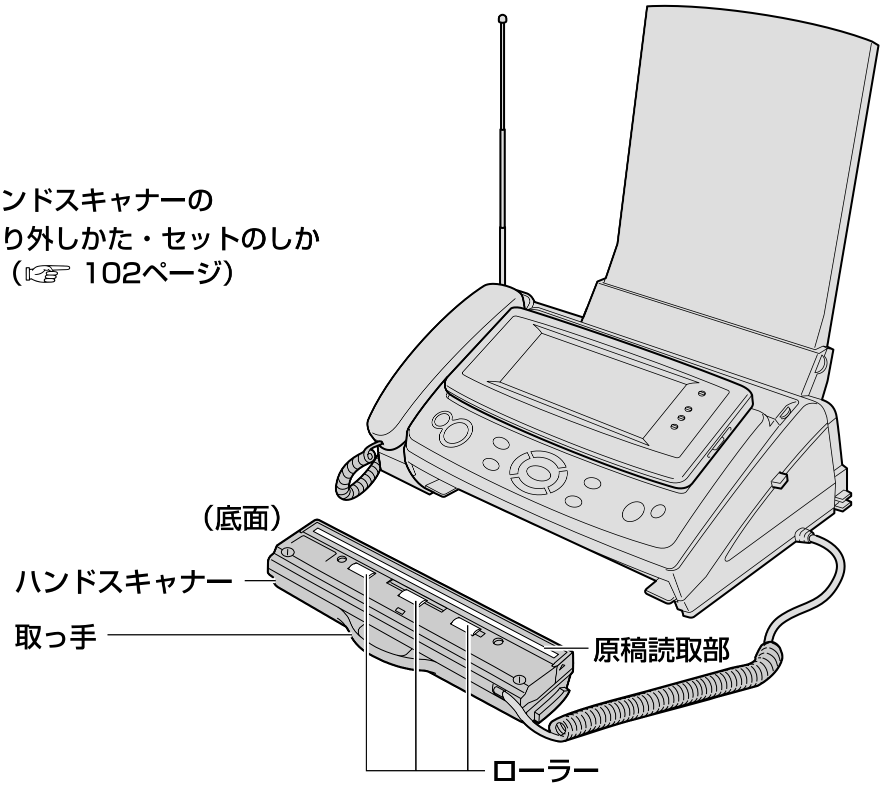


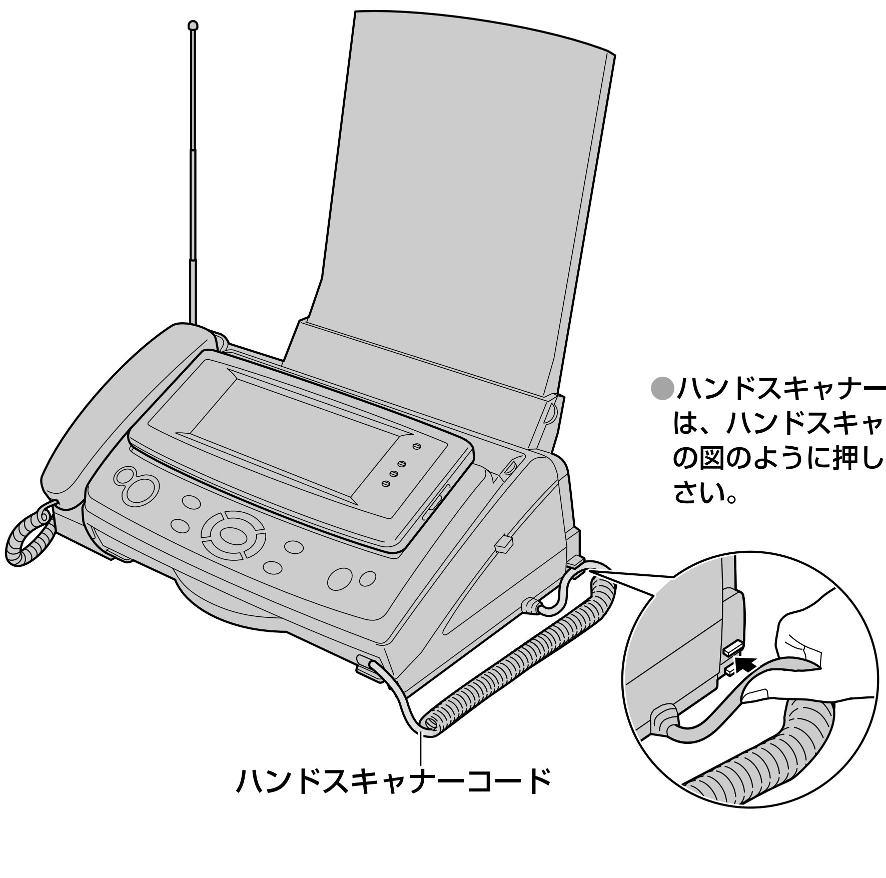
■背面・左側面



ハンドスキャナー

●ハンドスキャナーの取り外しかた・セットのしかた（☞ 102ページ）





●ハンドスキャナーを使用しないときは、ハンドスキャナーコードを下記の図のように押し込んで止めてください。

各部のなまえとはたらき

親機の操作部

音 量

●音量調節するときに押す。
（☞ 32ページ）

見てから印刷

●受信したファクスの一覧を見るときに押す。
（☞ 76ページ）

ブックマーク

●ブックマークを呼び出すときに押す。
（☞ 134ページ）

メール

●Lメールを使うときに押す。
（☞ 120ページ）

クリアー（文字消去）
●画面上の文字を消したいときに押す。

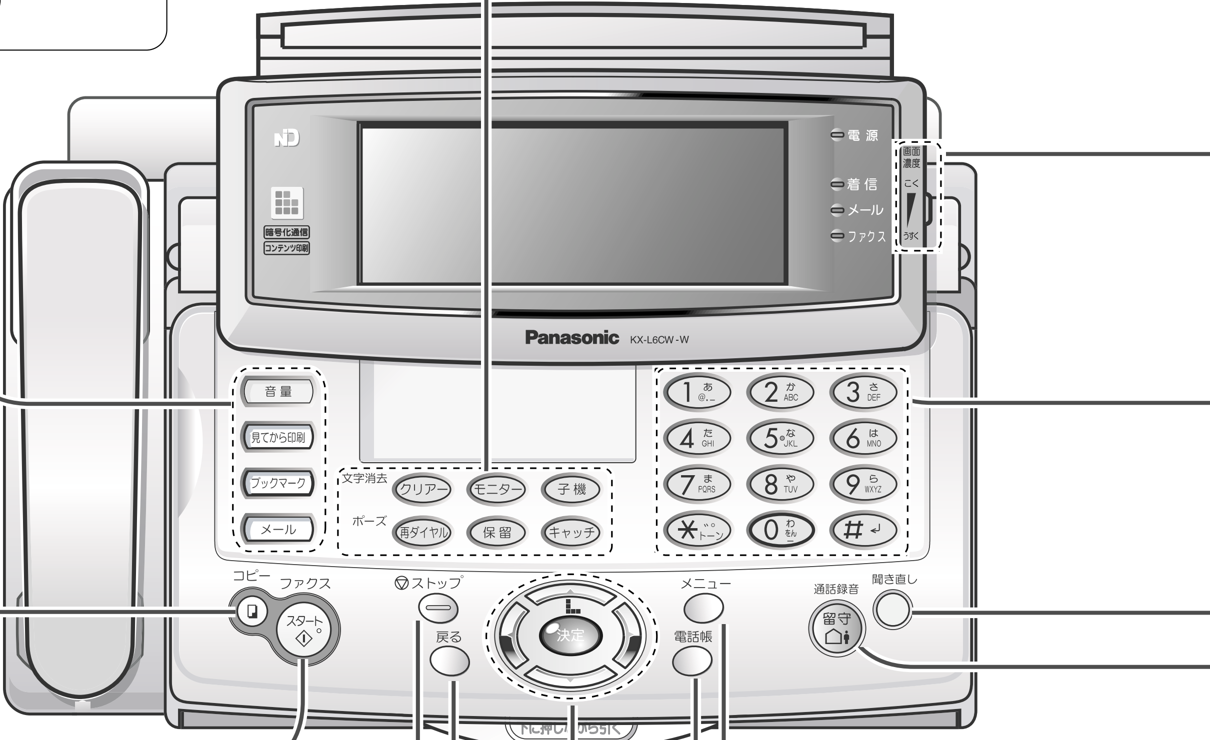
モニター
●受話器を取らないでダイヤルするときに押す。
（☞ 44ページ）

子 機
●子機を呼び出すときに押す。（☞ 48ページ）

再ダイヤル（ポーズ）
●電話をかけ直すときに押す。
（☞ 44、46、70ページ）
●海外に電話がかかりにくいとき、番号の間に入れる。
（☞ 47ページ）

保 留
●通話を保留するときに押す。（☞ 44ページ）

キャッチ
●通話中にかかってきた電話に出るときに押す。
（☞ 52ページ）

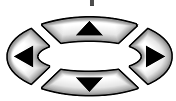


コピーボタン
●コピーするときに押す。
（☞ 66ページ）

スタート／ファクスボタン
●ファクスを送受信するときに押す。
（☞ 70、74ページ）

ストップボタン
●操作を終わるときや途中でやめるときに押す。

戻るボタン
●前の画面に戻るときに押す。



●画面上で選択するときに押す。

決定
●画面上で決定するときに押す。
●Ｌモードを使うときに押す。
（☞ 116ページ）

濃淡ツマミ
●ディスプレイが見えづらいときに調節する。
（☞ 15ページ）

ダイヤルボタン
●ダイヤルするときに押す。
●登録・設定するときに押す。
●(＊トーン) は、ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するときに押す。
（☞ 53ページ）

聞き直しボタン
●用件を聞き直すときに押す。
（☞ 88、99ページ）

留守(通話録音)ボタン
●留守セットするときに押す。
（☞ 86ページ）
●通話を録音するときに押す。
（☞ 53ページ）

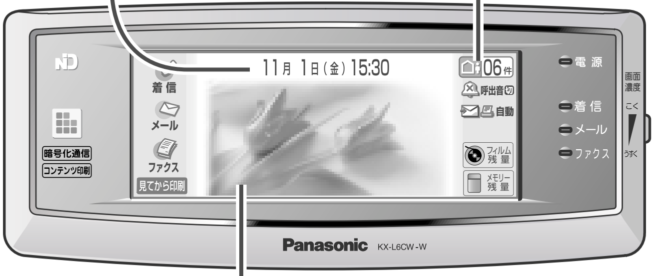
メニューボタン
●登録や設定をするときに押す。

電話帳ボタン
●電話帳を使うときに押す。
（☞ 54ページ）

液晶ディスプレイについて

●セットした日時を表示。
（☞ 31ページ）

●留守番電話の用件件数を表示。（☞ 86ページ）



●ディスプレイの絵柄を変えることができます。
（☞ 137ページ）


●ナンバー・ディスプレイをご利用で、相手の電話番号を確認していないとき、マークの大きさが変わってお知らせ。（☞ 109ページ）


●メールが届いたときや、メール自動受信のとき、まだ内容を確認していないメールがあると、マークの大きさが変わってお知らせ。


●メモリーにまだ内容を確認していないファクスがあると、マークの大きさが変わってお知らせ。

見てから印刷 ●受信したファクスの確認方法が表示。
（☞ 73ページ）

●呼出音を「切り」にすると表示
（☞ 32ページ）

●メール自動受信の設定を“する”にすると表示。
（☞ 142ページ）

フィルム残量 ●インクフィルムの残量（目安）を表示。

：約150枚以下　：約80枚以下　：約40枚以下
：約20枚以下　：フィルムがありません

メモリー残量 ●メモリーの使用量(目安)を表示。
：残り96～73枚　：残り72～49枚　：残り48～25枚
：メモリーにほとんど空きがありません。

電源
着信
メール
ファクス

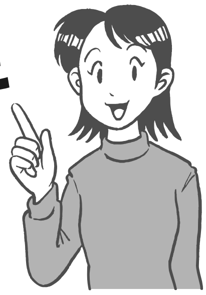
電源ランプ
●電源が入っていると点灯。

着信ランプ
●ナンバー・ディスプレイで電話に出なかったとき点滅。
ストップボタンを押すと点灯。

メールランプ
●メールがくると点滅。
ストップボタンを押すと点灯。

ファクスランプ
●ファクスを受けると点滅。
受信内容を確認すると点灯。

各部のなまえとはたらき



子機

マルチファンクションキー

電話帳 ●電話帳を使う
(☞55ページ)

再ダイヤル ●同じ相手にもう一度かける
(☞46ページ)

音量/変換 ●音量を調節する
(☞33ページ)
●漢字に変換する
(☞40ページ)

●画面上の項目を選択するとき

※本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。

左に押す	右に押す
上下に押す	左右に押す

キャッチ ●キャッチホンサービスを利用するとき使う
(☞52ページ)

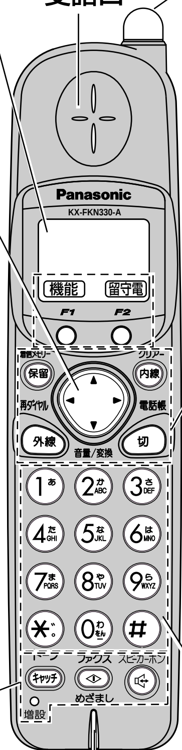
ファクス/めざまし ●ファクスを受ける
(☞74ページ)
●目覚ましを設定するとき使う
(☞164ページ)

スピーカーホン ●子機を持たずに通話する
(☞45ページ)

増設 ●子機を増設するとき使う

液晶ディスプレイ
(☞ 右ページ)

受話口



送話口
話すとき、手でふさがないでください

着信/充電ランプ
●電話がかかると、点滅
●充電台に置いたとき
充電中……点灯、充電終了時……消灯

着信メモリー/保留 ●通話の途中で相手に待ってもらう(☞45ページ)
●文字を入力するとき、文字の間にスペースを入れる
(☞41ページ)
●ナンバー・ディスプレイで、相手の電話番号の検索を開始するとき使う(☞111ページ)

外線 ●電話をかける、受ける
(☞45ページ)

クリアー/内線 ●親機、別の子機を呼び出す
(☞49、64ページ)
●入れまちがえた文字や数字を消す(☞41ページ)

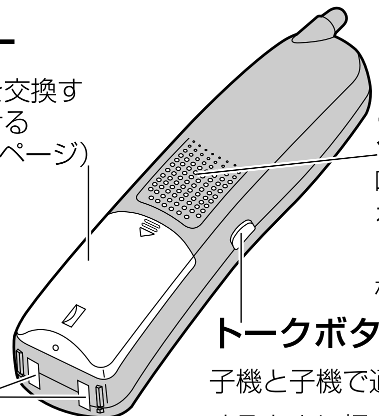
切 ●通話を終了する
●操作や登録を終わるときや、途中でやめるときに使う

ダイヤルボタン（点灯しません）

✻ トーン （トーンボタン）
●ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき使う（☞53ページ）

\# シャープボタン

■背面



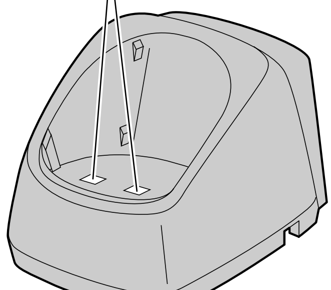
電池カバー
電池パックを交換するときに開ける
(☞26、27ページ)

スピーカー
呼出音が鳴ったり、スピーカーホン を使用中に相手の声が聞こえる

トークボタン
子機と子機で通話をするときに押す

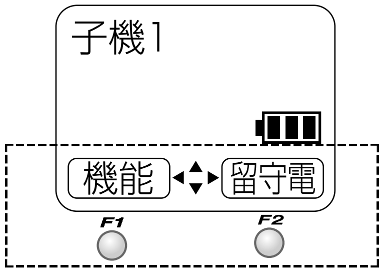
充電端子

■子機充電台



充電端子

液晶ディスプレイについて



機能 留守電 について

- 表示される内容は、操作画面で有効な機能名などです。利用するには、すぐ下にある F1 F2 を押してください。
- これらの表示は、操作場面によって変わります。
- 本書の手順の中でこれらのボタンを説明するときは 機能 F1 留守電 F2 のように表しています。

子機1 ……待機時に子機番号（内線番号）を表示

◀▲▼▶ ………使えるマルチファンクションキーの位置を表示

（例）▲▼ 上または下が使える

◀ 左が使える

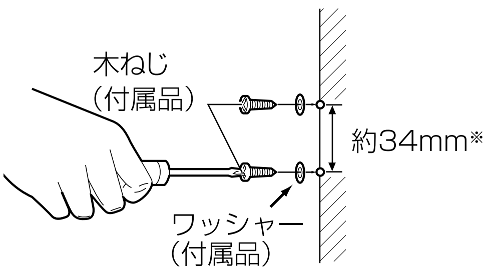
▮▮▮ ……電池残量を表示（☞ 27ページ）

お知らせ

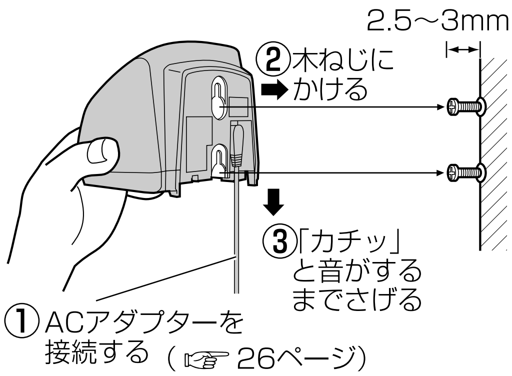
- 暗いところでも見えるバックライト付きです。
- 時刻は表示されません。

充電台を壁（柱）に掛けて使うとき

1 木ねじとワッシャーを壁（柱）に取り付ける

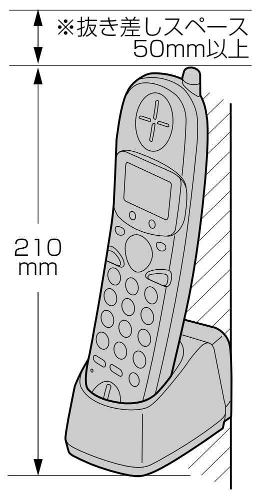


2 子機充電台を木ねじに掛ける



3 子機を置く

- 必ず電池パックを入れて充電してください（☞ 26ページ）



お知らせ

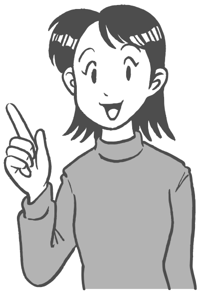
- 親機は壁に掛けられません。

※壁掛寸法のめやす



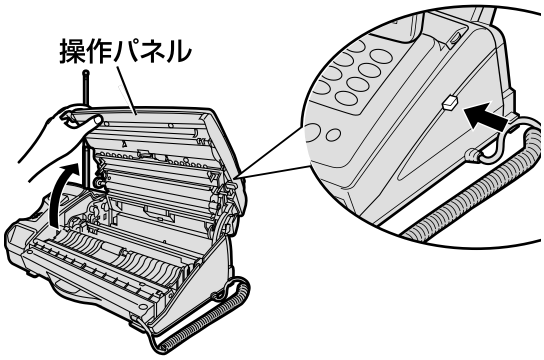
インクフィルムを取り付ける

初めてお使いのときは、お買い上げ時に添付されている
インクフィルムをセットしてください。

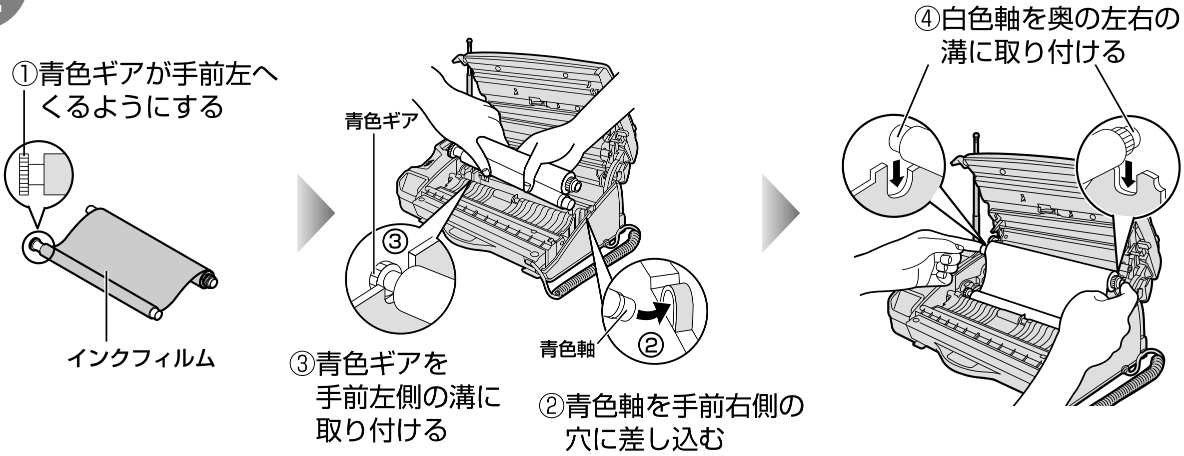


1 操作パネルオープンボタンを押して 操作パネルを開ける

●操作パネルが止まるまで開ける

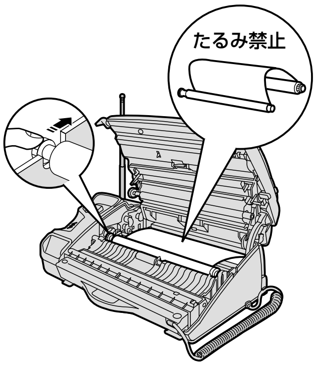


2 インクフィルムを取り付ける



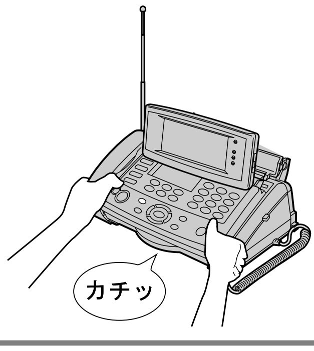
3 たるみを取り除く

●青色ギアを矢印の方向に回し、
たるみを取る



4 操作パネルを閉める

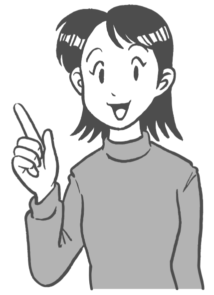
●両端を押さえて「カチッ」と音がするまで
確実に閉める



お知らせ

●コピーやファクス受信のとき、数行の印刷でも、1回約330mm（A4サイズ相当）を使います。
　➡ 添付品での印刷枚数：約30枚
　➡ 別売品での印刷枚数：約150枚（利用状況により少なくなります）
●電源を抜き差ししたり、操作パネルを開け閉めしたりすると、インクフィルムが少し巻き取られます。

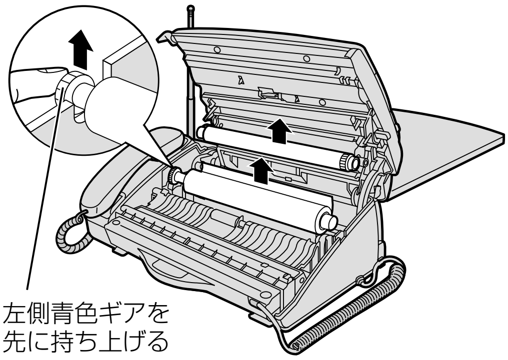
インクフィルムを交換する



■別売品の品番：KX-FAN141をお買い求めください。
　ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。
　KX-FAN140は、本機でお使いになれません。
■当社指定品以外のインクフィルムを使うと、記録品質への悪影響や動作上の不具合、製品の故障原因となることがあります。

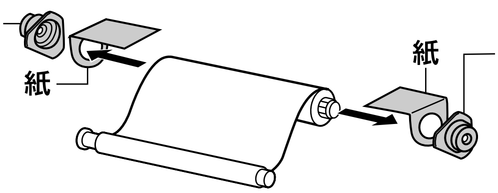
1 操作パネルを開ける
操作パネルオープンボタンを押して

2 使用済みのインクフィルムと軸を取り外す



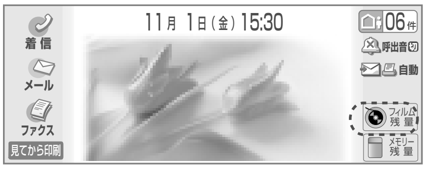
3 新しいインクフィルムを取り付ける （☞ 左ページの手順2）

●取り付ける前に左右の保護キャップと紙を取り外してください。



4 たるみを取り除き、操作パネルを閉める （☞ 左ページの手順3～4）

●両端を押さえて「カチッ」と音がするまで確実に閉める
●操作パネルを閉めて、
（インクフィルムを交換しましたか？）が表示されたら、
10秒以内に［1］（はい）を押す
●ディスプレイ右下に◉（インクフィルム残量、約150枚以下（目安））が表示されます。



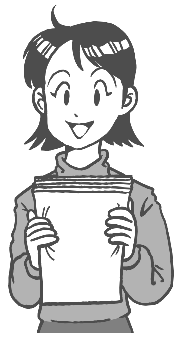
インクフィルムの破棄について

●**破棄の際は、はさみなどで切るなどして、情報の保護にお気をつけください。**
　➡ プリントした内容が白抜きで残ります。
●**インクフィルムは、使い捨てです。ご使用済のインクフィルムは「プラスチック製品」として地域条例に基づいて破棄してください。**

（お知らせ）

●**別売品のインクフィルムをセットしたのに残量表示が◉（約150枚）にならないとき**
　➡お買い上げ後すぐに別売品をセットしていませんか？一度コピーをしてから、セットし直してください。
　（お買い上げ後、はじめに添付品のインクフィルムを使用していないため、残量を正確に検知できません）
●保管は、高温・多湿・直射日光が当たる場所は、避けてください。

記録紙をセットする



受けたファクスをプリントしたり
書類をコピーするための記録紙をセットしましょう。
●セットできる枚数は、最大30枚です。

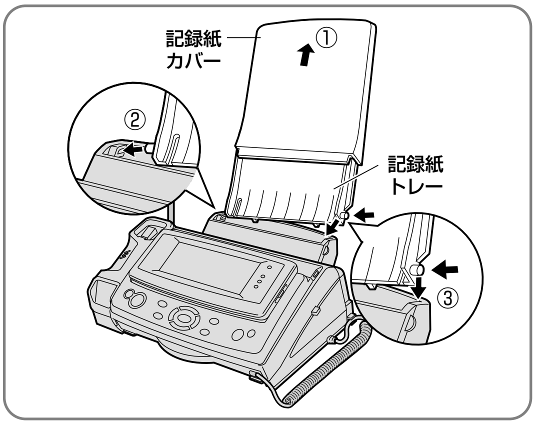
記録紙トレーのセット

1 記録紙トレーを取り付ける

①記録紙トレーに付いている、記録紙カバーを外す
➡記録紙カバーを上へスライドして引き抜く

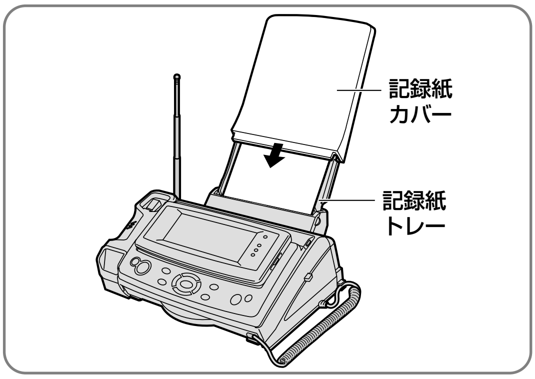
②記録紙トレーの左側凸部を穴へ入れる

③記録紙トレーの右側を押しながら右側の凸部を穴へ入れる



2 記録紙カバーを取り付ける

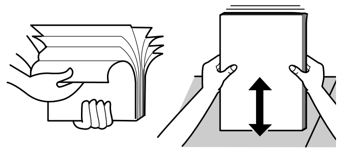
記録紙カバーを
記録紙トレーに上から
スライドして取り付ける

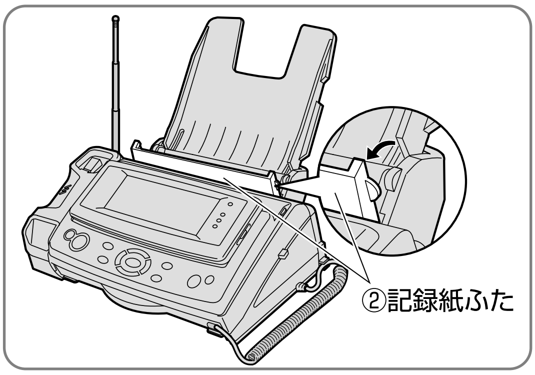


記録紙のセット

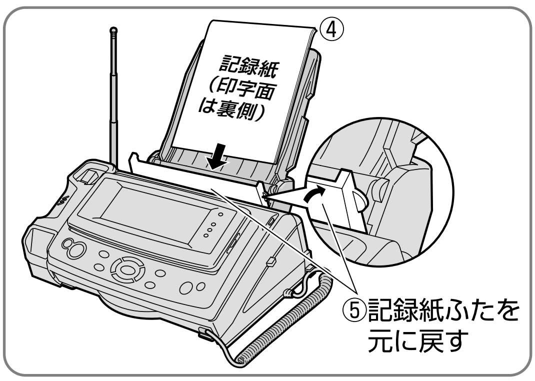
1 記録紙をセットする

①記録紙カバーを外す（上記）
②記録紙ふたを手前に引き、止まるまで開ける
③記録紙（A 4 普通紙）をさばき、まっすぐにそろえる





④記録する面をウラ向きにしてセットする
●記録紙を追加するときは、すべて取り除いてから入れ直してください。
⑤記録紙ふたを元に戻す
⑥記録紙カバーを取り付ける（上記）



使用する記録紙（普通紙）について

●記録紙はA4サイズのコピー用紙（64～75g/m²)をご利用ください。
（サイズや種類の異なる記録紙は使用できません。）

●文字かすれなど記録品質への悪影響や、動作上の不具合などを防止するために、下記の別売品の記録紙をお勧めします。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

別売品
品　名：普通紙ファクス用記録紙
サイズ：A4カット紙・1包（250枚入り）
品　番：KX-FAN150A4

紙詰まりを防止するために

●**記録紙をセットする際は、記録紙ふたを手前に引き、止まるまで開けてください。**
➡閉めたままセットすると、紙詰まりの原因になります。
●記録紙カバーを外したままにしないでください。
➡ほこりが付き、紙詰まりなどの原因になります。
●下記のような記録紙は使わないでください。
・破れているもの
・広告などの裏面
・折り目、しわのあるもの
・カールして（丸く反って）いるもの
・本機で一度片面プリントしたもの
●記録紙を追加するときは、残っている記録紙をすべて取り出し、追加する記録紙と合わせてさばいたあと、まっすぐにそろえてセットしてください。
●プリント中は、記録紙を追加しないでください。
●厚さの異なる記録紙をセットしないでください。

お願い

●**本機でプリントした記録紙の上に別の紙をのせて、文字を書かないでください。**
➡ 印字面のインクが別の紙や机などに写ります。
●**本機では記録紙の両面にプリントしないでください。**
➡ 印刷する部分にインクが付着し、汚れの原因になります。
●**本機でプリントした記録紙を、裏紙として、他のコピー機やプリンターで使わないでください。**
➡ 他の機器の故障や紙詰まりの原因になります。

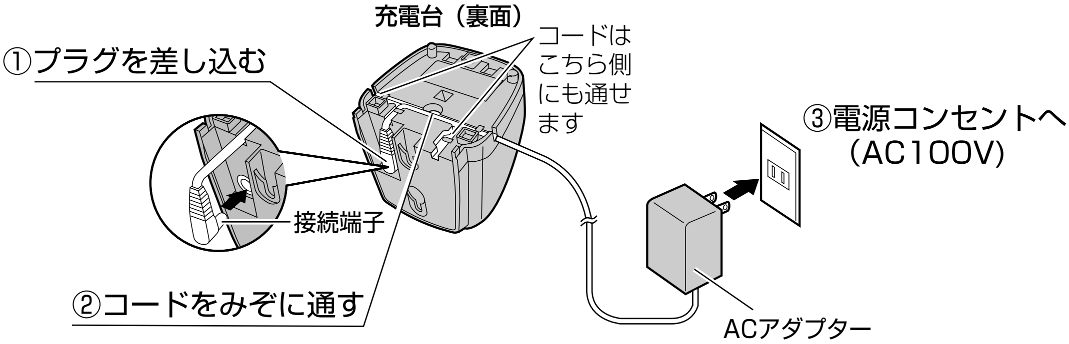
お知らせ

● [記録紙詰まり　U12] が表示されたときは、詰まった記録紙を取り除いてください。（☞ 180ページ）

子機の電池を充電する

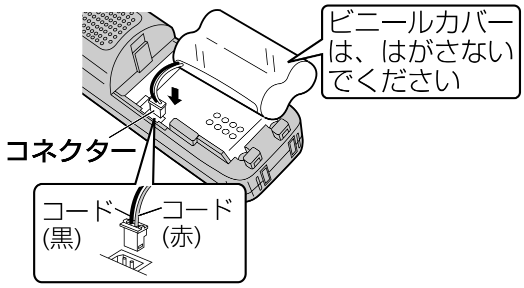
■はじめてお使いのときは、10時間以上の充電が必要です。
（充電する時間が短いと、使える時間が短くなります。）

1 付属のACアダプターを充電台に接続する



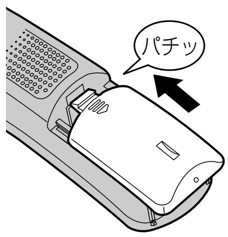
2 電池パックを入れる

①コネクターを差し込み、電池パックを入れる
●「ピッ」と鳴ったあと奥まで確実に差し込む



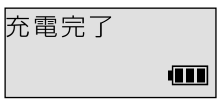


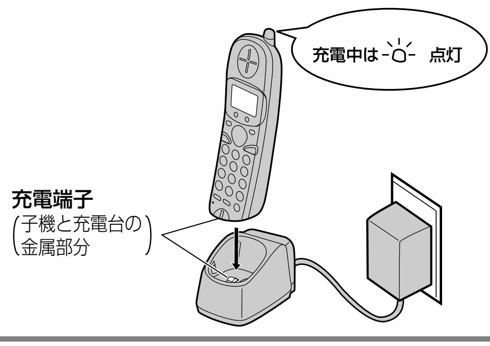
②電池カバーを閉める
●「パチッ」と音がするまで



3 充電台に置く（充電が始まる）

●充電が終わると、充電ランプが消灯し、ディスプレイに下記が表示されます。



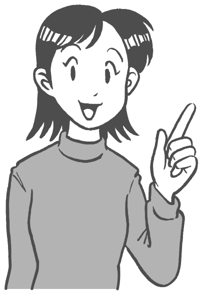


お願い

●子機充電台と電源コンセントの接続には、付属のACアダプター（極性統一形プラグ）をご使用ください。

お知らせ

●充電台は壁（柱）に掛けることもできます。（☞ 21ページ）
●子機と充電台の充電端子が当たらないと、充電できません。
●充電が終わったあと、置いたままにもできます。（充電ランプは消灯したままです）
●子機や充電台の一部が温かくなりますが、故障ではありません。
●子機を充電台に乗せていなくても、電力を消費しています。



■必ず指定品の電池パックをお買い上げの販売店にお申し付けください。
別売品／品番：KX-FAN37、仕様：ニカド電池（DC2.4V、600mAh）
■子機を充電台に置いてないときでも、電池は消耗します。充電台に置いてのご使用をおすすめします。

液晶ディスプレイの電池残量表示の見かた

約10時間充電したあとの使用時間のめやす

- **連続通話できる時間**……約7時間※
  （子機を持って通話するとき）
  ➡ スピーカーホンで通話するとき、連続通話は短くなります。
- **待受時間** ………**約150時間**※
  （充電台に置かずに一度も通話しないとき）

※ 使用環境温度が20℃のとき

すぐに充電してください。

待受時	**通話中**
● 充電して ください が表示される	● 4秒ごとに「ピッ」と警告音が鳴る （点滅）

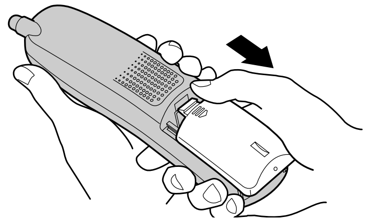
電池パックの交換

電池パックは消耗品です。

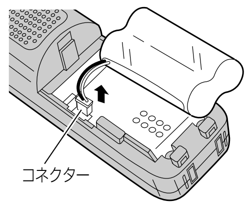
●**交換時期は**
➡ 約10時間以上充電しても、数分で通話が切れるとき。
充電台に置いても、充電できないとき。

●交換のしかた

① 電池カバーを開ける



② 古い電池パックを外す



③ 新しい電池パックを入れて、充電する（10時間以上充電）
（☞ 左ページ手順2～3）

お知らせ

- 1週間以上子機を充電台から外したり、ＡＣアダプターを抜くときは、電池パックの性能維持および電池の消耗を防ぐため、電池パックを子機から外してください。
  ➡ 再び電池パックを入れたときは、電池残量表示が になります。充電してお使いください。
  （充電のしかた☞ 左ページ）

Ni-Cd

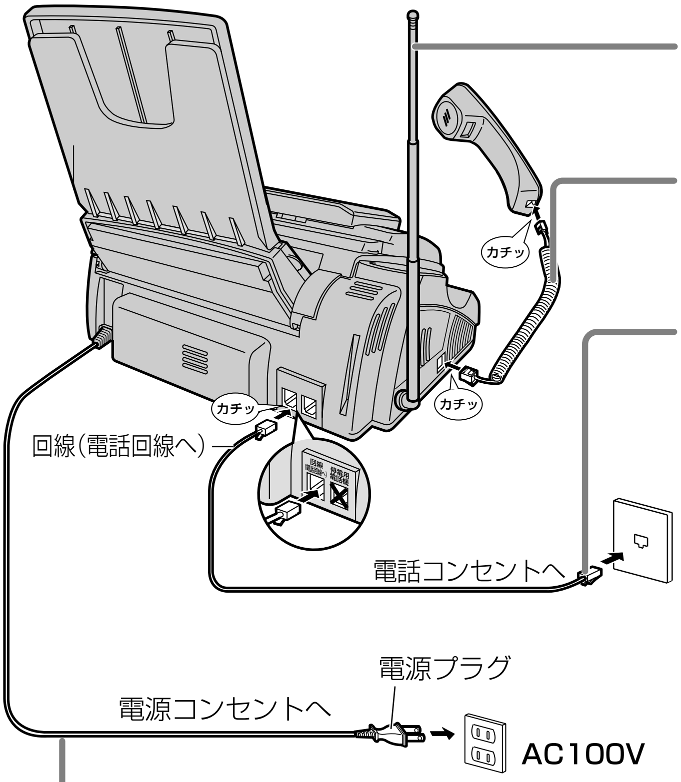
●この製品には、ニカド電池を使用しています。
●ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
●交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り出した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
●リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
➡ 製品、ニカド電池パックをご購入いただいた販売店
➡ （社）電池工業会小形二次電池再資源推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局（社）電池工業会ホームページ　http://www.baj.or.jp/
●リサイクル時のお願い
➡ 電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
➡ ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
➡ 電池パックを分解しないでください。

親機を接続する

接続のしかた

電話コンセントに接続して電源を入れると、本機が自動的に回線をチェックします。

このファクシミリを設置する場所がNTT電話局から遠距離の場合、宛先によっては通信できないことがあります。このときはお買い上げの販売店にお問い合わせください。



(アンテナは、立てて伸ばす)

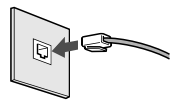
1 受話器コードを取り付ける

● 「カチッ」と音がするまで差し込む

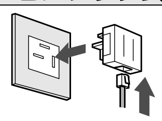
2 電話機コード（付属品）を接続する

■電話コンセントの種類

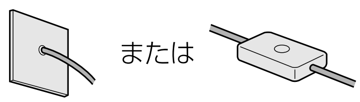
モジュラー式 ●そのままつなぐ。



3ピンプラグ式 ●アダプター（市販品）が必要。



直接配線式



●工事が必要です。
（工事には資格が必要）

3 電源を接続する（電源が入る）

●自動で電話回線のチェックが始まる。

回線をチェックして
います

終わると…

例：プッシュ回線のとき

プッシュ回線です

●チェックできなかったときは

回線チェックエラー

➡ 手動で回線の種類を設定してください。☞ 右ページ）

■ADSLに接続するとき（☞ 154ページ）
■NTTのISDN回線に接続するとき（☞ 155ページ）
■ホームテレホンに接続するとき（☞ 156ページ）
■電話機を並列接続するとき（☞ 157ページ）

➡ NTTのピンク電話の回線には接続できません。

■ドアホンに接続するとき（☞ 150ページ）

お知らせ

●電話機コードを本体に接続しないで電源を入れると、デモモードが始まります。必ず、電話機コードを本体に接続してから電源を入れてください。

手動で電話の回線を設定する

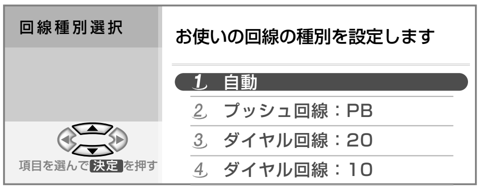
自動でのチェックができないときや、構内交換機やINS64のターミナルアダプターにつないでいるときは、手動で回線の種類を設定してください。

1 メニュー 5 2 8 押して
回線種別選択を選ぶ

2 ●電話回線の種類がわかるとき

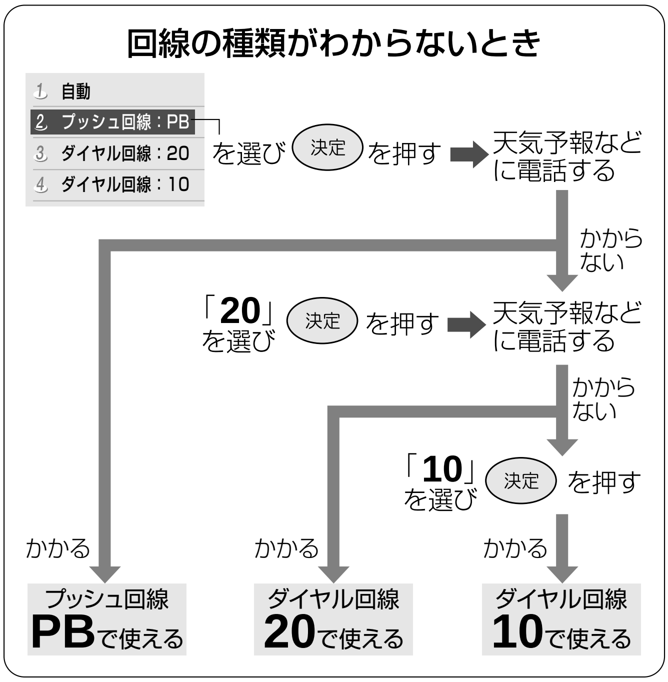
でお使いの回線を選び

決定 押す



●電話回線の種類がわからないとき ………

3 ストップ 押す



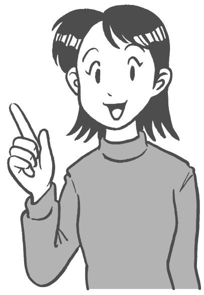
お願い

●**回線チェックを正常にするために**
➡ 電話機コードを先に接続してから、電源を接続する。
➡ 回線チェック中に、ストップボタンを押さない。
●**電話回線が変わったとき**
➡ 電源を入れ直してください。自動で回線のチェックが始まります。
➡ 回線チェックが始まらないときは、上の操作をしてください。
●**停電したときや電源コードが外れたとき**
➡ 電源が入ると自動で回線のチェックが始まります。電源を入れても電話をかけられないときは、手動で回線を設定してください。（☞ 上記）

お知らせ

●ご不明な点は、お近くのNTT東日本／NTT西日本 窓口にお問い合わせください。
●NTTのレンタル電話機が不要になった場合は、NTT東日本／NTT西日本（局番なしの116番）へご連絡ください。ご連絡された日から、「機器使用料金」は、不要となります。
●構内交換機やINS64のターミナルアダプターにつないでいるとき、通話中に相手や自分の声が響いて聞こえる。
➡ 「親機の機能番号」529「回線接続先」を"構内回線、TA"にしてください。（☞ 160ページ）

画面メニューについて



● メニュー 押すと、メニュー一覧が表示されます。
それぞれの内容は、以下の通りです。

1 メニューを表示する

メニュー 押す



2 項目を選ぶ

▲▼◀▶ 押して項目を選び

決定 押す

1 着信メモリー

- 着信した電話の一覧表を表示。 ※1
- 着信した電話の一覧表を使い、かけたい相手にダイヤルする。 ※1

2 メール ※2

1. 新規メールを作成
2. メールを受信する
3. 受信メールの一覧
4. 送信済メールの一覧
5. 未送信メールの一覧
6. 定型文の編集

3 見てから印刷

- 受けたファクスの一覧表を表示する。

※1 ナンバー・ディスプレイを利用しているときに使用できます。
※2 Lモードを利用しているときに使用できます。

4 呼出音・回数

1. 呼出音の設定
2. 呼出回数の設定
3. トールセイバー
4. [ファクス優先]再呼出回数
6. 着信鳴り分け ※1
7. メール呼出音 ※2
8. メール呼出時間 ※2
9. チャオス・サウンド設定

5 機能・設定

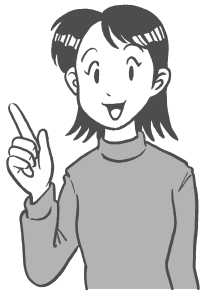
0. 時計設定
1. 基本的な設定
2. 電話回線／サービスの設定
3. 留守時の設定
4. 固定メッセージの設定
5. ファクス・コピーの設定
6. 単語登録・編集
7. リスト印刷
8. ポーリング受信
9. メッセージの録音・消去

6 ファクスの印刷切替

受信したファクスの印刷方法を設定します。

1. 見てから印刷
2. すぐに印刷

日付・時刻を登録する

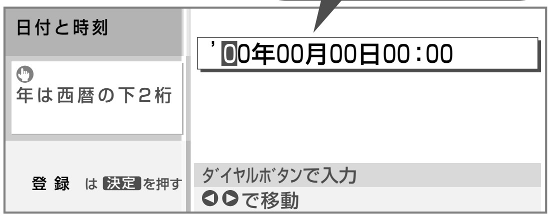


日付・時刻を登録しておくと、
親機のディスプレイに時計を表示します。

1 時計の登録を選ぶ

メニュー 押して
5 0 押す

設定画面を表示



2 年月日・時分を入れる

押して入力する

●年は、西暦の下2ケタ。
●時刻は、24時間式



（例）0 2 1 1 0 1 1 5 3 0 と入力する

（例）2002年11月1日午後3時30分

3 登録する

決定 押す

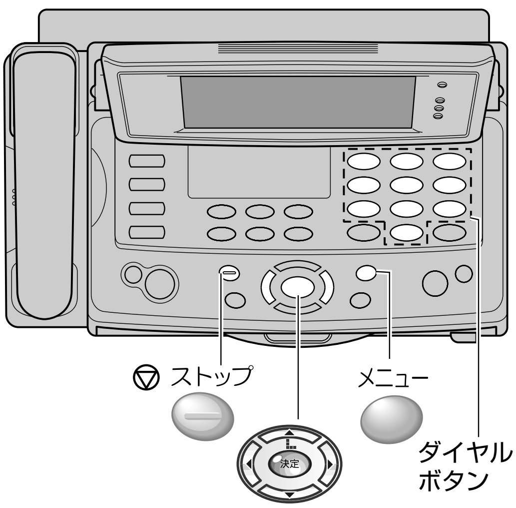
4 終了する

ストップ 押す

■**途中でやめるとき**➡ ストップ を押す。

■**年月日や時分を直したいとき**

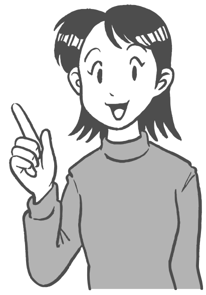
➡ で「▮（カーソル）」を間違えた数字の上に移動させてから入れ直す。



お知らせ

●時刻は1カ月で60秒前後ずれることがあります。ずれているときは、最初から入れ直してください。
●“年”は必ず「西暦」で入れてください。「平成○年」と入れると、曜日が合わなくなります。

音量を調節する



電話がかかってきたときの音量(呼出音量)、
相手の声の大きさ(受話音量)などを
親機・子機それぞれお好みで調節できます。

親機の音量調節

呼出音量

●電話がかかってきたときの音
➡ 電話をしていないときに
音量 押して、調節する
または
➡ 電話がかかってきたときに 音量 押して、調節する



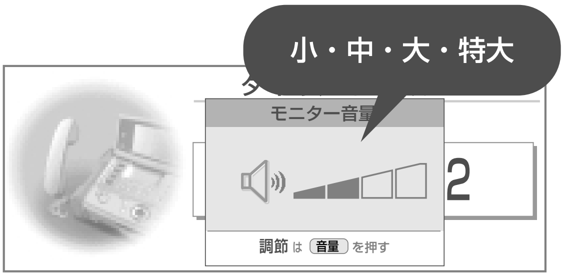
受話音量

●相手の声
➡ 電話をかけているときに
音量 押して、調節する

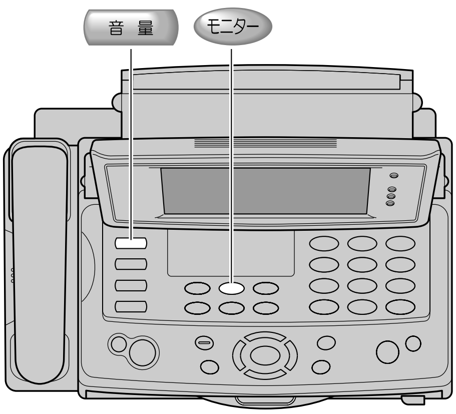


スピーカーから聞こえる音量

モニター を押したときや、
留守番電話の再生中に
スピーカーから聞こえる音を
音量 押して、調節する



●調節が終わったら モニター 押す



お知らせ

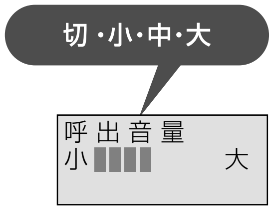
●呼出音を「切」にしていても、ドアホンからの呼び出しは、最小の呼出音量で鳴ります。

子機の音量調節

呼出音量

●電話がかかってきたときの音
➡ 電話をしていないときに
または
➡ 電話がかかってきたときに

(音量/変換) 押して、調節する



●「切」にしたいとき

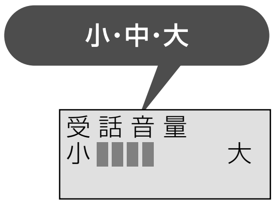
➡ 「ピピッ」と鳴るまで、(音量/変換) を押し続ける

●「切」を解除するには➡ (音量/変換) を押す

受話音量

●相手の声
➡ 電話をかけているときに

(音量/変換) 押して、調節する

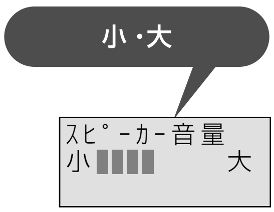


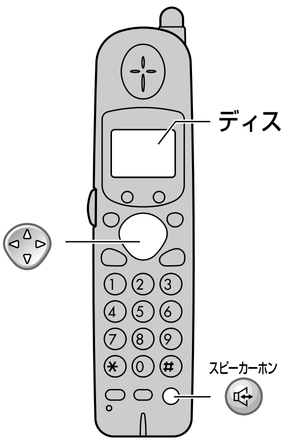
スピーカー音量

(スピーカーホン) を押したときにや、

留守番電話の再生中に
スピーカーから聞こえる音を

(音量/変換) 押して、調節する





お知らせ

●呼出音を「切」にしていても、内線からの呼び出しは、最小の呼出音量で鳴ります。
●子機の音量には、「特大」はありません。

呼出音を変更する

電話がかかってきたときの音を変えられます。

●親機 ➡ 「ベル」「メロディ」「チャオス・サウンド」を選べます。

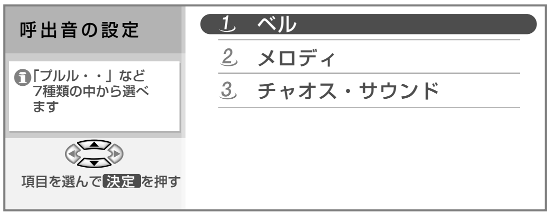
●子機 ➡ 「ベル」「メロディ」を選べます。

親機

1 呼出音の設定を選ぶ

メニュー 押し

4 1 押す

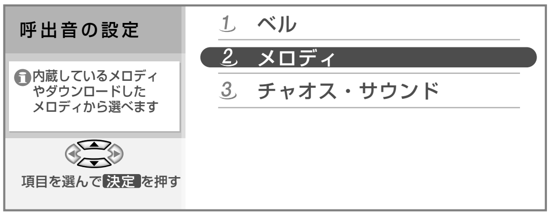


2 呼出音の種類を選ぶ

押して

呼出音の種類選び、

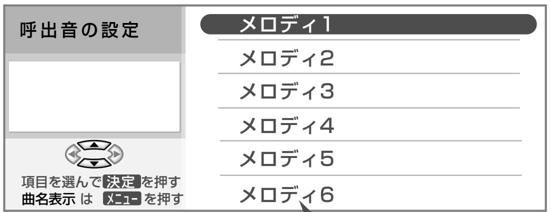
決定 押す



3 呼出音を選ぶ

押して

呼出音を選ぶ（☞ 下表）



曲名を知りたいときは メニュー 押す

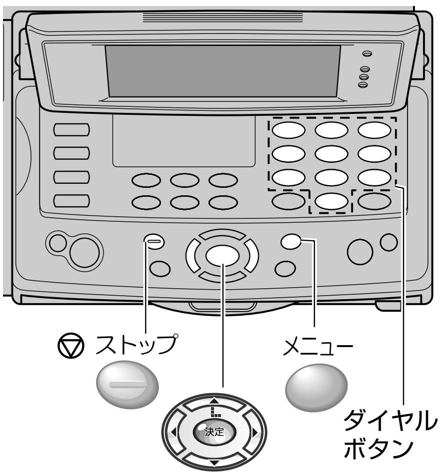
4 登録する

決定 押す

■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

お知らせ

●ドアホンや子機から呼び出されたときの呼出音は変更できません。

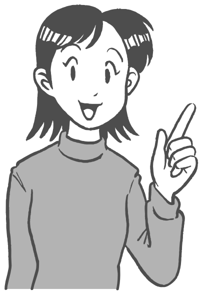


親機の呼出音の種類　（お買い上げ時の設定：ベル「1」）

種類		曲名
ベル	1〜7	（それぞれ異なるベルが鳴ります）
メロディ	メロディ1	ラデツキー行進曲
	メロディ2	ボレロ
	メロディ3	エンターティナー
	メロディ4	別れの曲
	メロディ5〜9	Lモードを利用して本機にダウンロードした着信メロディ（☞ 138ページ）を選べます
チャオス・サウンド		自動作成の異なった呼出音が鳴ります

© 2002 M-ZoNE

●お買い上げ時、メロディ5〜9には、「ラデツキー行進曲」が登録されています。



チャオス・サウンド（親機のみ）を選ぶと……
日付から呼出音を自動作成します。
ナンバー・ディスプレイ利用しているときは、
かけてきた相手の電話番号で､呼出音を自動作成することができます。
●電話番号で鳴らすか、日付で鳴らすか設定ができます。
「親機の機能番号49　チャオス・サウンド設定」
（☞ 160ページ）

子機

1 メニューを表示する

機能 F1 押し

押して、「呼出音設定」選び、

決定 F1 押す

オフフック応答
呼出音設定
キー確認音

呼出音を選ぶ（下表）

2 呼出音の種類を選ぶ

変更 F1 押し

押して呼出音の種類を選び、

決定 F1 押す

呼出音
メロディ
ベル

3 呼出音を選ぶ

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⓪ 押し、呼出音の番号を入力し、

登録 F1 押す（☞ 下表）

メロディ=2
ボレロ
[1-4]を押す

⬇

登録しました

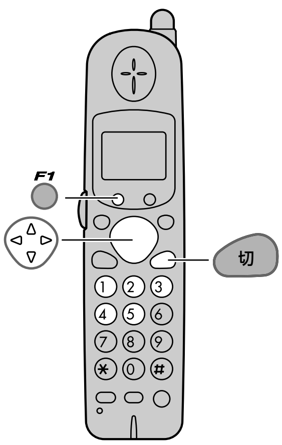
4 終わる

切 押す

■途中でやめるとき ➡ 切 押す

お知らせ

●ドアホンや内線から呼び出されたときの呼出音は変更できません。
●子機のメロディは、単音で再生します。



子機の呼出音の種類　　　（お買い上げ時の設定：ベル「1」）

種類		曲名
ベル	ダイヤルボタン ① ～ ⑤	（それぞれ異なるベルが鳴ります）
メロディ	①	ラデツキー行進曲
	②	ボレロ
	③	エンターティナー
	④	別れの曲

© 2002 M-ZoNE

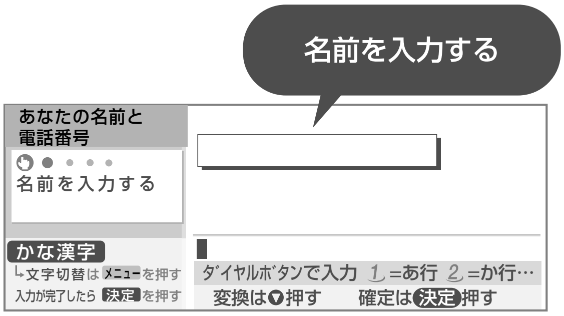
あなたの名前と電話番号を登録する

登録した名前（発信元）や電話番号は、ファクスを送ると、相手の記録紙の先端にプリントされます。電話番号は、相手のファクスのディスプレイに表示されます。
●相手に名前や電話番号を知られたくないときは ➡ 手順2～4で、登録をしないでください。

1 名前と電話番号の登録を選ぶ

メニュー 押して

5 1 1 押す



2 あなたの名前を登録する

① 押して文字を入力する

●全角8文字、半角16文字まで
●文字入力のしかた（☞38ページ）
●まちがえたとき ➡ クリアー 押す

（例）まつだ（松田）

ま	つ	た		゛
7	4	▶	4	＊
1回	3回	1回	1回	1回

② 押して漢字に変換する

●「松田」が出るまで押す。



③ 変換したい漢字がでたら

決定 押す

④ 決定 押す

3 フリガナを確認する

フリガナを確認し

決定 押す

●手順2で入力した文字のフリガナが表示されます。
●フリガナを直したいときは、
➡ クリアー 押す
（半角カタカナ・英数字で最大16文字まで）

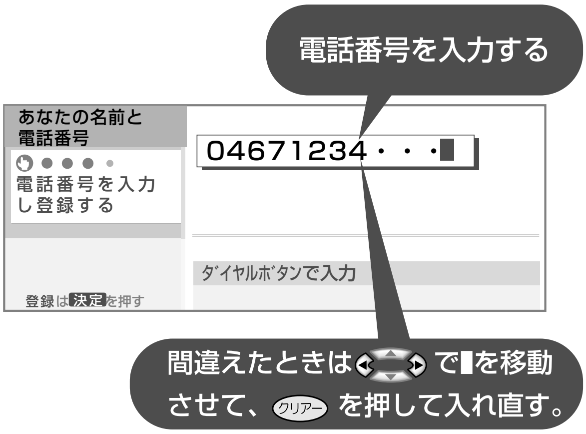


4 電話番号を登録する

1〜0（ダイヤルボタン） 押して入力し

決定 押す

●最大20ケタ。



5 終了する

ストップ 押す

■途中でやめるときは ➡ ストップ 押す。

こんなときは

■スペースを入れるとき

➡ を押して「■カーソル」を右に動かす。

（カタカナ・英数字 ➡ モニター を押しても入る）

■濁点や半濁点を入れるとき

➡（例）「ば」や「ぱ」を入れる。

6 を押す→ ＊ を押す→ ＊ を押す

「は」　「ば」　「ぱ」

■「あい」など同じボタンで続けるとき

➡ 1 を押す→ を押す→ 1 1 を押す

「あ」　■（カーソル）を移動　「い」

■「まつだ」の「まつ」だけ漢字変換したいとき

➡ ①「まつだ」を入れて を押す。

松田

② を押して「まつ」を選ぶ。

まつだ

③ を押して変換する。

待つ打

修正・削除したいとき

■登録した名前や電話番号を削除したいときは

➡ 手順2〜4で クリアー を押し、文字（数字）を全て消す。

■手順2、4で名前や電話番号を変更したいときは

➡ ① で「■」を間違えた文字や数字の上に移動させ、

② クリアー を押して入れ直す。

■修正したいとき

➡ ① を押して「■カーソル」を間違えた文字の上に移動させる。

② クリアー を押して文字を消し、入力し直す。

■削除したいとき

➡ クリアー を押して文字をすべて消す。

お知らせ

●相手も当社のファクスを使っていれば、送受信のとき電話番号の代わりに「フリガナ」がディスプレイに表示されます。（一部表示しない場合もあります）

文字入力のしかた

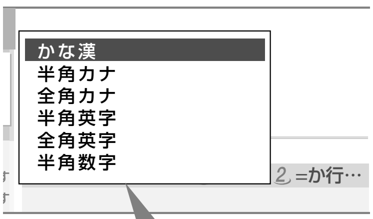
親機の入力

「あなたのお名前と電話番号の登録」(☞36ページ）や「単語を登録する」（☞42ページ）「電話帳に登録する」（☞ 56ページ）などに名前を入れるとき、次のように操作してください。

まず、入力モードを選ぶ

(メニュー) 押し (上下左右) 押して選び

(決定) 押して決定



(メニュー) 押して、
入力モードを選ぶ
入力モードの種類は…
・かな漢
・半角カナ／全角カナ
・半角英字／全角英字
・半角数字／全角数字
から (上下) 押して選びます。

→ ひらがな ／ 漢　字 ／ カタカナ ／ 英・数字

文字を入力する

ひらがな・漢字

(例)まつだ
ま (7) を1回押す
つ (4) を3回押す
(右) を押して
だ (4) を1回押す
(＊) を1回押す

カタカナ

(例)マツダ
マ (7) を1回押す
ツ (4) を3回押す
(右) を押して
ダ (4) を1回押す
(＊) を1回押す

英・数字

(例)英字でPANA
P (7) を1回押す
A (2) を1回
N (6) を2回
A (2) を1回

(例)数字で123
1 (1) を1回
2 (2) を1回
3 (3) を1回

文字列一覧表

ダイヤルボタン	ひらがな										カタカナ										英字												数字
1	あ	い	う	え	お	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	@	.	_	−	&	$	¥	%	＋	=	￣	^	1
2	か	き	く	け	こ						カ	キ	ク	ケ	コ						A	B	C	a	b	c							2
3	さ	し	す	せ	そ						サ	シ	ス	セ	ソ						D	E	F	d	e	f							3
4	た	ち	つ	て	と	っ					タ	チ	ツ	テ	ト	ッ					G	H	I	g	h	i							4
5	な	に	ぬ	ね	の						ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ						J	K	L	j	k	l							5
6	は	ひ	ふ	へ	ほ						ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ						M	N	O	m	n	o							6
7	ま	み	む	め	も						マ	ミ	ム	メ	モ						P	Q	R	S	p	q	r	s					7
8	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ					ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ					T	U	V	t	u	v							8
9	ら	り	る	れ	ろ						ラ	リ	ル	レ	ロ						W	X	Y	Z	w	x	y	z					9
0	わ	を	ん	ー	！	？	、	。	・		ワ	ヲ	ン	ー	！	？	、	。	・		!	?	／	＊	#	,	;	:	|	'	"		0
	「	」									「	」									(	)	[	]	{	}	〈	〉					
＊	゛（濁点）				゜（半濁点）						゛（濁点）				゜（半濁点）																		

●英字で、~（チルダ）を入れるときは、￣（上線）を選んでください。

漢字変換する

変換したい漢字が出るまで

（◀▲▼▶）を押す

確定する

（決定）

押す

こんなときは

■スペースを入れるとき

➡ （◀▶）を押して「■カーソル」を右に動かす。

（カタカナ・英数字 ➡ （モニター）を押しても入る）

■濁点や半濁点を入れるとき

➡ （例）「ば」や「ぱ」を入れる。

（6 は MNO）を押す→（＊ トーン）を押す→（＊ トーン）を押す

「は」　「ば」　「ぱ」

■「あい」など同じボタンで続けるとき

➡ （1 あ）を押す→（◀▶）を押す→（1 あ）（1 あ）を押す

「あ」　■（カーソル）を移動　「い」

■「まつだ」の「まつ」だけ漢字変換したいとき

➡ ①「まつだ」を入れて（▼）を押す。

松田

② （◀）を押して「まつ」を選ぶ。

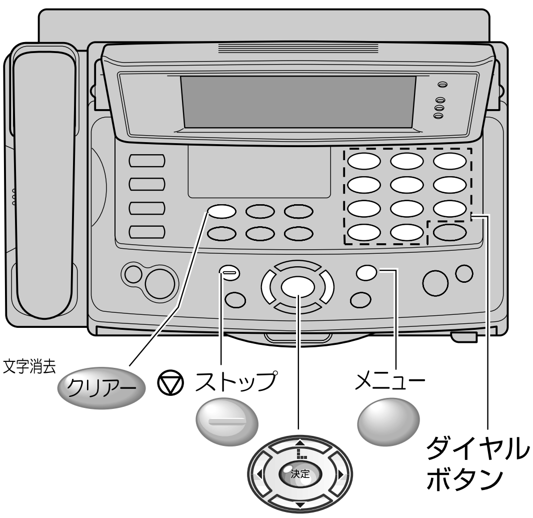
まつだ

③ （▼）を押して変換する。

待つ打

準備

文字入力のしかた（親機の入力）



修正・削除したいとき

■文字を追加したいとき

➡ ①文字の次に「■カーソル」を移動させる。

②文字を入力する。

■修正したいとき

➡ ① （◀▶）を押して「■カーソル」を間違えた文字の上に移動させる。

② （クリアー）を押して文字を消し、入力し直す。

■削除したいとき

➡ ①文字に「■カーソル」を移動させる

② （クリアー）を押す。

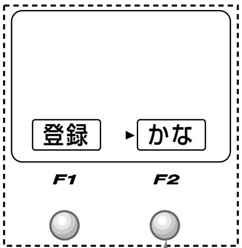
文字入力のしかた

子機の入力

「電話帳の登録」（☞ 58ページ）で名前を入れるとき、次のように操作してください。

まず、入力モードを選ぶ

かな F2 押して、文字の種類を選ぶ



かな F2 押して、入力モードを選ぶ
（押すごとに切り替わる）

入力モードの種類は…
- かな
- カナ
- 半角英字／英
- 半角数字／数

- ひらがな
- 漢　字
- カタカナ
- 英・数字

文字を入力する

（例）まつだ
- ま 7 を1回押す
- つ 4 を3回
- （カーソルキー）
- だ 4 を1回
- ＊ を1回

（例）マツダ
- マ 7 を1回押す
- ツ 4 を3回
- （カーソルキー）
- ダ 4 を1回
- ＊ を1回

（例）英字でPANA
- P 7 を1回押す
- A 2 を1回
- N 6 を2回
- A 2 を1回

（例）数字で123
- 1 1 を1回
- 2 2 を1回
- 3 3 を1回

文字列一覧表

ダイヤルボタン	ひらがな									
1	あ	い	う	え	お	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
2	か	き	く	け	こ					
3	さ	し	す	せ	そ					
4	た	ち	つ	て	と	っ				
5	な	に	ぬ	ね	の					
6	は	ひ	ふ	へ	ほ					
7	ま	み	む	め	も					
8	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ				
9	ら	り	る	れ	ろ					
0	わ	を	ん	ー	！	？	（	）		
＊	゛（濁点）゜（半濁点）　、　。									

ダイヤルボタン	カタカナ									
1	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ
2	カ	キ	ク	ケ	コ					
3	サ	シ	ス	セ	ソ					
4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ				
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ					
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ					
7	マ	ミ	ム	メ	モ					
8	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ				
9	ラ	リ	ル	レ	ロ					
0	ワ	ヲ	ン	ー	！	？	（	）		
＊	゛（濁点）゜（半濁点）　、　。									

ダイヤルボタン	英字												数字
1	@	.	_	−	&	$	¥	%	＋	=	~	^	1
2	A	B	C	a	b	c							2
3	D	E	F	d	e	f							3
4	G	H	I	g	h	i							4
5	J	K	L	j	k	l							5
6	M	N	O	m	n	o							6
7	P	Q	R	S	p	q	r	s					7
8	T	U	V	t	u	v							8
9	W	X	Y	Z	w	x	y	z					9
0	!	?	／	−	＊	#	,	;	:	｜	·		0
	'	"	(	)	[	]	{	}	〈	〉	「	」	
＊	、　。												

漢字変換する	確定する
変換したい漢字が出るまで ◁△▷▽ を押す	決定 F1 押す

こんなときは

■スペースを入れるとき
➡ 保留を押す

■濁点や半濁点を入れるとき
（例）「ば」や「ぱ」
➡ 6 を押す→ ＊ を押す→ ＊ を押す
「は」　「ば」　「ぱ」

■「あい」など同じボタンの文字を入れるとき
➡ 1 を押す→ ◁△▷▽ を押す→ 1 1
「あ」　■（カーソル)を移動　「い」

■「まつだ」の「まつ」だけ漢字変換したいとき
➡ ①「まつだ」を入れて ◁△▷▽ を押す。

松田

② クリアー内線 押して変換中の漢字をひらがなに戻す。

まつだ

③ ◁△▷▽ で■（カーソル)を変換する最後の文字に移動する。

まつだ

④ ◁△▷▽ を押して変換する。

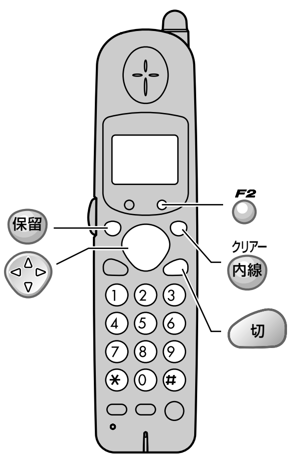
松 だ

修正・削除したいとき

■文字を追加したいとき
➡ ①文字の次に「■カーソル」を移動させる
②文字を入力する

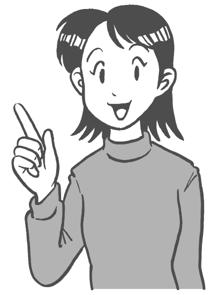
■修正したいとき
➡ ①文字に「■カーソル」を間違えた文字の上に移動させる
② クリアー内線 を押して消し、文字を入れ直す

■削除したいとき
➡ ①文字に「■カーソル」を移動させる
② クリアー内線 を押す



準備
文字入力のしかた（子機の入力）

単語を登録する



変換されにくい単語やよく使う文章などを、あらかじめ登録しておくと、入力・変換のときの便利です。

●登録できる文字数は10文字、最大30件まで登録できます。

1 単語登録を選ぶ

メニュー 押して

5 な JKL　6 は MNO　押す



2 単語登録を表示させる

決定 押す

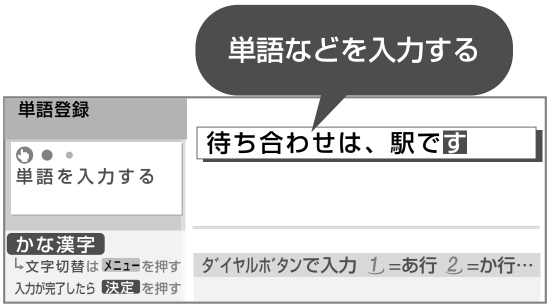


3 単語・文章を入力する（最大30件）

押して入力し

決定 押す

●登録できる文字数全角10文字
●文字入力のしかた（☞38ページ）

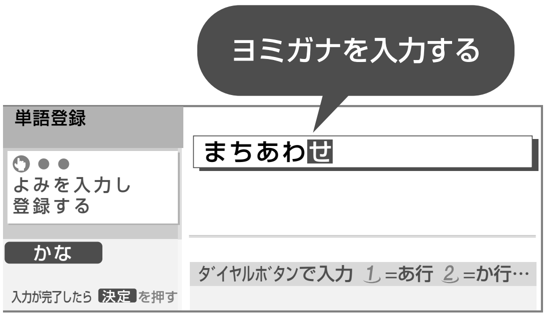


4 よみがなを入力する

押して入力し

決定 押す

●全角ひらがな10文字
（記号は入力できません）
●文字の入れかた（☞38ページ）



（お知らせ）

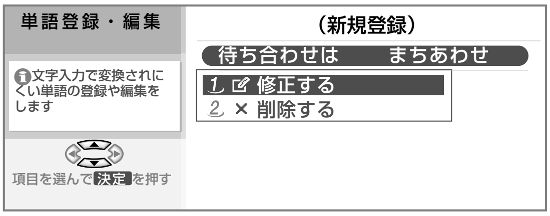
●例として、「待ち合わせは、駅です」という文章を「まちあわせ」というよみがなで登録する方法を記載してあります。

単語を修正・削除する

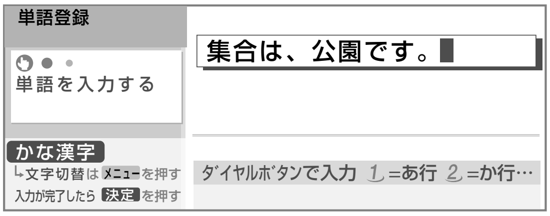
登録した単語などを修正・削除します。
●単語やヨミガナを10文字で登録したとき、6文字を超える部分は、画面に表示されません。
登録した内容を確認したいときは、“修正”を選び、内容を確認してください。

修正するには

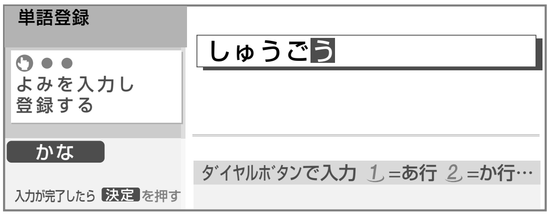
1. （メニュー）（5）（6）押す
2. 修正する単語を（◀▲▼▶）押して選び、（決定）押す



3. （1）（修正する）押す
4. （クリアー）押して文字を消し、新しい単語を入力し、（決定）押す



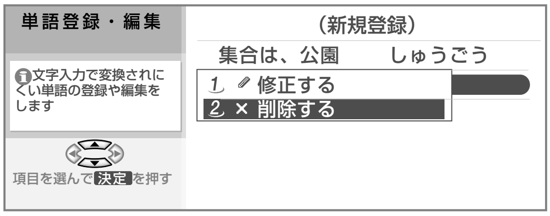
5. （クリアー）を押して文字を消し、よみがなを修正し、（決定）押す



■終わるとき ➡ （ストップ）押す

削除するには

1. （メニュー）（5）（6）押す
2. 削除する単語を（◀▲▼▶）押して選び、（決定）押す



3. （2）（削除）押す

■削除するとき ➡ （決定）押す

■取り消すとき

➡（◀▲▼▶）押して“いいえ”を選んで（決定）押す

■終わるとき ➡ （ストップ）押す

電話をかける／受ける



電話をかけるには、2つの方法があります。

●**受話器や子機を持ってかける**

●**受話器を取らないでかけたり、子機はスピーカーホンを使ってかける**

親機

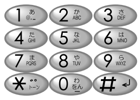
電話をかけるとき

1 受話器を取る

受話器を取って



2 ダイヤルする



押して、

相手が出たら話す

■終わったら
➡ 受話器を戻す。



電話を受けるとき

1 受話器を取る

呼出音が鳴ったら
受話器を取って話す



■終わったら
➡ 受話器を戻す。

■受話器を取らないでかけるには ➡ ①(モニター)を押してダイヤルする。
②相手が出たら、受話器を取って話す。

■ダイヤルしてから受話器を取る ➡ ①ダイヤルする。
②受話器を取って、相手が出たら話す。

■通話中に待ってもらうには(保留) ➡ ①通話中に(保留)押す。
(相手には保留メロディ「ピアノソナタ」が流れます) ②通話に戻るときは、もう一度(保留)を押す。

■最後にかけた相手にもう一度かけるには(再ダイヤル) ➡ 受話器を取ってから(再ダイヤル)を押す。

お知らせ

●プリント中や子機（親機）使用中は、電話はかけられません。

●呼出音の大きさ・種類は、変更できます。(☞32、34ページ)

●**呼出音が鳴らないようにしている場合**
➡ディスプレイに「電話に出てください」と表示されたら、受話器を取って話す。

●ナンバー・ディスプレイをお使いの方は…（☞108ページ）

●ダイヤル回線をお使いの方が、プッシュ信号を使いたい場合は
➡ (＊トーン) を押す。(ディスプレイには“T”を表示)

子機

電話をかけるとき

1 子機を取る

充電台から子機を取って、外線 押す

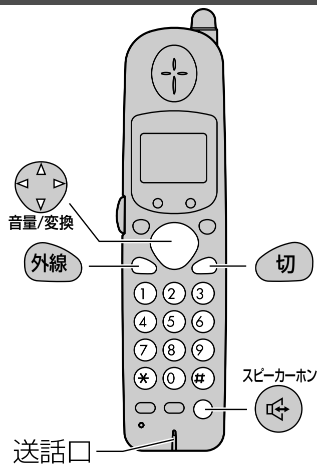
■スピーカーホンを使うときは

➡ スピーカーホン 押す

2 ダイヤルする

1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 # **押して、相手が出たら話す**

■話が終わったら ➡ 切 押して充電台に置く。



電話を受けるとき

1 子機を取る

呼出音が鳴ったら…、充電台から子機を取って、相手と話す

●充電台に置いていないときは 外線 押す。

●スピーカーホンを使うときは スピーカーホン を押す

●呼出音が鳴っている間は 外線 が点滅する。

●通話中は、ディスプレイのバックライトは消灯する。

■話が終わったら ➡ 切 押して充電台に置く。

■通話中に待ってもらうには（保留） ➡ ① 通話中に 着信メモリー 保留 押す

② 通話に戻るには 着信メモリー 保留 または 外線 押す。

■最後にかけた相手にもう一度かけるには（再ダイヤル） ➡ 子機を取り、外線 押し、再ダイヤル 押す。

お知らせ

●電話を受けたときに「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないときはファクスが送られてきています。

➡ （親機） ファクス スタート を押す。（子機） ファクス めざまし を押す。

●エニーキーアンサー ➡ 子機を充電台に置いていなかったときは 切 、 以外のどのキーを押しても電話を受けられます。また、外線 、スピーカーホン 以外のキーを受け付けないようにできます。（☞162ページ）

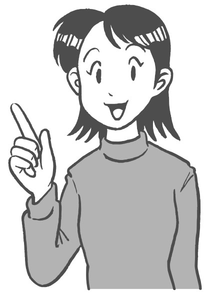
●オフフック応答 ➡ 充電台から子機を取るだけで電話に出られます。

また、外線 または クリアー 内線 押してから話すようにもできます。（☞162ページ）

電話 電話をかける／受ける

同じ相手にもう一度かける

再ダイヤル



かけた電話番号を親機5件、子機10件それぞれ新しい順に記憶しています。
再ダイヤルを使うと、電話帳に登録したりすることができます。

親機

再ダイヤル → (▲▼◀▶) 相手を選び

- ●電話をかける。 → 受話器を取る
- ●電話帳に登録する。 → メニュー → 1 → 56ページ手順２へ
- ●表示中の相手だけ消す。 → メニュー → 2 → 決定 「はい」選ぶ
- ●メモリーをすべて消す。 → メニュー → 3 → 決定 「はい」選ぶ

■途中でやめるとき➡ ストップ を押す。

子機

再ダイヤル → (▲▼◀▶) 相手を選び

- ●電話をかける。 → 外線 または スピーカーホン 押す
- ●電話帳に登録する。 → 登録 F1 → 58ページ手順２へ
- ●表示中の相手だけ消去する。 → 消去 F2 → はい F1 → 切 押す（終わったら）
  - ●続けて消去するとき
    ➡ (▲▼◀▶) を押して相手を選び、消去をくり返す。

■途中でやめるとき➡ 切 を押す。

お知らせ

● (▲▼◀▶) を押すと発信した日付の古いデータから新しいデータの順に表示されます。

電話をかけるときの機能

海外へかける

構内交換機に接続しているとき

海外へかける

海外へ電話をかける場合は、受話器を取って、下記のようにダイヤルしてください。

■マイライン・マイラインプラスに登録されている場合

（例：アメリカの123－456－78××へかける）

010　－　1　－　123　－　456　－　78××

（国際電話を示す番号）（相手国あるいは地域番号 アメリカは「1」）（相手の市外局番と電話番号）

■マイライン・マイラインプラスに登録されていない場合

（例：アメリカの123－456－78××へかける）

00XY　－　010　－　1　－　123　－　456　－　78××

（電話会社の国際電話識別番号）（国際電話を示す番号）（相手国あるいは地域番号 アメリカは「1」）（相手の市外局番と電話番号）

■電話がかかりにくいとき ➡ 国際識別番号のあとに ポーズ 再ダイヤル を押す。

お知らせ

●電話会社によって通話可能な国や地域などが異なりますのでご注意ください。

●相手国あるいは地域番号、国際通話などについては、各電話会社までお問い合わせください。

電話会社	識別番号	お問い合わせ先（通話料金無料）
KDDI株式会社	001	局番なしの0057
NTTコミュニケーションズ	0033	フリーダイヤル 0120-506506
日本テレコム株式会社	0041	フリーコール 0088-41
ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC株式会社（C＆WIDC)	0061	フリーダイヤル 0120-03-0061
MCI ワールドコム・ジャパン	0071	フリーダイヤル 0120-61-0071
ドイツテレコム・ジャパン	0080	フリーダイヤル 0120-668-666
フュージョン・コミュニケーションズ	0038	フリーコール 0037-100

構内交換機に接続しているとき（ポーズ）

外線発信番号のあとにポーズ（空白時間3秒）を入れると、相手につながりやすくなります。

親機

受話器を取って（内線発信音が聞こえる）外線発信番号を押す ➡ ポーズ 再ダイヤル ➡ ダイヤルボタン

子機

外線 押す（内線発信音が聞こえる）外線発信番号を押す ➡ ポーズ F2 押して、ダイヤルする

■電話帳に登録するときは ➡ 外線発信番号のあとに、親機 ポーズ 再ダイヤル 、子機 ポーズ F2 を押し、電話番号を入れる。

親機や子機を呼び出す

内線通話



親機と子機とで、内線通話ができます。
子機が2台以上のとき、子機と子機でも通話ができます。（☞ 64ページ）

親機から子機へ

1 子機を呼び出す

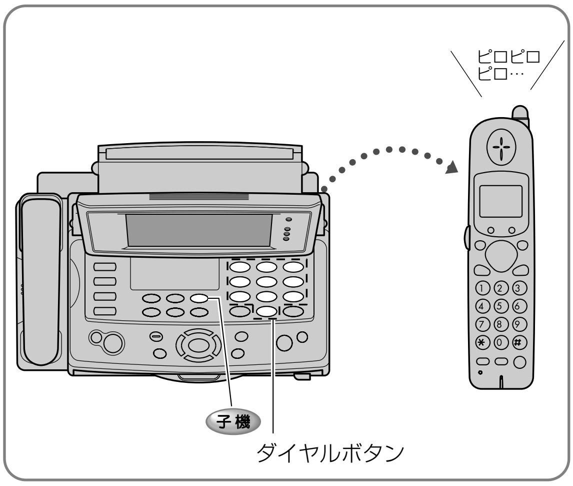
受話器を取る

■子機が1台の場合
➡ 子機 押す。
■子機が2台以上の場合
➡ 子機 +子機の内線番号
（1 ～ 4）

2 子機と話す

相手が出たら話をする

■終わったら
➡ 受話器を戻す。



子機から親機（別の子機）へ

1 親機を呼び出す

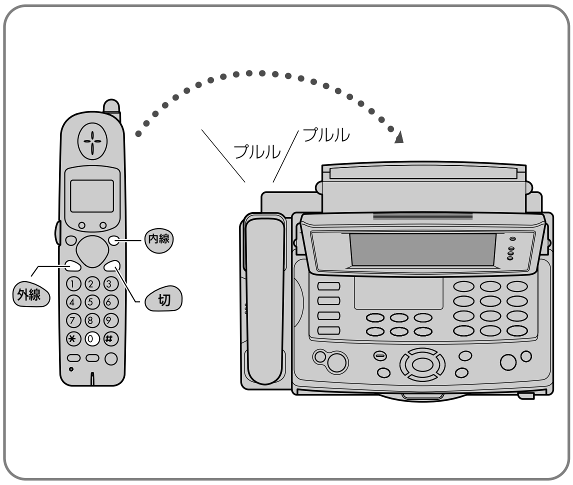
子機を取る

■子機が1台の場合➡ 内線 押す。
■子機が2台以上の場合
●親機を呼ぶ➡ 内線 ＋ 0
●子機を呼ぶ
➡ 内線 +子機の内線番号
（1 ～ 4）

2 親機と話す

相手が出たら話をする

■話が終わったら
➡ 切 押し、充電台に戻す。

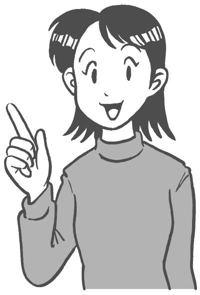


お知らせ

- **親機から呼び出されたときに、子機を充電台に置いていなかったら** ➡ 子機で出るときに、内線 を押す。
- **内線通話中に「ププッ…ププッ」が聞こえたとき。電話がかかってきています。**
  電話に出るには（内線通話は切れます）
  ➡ （親機）受話器を戻し、再度、受話器を取る。（子機） 切 を押して、外線 を押す。
- **親機から子機（または、子機から親機）を呼出中に電話がかかってきたら（内線通話は切れます）**
  ➡ （親機）受話器を戻して、再度、受話器を取る。（子機）呼出音が鳴ったら、外線 を押す。
- 子機を増設しているときやドアホンを接続している場合…（☞ 148、151ページ）
- 子機が2台以上の場合、子機 ＋ ＊ で呼び出せます。

電話をまわす

保留転送



親機で受けた電話を子機にまわしたり、子機で受けた電話を親機にまわしたりできます。子機が2台以上のときは、子機で受けた電話を別の子機にまわすこともできます。

親機で受けた電話を子機へ

1 通話中に **子機を呼び出す**

外の相手と親機が通話中に

■子機が1台の場合➡ 子機 押す。

■子機が2台以上の場合

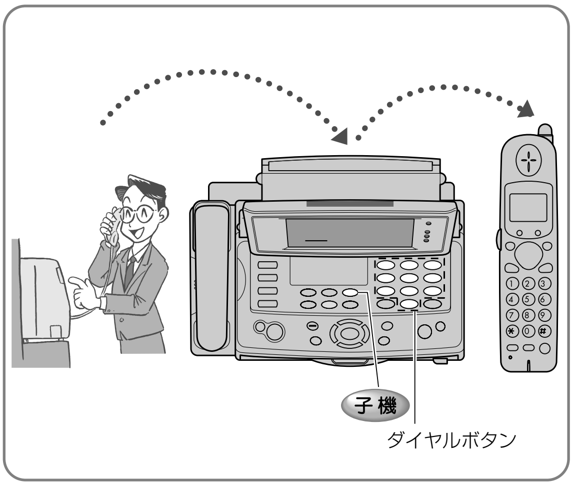
➡ 子機 +子機の内線番号

（1 〜 4）

2 親機を切る

子機が出たら電話をまわすことを伝えて受話器を戻す

●外の相手と子機が通話ができる。



子機で受けた電話を親機（別の子機）へ

1 通話中に **親機**（別の子機）**を呼び出す**

外の相手と子機が通話中に

■子機が1台の場合➡ クリアー 内線 押す。

■子機が2台以上の場合

●親機を呼ぶ➡ クリアー 内線 ＋ 0

●子機を呼ぶ

➡ クリアー 内線 ＋子機の内線番号

（1 〜 4）

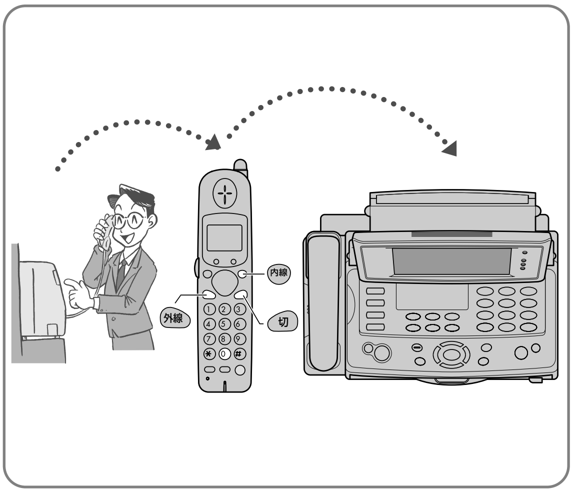
2 子機を切る

電話をまわすことを伝えて充電台に戻す

または 切 **押す**

●外の相手と親機、または別の子機と話ができる。

■子機と子機で話すとき➡（☞ 64ページ）



お知らせ

●親機から転送されたときに、子機を充電台に置いていなかったら ➡ 子機で出るときに、クリアー 内線 を押す。

●まわすのを中断し、電話に出るには ➡（親機）受話器を戻して、再度、受話器を取る。（子機）外線 を押す。

親機、子機と外の相手の 3人で話す

（3者通話）

親機と子機と外の相手の3人が同時に話せます。



親機が外の相手と通話中に、3者通話にする

1 子機を呼び出す

外の相手と通話中に

■子機が1台の合計

（子機）押す

➡ 外の相手との通話が保留になる

■子機が2台以上やドアホンを接続している場合

① （子機）押す

➡ 外の相手との通話が保留になる

②子機の内線番号

（1 あ @.-）～（4 た GHI） 押す



2 3人で話すことを伝える

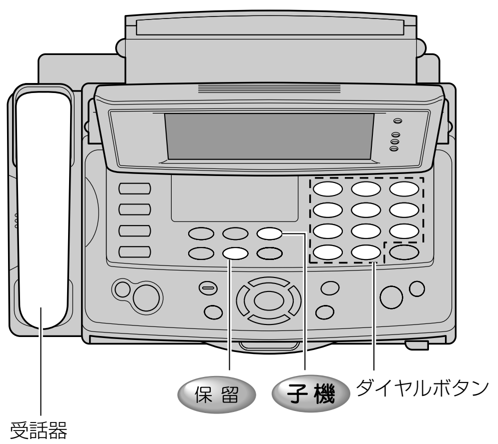
子機が出たら 3人で話すことを伝える

3 3人で話す

（保留）押す

➡ 3人で話せる





子機が外の相手と通話中に、3者通話にする

1 親機を呼び出す

外の相手と通話中に

■子機が1台の場合

内線 **押す**（外線 点滅）

➡ 外の相手との通話が保留になる

保留中
内線呼出

■子機が2台以上やドアホンを接続している場合

① 内線 **押す**（外線 点滅）

➡ 外の相手との通話が保留になる

②親機の内線番号 0 押す

保留中
内線番号？

2 3人で話すことを伝える

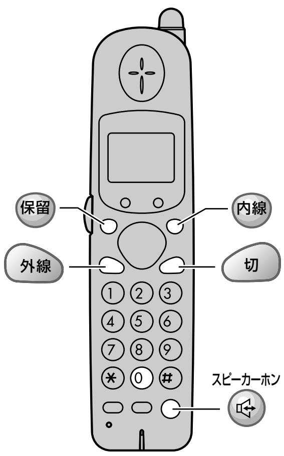
親機が出たら3人で話すことを伝える

3 3人で話す

保留 **押す**

➡ 3人で話せる

3者通話中



お知らせ

●**3者通話のときに、ドアホン着信があると…**

➡ 外線は保留になり、親機と子機は呼出音が鳴ります。

ドアホンに出るには、
（親機）受話器を戻して、再度取る。（子機）切 を押して、内線 を押す。

通話に戻るには、
（親機）受話器を戻して、再度取る。（子機）切 を押して、内線 を押す。
手順1からの操作をする。

●3者通話のときに、キャッチホンを受けることはできません。
●3者通話のときに、子機のスピーカーホンは使えません。
●子機2台と、外の相手との3者通話はできません。

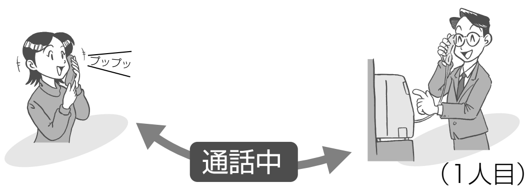
キャッチホンの電話を受ける

キャッチホン

通話中にかかってきた他の電話と話すことができます。
サービスの利用には、NTTとの契約が必要です。

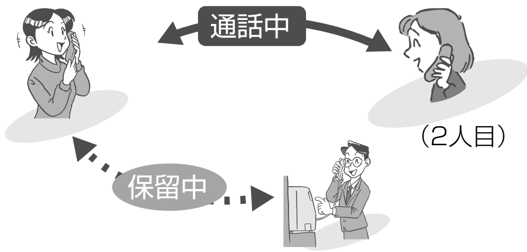
1 通話中に別の電話が

1人目と通話中に電話がかかってくると、「プップッ」が聞こえる



2 別の電話に出るには

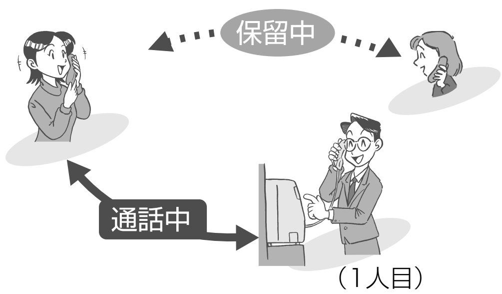
キャッチ（子機はキャッチ）押して、2人目と話す



3 1人目に戻すには

1人目に戻すには

キャッチ（子機はキャッチ）押す



お知らせ

●キャッチホンでファクスが入ったとき

➡ ファクスを受けるには ファクス スタート を押す。（子機は「ピッ」となるまで ファクス めざまし を押す。）

受信が終わった時点で、1人目との通話は切れます。

➡ ファクスを受けずに1人目との通話を続けるには、もう一度 キャッチ を押す。（子機は キャッチ を押す。）

●Lモードを使用しているときは、キャッチホンは、はたらきません。

プッシュホンサービスを利用する

プッシュホンサービス

ダイヤル回線をお使いの場合でも、トーンボタンを押すと、プッシュ回線と同じ信号（ピッポッパッ）を出すことができます。
チケット・座席の予約などのサービスを利用するときに使います。

受話器を取って サービス提供先へ ダイヤルする → 電話がつながったら （＊トーン）押す → 案内に従って番号を押す

お知らせ

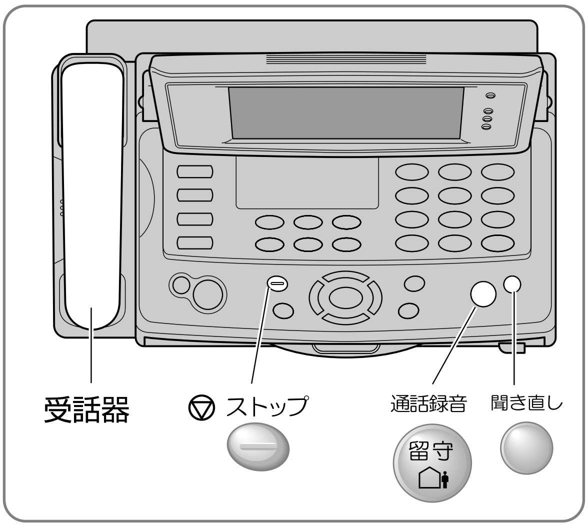
- 各サービスに関するお問い合わせは ➡ 各サービス提供元へ。
- 子機も同様に操作できます。

通話を録音する



通話録音

通話の内容を最大18分まで、録音することができます。
留守セット時に録音される用件と同じ扱いで保存され、1件分として数えます。
●子機での通話は録音できません。



1 録音する（最大18分）
電話中に （通話録音 留守） 押す

2 録音を終わるとき
（ストップ） 押す
●話が終わったら
➡ 受話器を戻す

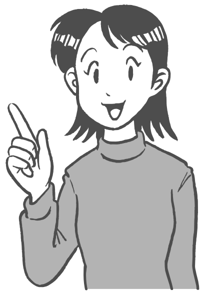
3 再生するとき
（聞き直し） 押す

お知らせ

- メモリーに受信した原稿・用件録音などがあるときは、録音時間が短くなります。
- 録音できないとき ➡ メモリーがいっぱいになると[メモリーフル U80]が表示されます。
  メモリーを消去してください。（☞ 79、88ページ）
- 通話録音中にメモリーがいっぱいになると ➡ （親機）「メモリーに空きがありません」が表示される。
- 3者通話は、録音できません。

電話帳でかける

かけたい相手の名前を選んで、簡単にダイヤルできます。
あらかじめ登録が必要です。（ ☞ 56、58ページ）



親機

1 電話帳を開く

電話帳 押す



2 相手を選ぶ

■グループ番号から相手を選ぶとき

◀▶ 押して

グループを選び

▲▼ 押して相手を選ぶ



■名前の頭文字から相手を選ぶとき

フリガナの頭文字を入力

（例）「松下」ま行なので

7 ま PQRS 押し

▲▼ 押して選ぶ



3 ダイヤル開始

受話器を取る

●相手が出たら話す。





お知らせ

●電話帳の表示の順番は…
▲▼ を押すと、下記のようにフリガナの順番に表示されます。
数字 → アルファベット → カタカナ → 記号 の順番で表示。（▲▼ を押すと逆の順番で表示）

●よく使う電話番号を早く表示させたいときは
➡56ページ手順3で、「フリガナ」の最初に数字を入れる。

子機

1 電話帳を開く

電話帳 押す

電話帳検索
名前？

2 相手を選ぶ

押して、かけたい相手を選ぶ

松田
0467 1234・・

■グループ番号から相手を選ぶとき

\# 押し、グループ番号 1 ～ 9 押し

押して、かけたい相手を選ぶ

グループ番号を選ぶ

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=1
[1-9]を押す

■名前の頭文字から相手を選ぶとき

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨＊⓪# フリガナの頭文字を入力する

（例）「松下」ま行なので

7 押し、 押して選ぶ

ﾌﾘｶﾞﾅ?
ﾏ

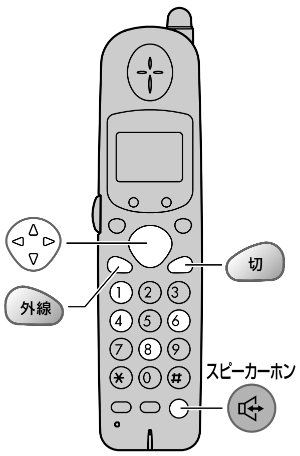
名前の頭文字を選ぶ

3 ダイヤル開始

外線 押す

●スピーカーホンでかけるときは スピーカーホン 押す。
●相手が出たら話す。

時間　0:00:05
0467　1234・・



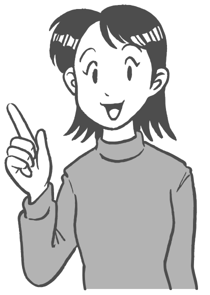
お知らせ

●電話帳の表示順は…
を押すと、下記のようにフリガナの順番に表示されます。
数字 → アルファベット → カタカナ → 記号 の順番で表示。（を押すと逆の順番で表示）

●よく使う電話番号を早く表示させたいとき
➡58ページ手順3で、「フリガナ」の最初に数字を入れる。

電話帳に登録する

親機

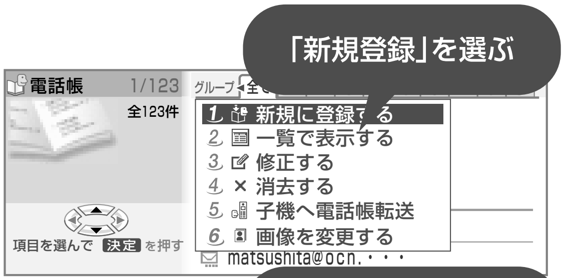


よくかける電話番号と名前をグループ別に登録できます。（最大150件まで）
登録した相手には、簡単な操作で電話をかけられます。
●登録をすると自動で画像が付きます。（画像を変更したいとき（☞ 62ページ））

1 電話帳を開く

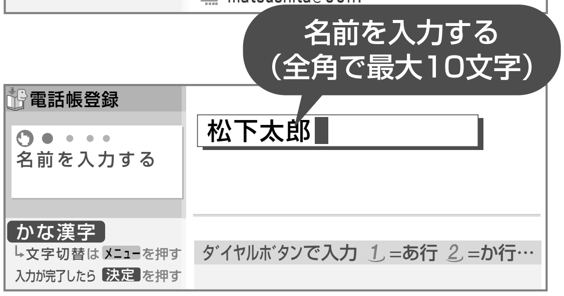
電話帳 押す

メニュー 決定 押す



2 名前を入れる

① 押して
文字を入力する
●まちがえたとき➡ クリアー を押す
●文字の入力のしかた
（☞ 38ページ）



（例）まつしたたろう（松下太郎）

ま	つ	し	た	た		ろ	う
7 1回	4 3回	3 2回	4 1回	▷ 1回	4 1回	9 5回	1 3回

② 押して、漢字に変換する

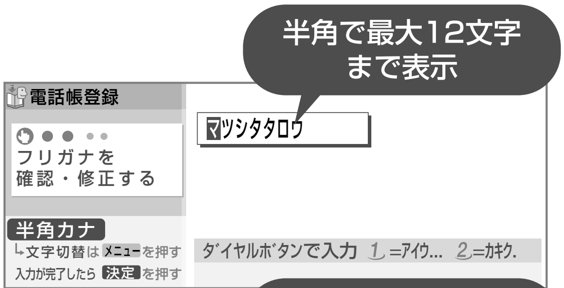
●松下が出るまで押す。

③ 変換したい漢字が出たら 決定 押す

④ 決定 押す

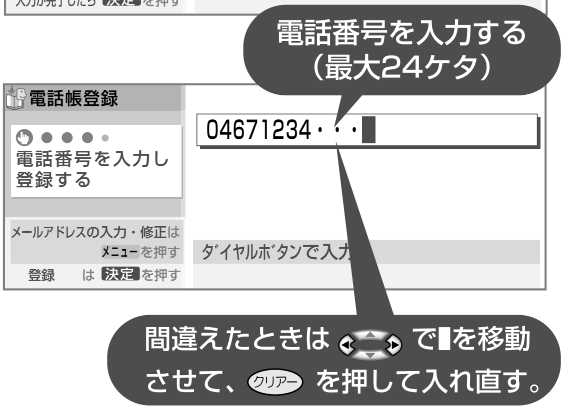
3 フリガナを確認する

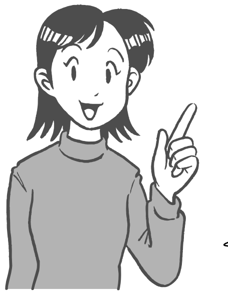
フリガナを確認し
決定 押す
●手順2で入力したフリガナが表示される。（半角カタカナ、英数字で最大12文字まで）
●修正するとき（☞ 39ページ）



4 電話番号を入れる（最大24ケタ）

押して入力し
決定 押す





「グループ番号」とは？
●相手をグループ1～9に分けて登録すると、グループ番号別に電話帳を検索できます。（☞ 54ページ）
●ナンバー・ディスプレイを利用すると、グループ番号別に呼出音を変更できます。（着信鳴り分け）☞ 114ページ）

5 グループ番号を選ぶ

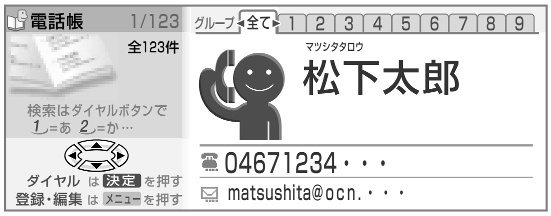
押して

グループを選び、決定 押す



6 終了する

ストップ 押す



●登録をすると自動で、上記画像が付きます。

■途中でやめるとき➡ ストップ を押す。

■メールアドレスを入れたいとき

➡ 手順4で、電話番号を入れた後で、メニュー を押してアドレスを入力し、決定 を押す。

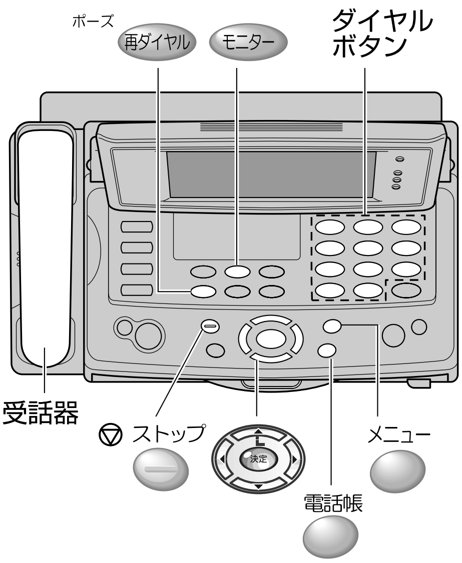
■番号を見やすく登録するには➡ モニター を押して、スペースを入れる。

■海外やNTTコミュニケーションズなどの番号を登録するには

➡ 識別番号（0033など）のあとに ポーズ 再ダイヤル（ポーズ）を押し、空白時間（約3秒）を入れる。
（ディスプレイには「ー」が表示されます）

■ナンバー・ディスプレイの「184」や「186」（☞ 107ページ）を入れるとき

➡手順4で「184」または「186」を入力し、ポーズ 再ダイヤル を押す。
（ディスプレイには、「ー」が表示されます。）そのあとに電話番号を入力する。



お知らせ

●電話帳に自動で付いた画像を、変更することができます。（☞62ページ）
●登録した内容を確認するには、電話帳リストをプリントします。（☞ 158ページ）
●時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）の4件が、あらかじめ登録されています。
●よく使う電話番号を早く表示させたいとき
➡56ページ手順3で、「フリガナ」の最初に数字を入れる。
●登録した電話番号を子機に転送してお使いになれます。（☞63ページ）

電話帳に登録する

子機

よくかける電話番号と名前をグループ別に登録できます。（最大150件まで）
登録した相手には、簡単な操作で電話をかけられます。

1 電話帳登録画面にする

（電話帳）押して、

（登録 F1）押す

名前？
空き　XXX件

登録できる残りの件数を表示

2 名前を入れる

① （1〜9、＊、0、#）押して文字を入力する

●まちがえたとき ➡ （クリアー 内線）押す。

●文字入力のしかた（☞ 40ページ）

（例）まつだ（松田）

ま	つ	た		゛
7	4	▶	4	＊
1回	3回	1回	1回	1回

② （▼）押して、漢字に変換する

③ 変換したい漢字が出たら （決定 F1）押す

④ （登録 F1）押す

松田▮
＿

全角10文字
半角20文字まで

3 フリガナを確認する

フリガナを確認し （登録 F1）押す

●手順2で入力した文字のフリガナが表示される。

●修正するとき（☞ 41ページ）

松田
フリガナ？
マツダ

まちがっているときは修正する

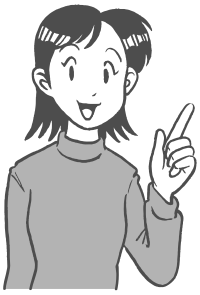
4 電話番号を登録する（最大24ケタ）

（1〜9、＊、0、#）押して入力し

（登録 F1）押す

松田
04671234‥

・24ケタまで
・まちがえたとき→（クリアー 内線）押す



「グループ番号」とは？
- 相手をグループ1～9に分けて登録すると、グループ番号別に電話帳を検索できます。（☞ 55ページ）
- ナンバー・ディスプレイを利用すると、グループ番号別に呼出音を変更できます。（着信鳴り分け） ☞ 115ページ）

5 グループを選ぶ

1～9 押してグループを入力し

登録 F1 押す

- 続けて登録するとき ➡ 手順2へ

グﾞループﾟ=1
[1-9]を 押 す

グループ変更しない場合はグループ1に登録される

6 終了する

切 押す

■スペースを入れるとき ➡ 保留 を押す。

■途中で登録をやめるとき ➡ 切 を押す。

■ナンバー・ディスプレイの「184」や「186」（ ☞ 107ページ）を入れるとき

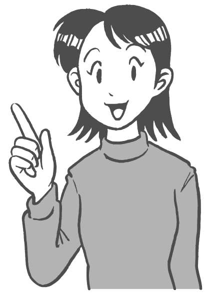
➡① 手順4で「184」または「186」を入力し、ポーズ F2 を押す。（ディスプレイには、「P」が表示されます。）
② 電話番号を入力する。



お知らせ

- 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）の4件が、あらかじめ登録されています。
- よく使う電話番号を早く表示させたいとき
  ➡58ページ手順3で、「フリガナ」の最初に数字を入れる。
- 登録した電話番号を親機に転送してお使いになれます。（☞63ページ）

電話帳の内容を 修正・消去する

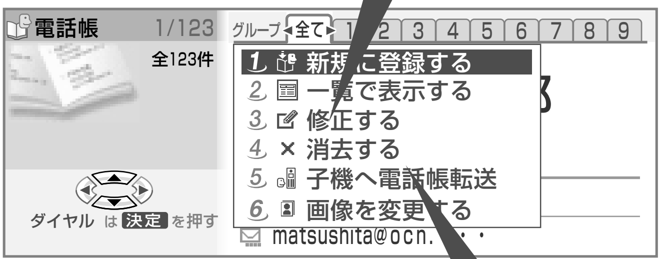


親機・子機に登録した名前や電話番号などを
修正・消去します。

親機

電話帳 → 押して グループを選び 押して 修正・消去する相手を選ぶ → メニュー

修正をするときは
3 を押し、56ページ手順2からの操作をする



消去するときは
4 決定 押す

■電話帳をすべて消したいとき
➡ 7 を押して、"はい"を選び、決定 を押す。

■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

子機

電話帳 → 修正・消去する相手を選ぶ

●修正するとき
修正 F1 押し、58ページ「電話帳に登録する（子機）」の手順 2 からの操作をする

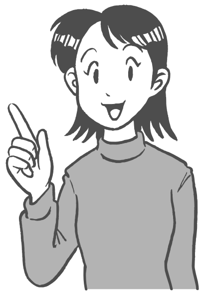
●消去するとき
消去 F2 → はい F1 押す

■途中でやめるとき ➡ 切 を押す。

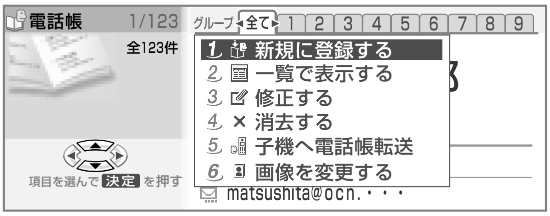
お知らせ

●お買い上げ時から登録されている電話番号の「時報·天気予報·電報· 番号案内」の電話番号も修正·消去できます。
●名前の入れかたによっては、フリガナを修正してください。

電話帳 表示中にできること



電話帳表示中に… メニュー 押す →

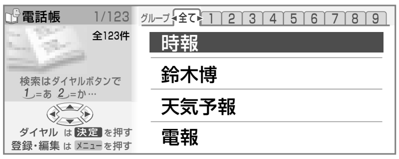


●メニューが表示しきれていないときは、
を押して、表示させてください。

■新しく登録したいとき ➡ 1 を押す。（56ページ手順2へ）

■電話帳の表示のしかたを変えたいとき ➡ 2 を押す。

●一覧で表示する



➡ もう一度、2 を押す。

●1件ずつ表示する



■電話帳を修正したいとき ➡ 3 を押す。（60ページへ）

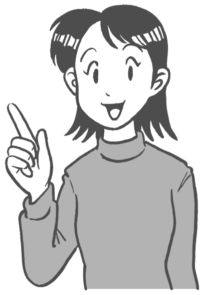
■電話帳を消したいとき ➡ 4 を押す。（60ページへ）

■子機へ電話帳転送したいとき ➡ 5 を押す。（63ページへ）

■画像を変更したいとき ➡ 6 を押す。（62ページへ）

■電話帳をすべて消したいとき ➡ 7 を押す。（左ページへ）

電話帳の画像を変更する



(フォト電話帳)

ナンバー・ディスプレイを利用しているとき、電話がかかってくると、
電話番号や名前と一緒に画像も表示します。
電話帳の画像は、本機にあらかじめ登録されているイラスト（人物イラスト9件、写真やマーク11件、保存画像5件）に変更できます。

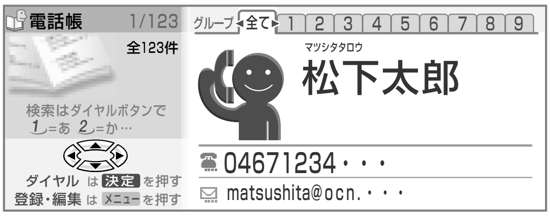
1 電話帳を開く

電話帳 押す



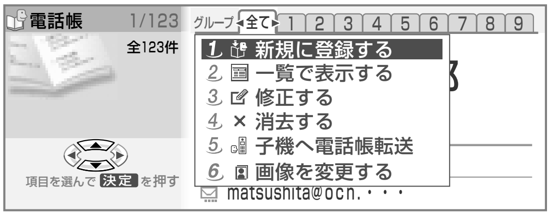
2 相手を選ぶ

押して、
グループを選び、
押して相手を選ぶ



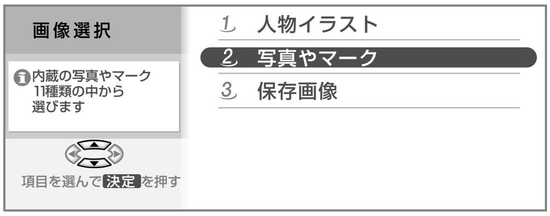
3 画像メニューを選ぶ

メニュー 6 押す



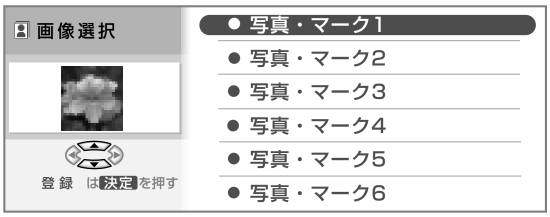
4 画像の種類を選ぶ

押して、
画像の種類を選び
決定 押す



5 画像を選ぶ

押して画像を選び
決定 押す

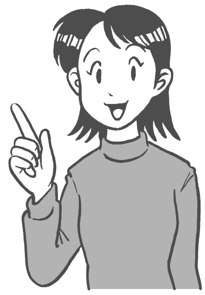


■終わるとき ➡ ストップ を押す。

(お知らせ)

- 手順3で「保存画像」を選ぶときは、あらかじめ登録が必要です。（☞137ページ）
- Lモードからダウンロードした画像などは、最大15件まで張り付けられます。

電話帳の内容を転送する



電話帳の内容（名前と電話番号）を、親機から子機、子機から親機に転送できます。
●電話帳の転送を行うときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

親機から子機へ転送する

1. 電話帳　メニュー　5 押す
2. ▲▼押して転送する子機を選び → 決定 押す

●一括転送するとき

1. ▲▼押して「一斉」を選ぶ
2. 決定 押す
3. スタート 押す

●選んで転送するとき

1. ▲▼押して「個別」を選ぶ
2. 決定 押す
3. ▲▼押して転送する電話番号を選ぶ
4. 決定 押す

■途中で転送をやめるとき ➡ ストップ を押す。

子機から親機へ転送する

1. 機能 F1　押して、「電話帳転送」を選ぶ

着信鳴り分け
電話帳転送
電話帳消去

2. 決定 F1 押す

●一括転送するとき

1. 押して「一斉」を選び、決定 F1 押す
2. 決定 F1 押す

●選んで転送するとき

1. 押して「個別」を選び、決定 F1 押す
2. 押して転送する番号を選ぶ
3. 決定 F1 押す

■終わるとき ➡ 切 を押す。

■途中で転送をやめるとき ➡ 切 を押す。

お知らせ

●**転送中に電話がかかってくると➡** 転送をやめて、呼出音が鳴ります。
●転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は転送されません。
●転送しても、すでに転送先に登録されている内容は消えません。
●転送先に同じ名前があっても、電話番号が異なるときは、追加登録されます。
●一括して転送するとき、転送先の電話帳の空き件数が0件になると、自動的に転送を終了します。
●一括転送するときは、登録されている件数により、転送時間が長くなることがあります。

子機と子機で通話する

子機どうしでトランシーバーのように交互に通話ができます。
「かける側」と「受ける側」の手順を両方見比べながら、操作を行ってください。
●KX-L6CLをお買い上げの場合、子機の増設が必要です。
●子機どうし通話できるのは、親機を介して2台までです。

かける側

1 子機を呼び出す

（内線）押し、かけたい子機の

内線番号 （1）～（4） 押す



子機間呼出

↓



子機間通話

2 話す

① （トーク） 押したままにする

● （スピーカーホン）が点灯して「ピッ」と鳴ったら話せます



② （トーク） 押したまま話す



子機間通話
［送話］

「送話」が表示される

③ 終わったら、
（トーク） から指を離す



子機間通話

受ける側

1 子機を取る

呼出音が鳴ったら充電台から取る

● 充電台に置いていないときは、（内線）を押す



子機間着信

↓



子機間通話

2 聞く

●相手の声は、スピーカーから聞こえます
（子機を耳に当てなくても聞こえます）

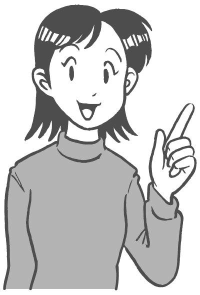


子機間通話
［受話］

「受話」が表示される
（トーク）を押して相手に話すことはできません



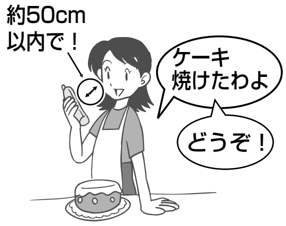
子機間通話



話すときのヒント！

子機の液晶ディスプレイを見ながら、送話口に向かって
話してください。（スピーカーホンでの通話になります。）

- [トーク] は話している間は押し続けてください。
- 話の最後に「どうぞ」などと言って、話が終わったことを相手に伝えると、会話がよりスムーズにできます。



かける側（つづき）

③ 聞く

●相手の声は、スピーカーから聞こえます
（子機を耳に当てなくても聞こえます）



子機間通話
[受話]

「受話」が表示される
[トーク] を押して相手に話すことはできません



子機間通話

受ける側（つづき）

③ 話す



① [トーク] 押したままにする

● [スピーカーホン] が点灯して「ピッ」と鳴ったら話せます



② [トーク] 押したまま話す

子機間通話
[送話]



③ 終わったら、
[トーク] から指を離す

子機間通話

電話

子機と子機で通話する

かける側

④ 聞く／話す

手順2〜3を繰り返す

⑤ 終わる

[切] **押す**

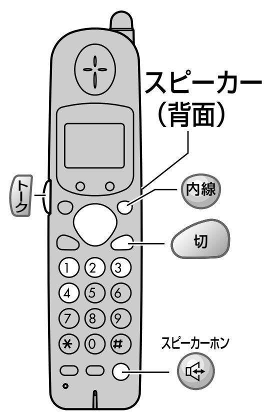
受ける側

④ 聞く／話す

手順2〜3を繰り返す

⑤ 終わる

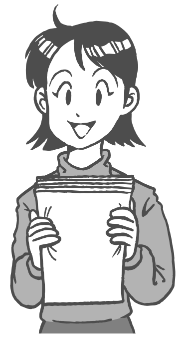
[切] **押す**



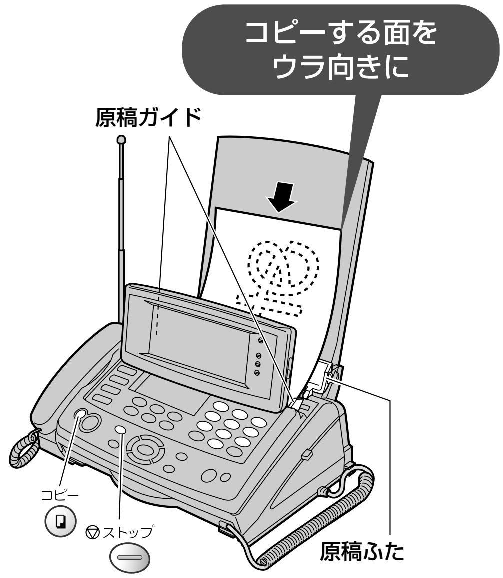
お知らせ

●通話中に外から電話がかかってきたら、通話が切れ、呼出音が聞こえます。

コピーする



原稿をセットし、コピーボタンを押します。
必ず記録紙をセットしてから操作しましょう。



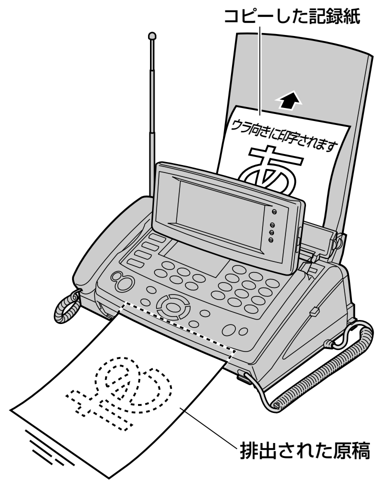
1 原稿をセットする

①原稿ふたを開ける
②原稿ガイドを合わせる
③原稿をウラ向きにして
　差し込む。（重ねて5枚まで）

- **画質を選ぶとき**➡下記
- **2枚以上コピーするとき**
  ➡同じサイズ、同じ厚さで
  先端をそろえる

2 コピーする

コピー 押す



■途中でコピーをやめるとき ➡ ストップ を押す。

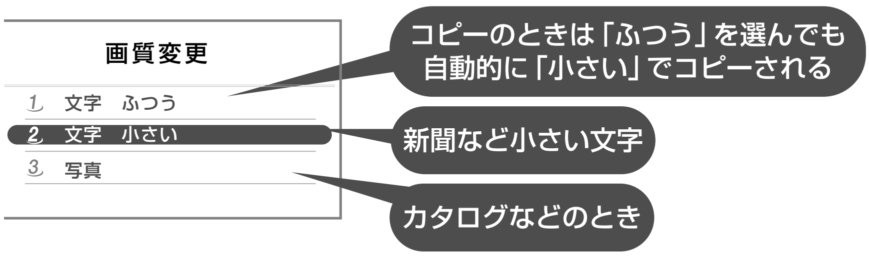
お知らせ

- コピーできる原稿は（☞ 68ページ）
- コピー中は、親機や子機で電話をしたり登録・設定できません。
- **コピーした記録紙に白線や黒線が入るとき**
  ➡ 原稿読取部の汚れをふき取ってください。（☞ 184ページ）
- **表面がざらざらしている記録紙を使うと**
  ➡ 文字がかすれます。表面がより滑らかな記録紙を使ってください。
- キー確認音を「切り」にしていると、原稿を入れたときの「ピッ」音が聞こえません。

画質を選ぶとき

①原稿をセットして 決定 を押す。

②（▲▼◀▶）を押して画質を選ぶ。



お知らせ

- よくお使いになる画質を登録しておけば、コピーのたびに選ぶ手間が省けます。
  （☞ 161ページ
  「親機の機能番号」552）

こんなコピーもできます（応用コピー）

原稿をセット
（☞ 左記、手順1）

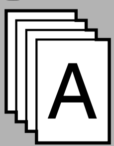
ハンドスキャナーで読み取る
（☞ 100ページ）

▼

[▲▼] 押して “応用コピーする” または “応用印刷する” を選び、[決定] 押す

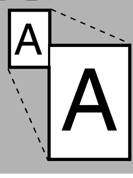
▼

複数のコピー
をしたいとき
（最大30部）



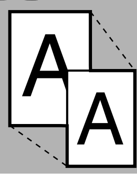
[決定] **を押し**
[▲▼] **でコピー部数を選ぶ**

拡大コピー
をしたいとき



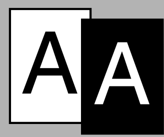
[▲▼] **を押し**
「拡大B5-A4」を選ぶ

縮小コピー
をしたいとき



[▲▼] **を押し**
「縮小B4-A4」を選ぶ

白黒反転コピー
をしたいとき



[▲▼] **を押し**
「白黒反転」を選ぶ

▼

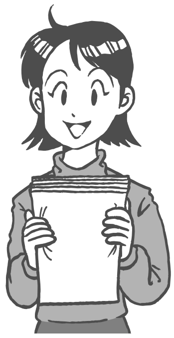
[決定] **押す**

お知らせ

- 複数のコピーをするとき、コピー部数をダイヤルボタンでも選べます。
  部数がひとけたのときは、“[0] [3]” と入力してください。
- 複数のコピーをするときは、コピーする部数の記録紙をセット（最大30枚）してください。
- 「拡大コピー」と「複数のコピー」を同時にとるなど、組み合わせて選べません。
- 拡大・縮小コピーをするとき、任意の倍率は選べません。

原稿について

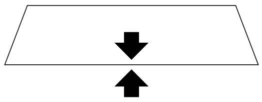
コピー・ファクス送信



原稿について

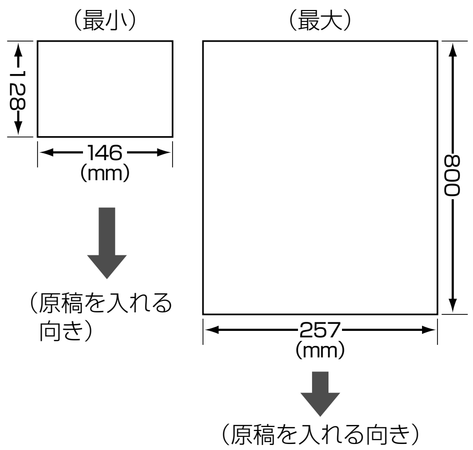
●**ホチキスやクリップがついているとき**➡ 取り除く。
●**インク・のり・修正液などが乾いていないとき**➡ 完全に乾かしてからセットする。

■紙の厚さ

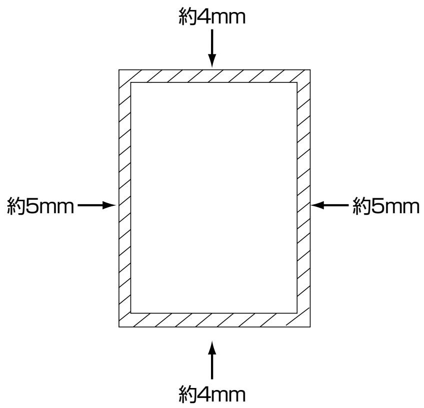


➡ 1枚なら………0.06～0.15mm
➡ 2枚以上なら…0.06～0.12mm
●この取扱説明書の紙の厚さは、表紙が約0.2mm、本文が約0.1mmになっています。

■原稿のサイズ



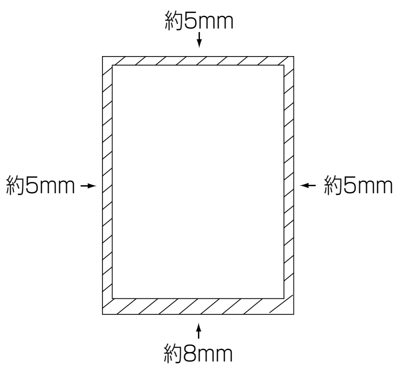
■原稿読み取れる範囲



●ファクス送信のときは先端から12mmまで書かないでください。（発信元などの情報を送るため）
●斜線部分には、文字などを書かないでください。
➡読み取れません。

コピーのときのプリント可能範囲…

●斜線部分には、文字などを書かないでください。
➡プリントされません。

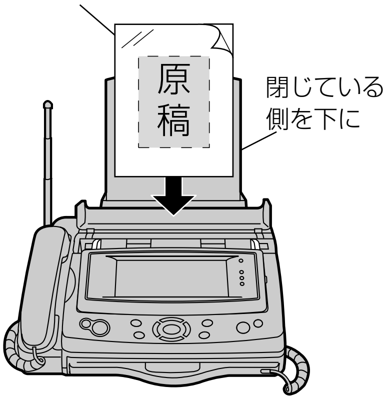


■次のような原稿はハンドスキャナー（☞ 100ページ)または
複写機でコピーをとるか、キャリアシートにはさんでください。

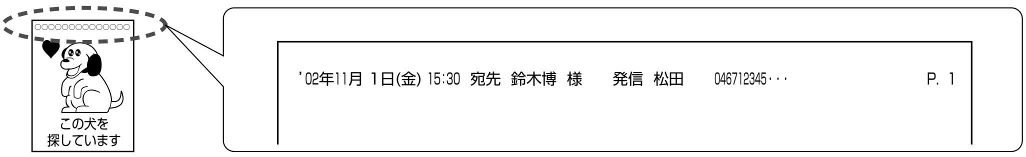
原稿の状態	本機のハンドスキャナーまたは別の複写機でコピーする	キャリアシートを使う
薄い紙（0.06mm未満のもの）	○	○
厚い紙（0.15mmを超えるもの）	○	
のりやセロハンテープで貼り合わせたもの	○	
縦128mm×横146mmより小さなもの	○	○
破れ、しわ、カールや折り目のあるもの	○	○
フィルムやトレーシングペーパーのようなもの	○	○
表または裏がコーティングされているもの	○	○
感熱紙、裏カーボンなど化学処理したもの	○	○
布地、金属シート	※	

※布地、金属シートは、複写機でコピーをしてください。

キャリアシート（別売品）
品番：KX-A130（A4用）
　　　KX-A131（B4用）
キャリアシート
（1枚ずつセットしてください。）



ファクスを送ったとき、相手の記録紙には…

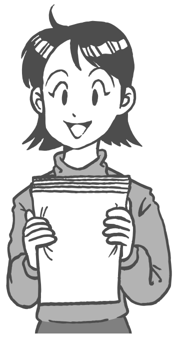


●左図のような発信元が印字されます。

お願い

次のようなコピーは所有するだけでも、法律により罰せられます。
- ●紙幣･貨幣･政府発行の有価証券･国債証券
- ●外国で流通する紙幣･貨幣･証券類
- ●未使用郵便切手･官製はがき･政府発行の印紙･ 酒税法で規定の証券類
- ●著作権の目的となっている書籍･絵画･版画･地図･図面･写真等の著作物は、個人的または家庭内その他、これに準じる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁止されています。

ファクスを送る

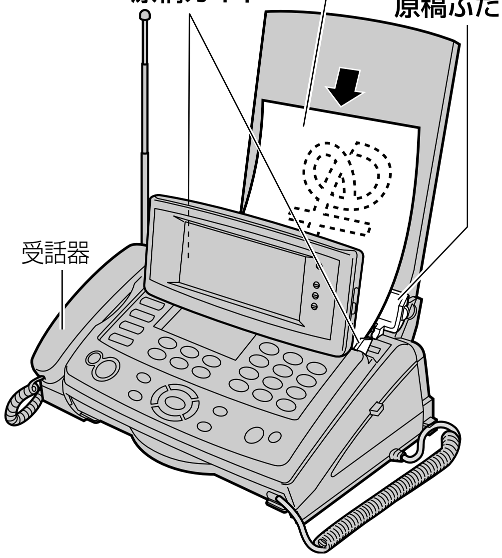


送りたい原稿をセットしてから、
相手の番号をダイヤルします。
通話中に送ることもできます。

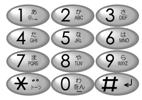
1 原稿をセットする

①原稿ふたを開ける
②原稿ガイドを合わせる
③原稿をウラ向きにして
　差し込む。（重ねて5枚まで）

●画質を選ぶとき➡下記
●2枚以上送信するとき
　➡同じサイズ、同じ厚さで
　　先端をそろえる。



2 ダイヤルする（最大24ケタ）



押す

●電話帳でかけるには
（☞54ページ）

3 送信する



押す

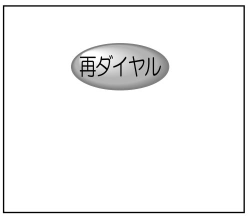
■送信を途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

■相手と話してから送る



①通話中に、
　原稿をセットする。
②相手に、ファクスの
　スタートボタンを押して
　もらうよう伝える。
③ファクス スタート を押す。

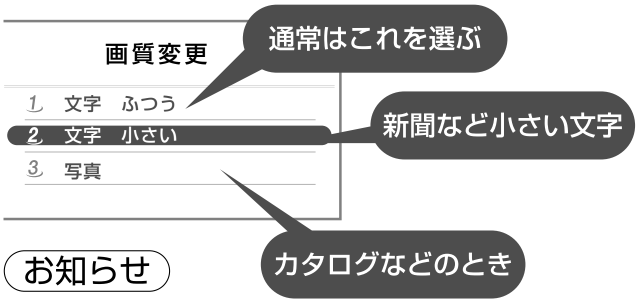
■同じ相手にもう一度送る（再ダイヤル）



①原稿をセットする。
②再ダイヤル を押す。
③ファクス スタート を押す。

画質を選ぶとき

①原稿をセットして 決定 を押す。
② ◀▲▼▶ を押して画質を選ぶ。



お知らせ

●よくお使いになる画質を登録しておけば、
　送信のたびに選ぶ手間が省けます。
　（☞ 161ページ「親機の機能番号」551）
●送信時間は、文字ふつう＜文字小さい＜写真
　の順番で長くなります。

海外へ送る

1 原稿ふたを開けて、原稿ガイドを合わせ、原稿をウラ向きにして差し込む。（5枚まで）

2 受話器を取り（または ポーズ 再ダイヤル 押し）、**ダイヤルする**

■マイライン・マイラインプラスに登録されている場合
（例：アメリカの123−456−78××へかける）
010 − 1 − 123 − 456 − 78××
（国際電話を示す番号）（相手国あるいは地域番号 アメリカは「1」）（相手の市外局番と電話番号）

■マイライン・マイラインプラスに登録されていない場合
（例：アメリカの123−456−78××へかける）
00XY − 010 − 1 − 123 − 456 − 78××
（電話会社の国際電話識別番号）（国際電話を示す番号）（相手国あるいは地域番号 アメリカは「1」）（相手の市外局番と電話番号）

3 「ピーヒョロロ」が聞こえたら ファクス スタート 押し、受話器を戻す

■電話がかかりにくいとき ➡ 国際識別番号のあとに ポーズ 再ダイヤル を押す。

お知らせ

●電話会社によって通話可能な国や地域などが異なりますのでご注意ください。
●相手国あるいは地域番号、国際通話などについては、各電話会社までお問い合わせください。

電話会社	識別番号	お問い合わせ先（通話料金無料）
KDDI株式会社	001	局番なしの0057
NTTコミュニケーションズ	0033	フリーダイヤル 0120-506506
日本テレコム株式会社	0041	グリーンコール 0088-41
ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC株式会社（C&WIDC）	0061	フリーダイヤル 0120-03-0061
MCI ワールドコム・ジャパン	0071	フリーダイヤル 0120-61-0071
ドイツテレコム・ジャパン	0080	フリーダイヤル 0120-668-666
フュージョン・コミュニケーションズ	0038	グリーンコール 0037-100

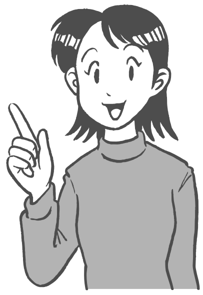
■海外へファクスがうまく送れないとき
➡ 次の設定をしてから再度送ってください。
メニュー 5 5 5 **押す** → ◁▷ **「あり」を選び** → 決定 **押す** → ストップ **押す**

■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

構内交換機に接続しているとき

●ダイヤルするときに、外線発信番号のあとに ポーズ 再ダイヤル を押して、電話番号をダイヤルすると、つながりやすくなります。

ファクスを受けるまえに



あなたの使いかたに合わせて、
受信方法や原稿の確認方法を選びましょう。

ファクスの
受けかたを
選ぶ
(☞ 80ページ)



あなたの使いかたに合わせて受けかたを選びます。

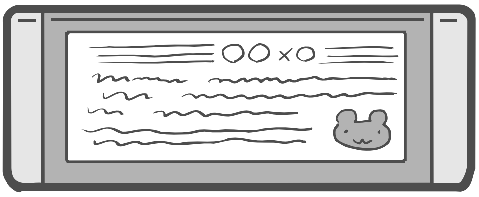
●電話モード（お買い上げ時）
●ファクス優先
●ファクス専用
●留守受信

原稿の
確認方法を
選ぶ
(☞ 右ページ)

受けた原稿をディスプレイで見るには

見てから印刷

お買い上げ時



受けた原稿を記録紙にプリントして見るには

すぐに印刷



ファクスを
受けると…

受けたことをお知らせ



●**ディスプレイでファクスを見るには**
（☞ 76ページ）

記録紙にプリント



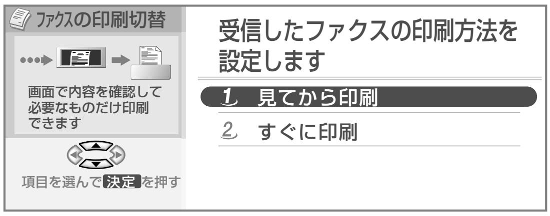
受けたファクスの確認方法を選ぶ

お買い上げ時は、受けたファクスをディスプレイで、見てから印刷する「見てから印刷」になっています。記録紙に印刷して受けたいときは、「すぐに印刷」に設定してください。

1 確認方法を選ぶ

メニュー 押して

6 はMNO 押す



2 登録する

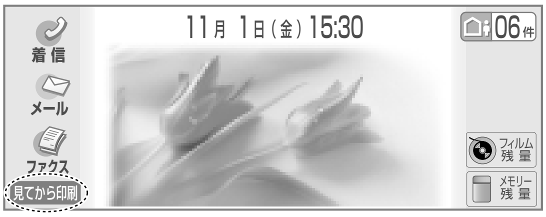
押して選び、

決定 押す

3 終了する

ストップ 押す

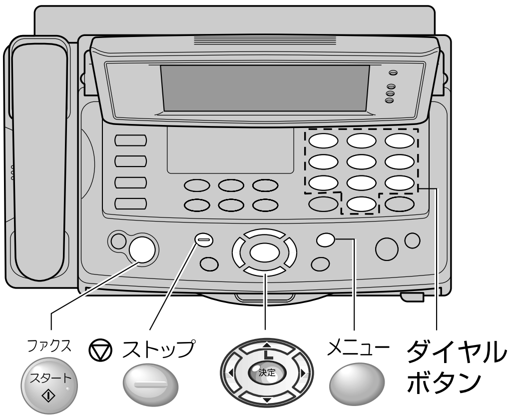
●画面左下に現在のファクスの確認方法が表示されます。



お知らせ

● “見てから印刷” のときメモリーがいっぱいになると[メモリーフル U80]が表示されます。
➡ 親機のメモリーを消去してください。(☞ 79、88ページ)

● “見てから印刷” から “すぐに印刷” に切り替えると、メモリーに受信したファクスがあると、すべて印刷されます。
➡ “すぐに印刷” に設定するには…
① メニュー 6 2 押して、ストップ 押す。
② 「スタートボタンで印刷をはじめます」が表示されたら、ファクス スタート 押す。



見てから印刷なら…

受信したファクスは ➡ メモリーに保存

●受信した内容はディスプレイで確認できます。

●必要なファクスだけプリントできます。いらないファクスは消去できます。

すぐに印刷なら…

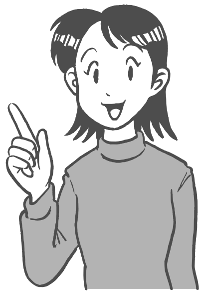
受信したファクスは ➡ すぐに記録紙にプリントアウト

●メモリーに保存せずにすぐにプリントするので、留守番電話の用件をたくさん録音できます。

●記録紙がないときは、メモリーに保存します。

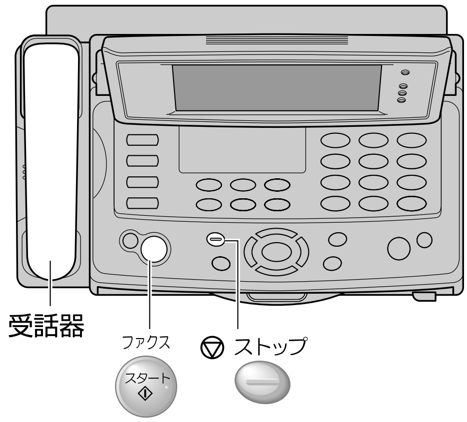
電話に出てから ファクスを受ける

電話モード



お買い上げ時は「電話モード」に設定されています。
ファクスを受けるときは、いったん電話にでてからスタートボタンを押してください。

親機で受ける



1 電話に出る

電話がかかってきたら



受話器を取る

2 ファクスを受ける

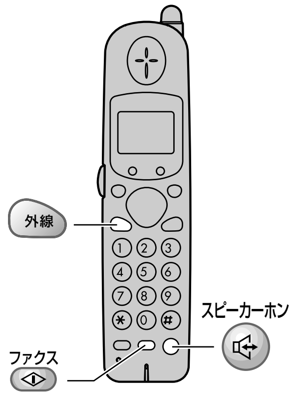
相手がファクスを送ると言ったり、
「ポーポー」音が聞こえたり、
相手の声が聞こえないときは、

ファクス



押し、受話器を戻す

子機で受ける



1 電話に出る

電話がかかってきたら
充電台から子機を取る

●充電台に置いていないとは、

外線 を押す。（または スピーカーホン を押す）

2 ファクスを受ける

相手がファクスを送ると言ったり、
「ポーポー」音が聞こえたり、
相手の声が聞こえないときは、

「ピッ」と鳴るまで ファクス/めざまし 押し、

子機を充電台に置く

●充電台から外したままにもできます。

ファクスを受けると

■「見てから印刷」のとき

➡ ディスプレイに「ファクスを受信しました」が表示される。（原稿を見るときは☞ 76ページ）

■「すぐに印刷」のとき ➡ 記録紙にプリントされる。

お知らせ

●**原稿がセットされているとき** ➡ 取り除いてから、親機の ファクス スタート を押す。

●**受信を途中でやめるとき** ➡ 親機の ストップ を押す。

●メモリーは、A4標準原稿（☞ 193ページ）で約96枚まで。用件などが録音されていれば少なくなります。

親切受信
エコノミー受信
リモート受信

自動送信のファクスを受けるとき

1. **電話に出ると「ポーポー」が聞こえる**
2. **受信開始（親切受信）**
3. **受話器を戻す**



●「ポー…ポー…」が聞こえても受信が始まらない、または何も聞こえないときは、[ファクス スタート] を押してください。

●「ポー…ポー…」が聞こえてからすぐに受話器を戻すと、受けられないことがあります。
●親切受信は、設定が"しない"になっているとできません。（☞ 161ページ「親機の機能番号」554）
このときは、[ファクス スタート] を押してください。

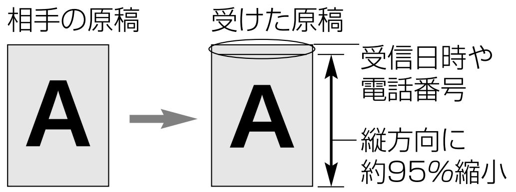
送られた原稿は、A4記録紙でプリントします

相手の原稿

- A4より小さい原稿 → そのまま A4記録紙で受ける → A4
- A4より大きい原稿 → 縮小して A4記録紙で受ける → A4

受けた原稿

■受信した原稿は縮小してプリント(エコノミー受信)
原稿の先端部分に受信日時や電話番号を印字し、縦方向に約95%縮小してプリントします。



●縮小したくないとき
➡「親機の機能番号」557「エコノミー受信」を"しない"にする。（☞ 161ページ）

接続した電話機からファクスの受信ができます（リモート受信）

接続した電話機で話し中に…	▶	プッシュホン信号で [＊] [9] 押す	▶	受信開始 ●受話器を戻す。

●こんなときはリモート受信できません
➡ ダイヤル回線のとき。（ダイヤル回線をお使いで、トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機からは受信できます。）
➡ ダイヤルボタンを押した瞬間だけ「ピッ」と鳴る電話機の場合、受信できないことがあります。
➡ 電話をかけたとき。
➡ 受話器を取ってから30秒以上たったとき。
➡「親機の機能番号」556「リモート受信」が"しない"になっているとき。（☞ 161ページ）

受けたファクスを ディスプレイで見る

受信したファクスをディスプレイに表示して確認できます。

「ファクスを受信しました」が表示されているとき

1 一覧表を表示させる

決定 **押す**

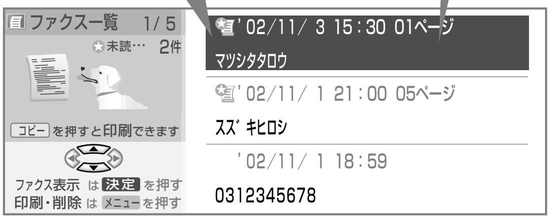
2 ファクスを選ぶ

押して

見たいファクスを選ぶ

保存されている ファイルの一覧を表示

まだ見ていない原稿は、マークでお知らせ

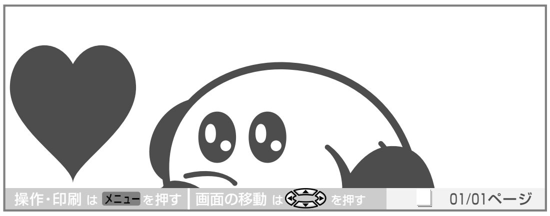


3 表示させる

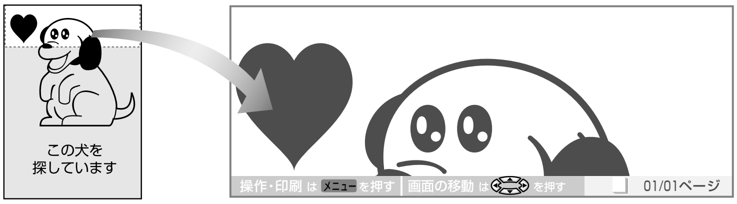
決定 **押す**

自動的にスクロール開始。

- 1ページ分を表示すると、先頭に戻る。
- **表示をやめるとき** ➡ ストップ を押す
- **ディスプレイ表示中にできること** ➡ （☞ 右ページ）



A4サイズの原稿を受信したとき　この部分を表示



- 受信した原稿によって、表示するまでの時間が変わります。
  - 新聞など、文字の多い原稿なら：約60秒
  - A4サイズ700字程度の原稿なら：約10秒
- 相手がA4サイズより大きい原稿を送信したときは ➡ A4サイズに縮小して表示。

「ファクスを受信しました」が表示されていないとき

下記の手順でファクスを見ることもできます。

見てから印刷 を押して、

受信ファクスの一覧表を表示させる。

➡手順2からの操作をする。

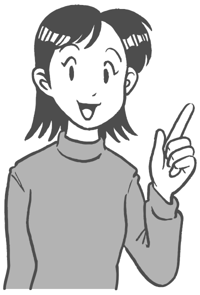
メニュー 3 押して、

受信ファクスの一覧を表示させる。

➡手順2からの操作をする。

お知らせ

- 通話中は、受信したファクスの表示やプリントができません。ファクスを見ながら話すには、通話の前にプリントしてください。

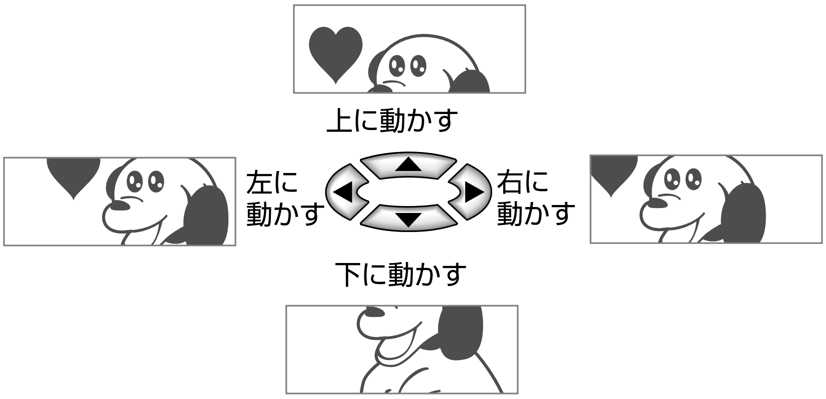


ファクスをディスプレイで見るには、「見てから印刷」にセットしておきましょう。（☞ 73ページ）
A4サイズより大きい原稿のときは、A４の範囲が表示されます。

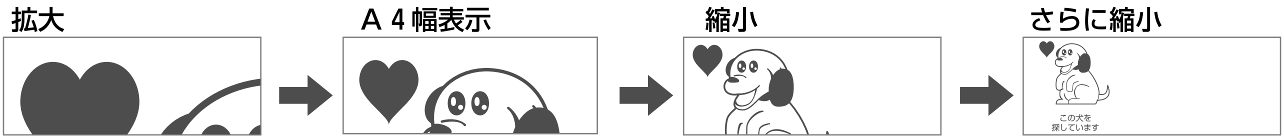
表示中に、こんなことができます

画面を拡大・縮小や回転させても、プリントするときは拡大・縮小や回転はされません。

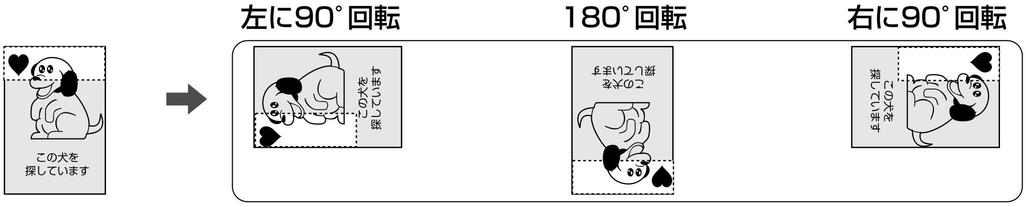
■画面を動かして表示したいとき ➡ 各ボタンを押し続けると、画面を連続して動かせます。



■倍率を変えて表示したいとき ➡ ①（メニュー）（1）を押す。
②（▲▼◀▶）で倍率を選び（決定）を押す。



■向きを変えて表示したいとき（画面を回転） ➡ ①（メニュー）（2）を押す。
②（▲▼◀▶）で向きを選び（決定）を押す。



●点線内がディスプレイに表示されます。

■次ページを表示したいとき ➡（メニュー）（3）を押す。

■プリントしたいとき ➡（メニュー）（4）を押し、“全てのページ”または、“現在のページのみ”を選ぶ。
●全ページプリントするとき➡（☞ 78ページ）

■表示中のファクスを全ページ消去したいとき ➡（メニュー）（5）を押す。

受けたファクスをプリントする

■「ファクス一覧表」からファイルを選んで、全ページプリントできます。
■受けたファクスをディスプレイに表示して、見ながらプリントすることもできます。

「ファクスを受信しました」が表示されているとき

1 ファクス一覧表を表示する

決定 **押す**



2 ファクスを選ぶ

押して、
プリントしたいファクスを選ぶ

3 プリントする

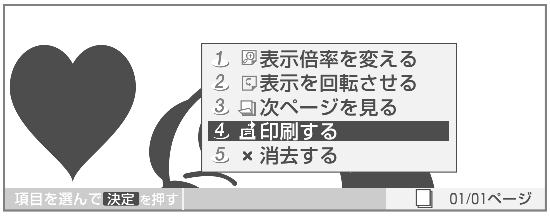
コピー **押す**

●全ページプリントされる

見ながらプリントする

1. 受けたファクスをディスプレイに表示しているときに、メニュー 押し、4 押す

2. **“現在のページ”** または **“全てのページ”** を選んで、決定 押す



「ファクスを受信しました」が表示されていないとき

下記の手順で、ファクスをプリントすることもできます。

見てから印刷 を押して、
受信ファクスの一覧表を表示させる。
➡手順2からの操作をする。

メニュー 3 押して、
受信ファクスの一覧表を表示させる。
➡手順2からの操作をする。

お知らせ

●複数ページをプリントするときは、プリントする部数の記録紙をセット（最大30枚）してください。
●プリントしても、メモリーの内容は残ります。
●メモリーがいっぱいになると、[メモリーフル U80]が表示され、新しいファクスが受信できなくなります。
➡ 内容を確認し終えたファクスや用件は、こまめに消してください。（☞ 79、88ページ）

受けたファクスを消去する

■「ファクス一覧表」からファイルを選んで1件ずつ消去できます。
複数ページあるときは、全ページ消去されます。
■メモリーで受けたファクス（新規も含む）を、一度にすべて消去できます。
■受けたファクスをディスプレイに表示して、見ながら消去することもできます。

1件ずつ消去する

1. 見てから印刷 または、メニュー 3 押して、「ファクス一覧表」を表示させる
2. 押して、消したいファクスを選ぶ
3. メニュー 押して、2 押す
4. 「はい」を選んで、決定 押す



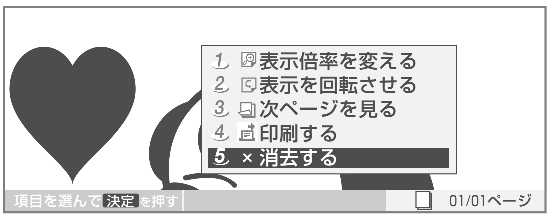
すべて消去する

1. 見てから印刷 または、メニュー 3 押して、「ファクス一覧表」を表示させる
2. メニュー 押して、3 押す
3. 「はい」を選んで、決定 押す



見ながら消去する

1. 受けたファクスをディスプレイに表示しているときに
メニュー 押し、5 押す
2. 「はい」を選んで、決定 押す

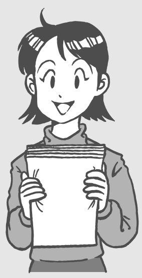
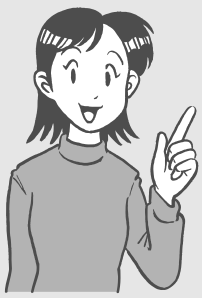


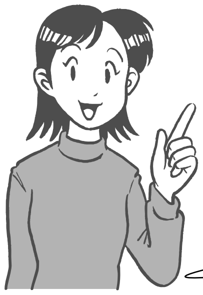
お知らせ

●表示中のページだけを消去することはできません。

使いかたに合ったファクスの受けかたを選ぶ

あなたの使いかたに合わせて
ファクスの受けかたを選びましょう。

	あなたの使いかたは	相手がかけてきたら
家にいるとき	 電話に出てからファクスを受ける **電話モード** (74ページ) ●電話がかかってくることが多いときは	**いったん電話に出ます** **●ファクスを送ってきたら** ➡ ファクス スタート を押して受ける。 **●電話がかかってきたら** ➡ 受話器を取って話す。
	 電話もファクスも両方よく使うときは **ファクス優先** (82ページ)	**呼出音が鳴ります** **●ファクスを送ってきたら** ➡ 自動的に受ける。 電話に出たときは ファクス スタート を押して受ける。 **●電話がかかってきたら** ➡ 受話器を取って話す。
	 ファクスだけ受けるときは **ファクス専用** (84ページ)	**呼出音が鳴ります。** **●ファクスを送ってきたら** ➡ 自動的に受ける。 **●電話がかかってきたら** ➡ 受話器を取って話す。呼出音を鳴らさないようにできます。(☞ 84ページ)
外出するとき	 外出することが多いときは **留守セット** (86ページ)	**●ファクスを送ってきたら** ➡ 自動的に受ける。 **●電話がかかってきたら** ➡ 用件は録音されます。



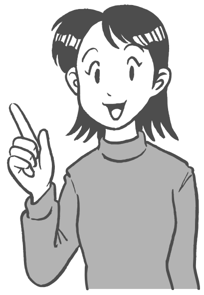
電話に出てから ファクス スタート を押してファクスを受けるのが「電話モード」です。

それ以外の受信方法なら、呼出音のあと自動的にファクスを受けます。
（呼出音の回数を「0回」にすれば、呼出音を鳴らさずにファクスを受けます）

必要な設定は	留守ボタンは
電話モードに設定してください。 お買い上げ時の設定 メニュー 5 1 3 押す → ◁▷ 押して「電話モード」を選び → 決定 押す → ストップ	通話録音 留守 押して消灯
ファクス優先 に設定してください。 メニュー 5 1 3 押す → ◁▷ 押して「ファクス優先」を選び → 決定 押す → ストップ	通話録音 留守 押して消灯
ファクス専用に設定してください。 メニュー 5 1 3 押す → ◁▷ 押して「ファクス専用」を選び → 決定 押す → ストップ	通話録音 留守 押して消灯
通話録音 留守 押す 特別な設定はいりません。	通話録音 留守 押して点灯

電話に出られなくても
ファクスを

自動的に受ける

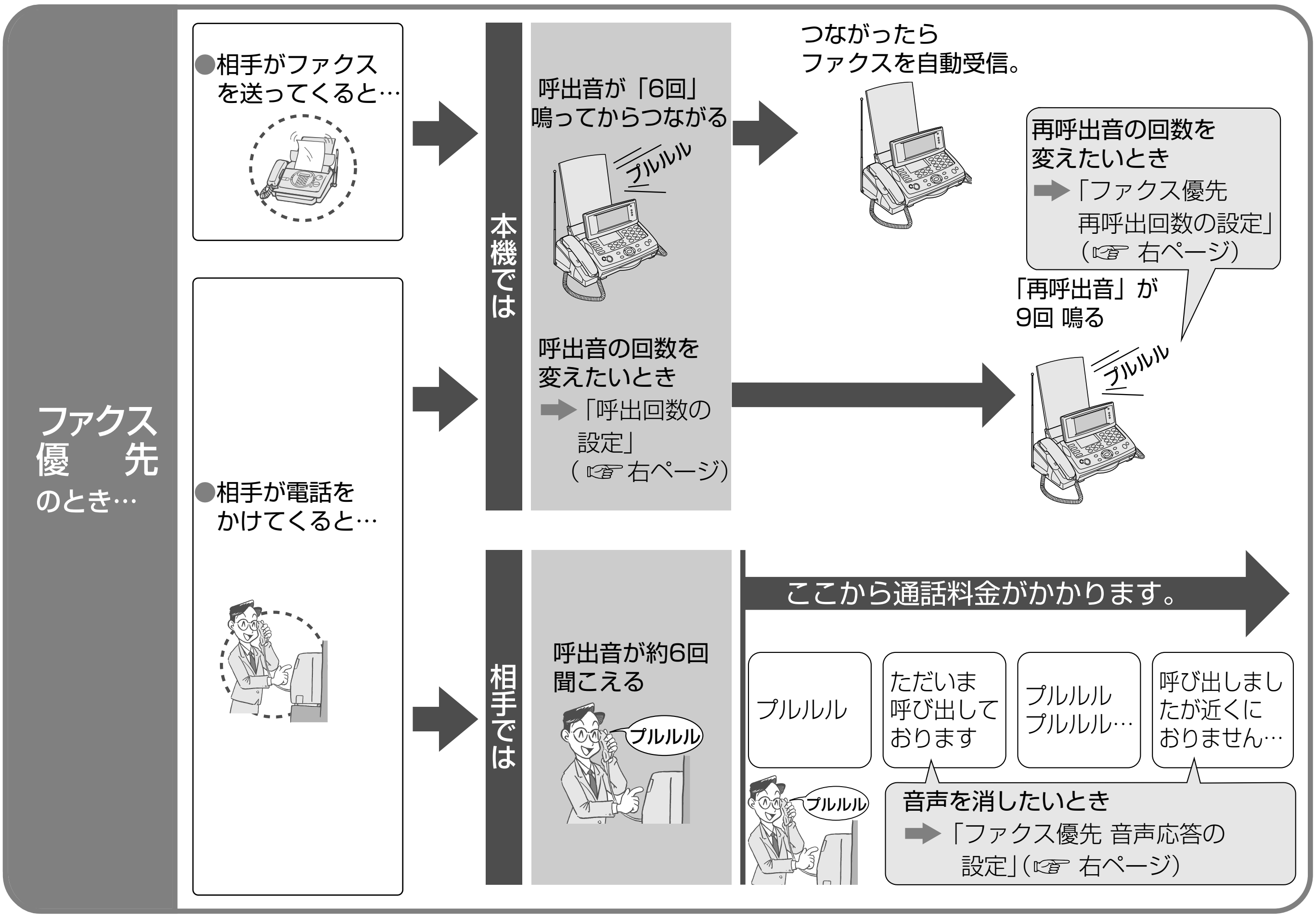


ファクス優先

電話もファクスも両方よく使うとき、電話に出られなくてもファクスを
自動的に受けたいなら「ファクス優先」を選びましょう。

ファクス優先にして受ける

メニュー 5 1 3 押す → ◁▷ 押して 電話モード／ファクス優先／ファクス専用 を選び → 決定 ストップ 押す



呼出回数などの設定

「呼出回数」を設定すると、ファクスが送られてきたときに、
決まった回数の呼出音を鳴らしてから受信を始めます。

呼出回数の設定

ファクス優先のときの呼出回数をそれぞれ設定できます。

●お買い上げ時の呼出回数は…6回。
　呼出回数を「0回」に設定しても、相手には1～2回呼出音が聞こえます。

1. メニュー 4 2 **押す**
2. ◀▲▼▶ **押して、「ファクス優先、ファクス専用」を選び、** 決定 **押す**
3. ◀▲▼▶ **押して呼出回数を選び、** 決定 **押す**

■終わるとき ➡ ストップ 押す

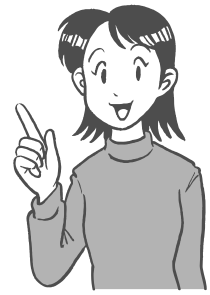
ファクス優先 再呼出回数の 設定	メニュー 4 4 → ◀▲▼▶ 押して（呼出回数を選び（3、6、9、12回））→ 決定 → ストップ ●お買い上げ時の呼出回数は…9回。
ファクス優先 音声応答の 設定	メニュー 5 4 2 → ◀▲▼▶ 押して（「する」または「しない」を選び）→ 決定 → ストップ

■途中でやめるとき ➡ ストップ 押す

ファクスだけ受ける

ファクス専用

ファクスだけを受けたい(通話には使わない)なら
「ファクス専用」を選びましょう。



ファクス専用にして受ける

メニュー 5 1 3 押す → ▲▼押して［電話モード／ファクス優先／ファクス専用］を選び → 決定 ストップ 押す

ファクス専用のとき…

●相手がファクスを送ってくると…



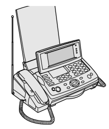
→ **本機では**

呼出音が「6回」鳴ってからつながる



呼出音の回数を変えたいとき
➡「呼出回数の設定」
(☞ 下部)

→ つながったらファクスを自動的に受信します。



●ファクスのときは、受話器を取って話すことはできません。

●相手が電話をかけてくると…



→ ●電話のとき
➡ 呼出音が鳴っているときに受話器を取ると話すことができます。

→ **相手では**

呼出音が約6回聞こえる



→ ファクスの信号音が聞こえる



呼出回数の設定

ファクス専用のときの呼出回数を設定できます。

●お買い上げ時の呼出回数は…6回。
　呼出回数を「0回」に設定しても、相手には1～2回呼出音が聞こえます。

1. メニュー 4 2 **押す**
2. ▲▼**押して、「ファクス優先、ファクス専用」を選び、** 決定 **押す**
3. ▲▼**押して呼出回数を選び、** 決定 **押す**

■**終わるとき** ➡ ストップ 押す

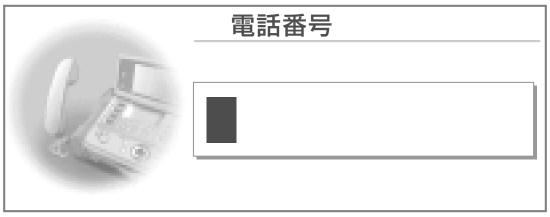
相手のファクスを こちらの操作で受ける

ポーリング受信

娯楽情報などを取り出すことができます。
通信料金は受信側の負担になります。
詳細は、情報提供元にお問い合わせください。

1 ポーリング受信を選ぶ

メニュー 押し　5 8 押す



2 情報提供先の電話番号を入れる（最大24ケタ）

押す



3 受信する

スタート 押す

■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

お知らせ

●次のようなときはポーリング受信できません。
➡相手にポーリング送信機能がないとき。
➡相手がポーリング用のパスワードをセットしているとき。

NTTのFネットを利用する

NTT東日本／NTT西日本と加入契約（G3サービス1300 Hz）をしてください。
●「親機の設定項目」527「Fネット信号検出を“あり”にしてください。（☞ 160ページ）

Fネット（ファクシミリ通信網サービス）のサービス内容に関するお問い合わせ先：
NTT東日本／NTT西日本　窓口
☎116（通話料無料）
受付時間　：9：00～17：00（土・日・祝も受付）
定休日　：12月29日～1月3日
または　0120-161011（通話料無料）
受付時間　：9：00～17：00（月曜～金曜）

お知らせ

●Fネットでファクスが送られてきたときは ➡ 本機の呼出音は鳴らずに、自動的に受信します。

留守セットする／用件を聞く

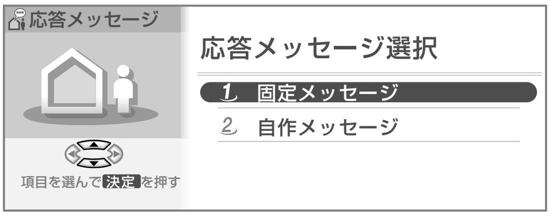
お出かけ前にポン! 帰宅後ポン! でOK。
留守中にかかってきた電話の用件を録音したり、ファクスを自動的に受信します。

1 留守セットする

お出かけ前に…

留守 押す

●ランプが点灯する。



■電話がかかってくると…

呼出音が約5回鳴り
●呼出回数を変えるには（☞ 87ページ）

▶ 応答メッセージが流れ
●自分の声でメッセージを録音したいときは（☞ 90ページ）

▶ 相手が電話なら：録音を開始（約30秒）
●録音時間を変更するには（☞ 161ページ「親機の機能番号」532）

▶ 相手がファクスなら：受信を開始

2 用件を聞く

帰って来たら…
（用件が録音されていたら、ランプ点滅）

留守 押す

●ランプが消灯し、録音した用件を再生。

●再生を途中で止めるには➡ ストップ を押す。

●聞き直すときや再生中にできること
➡（☞ 88ページ）



3 用件を消す

再生終了後10秒以内に、スタート を押す。

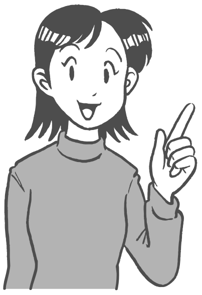
（消去したくないときは、ストップ を押す）

子機から留守セットするとき

1. 留守電 F2 押し ＊ トーン 押す　●「応答メッセージが流れ、留守番電話に設定される。
2. 切 押す

お知らせ

●留守セットを解除したときのファクスの受けかたは、「使いかたに合ったファクスの受けかたを選ぶ」（☞ 80、81ページ）で、選んだ受けかたになります。



用件録音時間について

■用件録音件数は、最大99件です。
■合計約18分まで録音できます。（通話録音、自作応答メッセージも含みます。）
■1件当たりの録音可能時間は30秒です。（お買い上げ時の設定）録音可能時間を変更することもできます。（☞ 161ページ）
■用件録音中にメモリーがいっぱいになると、自動的に録音は切れます。
■メモリーがいっぱいになると、応答メッセージは固定応答メッセージに切り替わります。
（☞ 90ページ）

留守番電話を上手に使う

■自作メッセージと固定メッセージを使い分ける
①（留守）を押す。
②応答メッセージ再生中に（1）（固定）または（2）（自作）を押す。
■留守セットすると再生済の用件を消す
「親機の機能番号」536「留守セットで用件消去」を"する"にセット。(☞ 161ページ)
➡（留守）を押すと、再生済みの用件が消える。
■相手の声を聞いてから電話に出る
（留守）を押したままにすると、応答メッセージや用件がスピーカーから聞こえるので、相手を確認してから電話に出られます。
➡ 相手の声を聞こえないようにするには（☞ 161ページ「親機の機能番号」537）

呼出回数の設定

留守セットのときの呼出回数を設定できます。
●お買い上げ時の呼出回数は…5回。
呼出回数を「0回」に設定しても、相手には1～2回呼出音が聞こえます。

1. （メニュー）（4）（2）**押す**
2. （▲▼）**押して、「留守」を選び、**（決定）**押す**
3. （▲▼）**押して呼出回数を選び、**（決定）**押す**

■終わるとき➡（ストップ）押す

用件を聞き直す／消去する

留守中に録音した用件（通話録音）を聞き直したり、消去したりできます。

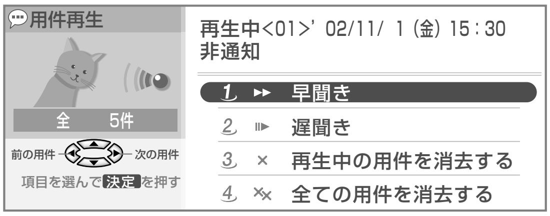
親機

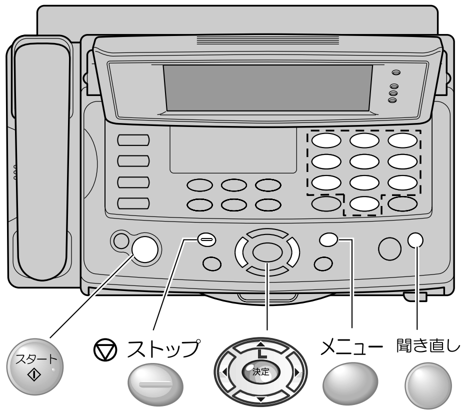
用件を聞き直す

1 用件を聞き直す

聞き直し 押す

●1件目から再生されます。
●通話中に押すと、相手に聞かせることができます。





用件再生中にこんなことができます

■1つ後の用件を聞くには ➡ ▶ を押す。
■1つ前の用件を聞くには ➡ ◀ を押す。
■早く再生するには ➡ 1 を押す。
（普通の早さに戻すには 2 を押す）
■ゆっくり再生するには ➡ 2 を押す。
（普通の早さに戻すには 1 を押す）
■再生中の用件を消すには ➡ 3 を押す。
■用件をすべて消すには ➡ 4 を押す。
■再生を中止するには ➡ ストップ を押す。

用件をすべて消去する（親機のみ）

1 用件を消す

メニュー 押して

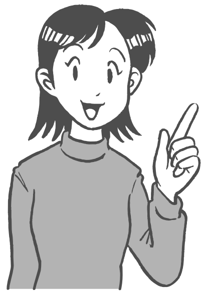
5 9 9 スタート 押す

2 終了する

ストップ 押す

お知らせ

●メモリーがいっぱいになると、[メモリーフル U80]が表示され、録音できなくなります。
用件はこまめに消してください。（☞ 79、88ページ）
➡ 合計の録音最大時間：18分、録音件数：99件



子機

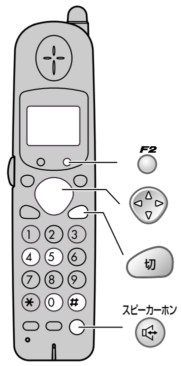
すべての用件を聞き直す

1 用件を聞き直す

留守電 F2 押し 4 押す

● スピーカーホン 点灯

●すべての用件が再生されます。



用件再生中にこんなことができます

■1つ後の用件を聞くには ➡ ▶ を押す。

■1つ前の用件を聞くには ➡ ◀ を押す。

■早く再生するには ➡ 5 を押す。（普通の早さに戻すには 4 を押す）

■ゆっくり再生するには ➡ 4 を押す。（普通の早さに戻すには 5 を押す）

■再生を中止するには ➡ # を押す。（再生を再び始めるには 4 を押す）

2 終わる

再生が終わったら、 切 押す

● スピーカーホン 消灯

●用件は、消去されません。

新しい用件を聞く

1 留守電 F2 押し 0 押す（親機の 留守 が消灯し、留守セットが解除されます）

● 「用件○件あります」とメッセージが流れ、再生されます。

● スピーカーホン を押すと（ スピーカーホン 消灯）、上記メッセージは受話口から聞こえなくなります。

●**新しい用件が入っていないとき**

➡「留守、解除しました。ピー、リモコンコードを入れてください。」とメッセージが流れます。

2 切 押す

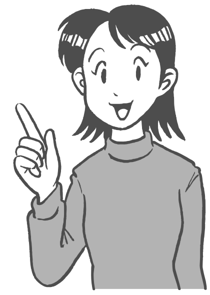
リモコンコード

●用件を再生するとき……… 4 と押す。

●留守セットするとき……… ✱ と押す。

●留守解除するとき………… 0 と押す。

自作応答メッセージに変える



あなたの声で、応答メッセージを録音できます。

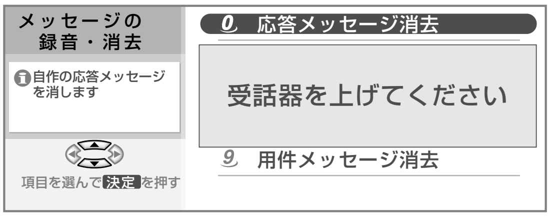
●メモリーに空きがなくなったり、メモリーがいっぱい（[メモリーフル U80]）になると応答メッセージを録音できなくなります。
メモリーの内容を消去してから録音してください。（☞ 79、88ページ）

応答メッセージ録音

1 応答メッセージ録音を選ぶ

メニュー 押して

5 9 2 押す

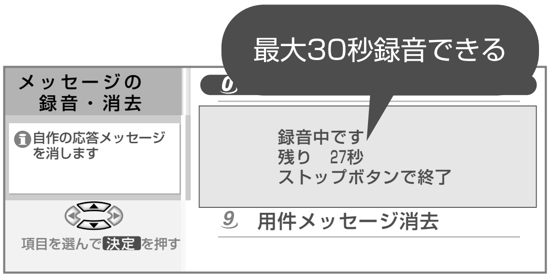


2 録音する

受話器を取って

決定 押してから

メッセージを話す



■終わったら
➡ 受話器を戻す。（メッセージを再生）

3 終了する

ストップ 押す

■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

■留守セットしたときの固定応答メッセージ

あなたの声で応答メッセージを録音しても、用件録音やファクス受信ができないときは、固定応答メッセージに切り替わります。

こんなとき	メッセージの内容
通常	ただいま留守にしております。 電話のかたは「ピー」という音のあとにお話しください。 ファクシミリのかたは送信してください。
用件の録音はできるが、ファクスの受信はできない。 ・ファクスのメモリーがいっぱい	ただいま留守にしております。 電話のかたは「ピー」という音のあとにお話しください。
ファクスの受信はできるが、用件は録音できない。 ・用件のメモリーがいっぱい ・99件録音されているとき	ただいま留守にしております。 電話のかたは後ほどおかけ直しください。 ファクシミリのかたは送信してください。
用件もファクスも受けられない。	（約15回呼出音が鳴ったあと） ただいま留守にしております。後ほどおかけ直しください。

応答メッセージ再生

1 応答メッセージ再生を選ぶ

メニュー 押して

5 なJKL 9 らWXYZ 1 あ@._ 押す

●再生が始まる

■終わったら➡ ストップ 押す

■再生を途中でやめるとき

➡ ストップ を押す。

応答メッセージ消去

1 応答メッセージ消去を選ぶ

メニュー 押して

5 なJKL 9 らWXYZ 0 わをん 押す

2 消去する

スタート 押す

3 終了する

ストップ 押す

応答メッセージ変更

1. 録音済みのメッセージを消去する（☞ 上記）
2. 新しいメッセージを録音する（☞ 左記）

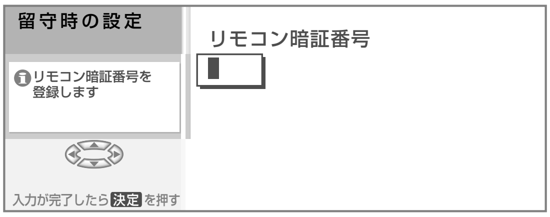
外出先から 留守番電話を操作する

外出先にいながら、留守番電話の用件を知ることができます。
あらかじめ「リモコン暗証番号の登録」が必要です。
外出前には、必ず「留守セット」をしてください。

リモコン暗証番号の登録

1 リモコン暗証番号の登録を選ぶ

メニュー 押して
5 3 0 押す

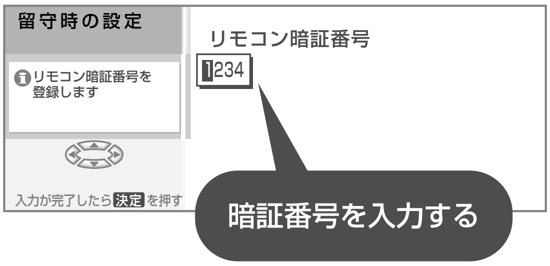


2 暗証番号を入れる

1〜0 押して入力する

●4ケタ
（例）1 2 3 4

●まちがえたとき
➡ 文字消去 クリアー を押す



3 登録する

決定 押す

4 終了する

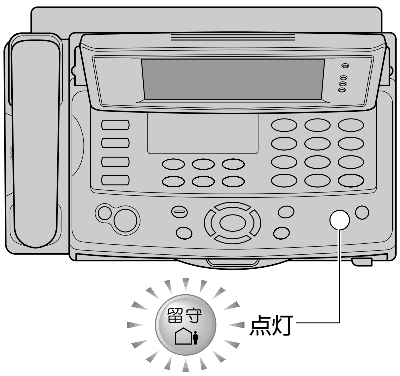
ストップ 押す

■途中でやめるとき➡ ストップ を押す。

お出かけ前にすること

1 留守セットする

留守 押す



トールセイバー

外出先から電話をかけたとき、呼出音の回数で用件が録音されているかどうか分かります。(電話代が節約できます)

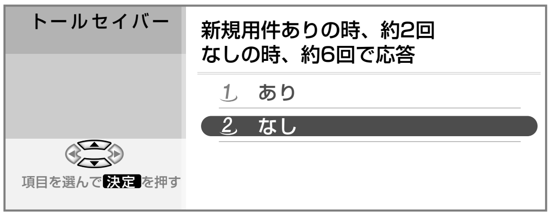


1 トールセイバーの設定を選ぶ

お出かけ前に設定してください。

メニュー **押して**

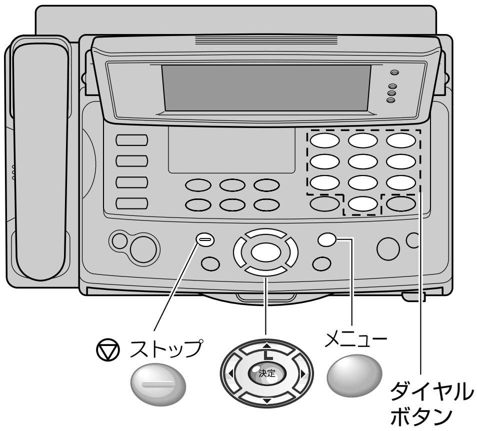
4 たGHI 3 さDEF **押す**



2 「あり」を選ぶ

押して選び

決定 **押す**



3 終了する

ストップ **押す**

■途中でやめるとき➡ ストップ を押す。

■設定すると…

●外から電話をかける。



新しい用件があると **呼出音約2回で応答** ▶ 外からのリモコン操作で **用件を聞く** (☞ 94ページ)

新しい用件がないと **呼出音約6回で応答** ▶ 4回目の呼出音で電話を切ると、通話料金がかかりません。

お知らせ

●**トールセイバーが正しく動作しないとき**

➡ 留守セットしていない。

➡ ナンバー・ディスプレイの呼出先選択を親機・子機またはファクスで選んでいる。

●トールセイバーを"あり"に設定すると、留守セットのときの呼出回数を設定してもトールセイバーの呼出回数が優先されます。また、メモリーがいっぱいの場合、固定応答メッセージ(☞ 90ページ)の呼出回数もトールセイバーが優先されます。

外出先から用件を聞く

リモコン操作

トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って、外出先から留守番電話の用件を聞いたり、留守セットすることができます。



外出先からのリモコン操作

1 外から電話をかける



2 リモコン暗証番号を入れる

音声メッセージが聞こえているうちに、トーン信号「ピッポッパッ」で

[#] 押す



「暗証番号を入れてください。ピー」を確認してから

リモコン暗証番号と

[#] 押す

（例）[1][2][3][4][#]

● 暗証番号を3回間違えると、電話が切れる。



3 リモコンコードを入れて聞く

用件を聞くには

リモコンコード

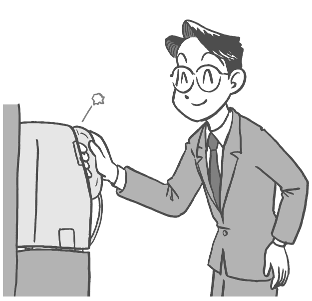
[2][#] 押す

● リモコンコードは ………

リモコンコード

- 用件を再生するとき………[2][#]と押す。
  （再生を終わるとき[#]を押す）
- 前の用件を再生するとき…[1]を押す。
- 次の用件を再生するとき…[3]を押す。
- 用件を消去するとき………[6][#]と押す。
- 留守セットするとき………[＊][#]と押す。
- 留守解除するとき…………[0][#]と押す。

4 電話を切る



外出先から留守セットするとき

お出かけするとき、留守セットし忘れても、リモコン操作ができます。

●あらかじめリモコン暗証番号を登録しておいてください。（☞ 92ページ）
●「親機の機能番号」533「外からの留守セット」を "する" にしておいてください。（☞ 161ページ）



1 **外から電話をかける**

> 暗証番号を入れてください。ピー

2 音声メッセージが聞こえているうちに、トーン信号「ピッポッパッ」で
押す

> 用件○件あります。リモコンコードを入れてください。ピー

3 **リモコン暗証番号を押し、**
押す

4 **＊ # 押す**

5 **電話を切る**

お知らせ

●**「留守セット」ができないとき**
➡ 親機のメモリーがいっぱい（[メモリーフル U80]）になると、「留守セット」できなくなります。
用件や受信した原稿はこまめに消去してください。（☞ 79、88ページ）

●**ファクスの受信方法を "電話モード" にしているときに電話をかけると…**
「外からの留守セット」が "する" のとき電話をかけると…

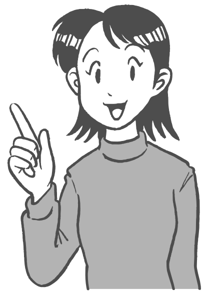
呼出音が約15回鳴る ▶ 「ただいま留守にしております。後ほどおかけ直しください。」
●リモコン操作をするときは、音声の途中で # を押します。

お願い

●ボタンを押す間隔は10秒以内にしてください。電話が切れたり、リモコン操作できなくなります。

留守番電話に録音された 用件を転送する

用件転送



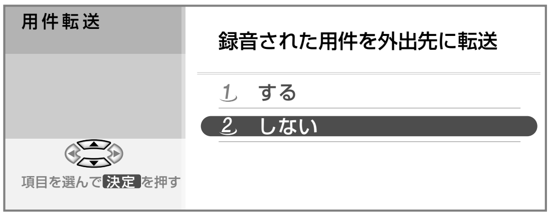
留守番電話に用件が録音されたら、
指定した電話に転送することができます。

転送先の電話番号を登録する

1 用件転送の設定を選ぶ

メニュー 押して

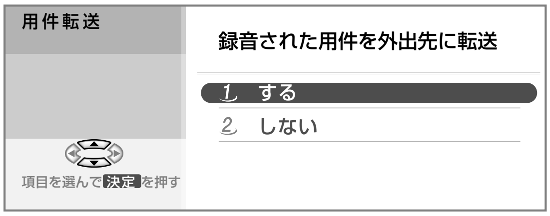
5 3 1 押す



2 「する」を選ぶ

押して選び

決定 押す

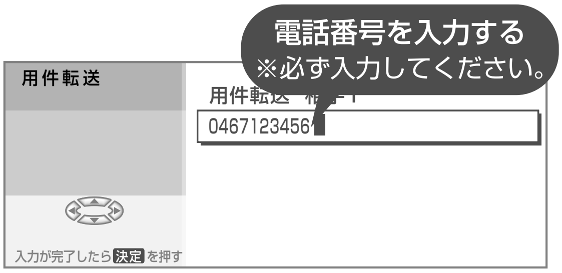


3 1つ目の転送先を登録する

押して入力し

決定 押す

●最大36ケタ。

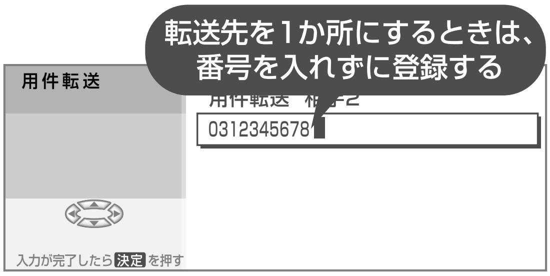


4 2つ目の転送先を登録する

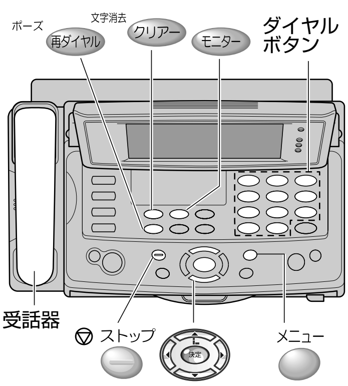
押して入力し

決定 押す

●最大36ケタ。



■終わるときとき➡ ストップ を押す。



お知らせ

●**用件転送の解除は** ➡ 手順2で“しない”を選ぶ。
●**転送先の変更は** ➡ 手順1からやり直す。
●**転送先を削除したいとき**
➡ 手順3または4で、クリアー を押して、数字を全て消してください。
●電話番号には、数字・ポーズ（再ダイヤル／ポーズ）・スペース（モニター）・トーン（＊）を登録できます。

転送先で用件を聞くには

1 電話に出る



2 リモコン暗唱番号を入れる

トーン信号
「ピッポッパッ」で

[#] 押し

「暗証番号を入れてください。
ピー」を確認してから

リモコン暗証番号と

[#] 押す

（例）[1][2][3][4][#]

- 録音した用件が再生される。
- 暗証番号を3回間違えると、電話が切れる。





転送先が話し中のときは

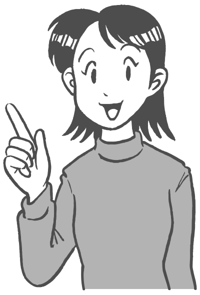
➡転送先1、2へそれぞれ2回までダイヤルします。

転送先1へダイヤル
↓ 話し中なら
転送先2へダイヤル← 約90秒後に
↓ 話し中なら
転送先1へダイヤル← 次のゼロ分（今が14：27なら15：00）に
↓ 話し中なら
転送先2へダイヤル← 約90秒後に

お知らせ

- **転送先がポケットベル、または「ピッポッパッ」の出ない電話機の場合**
  ➡お近くの電話（「ピッポッパッ」が出る）から、リモコン操作で再生する。（☞ 94ページ）
- 転送先が電話を受けても、手順2の操作をしないでいると、ほかの転送先へダイヤルを始めます。

伝言メモを使う

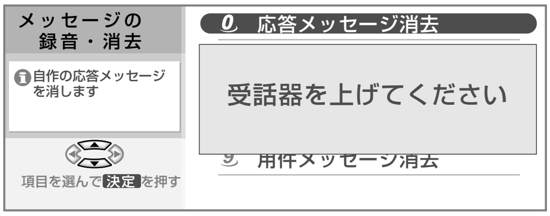


親機に伝言を録音しておくことができます。
留守セット時に録音される用件と同じ扱いで保存され、
1件分として数えます。

1 メモ録音を選ぶ

メニュー 押して

5 なJKL 9 らWXYZ 8 やTUV 押す

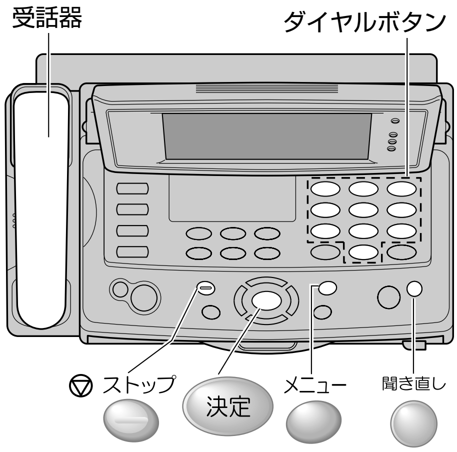


2 録音する
（最大18分）

受話器を取って

決定 **押してから**

伝言を話す



3 終了する

ストップ **押す**

■終わったら➡ 受話器を戻す。

お知らせ

●メモリーに用件や受信した原稿があるときは、録音時間が短くなります。
●**録音中にメモリーがいっぱいになると** ➡ 「受話器を置いてください」が表示されます。
●メモリーがいっぱいになると、[メモリーフル U80]が表示され、録音できなくなります。用件や受信した原稿はこまめに消してください。（☞ 79、88、99ページ）

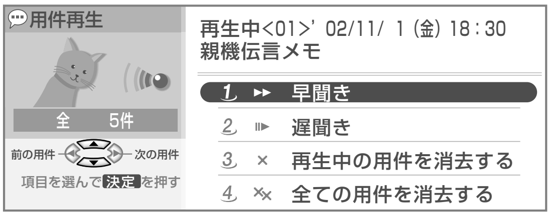
伝言メモを再生する

1 応答メッセージ再生

聞き直し

押す

●用件メッセージが録音されていると、一緒に再生されます



伝言メモを消去する

1 用件メッセージ消去を選ぶ

メニュー

押して

5 9 9 押す

2 消去する

スタート 押す

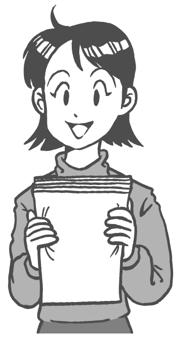
●用件メッセージが録音されていると、一緒に消去されます。

3 終了する

ストップ

押す

ハンドスキャナーを使う



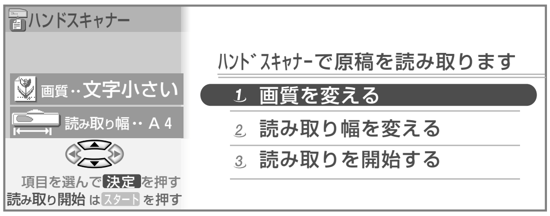
雑誌やノートをコピーしたり、ファクスで送信したいときはハンドスキャナーが便利です。読み取りできる枚数は1枚です。読み取った内容は、プリントなどの操作をしないと、約10分後に消去されます。

1 原稿を読み取る

①取っ手を下に押しながら
親機から引き出して
裏返して原稿の上に置く

②「画質を変える」
（☞ 66ページ）を選んで

決定 押す



③「読み取り幅を変える」を

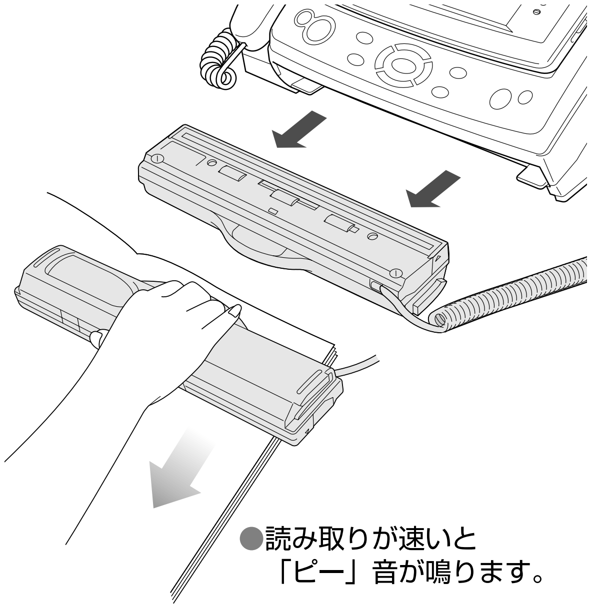
選んで 決定 押す

●「A4」読取幅208mm以内
●「B4」読取幅252mm以内

④「読み取りを開始する」を

ピッ

選んで スタート 押す

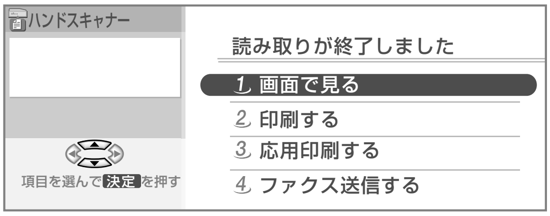


読み取る
（ゆっくり移動、浮かせないで）

●読み取りが速いと
「ピー」音が鳴ります。

ピッ

読み取りが終わったら
ストップ 押す
（スキャナーを親機に戻す）



2 プリントやファクス送信するには

約10分以内に
プリントまたは送信する

●プリントする（☞ 右ページ）
●ファクス送信する（☞ 右ページ）

■ディスプレイに表示させるには ➡ ☞102ページ
■ディスプレイ表示をやめるとき ➡ 戻る 押して、ストップ を押す

お知らせ

●読み取った内容は、次の場合に消去されます。
➡ 読み取り終了後、約10分間なにもしなかったとき
➡ 手順1の ストップ を押した後、もう一度 ストップ を押したとき

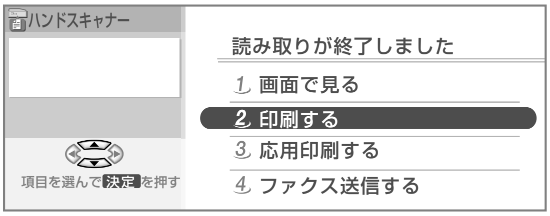
●メモリーがいっぱいになると「読み取りできません」が表示されます。
➡ メモリーの内容を消去してから読み取る。（☞79、88ページ）

プリントするには

1 ハンドスキャナーで読み取り、親機にセットする

2 （▲▼◀▶ボタン）押して「印刷する」を選び

（決定）押す



■途中で印刷をやめるとき ➡ （ストップ） 押す。

■応用印刷をするとき➡ （☞67ページ）

■新しい原稿を読むとき ➡ （ストップ） 押す。

お知らせ

●Ａ４サイズより大きい原稿をプリントするときは、“応用印刷する”の“縮小　Ｂ４→Ａ４”を選んでプリントしてください。

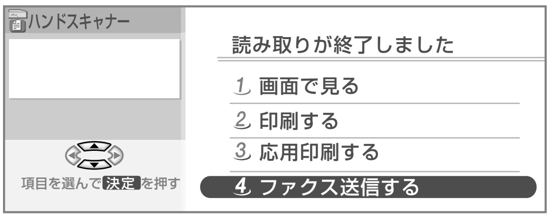
●プリント中は、電話をかけることができません。

ファクスで送るには

1 ハンドスキャナーで読み取り、親機にセットする

2 （▲▼◀▶ボタン）押して

「ファクス送信する」を選び、（決定）押す

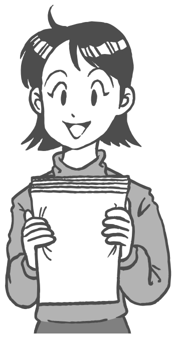


3 送る相手にダイヤルし、（スタート）押す

■途中で送信をやめるとき ➡ （ストップ） 押す。

■新しい原稿を読むとき ➡ （ストップ） 押す。

ハンドスキャナーを使う

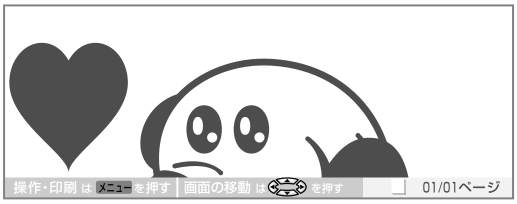


ディスプレイに表示させるには

1 **ハンドスキャナーで原稿を読み取り、親機にセットする**

2 **押して「画面で見る」を選び、**

決定 押す



■倍率を変えるとき ➡ メニュー 1 を押す。

■表示の向きを回転させるとき ➡ メニュー 2 を押す。

■プリントするとき ➡ メニュー 4 を押す。

■消去するとき ➡ メニュー 5 を押す。

■ファクスで送るとき ➡ 戻る を押して、「ファクス送信する」を選ぶ
（☞101ページ）

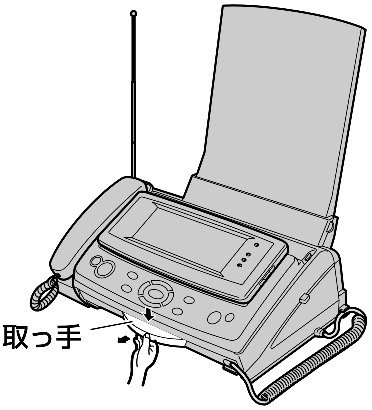
お知らせ

●**A4サイズより大きい原稿を読み取ると、表示されない部分があります。**

●詳しくは、76ページ「受けたファクスをディスプレイで見る」を参照してください。

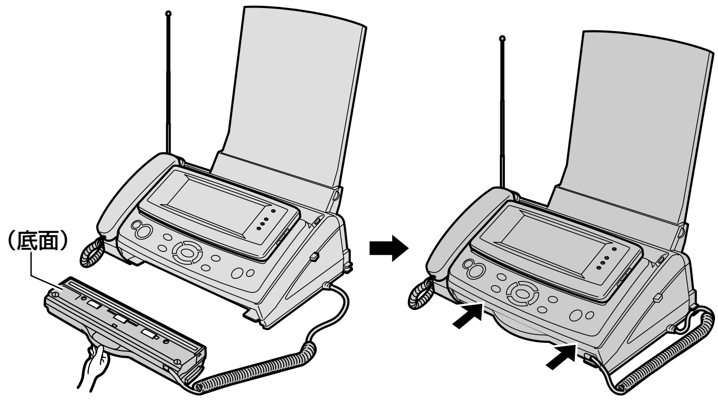
取り外しかた

ハンドスキャナーの取っ手を下に押しながら引き出す



セットのしかた

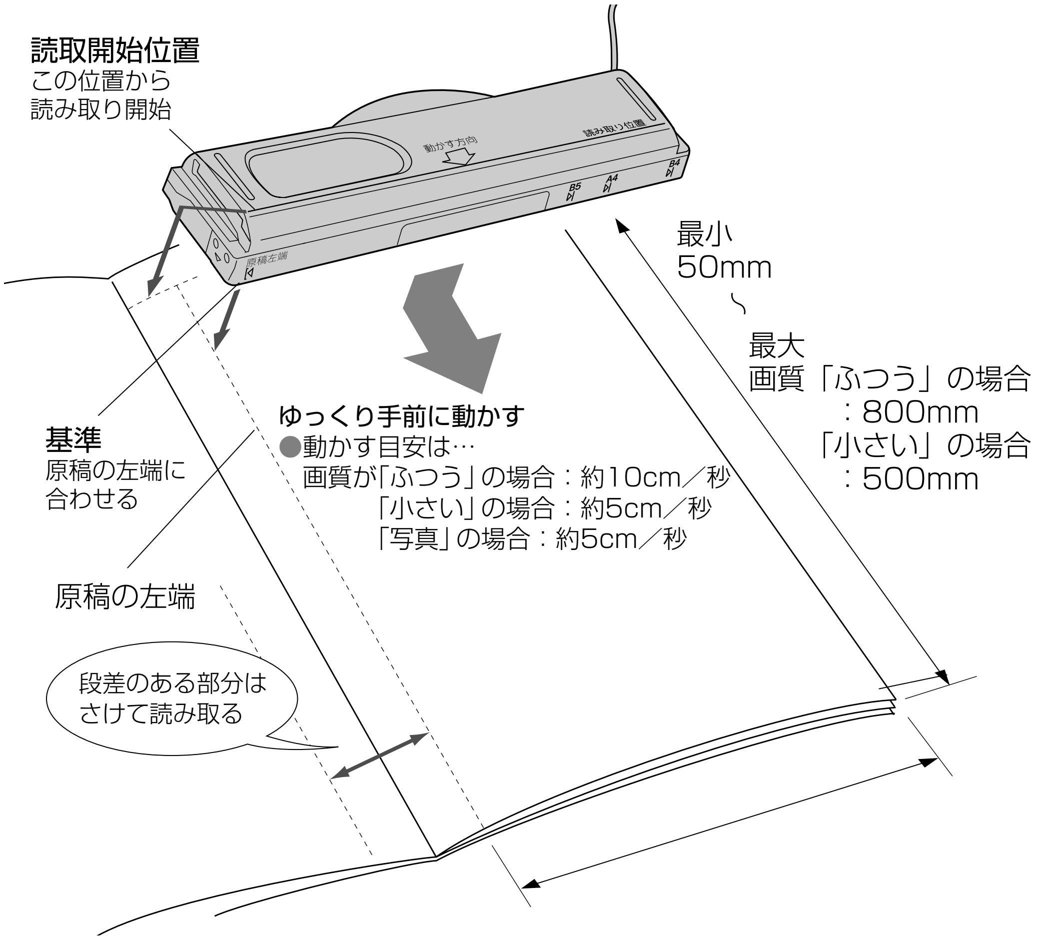
ハンドスキャナーの底面を上にして、「ガチャ」と音がするまで差し込む



●ハンドスキャナーを使わないときは、親機にセットしておいてください。
外したままにすると、コピーやファクスの送信ができません。

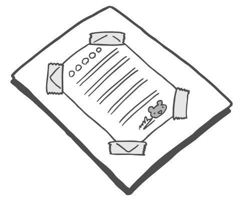
●ハンドスキャナーの両端を押して、奥まで入っていることを確認してください。

上手な読み取りかた



■上手に読み取るために

●原稿が小さいときは
セロテープで止める。

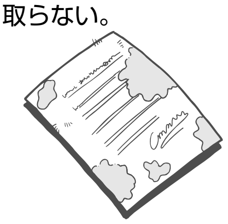


●透明な原稿は下に白い
紙を置く。



トレーシングペーパーやフィルムの原稿。

●汚れた原稿は読み
取らない。



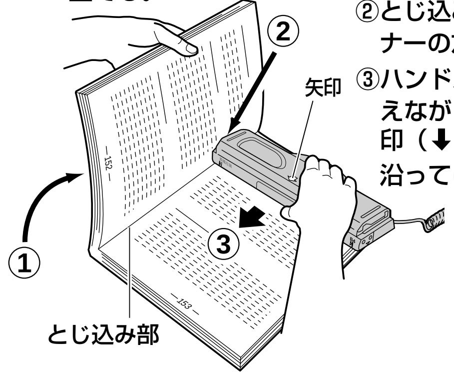
厚みのある本などを読み取るとき

読み取るページにしわができると、その部分が写らなかったり、黒くなったりすることがあります。下記の方法で読み取りを行うと、きれいに読み取ることができます。

①読み取る面の反対側（左側のページ）をできるだけ直角に立てる。

②とじ込み部にハンドスキャナーの左端を押しあてる。

③ハンドスキャナーを軽く押さえながら、スキャナー上の矢印（⬇）を読み取り方向に沿ってゆっくり動かす。



本の左側のページを読み取るとき

本の上下を逆にすると、きれいに読み取ることができます。

お知らせ

●読み取り方向と逆に動かすと、鏡に写したように上下や左右が反対にプリントされます。
●原稿の先端から14mmは、読み取れない場合があります。

ナンバー・ディスプレイを使う

1 NTT東日本／NTT西日本と契約する
（2〜3日後に、サービス開始される）

2 ナンバー・ディスプレイの設定をする

電話が、かかってくると…

3 相手の名前・電話番号が表示される



ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイに関するお問い合わせ、お申し込み先：

お問い合わせ
ナンバー・ディスプレイカスタマーセンター
0120-848521（通話料無料）
受付時間　9：00〜17：00（月曜〜土曜）

お申し込み
NTT東日本／NTT西日本 窓口
116（通話料無料）
受付時間　9：00〜17：00（土・日・祝も受付）
定休日　12月29日〜1月3日



こんなことができます

■ナンバー・ディスプレイ（契約が必要です）
- ●かけてきた相手の電話番号を表示（☞108ページ）
- ●着信メモリーにかけてきた相手の電話番号を記憶（☞110ページ）
- ●非通知着信拒否でかけてきた電話を受けない（☞106ページ）
- ●公衆電話着信拒否（☞106ページ）
- ●受けたくない電話を拒否（迷惑電話拒否）（☞112ページ）
- ●かけてきた相手ごとに呼出先を設定（呼出先選択）（☞113ページ）
- ●グループごとに呼出音を設定（着信鳴り分け）（☞114ページ）

■ネーム・ディスプレイ（契約が必要です）
- ●かけてきた相手の電話番号と名前を表示（☞108ページ）

■キャッチホン・ディスプレイ（契約が必要です）
- ●通話中に別の相手からかかってきた電話番号を表示
  ネーム・ディスプレイを契約していると相手の名前も表示します。

契約について（2002年10月現在）

種類	工事費	月額使用料	申し込み先	主なサービスの内容
ナンバー・ディスプレイ	有料			かけてきた相手の電話番号を表示する
ネーム・ディスプレイ※1	無料	有料	(☞左ページ)	かけてきた相手の電話番号と名前を表示する
キャッチホン・ディスプレイ※2	有料			キャッチホンの電話番号を表示する

※1 併せて「ナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。
※2 次の3つの契約が必要です。
①ナンバー・ディスプレイ
②キャッチホン・ディスプレイ
③キャッチホン、キャッチホンⅡ、マジックボックス、ボイスワープⅡ、
話中時転送サービスのいずれか1つ

お知らせ

- ●**NTT東日本／NTT西日本の他のサービスと同時に使えない場合があります。**
  詳しくは左ページ、NTT東日本／NTT西日本窓口にお問い合わせください。
- ●**NTT東日本／NTT西日本のISDN回線をご利用の場合**
  ➡接続するターミナルアダプターによっては表示されない場合があります。ナンバー・ディスプレイ対応のアナログポートのあるターミナルアダプターなどを接続してください。
- ●**構内交換機、ホームテレホンと接続している場合**
  ➡本機のナンバー・ディスプレイ機能は利用できません。
- ●**ナンバー・ディスプレイを利用する場合は、電話機を並列に接続しないでください。**
  （誤作動の原因になります。）

ナンバー・ディスプレイの設定

1 設定画面にする

メニュー 押して

5 2 0 押す



2 設定する

押して

「あり」を選び

決定 押す



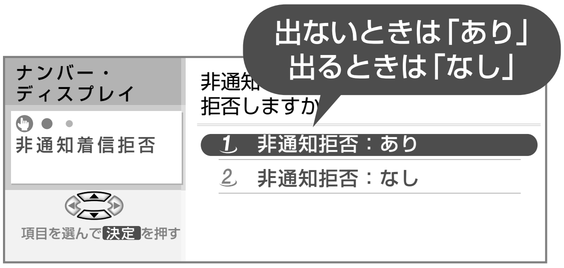
■非通知の相手からの電話に出るか出ないかを設定する

3 非通知拒否の設定

押して

「あり」または「なし」を選び

決定 押す



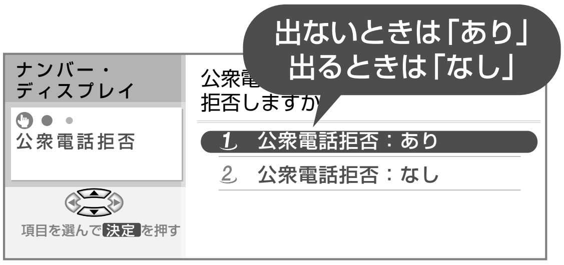
■公衆電話からの電話に出るか出ないかを設定する

4 公衆電話からの設定

押して

「あり」または「なし」を選び

決定 押す



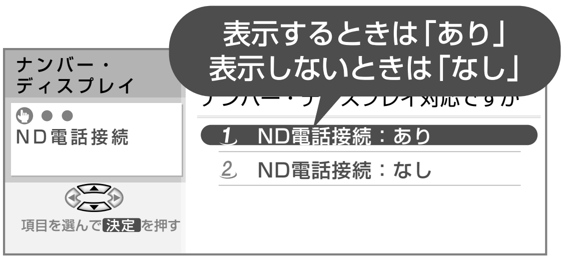
■停電用電話機モジュラーにナンバー・ディスプレイ表示できる電話機を接続しているかしていないかを設定する

5 接続する電話機の設定

押して

「あり」または「なし」を選び

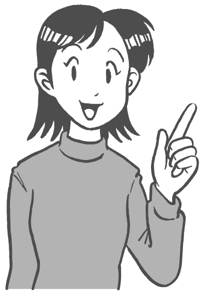
決定 ストップ 押す



■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

お知らせ

●契約後に電話がかかってくると、ナンバー･ディスプレイの設定は自動的に"あり"になります。（ナンバー･ディスプレイ自動設定）



発信者名を通知するようにNTT東日本／NTT西日本に申し込んでおくと、電話番号を通知してかけたときに、名前も通知されます。

電話のかけかた（電話番号の通知／非通知）

電話をかけるときに、自分の電話番号や名前を通知したり、通知しなかったりできます。

通知して電話をかける

下記の2種類があります。
■NTT東日本／NTT西日本に「通常通知（通話ごと非通知）」を申し込む
■「通常非通知」を申し込んでる場合は、「186」をつけてかける

1. **受話器を取る（または [モニター] 押す）**
2. **[1] [8] [6] 押す**
3. **「プププ…」音が聞こえたら、相手先をダイヤルする**

通知せずに電話をかける

下記の2種類があります。
■NTT東日本／NTT西日本に「通常非通知（回線ごと非通知）」を申し込む
■「通常通知」を申し込んでる場合は、「184」をつけてかける

1. **受話器を取る（または [モニター] 押す）**
2. **[1] [8] [4] 押す**
3. **「プププ…」音が聞こえたら、相手先をダイヤルする**

親機の着信メモリーで電話をかける

1. **受話器を取る、または [モニター] 押す**
2. **[1] [8] [4] または [1] [8] [6] 押す**
3. **[メニュー] [1] 押し、[▲/▼] 押して相手を選ぶ**
4. **「プププ…」音が聞こえている間に、[決定] 押す**

お知らせ

● 発信電話番号を通常通知・通常非通知のどちらにしているか確かめたいときや、発信者名の通知に関するお問い合わせは、ナンバー・ディスプレイカスタマーセンターへ。（☞104ページ）

電話がかかってくると

電話がかかってくると相手の電話番号や名前が
親機と子機のディスプレイに表示され、
着信メモリーにそれぞれ記憶されます。（最新の30件）



親機

1 電話がかかる

相手の電話番号が
表示され、
呼出音が鳴る



■電話帳に名前、電話番号と画像を
登録した相手の場合（フォト電話帳）
➡ 名前、電話番号、画像を表示する

（親機）



（子機）

松 下 太 郎
04671234··

■ネーム・ディスプレイをご利用の場合
➡ 名前（最大10文字）と電話番号
を表示する
（電話帳に登録した相手のときは、
電話帳の名前が表示されます）



松 下 太 郎 株 式
会 社
04671234··

名前が10文字を超える
部分は表示されません

2 電話に出る

受話器を取って話す



子機

1 電話がかかる

相手の電話番号が表示され、
呼出音が鳴る

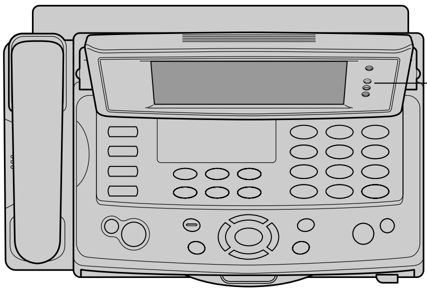
04671234··

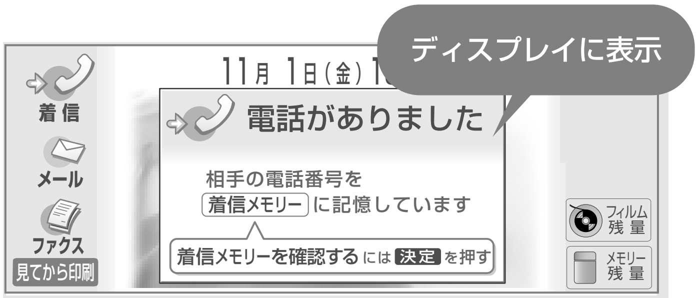
末尾から12ケタまで

2 電話に出る

子機を取って話す

電話に出なかったときは





着信のお知らせがないとき

●メニュー 押して、1 押す
着信メモリー一覧が表示されます。

着信のお知らせがあるとき

●決定 押して、相手を確認してください。
●表示を消すには➡ ストップ を押す。

■電話番号を表示できないとき

- **●非　通　知** ➡ 相手が自分の電話番号を表示しないようにしているとき。
- **●表 示 圏 外** ➡ 相手が海外などナンバー･ディスプレイを提供しない地域からかけてきたときなど。
海外からの通話や、国際電話会社の提供する国内電話サービスを利用した通話。
オペレーター扱いの通話。（100番、106番）
- **●公 衆 電 話** ➡ 相手が公衆電話からかけてきたとき。
- **●電話に出てください** ➡ ナンバー･ディスプレイの情報を受け取れなかったとき。
コピー中やプリント中に電話がかかってきたとき。

■キャッチホン･ディスプレイをお使いで、通話中に電話がかかってくると

➡ 一時、通話がとぎれます。（親機で約2秒、子機で約3秒）

お知らせ

- **●ネーム・ディスプレイをご利用の場合、本機で表示できない漢字があると、自動的に「※」に変わります。**
- **●名前や電話番号を表示できるのは**
➡ かける人（発信者）が発信者名や発信電話番号を「通知」でかけてきたとき（☞107ページ）のみ表示されます。
- ●キャッチホン･ディスプレイをご利用している場合、通話中にキャッチホンが入った場合、下記の機能ははたらきません。
➡ 非通知着信拒否（☞112ページ）　➡ 迷惑電話拒否（☞112ページ）
➡ 公衆電話拒否（☞112ページ）　➡ 着信鳴り分け（☞114ページ）
- ●電話帳に画像を登録した（☞108ページ）相手から電話がかかってくると、画像と相手の名前と電話番号が表示されます。

かかってきた相手の

電話番号を見る／使う

着信メモリー



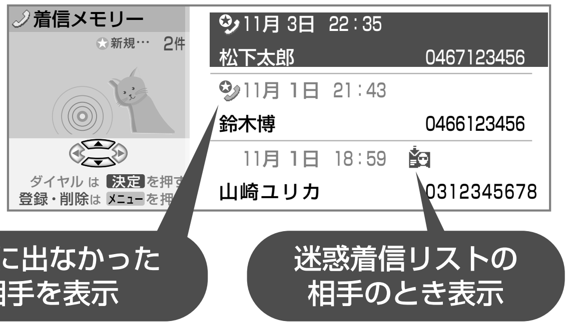
かかってきた電話の記録（着信メモリー）を使って、その電話にかけたり、電話帳に登録したりできます。
ネーム・ディスプレイを利用しているときは、相手の名前などを表示されます。（最大30件）

「電話がありました」が表示されているとき

親機

1 着信メモリーを表示

決定 押す



2 相手を選ぶ

押して選び



3 かける

■電話をかけるとき

受話器を取る

■ファクスを送るとき

原稿を入れて スタート を押す

「電話がありました」が表示されていないとき

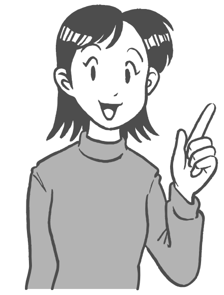
メニュー 1 押して、着信メモリー一覧を表示させる。 ➡ 手順2からの操作をする。

着信メモリーを使って、こんなこともできます

■電話帳に登録するには	➡ 上記、手順2で相手を選び、メニュー 1 を押す。（☞56ページ）
■迷惑電話リストに登録するには	➡ 上記、手順2で相手を選び、メニュー 2 を押す。
■選んだ相手だけを消すには	➡ 上記、手順2で相手を選び、メニュー 3 を押して 決定 を押す。
■着信メモリーをすべて消すには	➡ メニュー 4 を押して 決定 を押す。

お知らせ

●着信メモリーをプリントするには ➡ メニュー 5 7 0 を押す。（☞158ページ）



かかってきた電話番号が30件を越えると、検索していなくても
古いデータから消去されます。

子機

1 着信メモリーを表示

着信メモリー 保留 押す

（例）記憶されているデータ10件中
出なかった電話が1件のとき

着 信 検 索
新 規（＊）　1件
着 信　　　10件

＊マークは検索していない
新しいデータを表示

2 相手を選ぶ

押して選び

＊11/ 1　　18:59
123456789

⬇

＊11/ 1　　21:43
鈴 木 博

ネーム・ディスプレイをご利用して
いるときや電話帳に名前が登録され
ていると、名前も表示します。

3 かける

■**電話をかけるとき**

外線 押す（または スピーカーホン 押す）

（ダイヤル開始）

■**終わるには**

切 押す

● 検索がすべて終わっていなくても 切 を押すと＊マークは消えます

着信メモリーを使って、こんなこともできます

■**電話帳に登録するには** ➡ 上記、手順2で相手を選び、登録 F1 を押し、登録する。（☞ 58ページ）

■**選んだ相手だけを消すには** ➡ 上記、手順2で相手を選び、消去 F2 はい F1 を押す。

■**着信メモリーをすべて消すには** ➡ 着信メモリー 保留 消去 F2 はい F1 を押す。

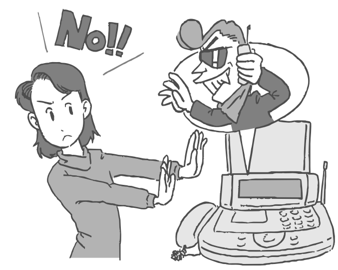
お知らせ

●電話をかけるときや電話帳に登録するときは、非通知や表示圏外などの相手は選ばないでください。
（着信メモリーに相手の電話番号が保存されていないため、電話をかけたり、電話帳の登録ができません。）
●親機で着信メモリーの電話番号の前に「184」や「186」をダイヤルして電話をかけるには…（☞ 107ページ）
子機は、着信メモリーの電話番号の前に「184」や「186」をダイヤルして電話をかけることはできません。

特定の相手の電話やファクスを受けない

非通知着信拒否／迷惑電話拒否／公衆電話拒否

非通知や公衆電話からかけてきた電話やファクスや受けたくない相手の電話番号を、親機の迷惑電話リストに登録(最大10件)しておけば、相手に話中音を返すだけで、応答しなくなります。



電話番号を通知しない相手の電話を拒否する
非通知着信拒否

●ナンバー・ディスプレイの設定で、「非通知拒否」を“あり”にしてください。（☞ 106ページ）
●NTTのナンバー・リクエストのご契約は不要です。

電話がかかってくると、呼出音は鳴らずにつながる。 ▶ 相手に「恐れ入りますが、電話番号の前に186をつけてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直しください」を2回流す。 ▶ 電話が切れる。

特定の相手からの電話を拒否する
迷惑電話拒否

迷惑電話リストの相手から電話がかかってくると…



▶ 相手には話中音「プー…プー…」となる

公衆電話からの電話を拒否する
公衆電話拒否

●ナンバー・ディスプレイの設定で、「公衆電話拒否」を“あり”にしてください。（☞ 106ページ）

電話がかかってくると、呼出音は鳴らずにつながる。 ▶ 相手に「公衆電話からはおつなぎできません。恐れ入りますが、公衆電話以外から、おかけ直しください」を2回流す。 ▶ 電話が切れる。

●非通知拒否・迷惑電話拒否・公衆電話拒否からかかってきたとき、子機のディスプレイは待機状態のままです。

迷惑電話リストに登録するには

メニュー 5 2 1 → 決定 → 電話番号を入れる → 決定 押す

●「新規登録」が反転表示される。
●市外局番から。（最大20ケタ）

●着信メモリーを利用して登録するには
➡ 着信メモリーから相手を選び、(迷惑電話リスト) に登録する。

迷惑電話リストを修正・削除するには

メニュー 5 2 1 → ◀▲▼▶ 修正(削除)する電話番号を選ぶ

●修正するとき
決定 1 → クリアー → 番号を入れ直し → 決定 押す

●削除するとき
決定 2 押す

■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

お知らせ

●ISDN回線をご利用の場合、迷惑電話リストに登録した相手から電話がかかってきても、ターミナルアダプターによっては、話中音にならないときもあります。

呼び出す電話を選ぶ

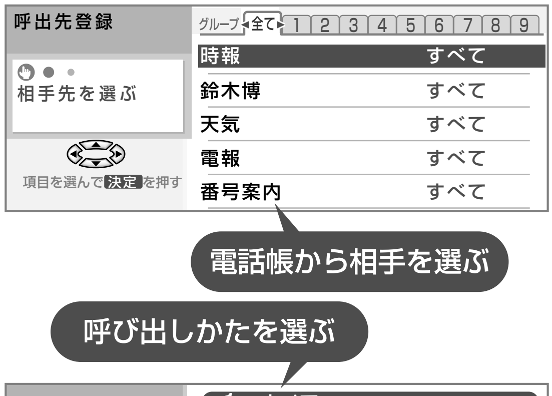
呼出先選択

電話をかけてくる相手によって、親機だけ呼び出したり，
子機だけ呼び出したりできます。
また、自動的にファクスの受信にすることができます。



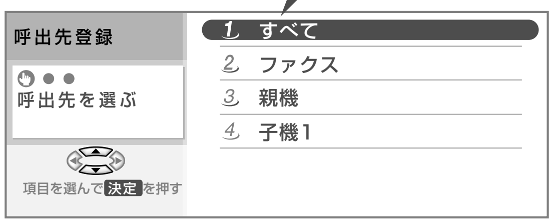
1 呼出先登録を選ぶ

メニュー
押して
5 なJKL　2 かABC　2 かABC
押す



2 相手を選ぶ

押して選び
決定 押す



3 呼び出しかたを選ぶ

押して選び
決定 押す

「すべて」………親機と子機両方を呼び出す
「ファクス」……自動的にファクスの受信にする
「親機」…………親機だけ先に（呼出音5回分）呼び出す
「子機1」………1つ目の子機だけ先に（呼出音5回分）呼び出す
※子機が2台以上のとき ➡ 台数に応じて子機2～4を選ぶ。

4 終了する

ストップ
押す

■途中でやめるとき ➡ ストップを押す。

お知らせ

●**呼出先選択をやめるとき** ➡ 手順3で呼び出しかたを“すべて”にしてください。
●手順3で、呼び出しかたを“ファクス”、“親機”または“子機1”を選ぶとトールセイバーが正しく動作しなくなります。

相手によって

呼出音を変える

着信鳴り分け

電話帳登録したグループごとに、呼出音を変えることができます。また公衆電話、非通知の電話なども呼出音を変えることができます。

●電話帳のグループは、あらかじめ登録しておいてください。



親機

1 着信鳴り分けを選ぶ

メニュー 4 た GHI 6 は MNO **押す**

着信鳴り分け	
鳴り分けを設定する対象を選ぶ	1. 電話帳のグループ
	2. 公衆電話
	3. 非通知の電話
項目を選んで 決定 を押す	4. 表示圏外の電話

2 種類を選ぶ

押して選び、

決定 **押す**

着信鳴り分け	
鳴り分けを設定する対象を選ぶ	1. 電話帳のグループ
	2. 公衆電話
	3. 非通知の電話
項目を選んで 決定 を押す	4. 表示圏外の電話

■電話帳のグループ選んだとき

➡ 決定 **押し、** **押してグループを選び、** 決定 **押す**

3 呼出音を選ぶ

① **押して呼出音の種類**（☞115ページ）**を選び、**

決定 **押す**

●「登録しない」を選んだとき➡ 登録終了

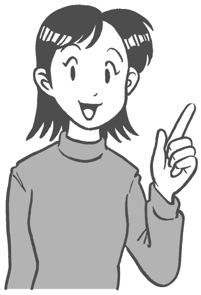
② **押して呼出音**（☞115ページ）**を選び、**

決定 **押す**

■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

お知らせ

●お買い上げ時は、すべて「ベル1」の呼出音で鳴ります。



子機

1 着信鳴り分けを選ぶ

機能F1 押し、

押して「着信鳴り分け」を選び、

決定F1 押す

エニーキー アンサー
着信鳴り分け
電話帳転送

2 電話帳の種類を選ぶ

①〜⑨ ＊ ⓪ ＃ 押して選び、 変更F1 押す

●グループ ① 〜 ⑨、非通知 ⓪
公衆電話 ＊、表示圏外 ＃

グループ2
未登録

3 呼出音を選ぶ

① 押して呼出音の種類を選び、 決定F1 押す

●「登録しない」を選んだとき ➡ 手順4へ

② 「ベル」または「メロディ」を選んだとき

押して呼出音の番号を 押し、 登録F1 押す

呼出音
登録しない
メロディ

メロディ=1
ラデツキー行進曲
[1-4]を押す

4 終了する

切 押す

■途中でやめるとき ➡ 切 を押す。

お知らせ

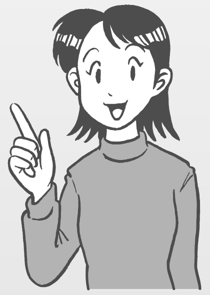
●子機のメロディは、単音で鳴ります。

■呼出音の種類

種類	親機	子機	曲名
ベル	1〜7	① 〜⑤	（それぞれ異なるベルが鳴ります）
メロディ	1	①	ラデツキー行進曲
	2	②	ボレロ
	3	③	エンターティナー
	4	④	別れの曲
	5〜9	親機のみ	Lモードを利用して本機にダウンロードした着信メロディ（☞ 138ページ）を選べます。
登録しない			通常の呼出音（「呼出音を変更するとき」（☞ 34、35ページ）で選んだ呼出音）

Lモードを使う

パソコンや携帯電話とメールをやりとりしたり、
暮らしに役立つ情報を、ディスプレイで見ることができます。



1. NTT東日本／NTT西日本と契約する
2. Lモードが使えるように設定する
3. 情報を見たり、メールをやりとりできる



Lモードに関するお問い合わせ先：
NTT東日本／NTT西日本　窓口
☎ 116（通話料無料）
受付時間 9：00〜17：00（土・日・祝も受付）
定休日　12月29日〜1月3日

契約について（2002年10月現在）

Lモードをご利用いただくには、NTT東日本／NTT西日本との契約が必要です。（有料：月額使用料）

ご利用料金

項　　目	月額　利用番号
Lモード使用料　①	200円※1
インターネット接続料等他社使用料※2※3　②	100円
合計月額使用料（①＋②）	300円

通信料	ご利用時間に応じて最寄りのLモードアクセスポイントまでの通信料（ダイヤル通話料等）がかかります。
有料番組月額情報料（1番組あたり）※3※4	10円〜1000円（10円単位）
契約料・工事料	不　要

※1：メッセージ到着お知らせ機能使用料（20円）が含まれます。
　　なお、同機能を提供できない一部地域のお客様については、20円は不要です。
※2：（株）インターネットイニシアティブ、（株）NTTPC コミュニケーションズの2社合計使用料です。
※3：インターネット接続料などの他社使用料および有料番組月額情報料は、NTT東日本／NTT西日本よりLモード使用料、通信料および毎月のダイヤル通話料などと併せてNTT東日本／NTT西日本からの請求書にて請求されます。
※4：有料番組月額情報料については、お客様が有料番組の利用をご契約いただいた月の翌月からお支払いとなります。ただし、ご契約いただいた月にご契約を解除された場合は、1カ月分の情報料のお支払いとなります。

●使用料等の料金には、消費税等相当額は含まれておりません。ただし、有料番組月額情報料については内税となります。

お知らせ

●**NTT東日本／NTT西日本の他のサービスと同時に使えない場合があります。**
➡ 詳しくは最寄りのNTT東日本／NTT西日本窓口にご相談ください。（☞ 左ページ）

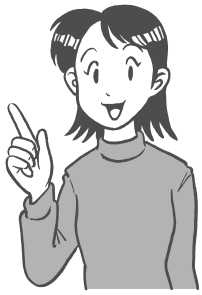
●**NTT東日本／NTT西日本のISDN回線をご利用の場合**
➡ 接続するターミナルアダプターによっては使えない場合があります。
Lモード対応のアナログポートのあるターミナルアダプターなどを接続してください。

●**Lモードを利用する場合は、電話機を並列に接続しないでください。**（誤作動の原因になります。）

●**ホームテレホンに接続する場合は、Ｌモードは利用できません。**
また、ビジネスホンや構内交換機(PBX)をご利用の場合は、Ｌモードに対応したビジネスホンや構内交換機(PBX)が必要です。

●**NTT東日本／NTT西日本の番号指定型料金割引サービス（ｉ・アイプランなど）を利用するにあたって**
➡ Ｌモードのご利用電話番号（アクセスポイント電話番号）に対して、料金割引サービスをご契約する場合は、必ず本機に登録されているアクセスポイント電話番号をご確認の上、お申し込みしてください。（☞ 140ページ「アクセスポイントの番号を確認する」）
➡ すでにＬモードご利用電話番号（アクセスポイント電話番号）に対して、料金割引サービスをご契約されている場合は、お客様が以前お使いの装置から本機に交換してＬモードをご利用すると、アクセスポイント電話番号が変更になり料金割引サービスが適用されなくなることがあります。このため、本機に登録されているアクセスポイントを必ずご確認していただき、ご契約の料金割引サービスの電話番号と異なる場合は、ご契約の電話番号を変更してください。詳しくは、NTT東日本／NTT西日本窓口にご相談ください。（☞ 左ページ）

Lモードの設定



■停電などで電源が切れたりすると、Ｌモードを使用するのに必要な情報が消えて、使えなくなります。電源を入れたあと、下記の設定を行ってください。

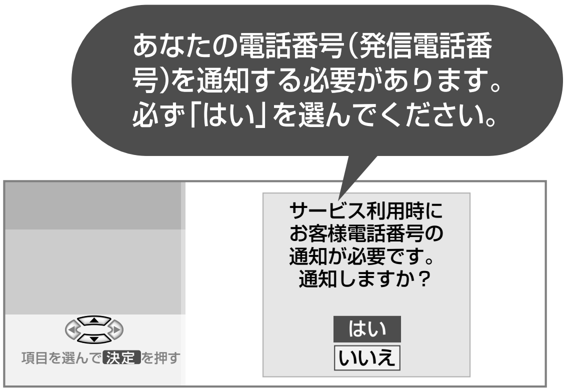
設定のしかた

1 設定する

決定 押す

決定 押す

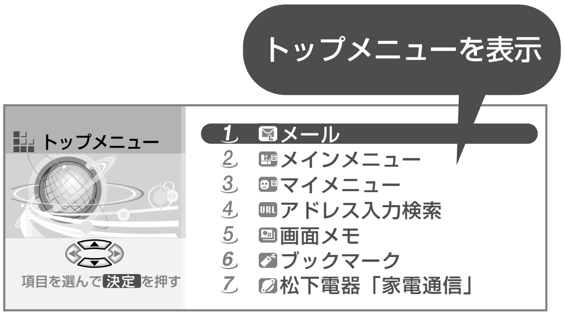
●ダウンロードセンターへダイヤル開始。（通信料無料）
● Lモードの利用に必要データがダウンロードされる。



2 完了する

「設定完了」と表示されたら

決定 押す

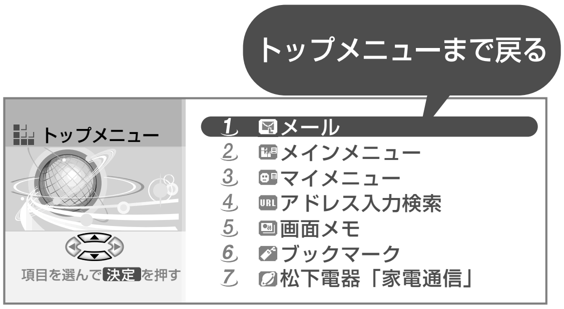


Lモードを終わるとき

1 トップメニューに戻る

戻る 数回押して

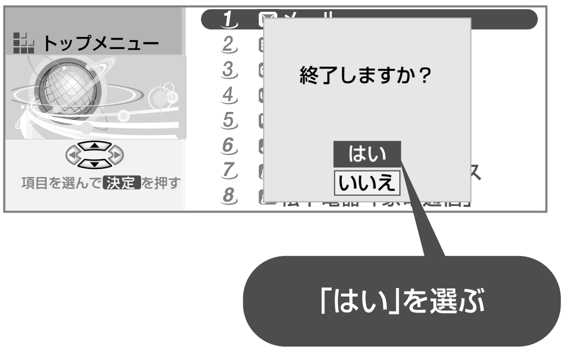
トップメニューを表示する



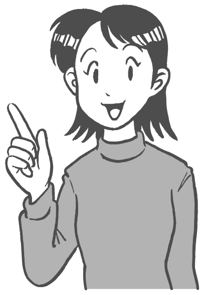
2 終了する

戻る 押し

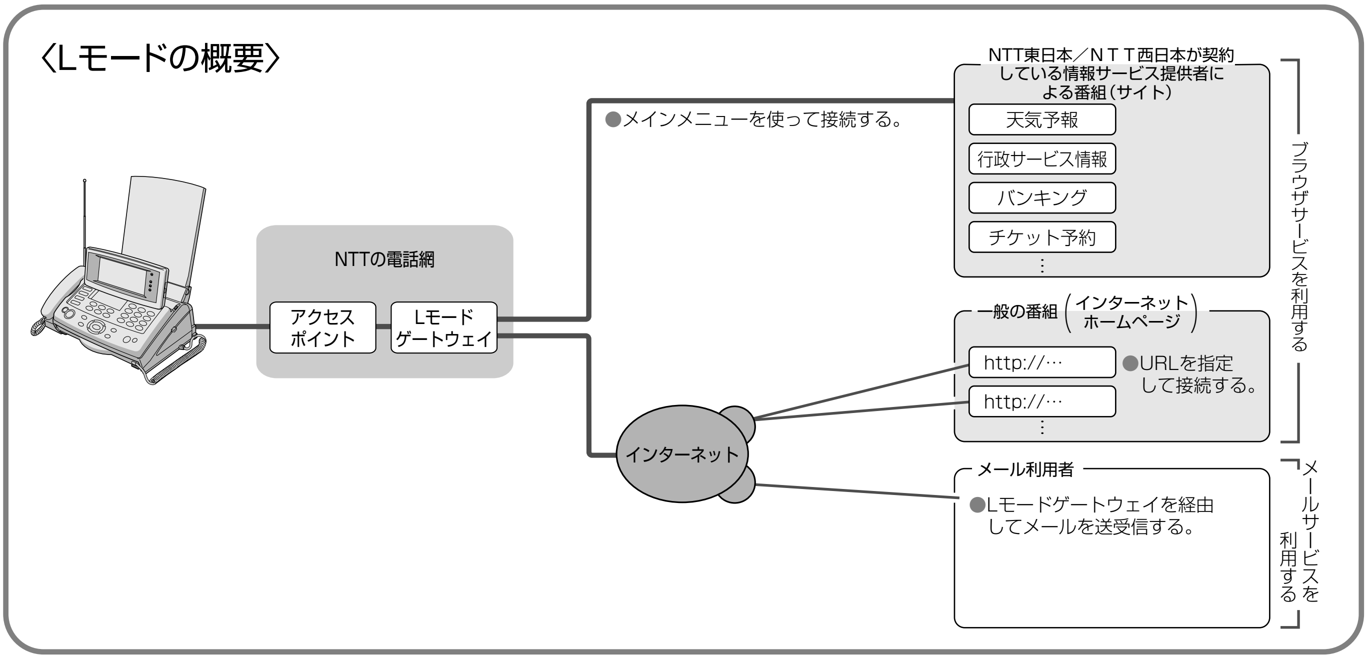
決定 押す



Lモードの概要



Lモードサービスには、メールを送受信できる「メールサービス」と
Lモードのメインメニューやインターネットで情報を見られる
「ブラウザサービス」の2つのサービスがご利用になれます。



■「接続中」点灯は何のしるし?

Lモードゲートウェイと接続している状態であることを表します。このマークが点灯･点滅している間は、通話料がかかります。
Ｌモードゲートウェイ接続中および接続が失敗したときも通信料がかかります。

■何もしていないのに「切断されました」と表示されたら

決定 を押してください。Lモードゲートウェイとの通信が終了します。
（Lモードゲートウェイとの通信が終了しても、現在表示中のサイトなどの表示は消えません）
切断のし忘れを防止するために、一定時間 Lモードゲートウェイとの通信がないと、自動的に接続が切断されます。（切断までの時間を変更したいときは ☞ 140ページ「無通信監視時間を変える」）

■Lモード利用中に電話がかかってくると

「接続中」点灯中は話し中となり、「接続中」が消えているときは親機の呼出音を鳴らします。
（子機の呼出音は鳴りません。）
相手がファクスの場合➡ ストップ を押し(Lモードを終了)、ファクスを受信する。

■Lモードゲートウェイと接続中にキャッチホンがかかってくると

電話に出ることはできません。相手には呼出音が聞こえたままになります。
また、Lメールやサイト／ホームページなどの通信に異常が出ることがあります。

■Lモードゲートウェイとの接続を切りたいとき

➡ ストップ または キャッチ を押す。（「接続中」消灯）

■Lモードゲートウェイに受信メールが保存されているときに、電話をかけようとすると

受話器を上げたとき「ププッ…ププッ…」が最初に聞こえ、受信メールが保存されていることが分かります。
（しばらくすると「プー…」音に変わる）

Lメールを送る

Lモード対応のファクスや電話機、パソコンや携帯電話などにメールを送ることができます。
送信したメールは、「送信済メール」として保存されます。（最大50件）

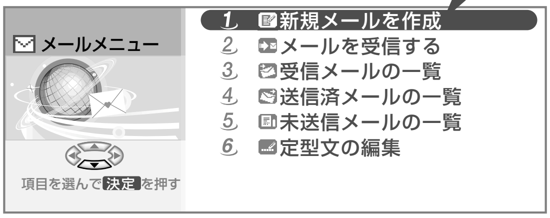
●Lモードの文字入力のしかたは、（☞122ページ）

「新規メールを作成」を選ぶ

1 新規メールの作成を選ぶ

メール 押して

決定 押す



アドレスを電話帳から選ぶには
① メニュー 3 押す
② 押して選ぶ
③ 決定 押す→手順 3 へ



アドレスは最大50ケタ

2 宛先を入れる

決定 押す

メールアドレスを入れ

決定 押す



題名は全角文字で最大30文字

3 題名を入れる

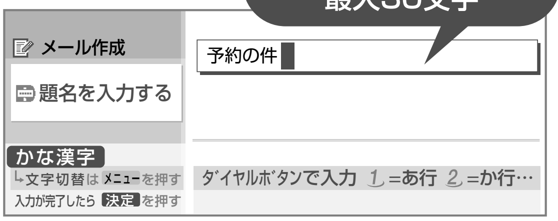
押して

「題名」を選び

決定 押す

メールの題名を入れ

決定 押す



本文は全角文字で最大1000文字

4 本文を入れる

押して

「本文」を選び

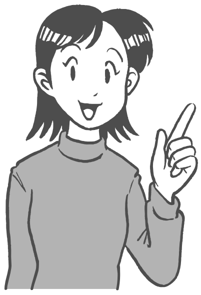
決定 押す

メールの本文を入れ

決定 押す



改行したいときは # 押す



Ｌモード契約時のあなたのメールアドレスは
「あなたの電話番号（市外局番から）@pipopa.ne.jp」に
なります。

メールを保存するには
メニュー を押したあと、2 を押す
●「未送信メール」に保管される。

5 メールを送る

メニュー 1 押す



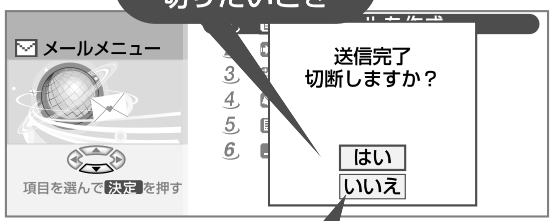
送信が終わったら…

押して

「はい」または**「いいえ」を選び**

決定 **押す**

すぐに接続を切りたいとき



続けて他の操作をしたいとき

■宛先・題名・本文を間違えたとき ➡ ① を押して、宛先・題名・本文のうち変更したい項目を選ぶ。
② 決定 を押す。
③ を押して変更したい文字の上に「▮（カーソル）」を移動させ、クリアー を押して入れ直す。

■メールが送信できるか確認したいとき ➡ ご自分宛にメールを送ってみてください。
①手順2でご自分のメールアドレスを入れる。
（題名や本文を入れなくても、メールの送信はできます）
②送信が終わったら、124ページ「メールを受ける」の操作をして送信できているかどうかを確認する。

■メールの作成を途中でやめて、保存するとき ➡ 手順５の前に メニュー 2 押す。

■メールの作成を途中でやめて、消去するとき ➡ 手順５の前に 戻る 押し、“はい” を選ぶ。

■手順１で「送信メールが一杯です。削除してください。」を表示するとき ➡ “送信済みメール” と “未送信メール” を保存するメモリーがいっぱいになっています。いらないメールを削除（☞ 126、127ページ）して、手順1からの操作をしてください。

お知らせ

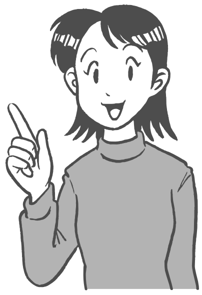
●本機は、Lモードゲートウェイと一定時間通信がないと、切り忘れ防止のため自動的に接続を切断します。
（お買い上げ時は3分に設定。☞ 140ページ「無通信監視時間を設定する」）
また、メール作成中に約10分間何もしないでいると、作成中のメールが削除されます。

●詳しくは、Lモードの申し込み受付完了後にNTT東日本／NTT西日本より送られる「Lモード使用説明書」をよくお読みください。

文字入力のしかた

Lモードの入力

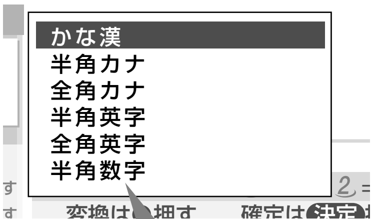
Lメールや相手のメールアドレスなどに、漢字・
カタカナ・英数字や絵文字などを入れられます。



まず、入力モードを選ぶ

メニュー 押し　押して選び

決定 押して決定



メニュー 押して、
入力モードを選ぶ

入力モードの種類は…
- かな漢
- 半角カナ／全角カナ
- 半角英字／全角英字
- 半角数字／全角数字

から 押して選びます。

文字を入力する

ひらがな / 漢　字

(例)まつだ
ま 7 を1回押す
つ 4 を3回押す
　を押して
だ 4 を1回押す
　＊ を1回押す

カタカナ

(例)マツダ
マ 7 を1回押す
ツ 4 を3回押す
　を押して
ダ 4 を1回押す
　＊ を1回押す

英・数字

(例)英字でPANA
P 7 を5回押す
A 2 を4回
N 6 を5回
A 2 を4回

(例)数字で123
1 1 を1回
2 2 を1回
3 3 を1回

文字列一覧表

ダイヤルボタン	ひらがな										カタカナ										英字												数字
1	あ	い	う	え	お	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	@	.	_	−	&	$	¥	%	+	=	￣	^	1
2	か	き	く	け	こ						カ	キ	ク	ケ	コ						a	b	c	A	B	C							2
3	さ	し	す	せ	そ						サ	シ	ス	セ	ソ						d	e	f	D	E	F							3
4	た	ち	つ	て	と	っ					タ	チ	ツ	テ	ト	ッ					g	h	i	G	H	I							4
5	な	に	ぬ	ね	の						ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ						j	k	l	J	K	L							5
6	は	ひ	ふ	へ	ほ						ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ						m	n	o	M	N	O							6
7	ま	み	む	め	も						マ	ミ	ム	メ	モ						p	q	r	s	P	Q	R	S					7
8	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ					ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ					t	u	v	T	U	V							8
9	ら	り	る	れ	ろ						ラ	リ	ル	レ	ロ						w	x	y	z	W	X	Y	Z					9
0	わ	を	ん	ー	!	?	、	。	・		ワ	ヲ	ン	ー	!	?	、	。	・		!	?	／	*	#	,	;	:	|	'	"		0
	「	」									「	」									(	)	[	]	{	}	〈	〉					
＊	゛（濁点）　゜（半濁点）										゛（濁点）　゜（半濁点）																						

定型文一覧表

連絡ください	中止です	NGです
遅れます	時間です	ごめんなさい
ありがとう	OKです	
電話ください	行きます	

●英字で、~（チルダ）を入れるときは、￣（上線）を選んでください。

漢字変換する

確定する

変換したい漢字が出るまで

を押す

決定

押す

こんなときは

■スペースを入れるとき

➡ を押して「■カーソル」を右に動かす。
（カタカナ·英数字 ➡ モニター を押しても入る）

■濁点や半濁点を入れるとき

➡（例）「ば」や「ぱ」を入れる。
6 を押す→ ＊ を押す→ ＊ を押す
「は」　「ば」　「ぱ」

■「あい」など同じボタンで続けるとき

➡ 1 を押す→ を押す→ 1 1 を押す
「あ」　■（カーソル）を移動　「い」

■「まつだ」の「まつ」だけ漢字変換したいとき

➡ ①「まつだ」を入れて を押す。

松田

② を押して「まつ」を選ぶ。

まつだ

③ を押して変換する。

待つ打

修正・消去したいとき

■修正したいとき

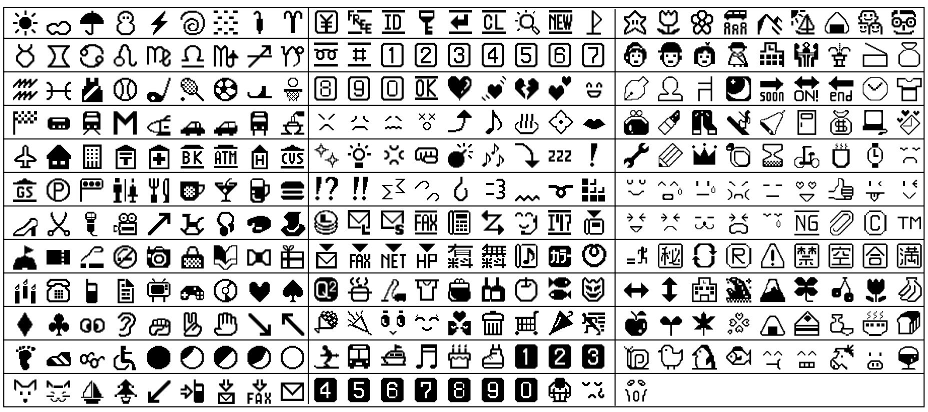
➡ ① を押して「■カーソル」を間違えた文字の上に移動させる。
② クリア を押して文字を消し、入力し直す。

■消去したいとき

➡ クリア を押して文字をすべて消す。

■Lモード対応機でない相手には絵文字を使ってメールなどを送ると、受信側では絵文字の部分が正常に表示されなくなります。絵文字をお使いになる場合は、相手の方もLモード対応機であることを確認してください。

絵文字一覧表

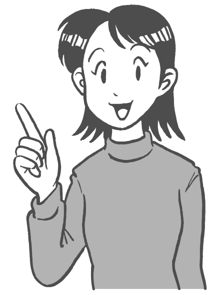


文字入力のしかた（Lモードの入力）

Lモード

Lメールを受ける

受信したメールは、Lモードゲートウェイに保存されます。



■Lモードゲートウェイにメールが届くと
➡ メールが届いたことをお知らせするメロディが鳴り、ディスプレイには「メールが届いています」を表示する。

1 メールを受信する

決定 押す

●Lモードゲートウェイへダイヤル開始。
●メール文を受信する。（メール文はメモリーに保存）
●(メール) を押しても、メールの受信を始めます。

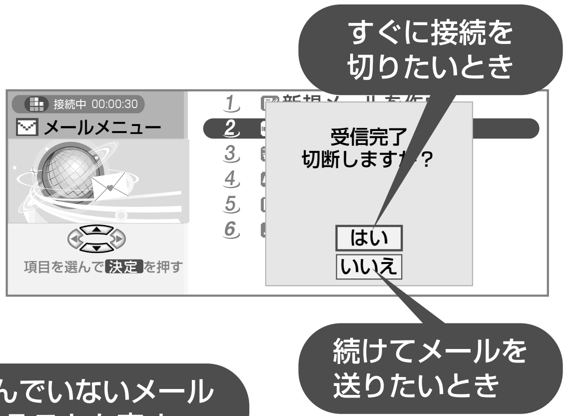


受信が終わったら…

押して

「はい」または「いいえ」を選び

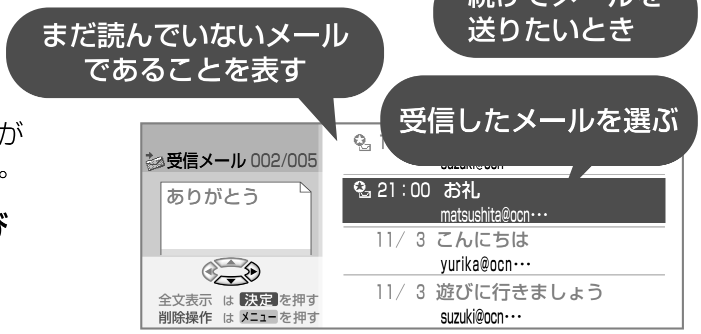
決定 押す



2 メールを見る

受信したメールのタイトルが一覧表になって表示される。

押して選び



決定 押す

受信したメール文が表示される



■途中でやめるとき ➡ (ストップ) を押す。

■メールが表示しきれないとき ➡ を押して画面をスクロールする。

●設定により、留守ボタンと聞き直しボタンで、1画面ずつめくることができます。留守ボタンを押すと下の画面、聞き直しボタンを押すと上の画面を表示します。
（☞ 160ページ「親機の機能番号」525）

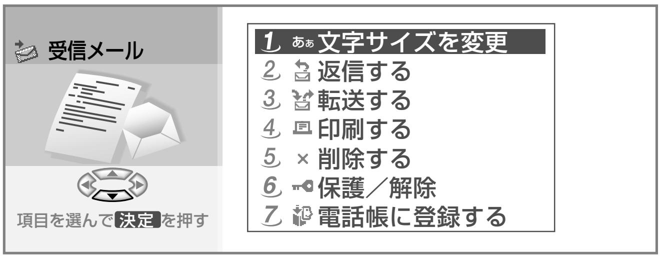
■2つ以上メールを受信しているとき… ➡ を押すと1つ前、を押すと、次のメールを表示。

お知らせ

●メールの受信方法を変えることができます。メールの自動受信を設定する（☞ 142ページ）
メール自動受信後は、Ｌモードゲートウェイトの接続は切断されます。

受信メールで、こんなこともできます

メール表示中に… メニュー 押す



■**文字の大きさを変えたいとき** ➡ 1 を押し、文字の大きさを選ぶ。

■**メールの返事を出したいとき** ➡ 2 を押す。（120ページ手順３へ）

■**メールを他の人に転送したいとき** ➡ 3 を押す。（120ページ手順２へ）

■**プリントしたいとき** ➡ 4 を押す。

■**メールを消したいとき** ➡ 5 を押す。（“はい”を選ぶ）

■**メールを保護（消えないように）するとき** ➡ 6 を押す。
●メールを保護すると マークが付きます。
●メールの保護をやめたいとき
➡ もう一度 6 を押す。

■**相手のアドレスを電話帳に登録したいとき** ➡ 7 を押す。（128ページへ）

お知らせ

●**メールの返事を出すと** ➡ 「題名」の先頭に自動的に“Re>”が入ります。
●**メールを転送すると** ➡ 「題名」の先頭に自動的に“Fw>”が入ります。

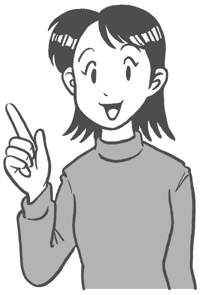
お知らせ

●**受信したメールが100通以上になると、古いメールから順番に自動的に削除されます。（未読メールは自動的に削除されません）消したくないメールは、保護をしておくことをおすすめします。**
●**「受信メールが一杯です。削除してください。」を表示するとき**
➡ 未読メールと保護メールが合わせて100件あります。
未読メールを読むか、保護メールの保護を解除してください。
●Lモードゲートウェイとの接続が必要なのは、メールを受信するときだけです。
受信したメールを読むときなどは、接続している必要はありません。
●ISDN回線をご利用の場合、接続したLモード対応ターミナルアダプターの種類によっては、ディスプレイに「メールが届いています」の表示が出ないことがあります。
このときは、メール 2 を押して、メールを受信してください。
●受けたメールは、Lモードゲートウェイからは削除されます。再度、メールを受けることはできません。
●メールが届いたときに鳴る呼出音の種類や時間を変更できます。（☞ 160ページ「親機の機能番号」47、48）
●添付ファイルは受信できません。

メールを見る

受信済み・送信済み・未送信

受けたメール(受信済み)、送ったメール(送信済み)、まだ送信していないメール(未送信)に分けて保存し、それぞれ一覧で表示します。



メール 押す

または

(決定 1 押す)

受信済メールを見るには

3 押す



■編集して送りたいとき
➡ メニュー 1 を押す。(120ページ手順3へ)

■他の人に送りたいとき➡ メニュー 2 を押す。

■表示中のメールだけ　消したいとき
➡ メニュー 3 を押す。("はい" を選ぶ)

送信済メールを見るには

4 押す



■編集して送りたいとき ➡ メニュー 1 を押す。

■選んだメールだけ消したいとき
➡ メニュー 2 を押す。("はい" を選ぶ)

■すべて消したいとき ➡ メニュー 3 を押す。

■アドレスを電話帳に登録したいとき➡ メニュー 4 を押す。

未送信メールを見るには

5 押す



■編集して送りたいとき
➡ メニュー 1 を押す。(120ページ手順2へ)

■すべて送りたいたいとき
➡ メニュー 2 を押す。("はい" を選ぶ)

■選んだメールだけ消したいとき ➡ メニュー 3 を押す。

■すべて消したいとき ➡ メニュー 4 を押す。

■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

（最大100件まで保存）

→ ▲▼ 押して選び 決定 押す →



■すべて消したいとき → メニュー 4 を押す。

■メールを保護するとき → メニュー 5 を押す。

■アドレスを電話帳に登録したいとき → メニュー 6 を押す。

■受信済メール表示中に転送したりプリントしたいときは
→ 125ページ「受信メールで、こんなこともできます」を参照してください。

（未送信メールと合わせて、最大50件まで保存）

→ ▲▼ 押して選び 決定 押す →



■文字の大きさを変えたいとき → メニュー 1 と押す。

■編集して送りたいとき → メニュー 2 と押す。（120ページ手順3へ）

■プリントしたいとき → メニュー 3 と押す。（125ページ）

■消したいとき → メニュー 4 と押す。

■相手のアドレスを電話帳に登録したいとき → メニュー 5 と押す。（"はい"を選ぶ）

（送信済メールと合わせて、最大50件まで保存）

→ ▲▼ 押して選び 決定 押す →



■文字の大きさを変えたいとき → メニュー 1 と押す。

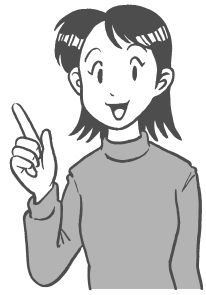
■送りたいとき → メニュー 2 と押す。（121ページ手順5へ）

■編集して送りたいとき → メニュー 3 と押す。（120ページ手順3へ）

■プリントしたいとき → メニュー 4 と押す。

■消したいとき → メニュー 5 と押す。（"はい"を選ぶ）

電話帳に メールアドレスを登録する



よく使うメールアドレスを、名前と一緒に
電話帳に登録できます。（最大150件）
登録した相手には、簡単な操作でメールを送れます。

1 電話帳登録で名前と電話番号を入れる

電話帳 押して メニュー 決定 押す

①**名前**（全角で最大10文字）**を入れ** 決定 **押す**

②**フリガナを確認し** 決定 **押す**

③**電話番号**（最大24ケタ）**を入れる**

●電話帳に登録する（親機）、
56ページを参照してください。

2 アドレスを入れる

メニュー 押し、1〜0 押して

アドレス（最大50ケタ）**を入れて**

決定 押す

メールアドレスを入力する
（半角英数字で最大50ケタ）



3 グループを選ぶ

押して

グループを選び

決定 押す

■**終わるとき** ➡ ストップ を押す。

■**途中でやめるとき** ➡ ストップ を押す。

アドレスを修正・消去するとき

電話帳 ➡ ➡ メニュー 3 ➡ 決定 ➡ メニュー

修正・消去する
相手を選ぶ

決定 2回押し

●**修正するとき**

クリアー ➡ 決定 ➡ ストップ

押して
アドレスを
消し入れ直す

2回押し

●**消去するとき**

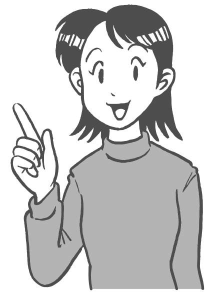
クリアー ➡ 決定 ➡ ストップ

押して
アドレスを
全て消し

2回押し

●登録済の電話帳にアドレスだけ追加して登録するときも、
上記「●修正するとき」を参照して追加してください。

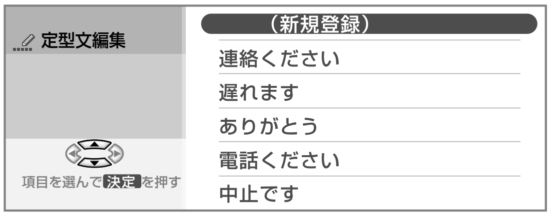
定型文を登録する



メールを送るときによく使う文章を
「定型文」として登録しておくと、
簡単な操作で文章が入力できます。（最大15件）

1 定型文の編集を選ぶ

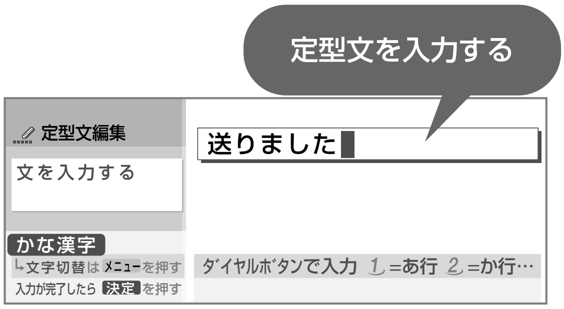
メール 押して
6 はMNO 押す



2 定型文を作る

決定 押して
新規登録を選び
1〜9、＊、0、＃ で定型文を入れる

●全角最大25文字／半角50文字
●文字の入力のしかた
（☞ 122ページ）



3 登録する

決定 押す

■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

■定型文一覧表

下記の10件の定型文が、あらかじめ登録されています。

連絡ください	中止です	NGです
遅れます	時間です	ごめんなさい
ありがとう	OKです	
電話ください	行きます	

定型文を修正・削除するとき

手順1のあと
◀▲▼▶ 押して、
修正する定型文を選び

●修正するとき
決定 1 あ 押して 定型文を修正し → 決定 → ストップ

●削除するとき
決定 2 かABC 押す → 「はい」を選んで 決定 → ストップ

●あらかじめ登録されている定型文も修正・削除できます。

サイト／ホームページを見る

メインメニュー

便利なメニューが用意されたＬモード対応サイト
（メインメニュー）で、いろいろな情報を画面で見ることができます。
●Ｌモードのサイトには一部有料のものがあります。

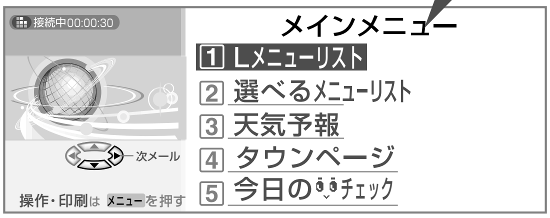
1 メインメニューを選ぶ

決定 押す

2 押す

●Lモードゲートウェイへ、ダイヤル開始。

メインメニューを表示



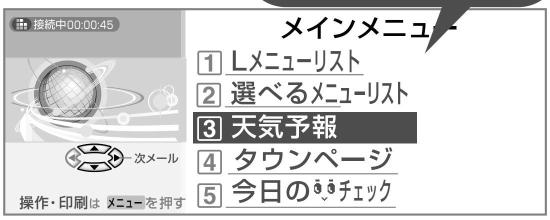
2 情報を取り出す

押して

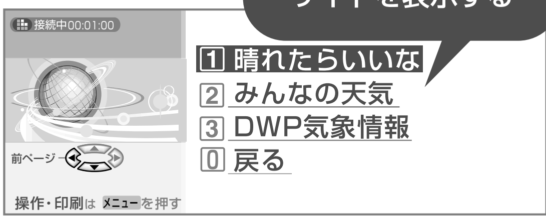
表示したい項目を選び

決定 押す

表示したい項目を選ぶ



サイトを表示する



■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

■前の画面に戻るには ➡ 戻る を押す。

■サイト／ホームページが正常に表示できなかったとき

➡ メニュー 2 を押して、再読込をしてください。

■サイト／ホームページを見るのを中断するとき

➡ 「ページ取得中」を表示しているとき 決定 を押して“中断”を選ぶ。

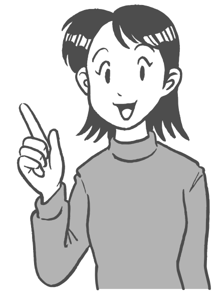
お願い

●Ｌモードゲートウェイに接続中は通信料がかかります。サイトやホームページを見終わったら、必ず ストップ を押して接続を切ってください。

アドレス入力検索

URLを入力して、インターネットのホームページに接続し、いろいろな情報を画面で見ることができます。

●アドレス入力検索は、Ｌモードに対応したページのみ表示できます。



1 アドレス入力検索を選ぶ

決定 押して

4 押す



2 情報を取り出す

情報提供先のURLを入れ、

決定 押す

●Ｌモードの文字入力（☞ 122ページ）



押して「OK」を選び

決定 押す



■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

お知らせ

●サイトやホームページの内容は、ストップ を押して、Ｌモードゲートウェイとの接続を切ってから見ることもできます。

●**よく見るサイトやホームページに簡単に接続するには**

➡ ブックマークやマイメニューに登録し、簡単な操作で接続できます。（☞ 134、135ページ）

●**今見ているサイトやホームページを繰り返し見たいときは**

➡ 「画面メモ」に保存すれば、Lモードゲートウェイに接続せずに、何度も同じページを見ることができます。

●**画像を表示できないときは、その位置に☒が表示されます。**GIF、JPEG形式以外の画像は表示できません。また、GIF、JPEG形式でも表示できない場合があります。

●データ量の多いサイトやホームページに接続すると、すべての内容を表示できないことがあります。

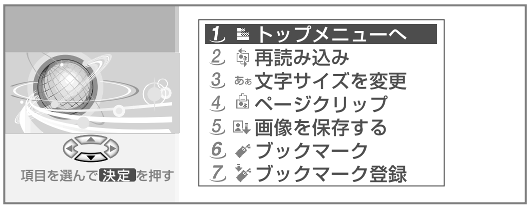
●サイトやホームページによっては、Lモードで見ることができない場合があります。詳しくは、情報提供先にお問い合わせください。

●Ｌモードゲートウェイと接続したままで一定時間通信がないときは、切り忘れ防止のため自動的に接続を切断します。（切断までの時間を変更したいとき☞ 140ページ「無通信監視時間を変える」）

サイト／ホームページ 表示中にできること

表示中のサイトやホームページをプリントしたり、
URLを確認することなどができます。

サイト表示中に… メニュー 押す →



●メニューが表示しきれていないときは、◇を押して、表示させてください。

■Lトップメニューに戻りたいとき ➡ 1 を押す。

■うまく表示できないなどで、もう一度読み込みたいとき ➡ 2 を押す。

■文字の大きさを変えたいとき ➡ 3 を押す。◇ 押して、文字サイズを選ぶ。

■またあとで見たいサイトなどをいったん保存しておきたいとき ➡ 4 を押す。（ページ下部参照）

■画像を保存したいとき ➡ 5 を押す。（☞ 137ページ手順2へ）

■ブックマークを表示させたいとき ➡ 6 を押す。（☞ 134ページ手順2へ）

■ブックマークに登録したいとき ➡ 7 を押す。

■プリントしたいとき ➡ 8 を押す。

■画面メモに登録したいとき ➡ 9 を押す。

■サイトのURLを確認したいとき 他のサイトを表示させたいとき ➡ 0 を押す。

■暗号化サイトの証明書を確認したいとき ➡ # を押す。

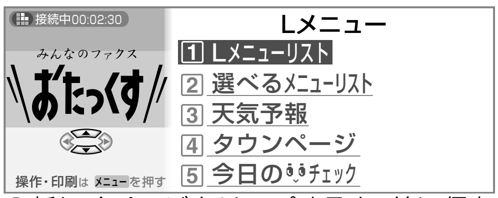
ページクリップを使うには

サイトやホームページ表示中に… メニュー 4 ◇ 押す



サイトをクリップしているときは

●クリップしたサイトは、ディスプレイの左側に表示されます。



●新しくページクリップすると、前に保存していた内容は消えます。（上書きされる）
●Lモードを終了すると、ページクリップの内容は消えます。

サイト／ホームページ画面上での操作

■画面を上下に動かすには

➡ を押して、動かす。

●設定により、留守ボタンと聞き直しボタンで、1画面ずつめくることができます。留守ボタンを押すと下の画面、聞き直しボタンを押すと上の画面を表示します。
（☞ 160ページ「親機の設定項目」525）

■リンク先に移動するには

➡ ① を押して、下線がついている項目に合わせ、

② 決定 を押すと、別のサイト（リンク先）に接続する。

■前のサイトやホームページに戻るには

➡ を押すと、直前に表示されていたサイトに戻る。

（次のサイトに行くには を押す）

■サイトの画面上で文字を入れるには

➡ ① を押して、文字を入れたいテキストボックスを選び、

② 決定 を押して文字を入れる。（文字の入れかたは122ページ参照）

■ラジオボタンのついた項目を選ぶには

➡ ① を押して、選択したい項目を選び、

性別を選ぶ
◉ 男性
○ 女性

② 決定 を押す。

性別を選ぶ
○ 男性
◉ 女性

■チェックボックスにチェックマークを入れるには

➡ ① を押して、選択したい項目を選び、

地域を選ぶ
北海道 ☒　東京 ☐
東北 ☐　大阪 ☐
関東 ☐

② 決定 を押す。

地域を選ぶ
北海道 ☐　東京 ☐
東北 ☒　大阪 ☐
関東 ☐

■プルダウンメニューから選ぶには
（プルダウンメニューは影付きの四角枠で表示されます）

➡ ① を押して、選択したい項目を選び、

性別は？
男性

② 決定 を押す。

●隠れていた選択肢（プルダウンメニュー）を表示。

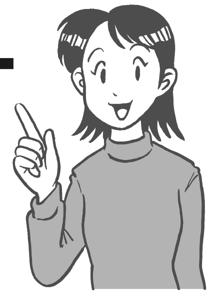
性別は？
男性
女性

③ を押して項目を選び、

④ 決定 を押す。

性別は？
男性
女性

お気に入りのサイトを ブックマークで呼び出す



お気に入りのサイトやホームページのURLを
ブックマーク(本機のメモリー)に登録しておくと、
簡単な操作で呼び出すことができます。(最大30件)

登録のしかた

130または131ページの操作をして
ブックマークに登録する
サイト／ホームページを表示させる → メニュー → 7 押す

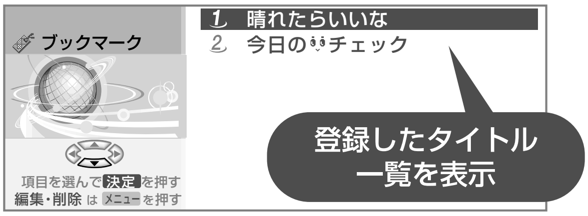
お知らせ

- サイトやホームページによっては、登録できない場合があります。
- 「ブックマークが一杯です。削除してください。」と表示したとき
  ➡すでに30件登録されています。いらないブックマークを削除してください。(☞ 下記)

登録したブックマークを見る

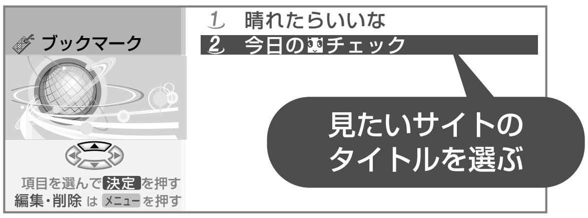
1 ブックマークを開く

ブックマーク 押す
(または 決定 6 を押す)



2 タイトルを選ぶ

▲▼ 押して選び
決定 押す

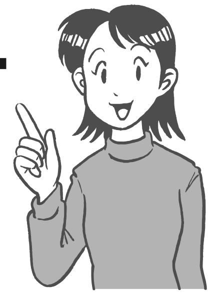


ブックマーク一覧で、こんなこともできます

- **■タイトルを変えたいとき** ➡ ① メニュー 1 決定 を押し、② クリアー を押して入れ直す。
- **■削除したいとき** ➡ ① メニュー 2 を押し、"はい" 選ぶ。
- **■すべて削除したいとき** ➡ ① メニュー 3 押し、"はい" 選ぶ。
- **■URLを変えたいとき** ➡ ① メニュー 4 決定 を押し、② クリアー を押して入れ直す。

●タイトルは全角で15文字まで、URLは半角英数字で500文字まで入力できます。

お気に入りのサイトの マイメニューで呼び出す



お気に入りのサイトやホームページのURLをマイメニュー（Lモードゲートウェイ）に登録しておくと、簡単な操作で呼び出すことができます。（最大20件）

●マイメニューは、サイトの中で「マイメニュー登録」と表示されているときに、登録できます。

登録のしかた

130または131ページの操作をして マイメニューに登録する サイト／ホームページを表示させる

→ ① 押して「マイメニュー登録」を選び

② 押して「OK」を選び

→ 決定 押す

お知らせ

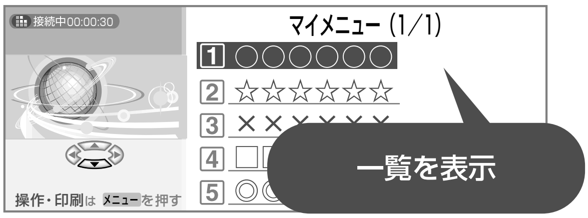
●サイトやホームページによっては、ページ構成が異なり、登録できない場合があります。

登録したマイメニューを見る

1 マイメニューを選ぶ

決定 3 さ DEF 押す

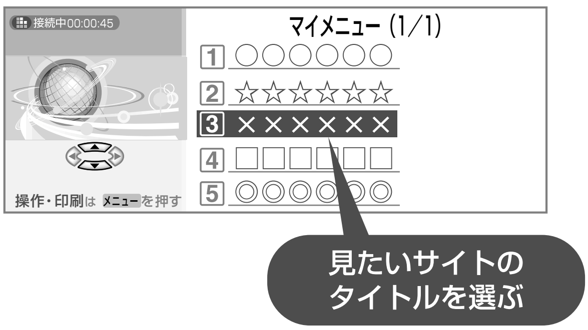
●Lモードゲートウェイに接続し、「マイメニュー」が表示される



2 タイトルを選ぶ

押して選び

決定 押す



サイト／ホームページを 画面メモに保存する

気に入ったサイトやホームページを「画面メモ」に登録しておくと、
Lモードゲートウェイに接続せずに見ることができます。（最大5件）

画面メモに登録する

130または131ページの操作をして
サイト／ホームページを表示させる → メニュー → 9 押す

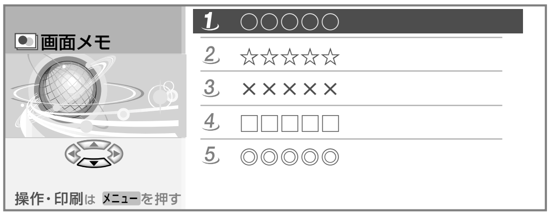
お知らせ

●画面メモには文字データ、画像データのほかリンク先の情報なども保存されます。
●画像データの多いサイトやホームページは、画面メモに登録できないことがあります。
●「画面メモが一杯です。削除してください。」を表示したとき
➡ すでに5個の画面メモを登録済みです。いらない画面メモを削除してください。（☞ 下記参照）

画面メモを見るには

1 画面メモ一覧を表示させる

決定 5 押す



2 画面メモを選ぶ

◁▷ 押して選び、

決定 押す

■終わったら ➡ ストップ を押す。

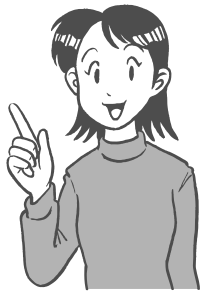
■画面メモを表示中に消去するには ➡ メニュー 3 を押す。

画面メモを消去する

決定 5 押す → ◁▷ 押して「消去したいファイル」を選び 決定 押して表示させる → メニュー 3 押す → "はい" を選んで 決定 押す

■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

サイト／ホームページの画像を保存する



サイトやホームページの画像を保存すると、ディスプレイの絵柄にしたり、電話帳に登録することもできます。
電話帳に登録すると、電話がかかってきたときに、相手の画像として表示します。

1 画像を表示させる

130または131ページの操作をして、画像のあるサイトやホームページを表示させて、
メニュー　5 な JKL　**押す**

2 画像を選ぶ

押して
保存したい画像を選び、
決定　**押す**



3 保存先を選ぶ（最大5件）

押して
保存先を選び、
決定　**押す**

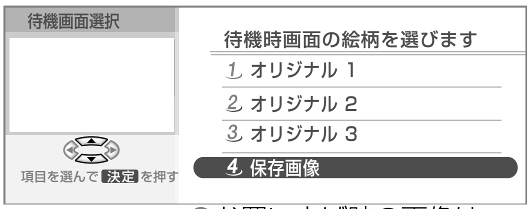


お知らせ

- 画像によっては、保存できないこともあります。
- 手順3で、すでに画像が5件登録されているときは、新しい画像を保存すると上書きされます。消してもいい画像を選んで登録をしてください。

ディスプレイの絵柄を変えるには

1. メニュー　5 な JKL　1 あ @._　9 ら WXYZ　**押す**
2. **押して項目を選び、** 決定　**押す**
   - “保存画像” を選んだとき ➡ 手順3へ
3. **押して画像を選び、** 決定　**押す**



- お買い上げ時の画像は「オリジナル1」です。

お知らせ

- 表示している待機画面の画像を削除したとき
  ➡別の画像を選んで、変更してください。画像を削除することはできません。

着信メロディをダウンロードする



サイトやホームページからメロディをダウンロードして、
呼出音にすることができます。（登録は5曲まで）

1 ダウンロードするメロディを選ぶ

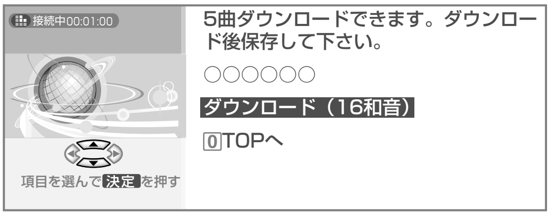
130または131ページの操作をして、
メロディがダウンロードできるサイトやホームページを表示させて、

押して、メロディを選び

決定 **押す**

確認して 決定 **押す**

●ダウンロード開始。
●終了すると、メロディが流れる。



2 メロディを登録する

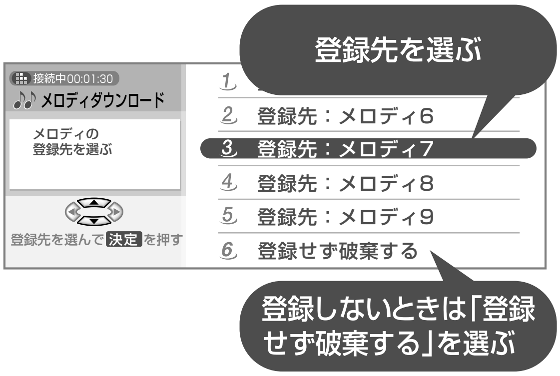
ストップ
押す

（メロディが止まる）

押して、

登録先（メロディ5〜9）を選び

決定 **押す**



●すでにメロディを5曲登録しているとき、
　新しいメロディを登録するには
　➡消してもいいメロディ（メロディ5〜9)を選んで登録します。このとき、元のメロディは消去されます。（元のメロディに上書き）
●登録先を選んで、メニュー 押すと曲名を表示します。

3 呼出音にする

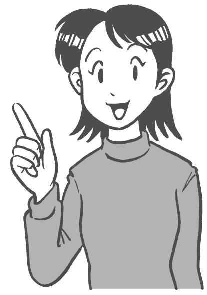
「呼出音の種類を変える（親機）」でメロディ5〜9を選ぶ

（☞34ページ）

お知らせ

●和音メロディは、単音のメロディに比べて音が大きくなるため、一部の音がひずむ場合があります。
●メロディをダウンロードしたとき、ディスプレイに表示される曲名は、全角で最大10文字、半角で20文字です。

画面上の 電話番号・メールアドレス ファクス番号・URL を使う

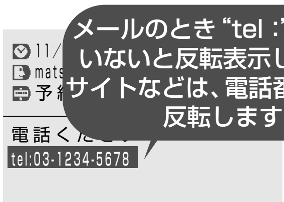


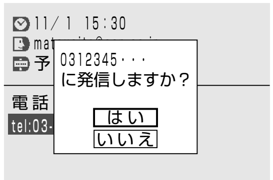
サイトやホームページ、受信メールの画面上に
電話番号やメールアドレス、ファクス番号、URLが表示されている場合、
簡単な操作で通話、アクセスができます。

画面上の電話番号にかける（PHONE TO機能）

画面上で（十字キー）押して反転表示している電話番号を選ぶ → 決定 押す → 決定 押す

メールのとき“tel :”が付いていないと反転表示しません。サイトなどは、電話番号のみで反転します。



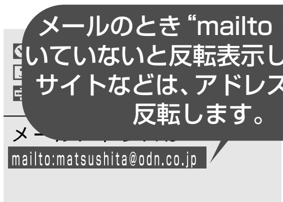


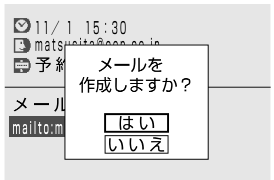
- ダイヤル開始。
- 相手が電話に出たら、受話器を上げて話す。
- 発信後の通話には、通話料がかかります。

画面上のメールアドレス宛に送る（MAIL TO機能）

画面上で（十字キー）押して反転表示しているアドレスを選ぶ → 決定 押す → 決定 押す

メールのとき“mailto：”が付いていないと反転表示しません。サイトなどは、アドレスのみで反転します。



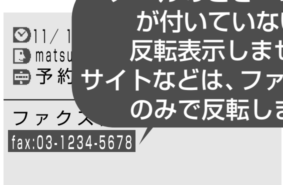


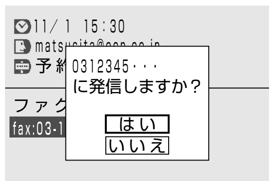
- メール作成画面が表示される。
- 120ページ手順3からの操作をして、メールを作成してください。

画面上のファクス番号から情報を取り出す（FAX TO機能）

画面上で（十字キー）押して反転表示しているファクスを選ぶ → 決定 押す → 決定 押す → 音声ガイドなどにしたがい ファクス スタート 押す

メールのとき“fax：”が付いていないと反転表示しません。サイトなどは、ファクス番号のみで反転します。



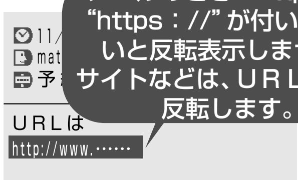


- 発信後の通話には、通話料がかかります。

画面上のURLに接続する（WEB TO機能）

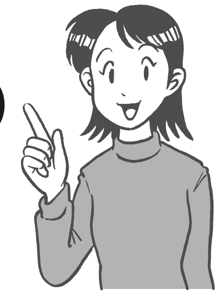
画面上で（十字キー）押してURLを選ぶ → 決定 押す

メールのとき“http：//”“https：//”が付いていないと反転表示しません。サイトなどは、ＵＲＬのみで反転します。



- 表示されているURLに接続し、サイト／ホームページを表示。

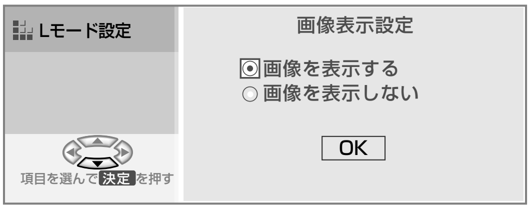
使いかたに合わせて Lモードの設定を変える



メニュー 5 2 6 押す

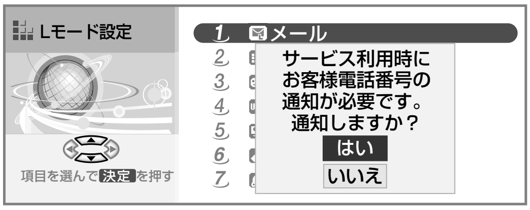
画像表示するか、しないかを

1 押す



アクセスポイントの電話番号

2 押す



アクセスポイントの電話番号を

3 押す



無通信監視時間を設定する

4 押す

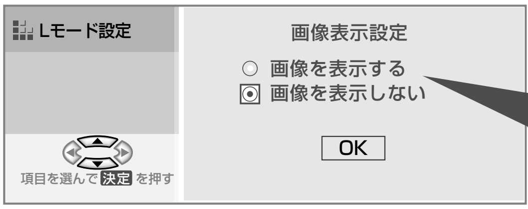


■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。

つづく

設定する（ホームページの画像を表示しないで、文字だけ表示するように設定できます。）

押して選び 決定 押す → 押して「OK」を選び 決定 押す



□を「する」または「しない」に合わせる

などを自動登録する（アクセスポイントの電話番号などを自動的に登録するための設定です。）

決定 押す

- ダウンロードセンターへダイヤル開始。
- Lモードを利用するのに必要なデータがダウンロードされる。

ダウンロードが終わったら
（「設定完了」と表示）

決定 押す

- トップメニューが表示される。

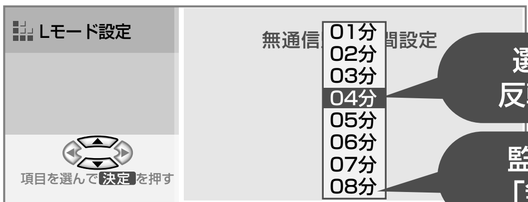
確認する（Lモードを使うときに、ダイヤルするＬモードゲートウェイの電話番号を確認できます。）

確認が終わったら 決定 押す



（Lモードゲートウェイと無通信のときの、自動的に切断されるまでの時間を設定できます。）

決定 押し 押して監視時間を選ぶ → 決定 押し → 押して「OK」を選び 決定 押す



選んだ時間が反転表示される

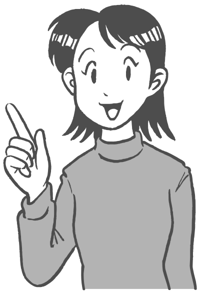
監視時間は「1分」～「10分」と「無監視」から選ぶ
「無監視」にした場合は、回線の切り忘れに注意！

お知らせ

- 無通信監視時間を“無監視”に設定してもＬモードゲートウェイとの間で情報のやりとりが一定時間行われないときは、自動的に通信を切断するときがあります。

Lモードの設定を変える

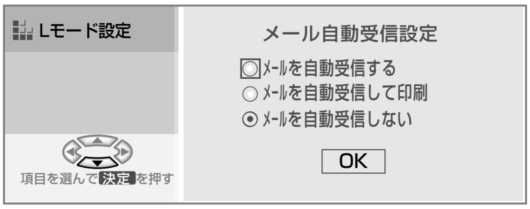
つづき



メニュー 5 2 6 押す

メール自動受信の設定をする

5 押す



端末の証明書を表示する

6 押す

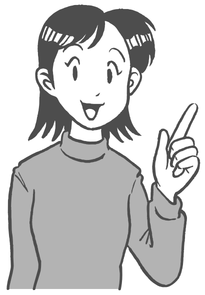


端末の証明書を設定する

6 押す



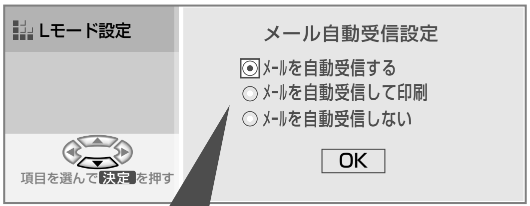
■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。



メール自動受信機能を利用できるのは、メッセージ到着お知らせ機能が提供されている地域のお客様のみです。
詳しくは、NTT東日本／NTT西日本にお問い合わせください。
（☞ 116ページ）

（メールの受信のしかたを設定する。）

→ 押して選び 決定 押す → 押して「OK」を選び 決定 押す → 押して「はい」を選び 決定 押す



□を項目に合わせる

お知らせ

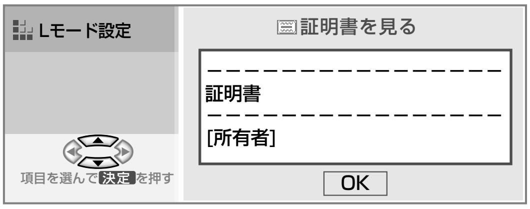
- “メールを自動受信する”を選ぶと、Lモードゲートウェイに新しいメールが届くたびに、自動的にLモードゲートウェイにアクセスするため通信料がかかります。
- “メールを自動受信して印刷”を選ぶとメールを自動受信したあと、印刷します。必ず、記録紙をセット（最大30枚）してください。

（暗号化通信でサイトの認証に必要な証明書の内容を表示できます。）

→ 押して選び、決定 押す → 押して「OK」を選び 決定 押す



●証明書の内容が確認できます。



●証明書の内容を見るには

① 証明書欄を選び、決定 を押す

② を押し、内容を見る

③ 終わったら、決定 を押す

（暗号化通信でサイトの認証に必要な証明書の設定ができます。）

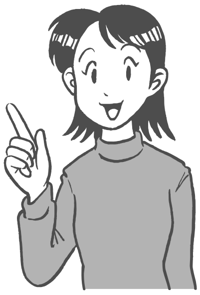
→ 押して選び、メニュー 押す → 押して「有効・無効」を選び 決定 押す





●証明書を“無効”にすると、暗号化サイトへの接続を制限するように設定できます。

暗号化(SSL)サイトを見る



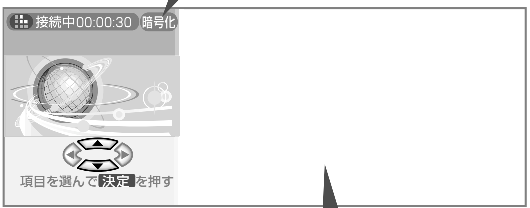
暗号化サイトとは、データをやりとりする際、暗号化通信を行うことで、
データの盗み見や書き換え、なりすましを防ぐ、安全性の高いサイト／ホームページです。
■暗号化通信をするときは、必ず日付・時刻の設定を正しく行ってください。

1 サイト／ホームページを選ぶ

130または131ページの操作をして、
暗号化対応のサイトやホームページを表示させる



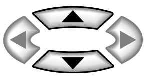
暗号化サイトが表示されるとマークが表示される



サイトやホームページが表示されます

2 終了する

暗号化ページが終わると右記の画面が表示されます



押して「ＯＫ」を選び

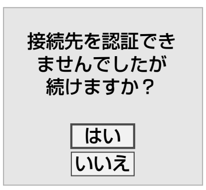


押す



■暗号化サイト／ホームページが表示できないとき（下記画面が表示）

➡ 暗号化サイトの証明書が本機に搭載されている証明書に対応していない。
暗号化サイトの証明書、または、本機の証明書の有効期限が切れている。
本機の「日付・時刻」が正しく設定されていない
➡ （☞ 31ページ）「日付・時刻の設定をする」で正しく設定してください。

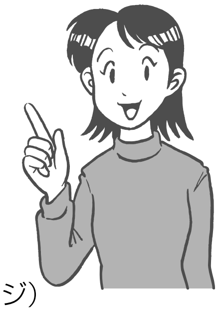


“はい”選ぶと ➡ 証明書による認証を省略して暗号化通信をする
“いいえ”選ぶと ➡ 暗号化通信を中止し、ひとつ前の画面に戻る

お知らせ

●Ｌモードの暗号化通信は、ＳＳＬ(Secure Socket Layer)という、認証／暗号技術を使用しています。

コンテンツ印刷をする



コンテンツ印刷とは、従来画面表示で取ることのできなかった詳細な情報などを、サイトやホームページからファイルをダウンロードして印刷します。

■コンテンツ印刷するときは、必ず記録紙をセットしてください。（☞ 24ページ）

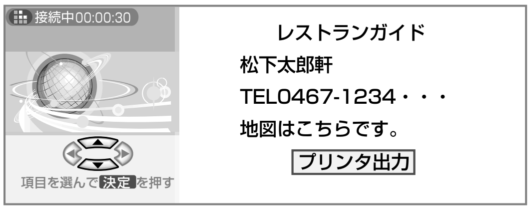
●コンテンツ印刷するサイトやホームページによって、画面が異なります。
表示された画面に従い、操作をしてください。

（例）

1 サイト／ホームページを選ぶ

130または131ページの操作をして、

コンテンツ印刷対応のサイトやホームページを表示させる



2 印刷指示を選ぶ

押して

印刷指示を選ぶとファイルのダウンロードが始まります

●ダウンロードには、数分かかる場合があります。



3 ページ数を確認する

■印刷するとき

➡ “はい”を選んで

決定 押す（手順4へ）

■印刷しないとき

➡ “いいえ”を選んで、決定 押す（手順1へ）



4 Lモード切断をするかしないかを選ぶ

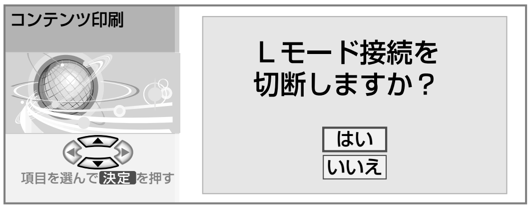
■Lモードを切断するとき

➡ “はい”を選んで

決定 押す

■Lモードを切断しないとき

➡ “いいえ”を選んで、決定 押す



5 印刷開始



お知らせ

●手順４で「Lモード接続を切断しますか？」で、“いいえ”を選ぶと回線は接続されたままです。
●手順５で印刷中に、無通信監視時間（☞ 140ページ）の設定した時間を過ぎると、回線は切断されます。

メールアドレスを変更するとき

ご契約時のLメールのアドレスからお好みのメールアドレス（マイアドレス）に変更して、「迷惑メール」などを受け取りにくくすることをお勧めいたします。

●メールアドレスを忘れないように「Lモードお客様メモ」（☞ 裏表紙）などに記載してください。

1 決定 押し、2 押す

2 押して「Lモードコーナー」を選び、決定 押す

3 押して「Lモード各種設定」を選び、決定 押す

4 押して「Lメール設定」を選び、決定 押す

5 パスワード入力欄を選び、決定 押す

●パスワード入力をすると手順5、6、7が要求されないことがあります。画面に従い操作してください。

6 押してパスワードを入力し、決定 押す

●Lモードご契約時のパスワードは「0000」です。
変更している場合は、変更後のパスワードを入力してください。

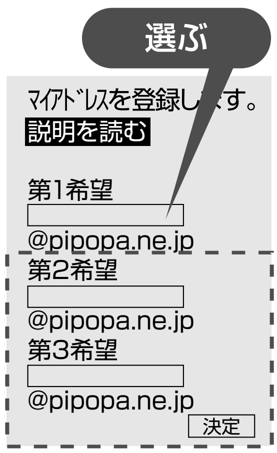
7 押して「OK」を選び、決定 押す

8 押して「マイアドレス設定」を選び、決定 押す

9 押して「登録／変更」を選び、決定 押す

10 押して第一希望の入力欄を選び、決定 押す

●第2、第3希望を同様に入力する



11 押してメールアドレスを入力し、決定 押す

12 押して「決定」を選び、決定 押す

●メールアドレスが変更されます

13 設定完了画面になったら、ストップ を2回 押す

パスワードを変更するとき



Ｌモードには、有料番組などがあり、パスワード（4ケタの数字）が必要な場合があります。
パスワードは、他人に知られないように変更することをお勧めします。
●ご契約時のパスワードは、「0000」になっています。パスワードを忘れないように「Ｌモードお客様メモ」（☞ 裏表紙）などに記載してください。

1 決定 押し、2 押す

2 ▲▼ 押して「Lモードコーナー」を選び、決定 押す

3 ▲▼ 押して「Lモード各種設定」を選び、決定 押す

4 ▲▼ 押して「パスワード設定」を選び、決定 押す

5 パスワード入力欄を選び、決定 押す

●パスワード入力をすると手順5、6、7が要求されないことがあります。画面に従い操作してください。

6 0～9 押してパスワードを入力し、決定 押す

●Lモードご契約時のパスワードは「0000」です。
変更している場合は、変更後のパスワードを入力してください。

7 ▲▼ 押して「OK」を選び、決定 押す

8 ▲▼ 押して「パスワード変更」を選び、決定 押す

9 ▲▼ 押してパスワードの入力欄を選び、決定 押す

10 0～9 押して新しいパスワードを入力し（4ケタ）、決定 押す

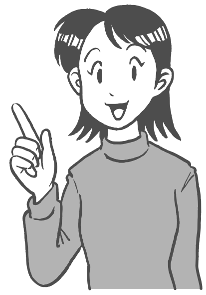
11 ▲▼ 押して、もう一度パスワードを入力する欄を選び、決定 押す

12 0～9 押して同じパスワードを入力し、決定 押す

13 ▲▼ 押して「決定」を選び、決定 押す

14 設定完了画面になったら、ストップ を2回 押す

子機の増設について



別売の子機を増やせます。(別売品 ☞ 194ページ「増設子機」)
●子機が2台以上の場合、子機どうしの通話もできます。
（☞ 64ページ）

増設できる子機の品番は：KX-FKN330-A (色：ブルー) 別売子機は、付属の子機と同じ性能・仕様です。

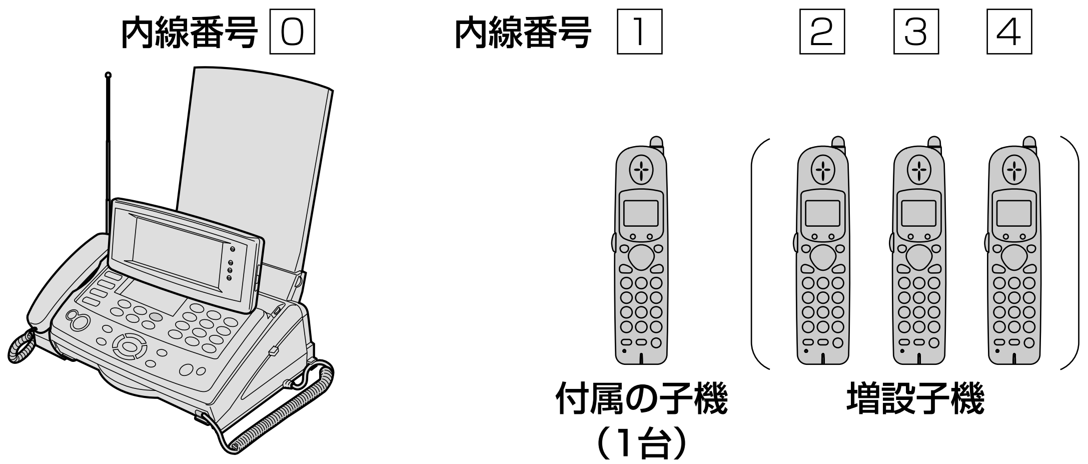
■KX-L6CL　（付属の子機が1台）の場合：あと**3台**増設できます。
■KX-L6CW　（付属の子機が2台）の場合：あと**2台**増設できます。

お知らせ

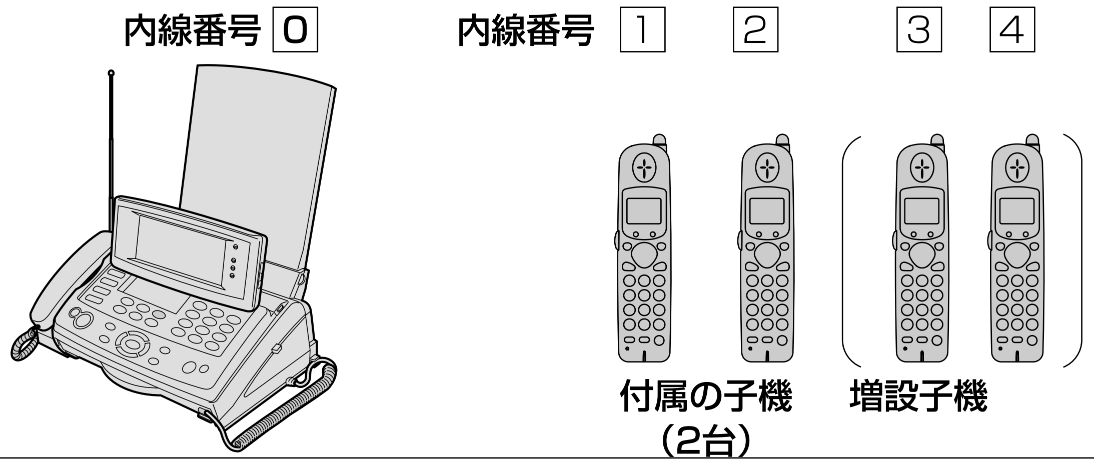
●**子機を増やすには、親機への登録（増設）が必要です。**右ページの「親機に登録する（増設）」の操作で登録できます。詳しくは、増設子機に添付の「取扱説明書」をよくお読みください。
●KX-L6CL/L6CWに子機を増設する場合、増設子機に添付されている取扱説明書の機能および仕様に一部異なるところがあります。
●子機どうしで通話できるのは、親機を介して同時に 2 台までです。

子機を増設したときの内線番号

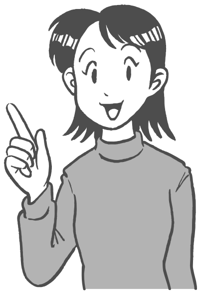
KX-L6CLの場合



KX-L6CWの場合



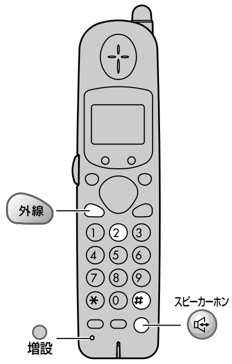
子機を登録する（増設・減設）



別売の子機使うときは、本機への登録を行ってください。
- 子機を増設するときは、約15分の充電をしてから操作を行ってください。
- セキュリティ コード（0～9）は、親機と子機、同じ番号を入力してください。
- 登録した子機の使用をやめるときは、減設操作を行ってください。
- 親機を操作するとき、キー確認音を "大" または "小" にしていると「ピッピッピッ」と音が鳴りますが、エラー音ではありません。

親機に登録する（増設）

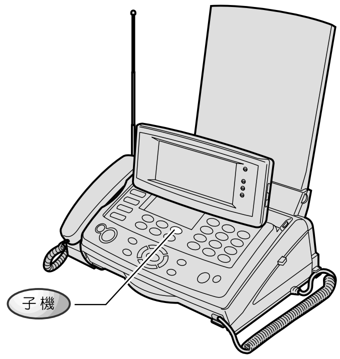
子機



1. 増設 を先の細い棒などで押す（「ピッ」と音がするまで押す）
2. 2 # 押す
3. セキュリティ コード（0～9）を選び、# 押す

親機

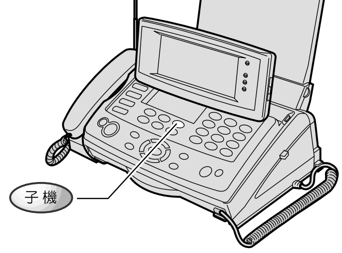
子機を操作してから、3分以内に親機の操作をしてください。



1. メニュー 子機 モニター 子機 子機 押す
2. 1 あ @._ 押して、子機で選んだセキュリティ コードを選び、決定 押す
3. ◁▲▼▷ 押して、増設する子機の番号を選び、決定 押す
   - 増設が完了すると「ピー」と鳴る

登録を解除する（減設）

親機

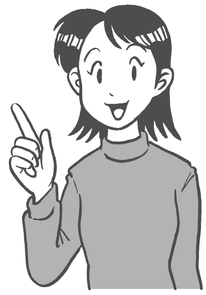


1. メニュー 子機 モニター 子機 子機 押す
2. 2 か ABC 押す
3. ◁▲▼▷ 押して、減設する子機の番号を選び、決定 押す
   - 減設が完了すると「ピー」と鳴る

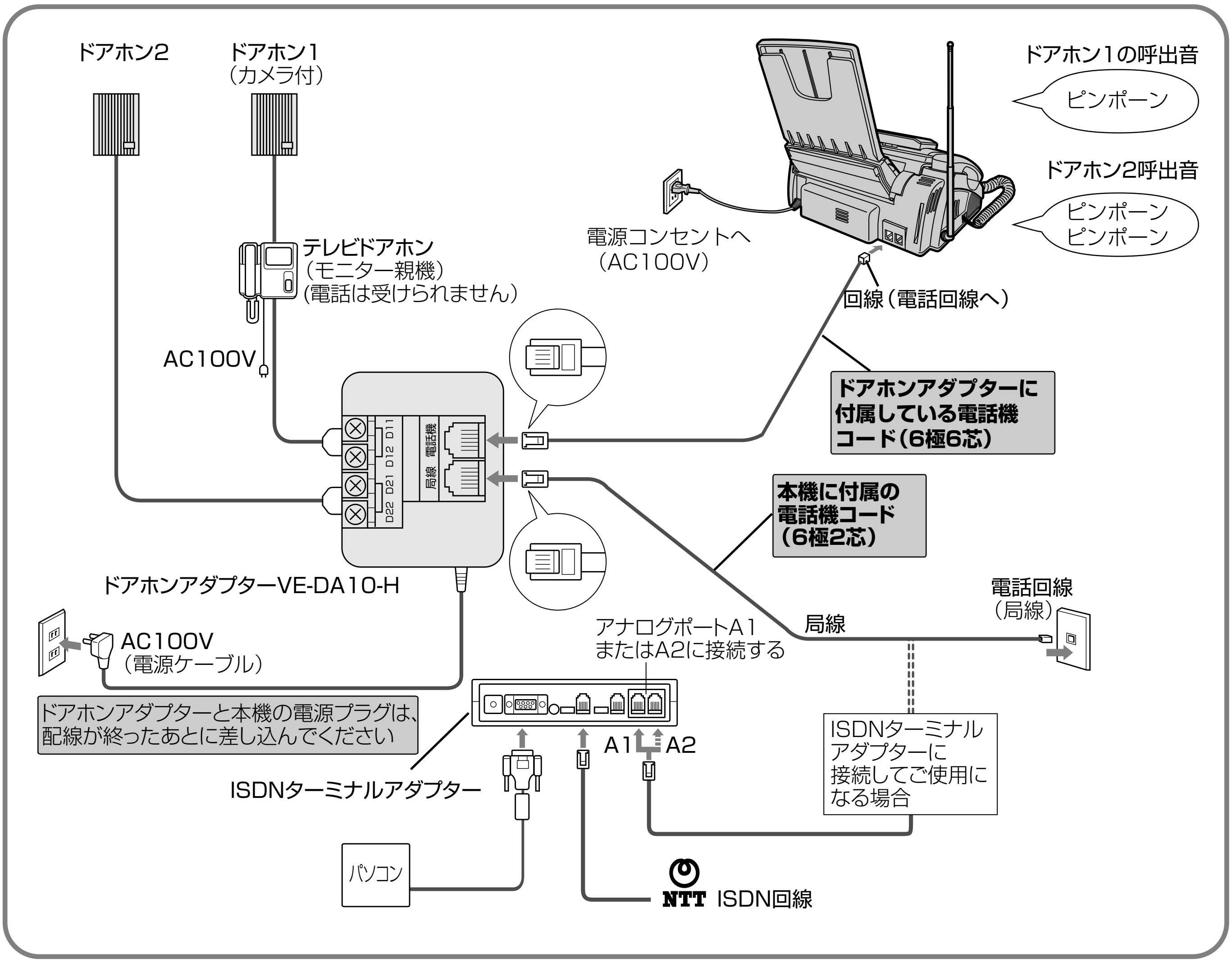
お願い

- 登録を解除（減設）した子機は、電池パックを外しください。（誤動作の原因になります）

ドアホンの接続について



- 接続には、ドアホンアダプター（別売品の／品番：VE-DA10-Hまたは VE-DA10）が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ドアホン取付工事と接続方法については、ドアホンアダプター（VE-DA10-HまたはVE-DA10）の説明書をお読みください。



本機には以下の当社指定のドアホン（テレビドアホン）を接続してください　（2003年1月現在）

■ドアホン（別売品 ☞194ページ「無極性ドアホン子機」）

当社製（★マーク付きの品番は、生産完了品であることを表します。）

品番：VB-3363★　VB-3364★　VB-3365★　VB-3366★　VF-521★　VF-522★
VF-523D★　VF-523DA★　VF-523U★　VL-568★　VL-568D★　VL-568DA★
VL-568G★　VL-568K★　VL-586P★　VL-582★　VL-582A★　VL-583★
VL-584D★　VL-585D★　VL-586F★　VL-594★　VL-568KA　VL-568R
VL-568S　VL-568U　VL-580D　VL-581D　VL-592　VL-593
VL-594A

■テレビドアホン

当社製（★マーク付きの品番は、生産完了品であることを表します。）

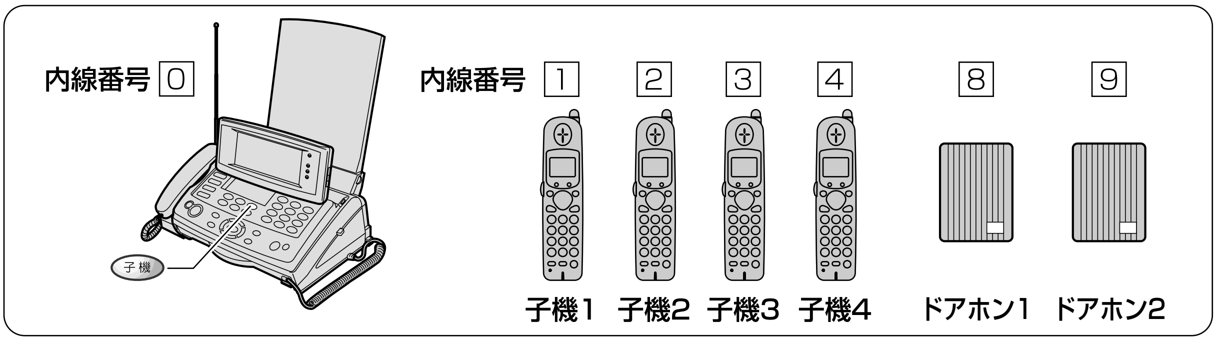
品番：VL-V140AK-T　VL-V140AK-P　VL-V150KP-T★　VL-V150X-T★　VL-V160X-T★
VL-V160KP-T★　VL-V161AKP-K　VL-V161X-T★　VL-V161KP-T★　VI-V180KP-K★

松下寿電子工業（株）製

品番：HA-S101BK-T★　HA-S101B-T★　HA-S18BK-T★　HA-S18B-T★
HA-S60B-T★　HA-S60BK-T★　HA-S70BK-T★　HA-S71BK-T
HA-S61BK-T　HA-S61B-T　HA-S103BK-T　HA-S103B-T　HA-S201BK-T

子機やドアホンを増設したときの内線番号

親機からドアホンまたは子機を呼び出すときは、 子機 を押したあとに「内線番号」を押してください。



お願い

● **ドアホンの接続が終わったら**
➡ ドアホンを押して、親機または子機が「ピンポーン」と鳴ることを確認してください。
接続後、一度もドアホンを押していない場合は、そのドアホンに呼びかけることができません。
●付属のコードが短い場合は、ドアホンに付属してある6極6芯のケーブルをお使いください。
●ドアホンアダプターの電話機コードは、指定のコード以外を使用するとノイズがでる場合があります。

お知らせ

●配線を間違えると、電話機は着信できてもドアホンからの着信音が鳴らない場合があります。
●ドアホンを接続した場合、操作手順についてはドアホンアダプターの説明書ではなく、本書に従ってください。
●ホームテレホンなどに接続した場合、本機のドアホン機能は使えません。
●ファクス送信中にドアホンが押されると、親機は「ピンポーン」と鳴りますが、ドアホンの相手と話をすることはできません。また、子機の呼出音は鳴りません。
●コピー中にドアホンが押されると、親機が「ピンポーン」と鳴り、受話器を取ると通話できます。
また、子機の呼出音は鳴りません。

ドアホンでは使えない本機の機能について

●ドアホンを押しても本機から応答メッセージが流れたり、来客者の声を録音したりできません。
●ドアホンと親機・子機間の3者通話はできません。
●ドアホンと親機との通話は、子機にはまわせません。
●ドアホンと子機との通話は、親機や別の子機にはまわせません。

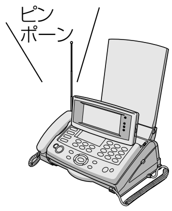
ドアホンの相手と通話する

来客があるとき

親機



→



呼出音が鳴る

→

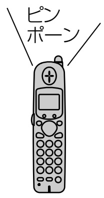


受話器を取り、
話す

子機



→



呼出音が鳴る

→

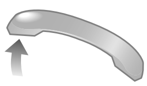
充電台から取り、話す
●充電台に置いてないときは、内線 を押し、話す

お知らせ

●子機が 2 台以上のとき、子機どうしで内線通話中にドアホンから呼び出しがあると、内線通話は自動的に切れます。

ドアホンに呼びかける

親機

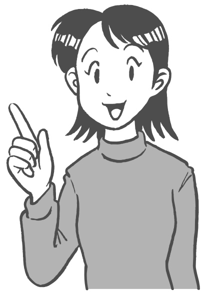


受話器を取り

子機 押す → 8 やTUV または 9 らWXYZ 押す

子機

内線 押す → ドアホンの内線番号（8 または 9 ）押し、来客に呼びかける → 話が終わったら 切 押す



外線・内線・ドアホン通話中にドアホンから呼び出される

外線と話し中に来客があると…



- ●親機と外線が通話中に呼出音が鳴ったら → 子機 ●ドアホンと話す。
- ●子機と外線が通話中に呼出音が鳴ったら → 内線 押す ●ドアホンと話す。

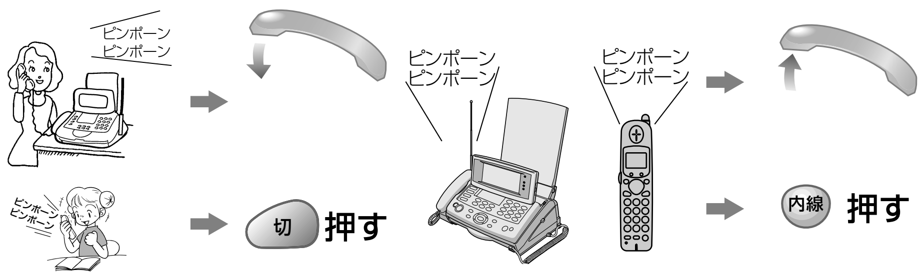
●外線通話に戻すとき
親機 → キャッチ 押す
子機 → 外線 押す

内線通話中に来客があると…



- 親機 → 受話器を置く → 受話器を取る
- 子機 → 切 押す → 内線 押す

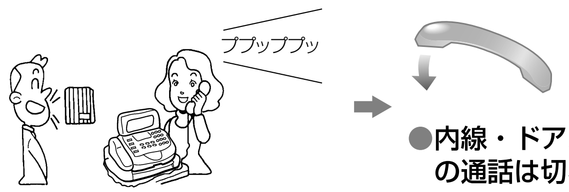
ドアホン通話中にもう一方のドアホンに来客があると…



- 親機 → 受話器を置く → 受話器を取る
- 子機 → 切 押す → 内線 押す

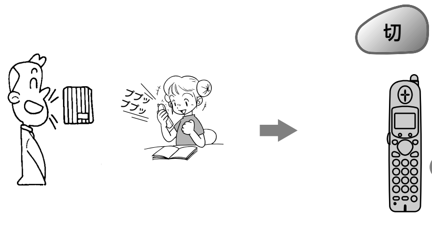
内線・ドアホン通話中に外線から呼び出される

親機



→ ●内線・ドアホンの通話は切れる → 呼出音が鳴ったら 取って、外線の相手と話す

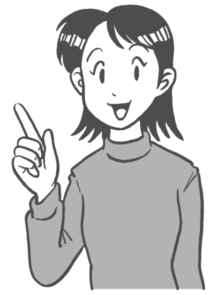
子機



→ 切 押す ●内線・ドアホンの通話は切れる → 呼出音が鳴ったら 外線 押して 外線の相手と話す

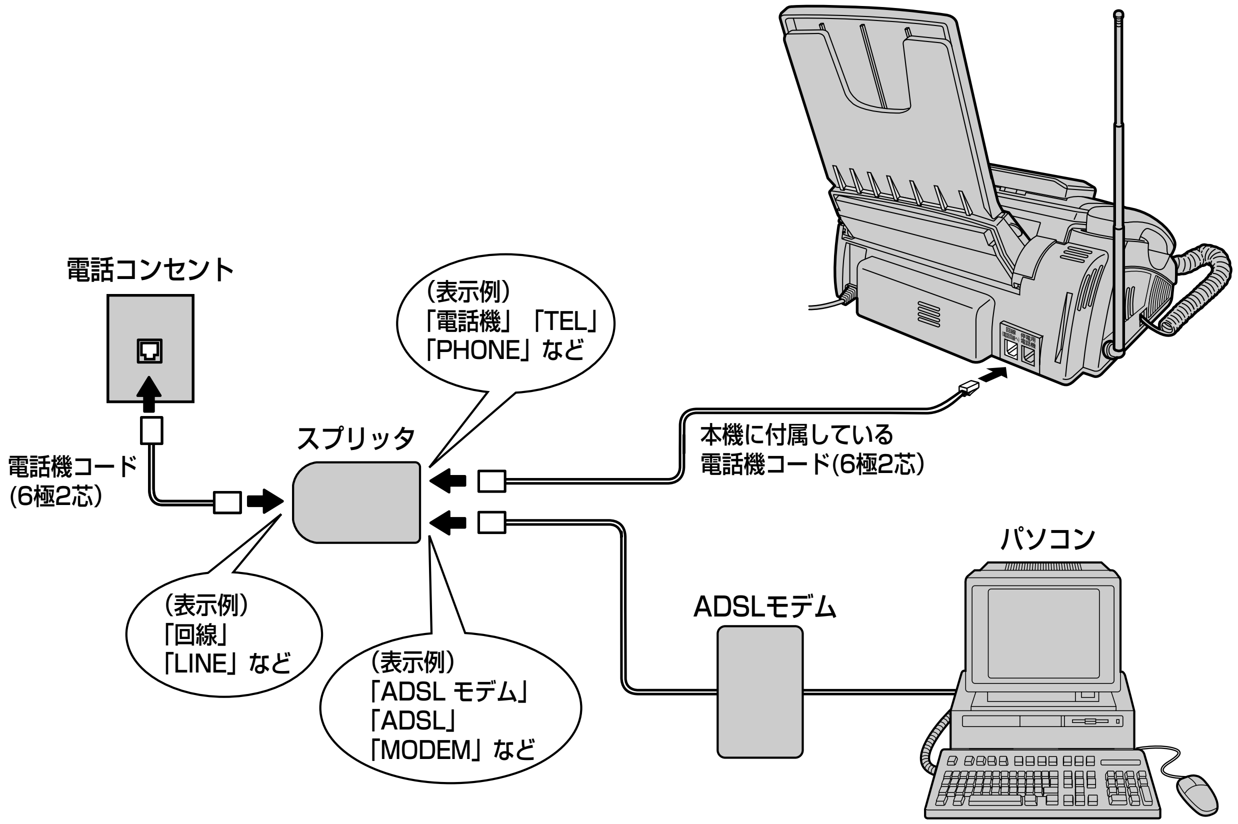
ADSLに接続するとき

本機をADSLに接続する際は、スプリッタ（市販品）が必要です。



接続のしかた

（接続例）



■電話がかけられないときは・・・

➡ スプリッタの電話機（TEL、PHONE）端子とファクスの電話回線用モジュラージャックが正しく接続されていますか？

➡ 回線種別は合っていますか？
ご契約の回線種別に合わせてください。（☞ 29ページ）

■ファクスの送受信ができなくなったときは・・・

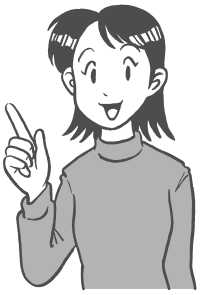
➡ スプリッタの電話機（TEL、PHONE）端子とファクスの電話回線用モジュラージャックが正しく接続されていますか？

➡ 正しく接続されている場合は、スプリッタの影響が考えられます。ADSLの事業者にご相談ください。

■通話中に雑音が入るようになったときは・・・

➡ ADSLにしてから雑音が入るようになった場合は、スプリッタの影響が考えられます。ADSLの事業者にご相談ください。

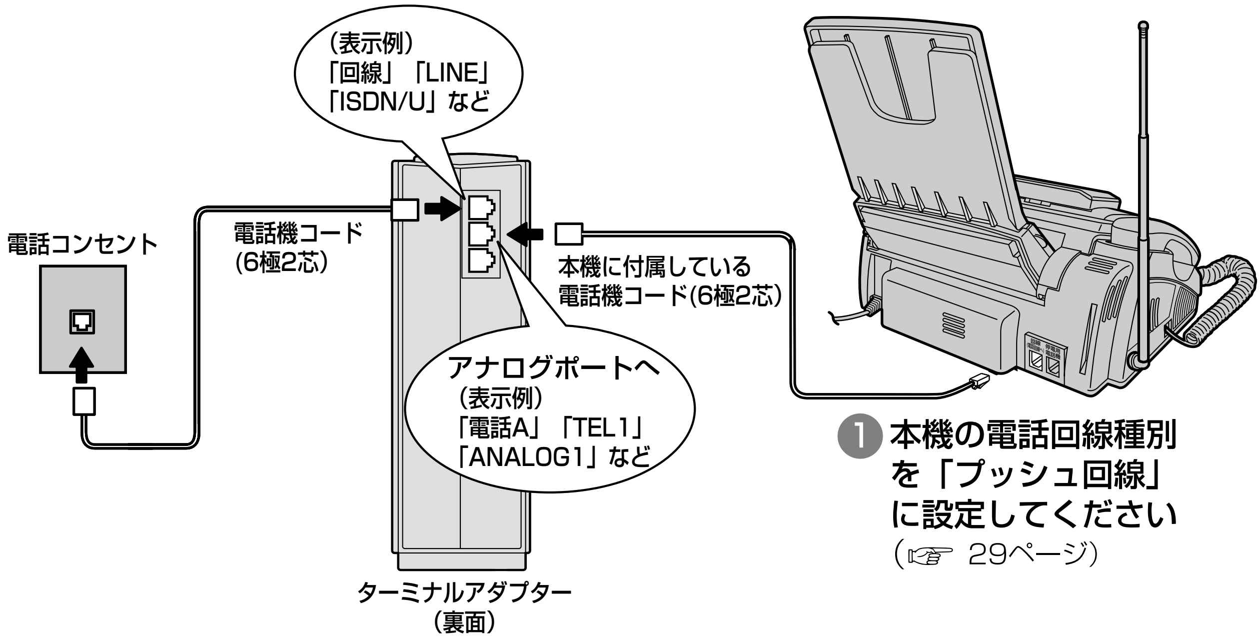
NTTのISDN回線に接続するとき



本機をNTTのISDN回線へ変更するときは、ターミナルアダプター（市販品）が必要です。

接続のしかた

（接続例）



❶ 本機の電話回線種別を「プッシュ回線」に設定してください
（☞ 29ページ）

下記の電話サービスをご利用になるには、ターミナルアダプターの設定が必要です

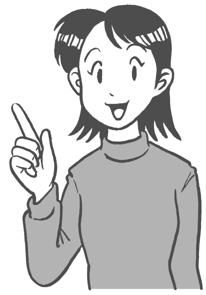
ターミナルアダプターの設定方法は、お使いのターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。
ただしターミナルアダプターによっては、下記の機能に対応していないものもあります。

- ナンバー・ディスプレイ
- ネーム・ディスプレイ
- Lモード
- キャッチホン
- 用件転送
- 通話時間の表示

お知らせ

● **電話をかけたり、受けたりできないときは・・・**
➡ 下記のターミナルアダプターのスイッチをご確認ください。（ターミナルアダプターによっては、スイッチが無いものもあります。詳しくはターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。）
・ リバーススイッチ（極性を切り替えるスイッチ）
・ DSUを切り離すスイッチ

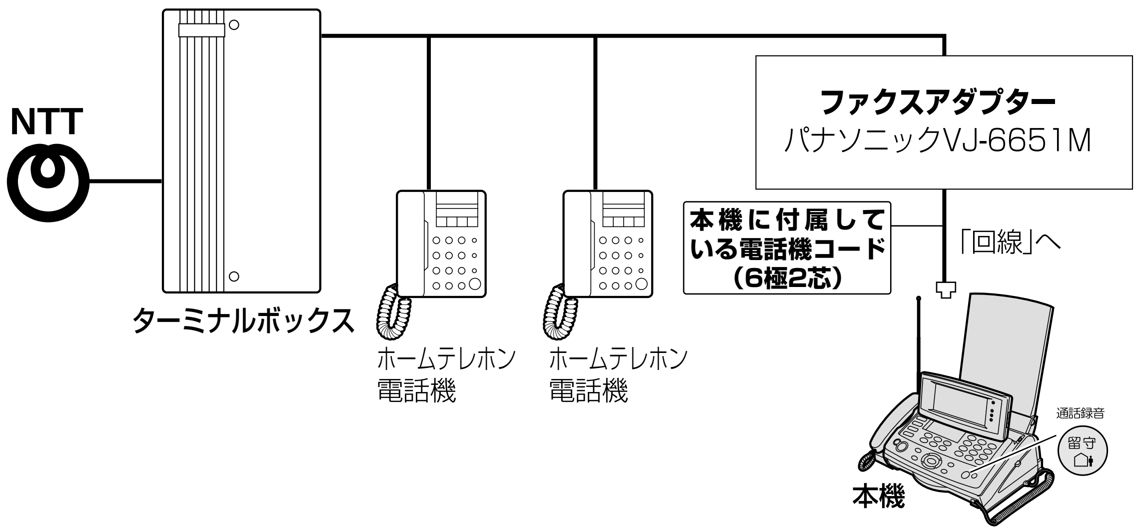
ホームテレホンに接続するとき



本機は、当社製のパナソニック ホームテレホン108・208およびシステムホームテレホンに接続できます。(コードレスタイプや、その他ホームテレホンには接続できません。)
●接続には、当社製のファクスアダプター(パナソニックVJ-6651M)および配線工事が必要です。販売店にご相談ください。(工事には資格が必要です。)

接続のしかた

●ターミナルボックスとファクスアダプターの取扱説明書をよくお読みのうえ、接続してください。
●「親機の設定項目」527「Fネット信号検出」を"する"にしてください。(☞ 160ページ)



● **ホームテレホン電話機で電話を受けたいときは、ファクスの受けかたを「電話モード」(☞ 74ページ)にし、(通話録音 留守)を消灯させておいてください。**

上記以外に設定していた場合、電話がかかってきたときに本機が自動的に応答し、ホームテレホン電話機の呼出音は止まります。

ホームテレホン電話機で受けたファクスを本機で受信するには

ホームテレホン電話機でファクス(「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないとき)を受けても、本機へ内線転送すると受信できます。ホームテレホン電話機で、下記の操作を行ってください。

1. (保留)ボタンを押す
2. 2秒以内に、ファクスアダプターで設定した内線番号を押す
3. 完了音「ピッピッピッ」が聞こえたら、受話器を静かに戻す
   ➡ 本機がファクス受信を開始する

●詳しくは、ホームテレホンの取扱説明書をお読みください。

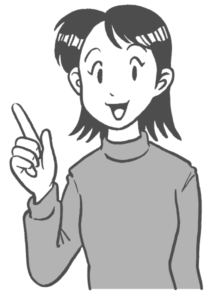
ホームテレホンでの制限事項	・ホームテレホンシステム108などの電話回線が1回線タイプをご利用の場合は、本機使用中、ホームテレホン電話機は内線機能しか使えません。 ・本機とホームテレホン電話機間の内線通話、およびドアホン間の対応はできません。 ・本機とホームテレホン電話機間では、通話の転送はできません。

お願い

● **本機の以下の機能は利用できません。各機能を利用する設定になっていたら、設定を解除してください。**
- ナンバー・ディスプレイ(☞ 106ページ)
- Lモード(☞ 118ページ)

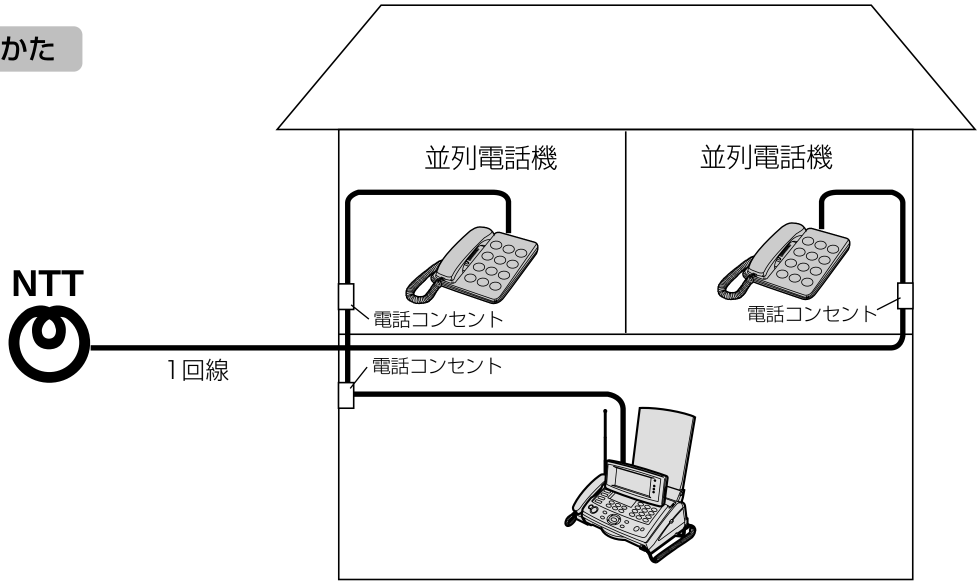
電話機を並列接続するとき

並列接続とは、1つの電話回線に複数台の電話機を接続することです。



接続のしかた

（接続例）



お知らせ

● **ナンバー・ディスプレイ、Lモードを利用しているときは、電話機を並列接続すると、誤動作の原因になります。**

並列電話機で受けたファクスを本機で受信するには

並列電話機でファクス（「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないとき）を受けても、リモート受信を利用すると本機で受信できます。受話器を取って20秒以内に、下記の操作を行ってください。

1. ダイヤル回線の場合は、トーン信号（ピッポッパッ）に切り替える
2. 並列電話機で ⊛⑨ を押す
3. 受話器を静かに戻す
   ➡ 本機がファクス受信を開始する

● ダイヤル回線の場合のトーン信号への切り替えかたは、接続した電話機の取扱説明書をお読みください。トーン信号（ピッポッパッ）が出せない電話機ではリモート受信できません。

● ファクス使用中は、並列電話機の受話器を取らないでください。（正常な送受信ができません。）

並列接続での制限事項	・コードレスタイプの電話機を接続すると、子機が使えなくなる場合があります。 ・ホームテレホンやビジネスホンを接続すると、リモート受信できないことがあります。 ・本機で保留にすると、並列電話機で本機の保留状態は解除できません。 ・並列電話機から親機や子機への通話の転送はできません。

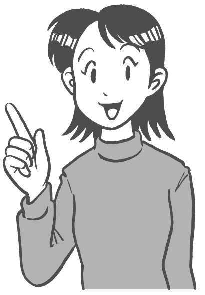
お願い

● **並列電話機で電話に出たとき、本機の応答メッセージが聞こえたら**

本機の設定が「ファクス優先」「ファクス専用」「留守セット」（☞ 82、84、86ページ）の場合、応答メッセージが止まりません。応答メッセージを止めるには、並列の電話を切らずに、本機の受話器をいったん取って戻してください。

登録内容を印刷する

リストのプリント



着信メモリーや電話帳の内容など、
登録内容のリストをプリントすることができます。

1 リストのプリントを選ぶ

メニュー 押し 5 な JKL 7 ま PQRS 押す

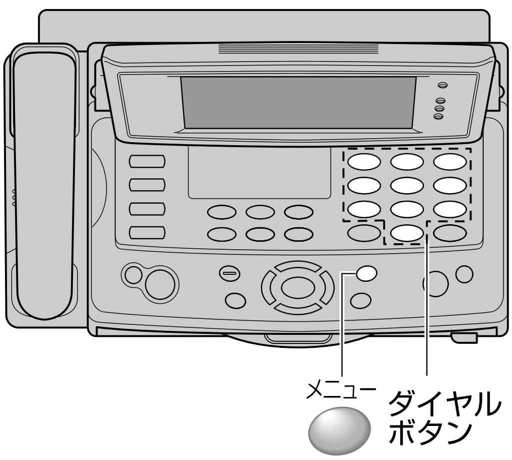
リスト印刷	
着信メモリーの内容を印刷します	0. 着信メモリーリスト
	1. ND設定リスト
	6. 電話帳設定リスト
項目を選んで 決定 を押す	7. システム登録設定リスト

2 プリントするリストを選ぶ

■着信メモリーの内容をプリントするには ➡ 0 を押す。
■ナンバー・ディスプレイの設定や
迷惑電話リストの内容をプリントするには ➡ 1 を押す。
■電話帳に登録した内容をプリントするには ➡ 6 を押す。
■親機の設定内容をプリントするには ➡ 7 を押す。

3 プリント開始

■途中でやめるとき ➡ ストップ を押す。



■着信メモリーリスト

'02年11月 1日 (金) 15:30

着信メモリーリスト

番号	新規	ナンバー・ディスプレイ情報	相手局名	着信日時
(01)		111111		3月 1日 14:10
(02)		非通知		3月 1日 14:10
			鈴木博	3月 1日 14:09

■ナンバー・ディスプレイ設定リスト

'02年 11月 1日 (金) 15:30

ナンバー・ディスプレイ設定リスト

520	ナンバー・ディスプレイ	あり / なし
	非通知拒否	あり / なし
	公衆電話拒否	あり / なし
		/ なし

■電話帳リスト

'02年11月 1日 (金) 15:30 P. 1

電話帳リスト

宛先名	電話番号 / アドレス	呼出先	グループ
鈴木博	0466 123456	すべて	1
松下次郎	092 1111111	ファクス	3
		親機	5

■システム登録リスト

'02年11月 1日 (金) 15:30

システム登録リスト

41	呼出音	ベル 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 メロディ 1 / 2 / 3 / 4 / 5 チャオス・サウンド

使いかたに合わせて 親機の登録・設定を変える

つづく

親機では、使い方に合わせて機能の登録・設定を変えたりできます。
機能については、「機能一覧表」（☞ 160〜161ページ）を参照してください。

1 機能を選ぶ

メニュー 押し、ダイヤルボタン 押して、機能番号を入力する

（機能番号☞ 160〜161ページ「機能登録一覧表」）

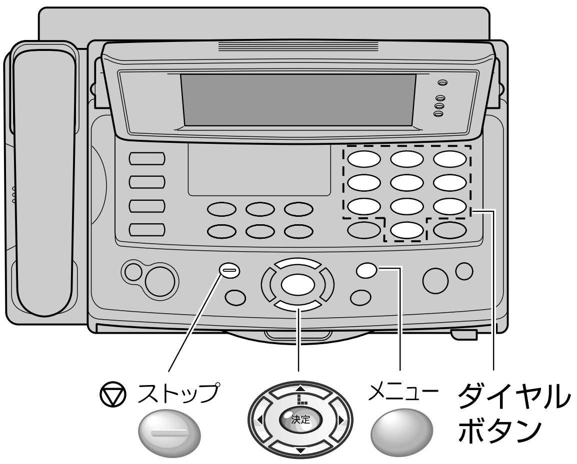
●機能番号とは、「機能登録一覧表」の「機能番号」欄の内容です。

2 変更・登録する

◀▲▼▶ 押し、設定値を選び、決定 押す

●操作方法は、「機能登録一覧表」に記載されている各参照ページをご覧ください。

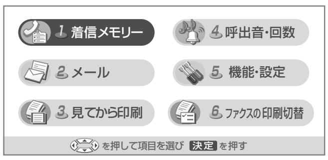
●操作が終わったら、ストップ を押す



画面を見ながら、設定することもできます

メニュー 押す

●機能のグループが表示される。



◀▲▼▶ 押して グループを選び 決定 押す

◀▲▼▶ 押して 機能を選び 決定 押す

使いかたに合わせて

親機の登録・設定を変える

つづき

機能登録一覧表

●お買い上げ時は、［　　］の値に設定されています。

グループ	機能番号	機　能（内　容）	設定値	参照ページ
呼出音・回数の設定	4 1	呼出音の設定（呼出音の種類）	ベル1～7、メロディ1～9、チャオス・サウンド	34
	4 2 1	呼出回数の設定（受信する前に鳴る呼出音の回数を変更する）	留守呼出回数：0～5～9回	87
	4 2 2		ファクス優先・ファクス専用呼出回数：0～6～9回	83 84
	4 3	トールセイバー	あり（使う）/なし（使わない）	93
	4 4	「ファクス優先」再呼出回数	3/6/9/12回	83
	4 6	着信鳴り分け　※1（相手によって呼出音変更する）	―――	114
	4 7	メール呼出音　※2（センターにメールが届いたときに鳴る呼出音を選ぶ）	ベル1～7・メロディ	34
	4 8	メール呼出時間　※2（センターにメールが届いたときの呼出時間を選ぶ）	鳴動しない/1～5～9秒	124
	4 9	チャオス・サウンド設定（自動で着信音を作成する）	日付で鳴らす 相手の電話番号で鳴らす	34
基本的な設定	5 0	時計設定	現在の日付・時刻を設定する	31
	5 1 1	あなたの名前と電話番号	あなたの名前と電話番号を登録する	36
	5 1 3	在宅受信 自宅受信のとき受信方法を選ぶ	電話モード/ファクス優先/ファクス専用	80
	5 1 4	キー確認音（ボタンを押したときの音量）	切/小/大	-----
	5 1 8	子機発信規制（子機から電話をかけられないようにする）	あり（かけられない）/なし（かけられる）	-----
	5 1 9	待機画面選択（液晶ディスプレイの絵柄を選ぶ）	オリジナル1～3/保存画像	137
電話回線／サービスの設定	5 2 0	ナンバー・ディスプレイ　※1	あり（使う）/なし（使わない）	106
	5 2 1	迷惑電話リスト登録　※1	受けたくない相手の電話番号を登録する	112
	5 2 2	呼出先登録　※1（相手によって呼出先を変更する）	―――	113
	5 2 5	Ｌモードページ替え操作　※2（メールやホームページを見ているとき、留守ボタンと聞き直しボタンでページを切り替える）	する（留守・聞き直しボタンで切り替え） しない（◁▷ ボタンでスクロール）	124 133
	5 2 6	Ｌモード設定 ※2	―――	140
	5 2 7	Ｆネット信号検出（Ｆネット信号（1300Hz）が来たら自動的に受信）	する（受信する）/しない（受信しない）	85
	5 2 8	回線種別（電話回線の種類を設定。また、「自動」にすれば自動的に回線の種類を選択）	自動（回線を自動的に選択）/ プッシュ回線：ＰＢ/ ダイヤル回線：20/ ダイヤル回線：10	29
	5 2 9	回線接続先（お使いになっている電話回線に合わせて回線の接続先を選ぶ）	公衆回線/構内回線、ＴＡ	29

機能登録一覧表

●お買い上げ時は、 [　　] の値に設定されています。

グループ	機能番号	機　能（内　容）	設定値	参照ページ
留守時の設定	5 3 0	リモコン暗証番号	ダイヤルボタンで4ケタの暗証番号を入れる	92
	5 3 1	用件転送	する/**しない**	96
	5 3 2	用件録音時間 （用件（1件）の録音時間）	**30**/60/90/180秒	86
	5 3 3	外からの留守セット （外出先から留守セットをする）	する/**しない**	95
	5 3 6	留守セットで用件消去 （留守セットをすると再生済の用件を消す）	する/**しない**	87
	5 3 7	留守番モニター （用件録音中相手の声を聞く）	**する**（聞きたい）/ しない（聞かない）	87
	5 3 9	無音検出 （用件録音中、無音が続くとファクスに切り替える）	**する**（切り替える）/ しない（切り替えない）	-----
固定メッセージの設定	5 4 2	ファクス優先時の音声応答 （「ファクス優先」のときの音声「ただいま･･･」を出さないようにする）	**する**（音声をだす）/ しない（音声をださない）	83
	5 4 3	音声案内 （操作を声でガイド）	**する**（音声ガイドをする）/ ファクス（ファクスの送受信のみ）/ しない（音声ガイドをしない）	-----
ファクス・コピーの設定	5 5 1	送信画質初期値 （原稿を送るときの画質）	**文字ふつう**/文字小さい/写真	70
	5 5 2	コピー画質初期値 （原稿をコピーするときの画質）	**文字小さい**/写真	66
	5 5 3	読取記録濃度 （原稿を読み取るときの濃度）	**ふつう**/濃く/薄く	-----
	5 5 4	親切受信 （相手が自動送信のファクスなら電話に出るだけで自動的に受信する）	**する**（受信する）/ しない（受信しない）	75
	5 5 5	海外通信 （海外にファクスがうまく送れないとき）	あり（うまく送りたい）/ **なし**	71
	5 5 6	リモート受信 （接続した電話からファクスの受信をしたいとき）	**する**（受信する）/ しない（受信しない）	75
	5 5 7	エコノミー受信 （縦方向だけ95%縮小して記録紙1枚でプリントする）	**する**（縮小する）/ しない（原寸のまま）	75
	5 5 8	分割コピー （長い原稿を2枚に分けてコピーする）	あり（2枚に分ける）/ **なし**（2枚目はプリントしない）	-----

※1：ナンバー・ディスプレイをご利用のかたの設定です。
※2：Lモードをご利用のかたの設定です。

使いかたに
合わせて

子機の登録・設定を変える

子機では、使い方に合わせて機能の登録・設定を変えたりできます。
機能については、「機能登録一覧表」（☞ 下表）を参照してください。

1 メニューを表示する

機能 F1 を押す

2 項目を選ぶ

押して項目を選び、

決定 F1 押す

子機の名前
クイック通話
オフフック応答

3 設定値を選ぶ

押して設定値を選び、

登録 F1 押す

クイック通話
あり
なし

■続けて登録するとき ➡ 戻る F2 を押す

■終わるとき ➡ 切 を押す

機能登録一覧表

●お買い上げ時は、［　　］の値に設定されています。

項　目	内　容	設定値	参照ページ
子機の名前	自分専用の子機に名前をつける	―――	163
クイック通話	電話をかけるとき、子機を充電台から取り上げるだけでかけられる	あり（かけられる）/ ［なし］（かけられない）	-----
オフフック応答	電話がかかってきたとき、充電台から取り上げるだけで受けられる	［あり］（受けられる）/ なし（受けられない）	45
呼出音設定	呼出音を設定する	［ベル1］〜5、メロディー1〜4	35
キー確認音	ボタンを押したときの音	［あり］（音を出す）/なし（音を消す）	-----
エニーキーアンサー	電話がかかってきたとき、「切」「マルチキー」以外のどのキーを押しても、電話を受けるようにする	［あり］（する）/なし（しない）	45
着信鳴り分け　※1	相手によって呼出音変更する	―――	115
電話帳転送	登録された電話帳を親機に転送する	―――	63
電話帳消去	登録された電話帳をすべて消す	―――	60

※1：ナンバー・ディスプレイをご利用のかたの設定です。

子機に名前を付ける

あなたの好きな名前を子機に登録できます。

1 メニューを表示する

機能 F1 を押し、

押し、「子機の名前」を選ぶ

2 項目を選ぶ

決定 F1 押す

電話帳消去
子機の名前
ｸｲｯｸ通話

3 名前を入力する

変更 F1 押し、

1〜9、＊、0、＃ 押して名前を入力する

●（全角6文字／半角12文字まで）

●文字の入れかた（☞ 40ページ）

名前？
太郎

4 登録する

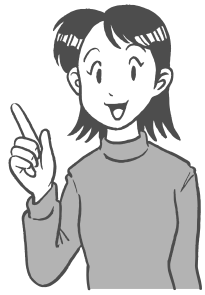
登録 F1 押す

■終わるとき ➡ 切 を押す

お知らせ

●子機に名前を登録すると、子機のディスプレイに登録した名前が表示されます。

目覚ましを使う（子機のみ）



設定した時刻に、アラーム音、または呼出音（☞35ページ）でお知らせします。
（お買い上げ時の設定：アラーム音）設定は、毎回鳴らすたびに行ってください。

1 目覚まし画面にする

ファクス／めざまし 押す

● 前回設定した時刻が表示される
● 時刻を変更しないときは ➡ 手順3へ

画面：目覚まし 00:00

2 鳴らす時刻を入れる

1〜9・0 押して時刻（時・分）を入力し（24時間式）、決定 F1 押す

例：6時30分の場合、0 6 3 0 押し 決定 F1 を押す

画面：目覚まし 06:30
↓
画面：音の種類？ アラーム音 呼出音

3 音を選ぶ

押して「アラーム音」または「呼出音」を選び、決定 F1 押す

画面：音の種類？ アラーム音 呼出音

4 スヌーズにするか選ぶ

押して「ON」または「OFF」を選ぶ

●スヌーズについて ➡ （☞ 右ページ）

画面：スヌーズ ON OFF

5 目覚ましをスタートする

スタート F1 押す

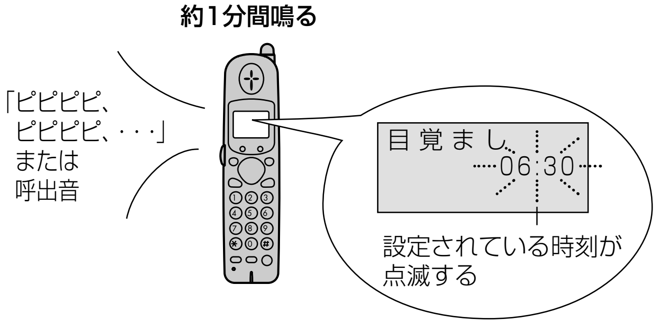
画面：親機接続中
↓
画面：目覚まし 06:30 スタートしました
↓
画面：子機1 ((🔔))

目覚ましが設定されたら表示される

お知らせ

●目覚ましの音量は、調節できません。
●親機の使用中は、目覚ましを設定できません。
●親機から離れすぎていると、設定できません。親機に近づいて設定してください。
●子機が2台以上の場合、他の子機の使用中は設定できません。やり直してください。。

指定した時刻になると…



■**止めるには**

➡ いずれかのボタンを押す

スヌーズを「ON」にすると…

設定した時刻になって目覚ましを止めても約5分後に再び鳴ります。**（スヌーズ機能）**
スヌーズ機能は、2回まではたらきます。

1. 設定した時刻になり、目覚ましが鳴っているときにいずれかのボタンを押す
   ➡ 目覚ましが止まる

   スヌーズを解除
   しますか？

   ●左記の画面を約60秒間表示します。
   このまま放置しても、スヌーズは解除されません。

2. スヌーズを解除するには はい F1 を押す

● いいえ F2 を押すと、約5分後に再び目覚ましが鳴る

お知らせ

●目覚ましをスタートしたあと、子機の電池がなくなったり、電池パックを交換したときは、設定が解除されます。
●通話中に目覚ましの時刻になると、通話が終わってから鳴ります。

解除する

目覚ましを設定中に解除したいときは、下記の操作を行ってください。

1 目覚まし画面にする

ファクス/めざまし **押す**

●前回設定した時刻が表示される

目 覚 ま し
06:30

2 設定を解除する

ストップ F2 **押す**

ストップ
しました
⬇
子 機 1

故障かなと思ったとき 親機

症状		原因→対応	参照ページ
動作が…	おかしい	「故障かなと思ったとき」の各症状を見て処置してください。直らないときは、下記の操作を行ってください。 10秒以上（ストップ）を押す ●上記操作を行っても動作がおかしいときは、電源プラグを抜き、10秒以上待ってから電源プラグを接続してください。（登録した内容、応答メセッセージなどは消えません。）	–
液晶ディスプレイの…	画面が次々に変わる	●電話機コードを接続せずに放置（約1分以上）したため、デモモードになった。 →電源プラグを抜き、電話機コードを接続し、再度電源プラグを接続してください。	28 29
本体底部の	金属部分が温かい	●異常ではありません。（夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります。） →非常に熱いときは、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	–
電話が…	かけられない	●受話器コードは、正しく接続されていますか？	28
		●電源プラグは、正しく電源コンセントに差し込まれていますか？	28
		●電話回線の種類は、正しく設定されていますか？ →電源プラグを入れ直すか、手動で回線の種類を設定してください。	28 29
		●親機や他の子機が使用中ではありませんか？ →親機や他の子機の使用が終わってから、電話をかけてください。	–
		●プリント中ではありませんか？ →プリントが終わってから、電話をかけてください。	–
	受けられない	●ナンバー・ディスプレイを契約しているのに、ナンバー・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？。 →設定を「あり」にしてください。	106
	停電中に使用できない	●本機は停電中に使用することはできません。	186

つづく

症状		原因→対応	参照ページ
呼出音が…	鳴らない	●回線コードは、正しく接続されていますか？ ●電源プラグは、正しく電源コンセントに差し込まれていますか？ ●呼出音量が「切」になっていませんか？	28 28 32
通話中に…	相手や自分の声が響いたように聞こえる	●構内交換機やISDNのターミナルアダプターにつないでいませんか？ →「親機の機能番号」529「回線接続先」を"構内回線、TA"にセットする。	160
留守番電話のとき…	用件を録音できない 留守セットできない	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →受信したファクスをプリントする →不要なファクスを消去する →不要な用件を消去する。	78 79 88
留守番電話のとき…	用件録音中にファクス受信に切り替わってしまう	●用件の録音中に約6秒の無音がありませんでしたか？ →「親機の機能番号」539「無音検出」の設定を「なし」にする。 ●相手の声が小さすぎませんでしたか？ →声が小さすぎると、無音と判断される場合があります。	161
留守番電話のとき…	何も録音されていないのに用件が増えている	●相手が何も話さないで電話を切っている。 ●応答メッセージのあとに手動でファクスを送っている。	− −
留守番電話のとき…	トールセーバーが正しく働かない	●呼出先選択で「すべて」以外を指定していませんか？ →この場合、トールセイバーは働かなくなります。	93 113
留守番電話のとき…	外出先からの操作ができない	●応答メッセージを聞き終わってから暗証番号を押していませんか？ →応答メッセージが聞こえている間に、暗証番号を押してください。	94
ランプが…	着信ランプの点滅が消えない	●メモリーに新規の着信があります。 →着信メモリーの内容を確認するか、ストップボタンを押してください。	110
ランプが…	メールランプの点滅が消えない	●Lモードゲートウェイに新規のメールがあります。 →センターに保存されているメールをすべて受信してください。 ●未読メールがあります。（メール自動受信を“する”にしているとき） →未読メールの内容をすべて確認してください。	124
ランプが…	ファクスランプの点滅が消えない	●メモリーに新規のファクスがあります。 →新規のファクスをすべて内容表示またはプリントしてください。	76 78

故障かなと思ったとき ファクス

つづき

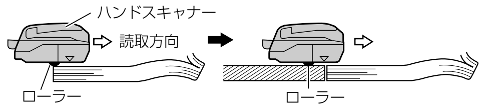
症状		原因→対応	参照ページ
送信が…	できない	●電話機コードが外れていませんか？	28
		●相手先が、ナンバー・リクエスト（ナンバー・ディスプレイのオプション機能）を利用しているとき、電話番号を通知しないで送信した。 →電話番号を通知するようにしてください。	107
		●相手のファクスが、電話番号を登録した特定の相手のみ受信するような設定をしている。 →相手のファクスにあなたの電話番号を追加してもらう。	–
	海外へ送信できない	●回線の状況によります。 →ポーズを入れて送信してください。 →海外送信を「あり」にしてください。 ※それでも送信できないときには、お買い上げの販売店にご相談ください	71
	送信したとき相手に何もプリントされない	●送る面を表に向けて、送信していませんか？ →裏向きで送り直す。	70
	送信したとき相手の記録が一部間延びする	●ハンドスキャナーは確実にセットされていますか？ →確実にセットしてください。	102
	送信したあと、アラーム音が鳴る	●相手ファクスの記録紙がなくなっていませんか？ →ストップボタンを押す。	–
受信が…	呼出音が鳴りっぱなしで、受信が始まらない	●受信方法が「電話モード」になっていませんか？	80
		●記録紙がなくなり、メモリーもいっぱいになっていませんか？ →記録紙をセットする。 →受けたファクスをプリントする。 →用件を消去する。	24 78 88
	できない	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →受けたファクスをプリントする。 →不要なファクスを消去する →用件を消去する。	78 79 88
	ポーリング受信できない	●相手先は、正しく原稿をセットしていますか？ ●サービス提供元が､サービスを中止していませんか？ ●ポーリングパスワードが必要な相手を、ポーリング受信の宛先にしていませんか？	85
記録紙が…	繰り込まれない	●記録紙が正しくセットされていますか？ ●給紙ローラーが汚れていませんか？ →給紙ローラと給紙ゴムをの汚れを拭き取る。	24 180

つづく

症　状		原　因 → 対　応	参照ページ
インクフィルムが…	充分残っていたのに（◎や●を表示）、数枚プリントしただけでインクフィルムが無くなった	●操作パネル部を開閉したあとや、電源を入れ直したあとなどに、①（はい）を選んでいませんか？ →インクフィルムを交換するときは①（はい）、それ以外は②（いいえ）を押してください。	23
	交換したのに残量表示が◎にならない	●インクフィルム交換時に、①（はい）を選らびましたか？ →別売品のインクフィルムを交換したときは①（はい）を押してください。 ●お買い上げ後すぐに別売品のインクフィルムをセットしていませんか？ →インクフィルムを一度も使用していないため、残量を正確に検知できなくなります。	23
受信・コピーした プリントが…	うすい	●当社推奨の記録紙を、使用していますか？ ●当社指定のインクフィルムを、使用していますか？ ●原稿が、うすい色の鉛筆などで書かれていませんか？ →相手に確認する。 →原稿の文字を濃くする。 →「親機の機能番号」553「読取記録濃度」を調整する。	194 194 － － 161
	一部間延びする	●ファクスの故障、または電話回線の不良です。 ●ハンドスキャナーは確実にセットされていますか？ →確実にセットしてください。	－ 102
	原稿にない線が入る	●受信中にキャッチホンサービスの信号が入りませんでしたか？ ●ファクスの故障、または電話回線の不良です。 ●ハンドスキャナーのガラス面や読み取り部上側の白い部分が汚れていませんか？ ●電話機を並列に接続していませんか？ →ファクスの通信中に、電話機を使わないでください。	－ － 184 －
	プリントされない	●インクフィルムがなくなっていませんか？ ●記録紙がなくなっていませんか？	23 24
	受信した原稿を全部プリントできない	●受信原稿をディスプレイで表示しているときに、"現在のページ" のみを選んでいませんか。	78

故障かなと思ったとき ハンドスキャナー その他

つづき

症　状		原　因 → 対　応	参照ページ
原稿が…	読み取りはじめや終わりの部分が、読み取られていない	●厚みのある原稿を、読み取っていませんか？ →スキャナーの下に、原稿と同じ高さの本などを敷き、段差をなくして、ローラーが回るようにして読み取る。 	–
送信・コピーが…	読み取った原稿が、すべて送信・コピーできない	●読み取った原稿の長さが、800mmを超えていませんか？ ●「親機の機能番号」558「分割コピー」を“なし”にしているとき、A4以上の原稿を読み取っていませんか？	103 161
送信・コピーした プリントが…	黒い線や汚れが出る	●ハンドスキャナーの、ガラス面が汚れていませんか？	184
	ぼやけたり、黒くなる	●読み取るとき、ハンドスキャナーのガラス面を原稿に密着させていましたか？	100
	上下や左右が反対になる	●ハンドスキャナーの動かす方向を、逆にしていませんでしたか？	103
	できない	●インクフィルムや記録紙がなくなっていませんか？	23 24
読み取った…	文章が消える	●ハンドスキャナーで読み取った後、約10分間放置した。 →約10分以内にプリントまたは送信を行う。 ●読み取った後、親機に接続して ストップ を押した。 →必要な場合は、再度読み直しをする。	100
アラーム音が…	原稿読み取り中に「ピー」が聞こえる	●ハンドスキャナーを動かす速度が速すぎます。 →動かす速度を緩める。	103
電話帳が…	転送できない	●転送先の電話帳に空きがない →転送先の不要な電話番号を消去して転送し直してください。 ●子機が親機から離れすぎていませんか？ →親機に近づける	63 13
ドアホンが…	呼出音が鳴らない	●本機に付属の電話機コード（2芯）とドアホンアダプターに付属の電話機コード（6芯）を逆に接続していませんか？ →正しく接続してください。	150

つづく

症状		原因→対応	参照ページ
ナンバー･ディスプレイをお使いのとき 呼出音が…	鳴らない	●迷惑電話リストに登録した相手からかかってきていませんか？	112
		●「非通知拒否」をセットしているとき、非通知の相手からかかってきていませんか？ →「非通知拒否」の設定を「しない」にする。	106
		●「公衆電話拒否」をセットしているとき、公衆電話の相手からかかってきていませんか？ →「公衆電話拒否」の設定を「しない」にする。	106
メール自動受信が…	できない	●メッセージ到着お知らせ機能のサービスが提供されている地域ですか？ →サービスが提供されていないとできません。NTT東日本／NTT西日本にお問い合わせください。	－
		●受信メールがいっぱいになっていませんか？ →未読メールを読んでください。 →保護不要なメールは、解除し削除してください。 →確認が終わった受信メールで、削除していいメールは削除する。	124 125 125
		●Ｌモードを利用するのに必要な情報が設定されていますか？ →Ｌモードを利用するのに必要な情報がありません。再度、Ｌモード設定を行ってください。	118
		●電源を入れ直していませんか？ →Ｌモードを利用するのに必要な情報がありません。再度、Ｌモード設定を行ってください。	118
		●メール利用時のパスワード入力を“する”にしていませんか？ →パスワード入力を“する”にしていると、自動受信できません。 （“メールを自動受信する”にしても、自動的に“メールを自動受信しない”になります。）	－
メール自動印刷が…	できない	●記録紙はセットされていますか？	24

故障かなと思ったとき 子機

つづき

症状		原因→対応	参照ページ
動作が…	おかしい	●「故障かなと思ったとき」の各症状を見て処置してください。直らないときは、電池パックを抜き、10秒以上待ってから電池パックを入れてください。	–
充電台に…	置いても、着信／充電ランプが点灯しない	●充電台に、正しく置かれていますか？ ●充電台の電源プラグは、正しく電源コンセントに差し込まれていますか？ ●充電端子が汚れていませんか？ →乾いた布で拭く。	26 187
充電しても…	2、3回通話すると ▮ ランプが点滅する	●電池パックの寿命が切れています。 →新しい電池パックに交換してください。 ●充電端子が汚れていませんか？ →乾いた布で拭く。	27
アラーム音の…	外線 を押したとき、「ピッ」と8回鳴る	●親機を使用していませんか？ ●親機側で「子機発信規制」の設定を“あり”にしていませんか？ →親機の機能番号518「子機発信規制」を“なし”にする。	– 160
	外線 を押したとき、「ピピピ」と3回または5回鳴る	●親機から離れすぎています。 →親機に近づく。 ●親機の電源コードがつながっていますか？ →親機の電源コードをつなぐ。	13 28
	充電台からはずした後、「ピッピッ」と1分間鳴る	●クイック通話を設定していませんか？ →充電台からはずして30秒以内に 切 を押す	162
	通話中に「ピピピ」と連続してなり、話ができなくなる	●本体を他の電話と並列に接続して、クイック通話を使っている。 → 切 を押すと、再び話ができます。	162
	「ピピッ」が通話中に聞こえる	●親機から、離れすぎていませんか？ →親機に近づく（30秒間鳴ると、通話が切れます。）	13
	ディスレイの ▭ が点滅し「ピッピッ」音が聞こえる	●電池が、なくなりかけています。 →続けて通話したいときには、親機へ電話をまわす。 通話後、充電する。	49

症　状		原　因→対　応	参照ページ
外線 ランプを…	押しても点灯しない（かけられない）	●電池が、切れていませんか？ →充電する。 →または電池パックを交換する。	27
	充電台から上げても、点灯しない	●「子機の設定項目」「クイック通話」を“なし”に設定していませんか？ ●電池が切れていませんか？	162
電話を…	外線 を押さないと出られない	●「子機の設定項目」「オフフック応答」を“なし”に設定していませんか？	162
	受けられない	●ナンバー・ディスプレイを契約しているのに、ナンバー・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？。 →親機の設定を「あり」にしてください。	106
	かけられない	●親機で電話回線の種類を、正しくセットしていますか？ ●親機側で「子機発信規制」の設定を“あり”にしていませんか？ “あり”にしていると子機のディスプレイに「親機使用中 やり直してください」、親機ディスプレイには「子機発信規制設定です」が表示されます →「親機の機能番号」518「子機発信規制」を“なし”にする。	29 160 175
呼出音が…	鳴らない	●親機から、離れすぎていませんか？ ●電池が、切れていませんか？ ●呼出音量が「切」になっていませんか？	13 27 33
	親機より、少し遅れて聞こえる	●少し遅れますが、故障ではありません。	–
通話中に…	相手の声がとぎれたり、雑音が入る	●親機から、離れすぎていませんか？ ●親機と子機の間に、コンクリートの壁などの障害物がありませんか？	13
	無線機などの音が混信する	●故障ではありません。 場所を変えて通話してください。	13
子機や充電台が…	温かい	●異常ではありませんが、非常に熱いときはＡＣアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご相談ください。	–

こんな表示が出たら

親機

表示	原因→対応	参照ページ
ｶﾊﾞｰ確認　U10	●操作パネル部が開いていませんか？ →「カチッ」と音がするまで確実に閉める。	－
記録紙詰まり　U12	●記録紙は、正しくセットされていますか？ ●記録紙が詰まっていませんか。 →詰まった記録紙を取り除き、給紙ローラーと給紙ゴムの汚れをふきとってください。	24 180
原稿詰まり　U13	●原稿が長すぎではありませんか？ →800mm以下にする。 ●原稿が詰まっていませんか？ →正しく入れてもこの表示が出るときは、給紙ローラーと給紙ゴムの汚れをふき取ってください。	68 182
原稿確認　U14	●原稿は、正しく繰り込まれていますか？ →正しく入れてもこの表示が出るときは、給紙ローラーと給紙ゴムの汚れをふき取ってください。 ●原稿が短かすぎませんか？ →128mm以上にする。	182
ﾊﾝﾄﾞｽｷｬﾅｰ確認　U15	●送信・コピー中にハンドスキャナーが、親機から外れてませんでしたか？	－
記録紙確認　U16	●記録紙が入っていない、または正しく入っていますか？ →記録紙ふたを開けて正しく入れる。 →詰まった紙を取り除き、給紙ローラーと給紙ゴムの汚れをふき取ってください。	24 180
記録紙ふた確認　U17	●記録紙ふたが開いていませんか？ →ふたを閉める。 ●記録紙が詰まっていませんか？ →記録紙を取り除く。	24
ｲﾝｸﾌｨﾙﾑ確認　U23	●インクフィルムがなくなっていませんか？ →インクフィルムを交換する。 ●インクフィルムがたるんでいませんか？	22 23
ﾍｯﾄﾞ過熱　U31	●記録ヘッドが過熱していませんか？ →冷えるまで待つ。（最大10分）	－
再送信　U40	●通信異常です。相手先に確認してください。	－
宛先確認　U42	●相手にポーリング送信機能がありますか？	－
相手機無応答　U50	●相手が電話に出ません。相手先に確認してください。	－
回線ﾁｪｯｸｴﾗｰ　U61	●本機を構内交換機に接続していませんか？ →構内交換機に接続した場合は、回線の自動選択ができないことがあります。	29
ﾒﾓﾘｰﾌﾙ　U80	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →用件を消去する。 →受けたファクスをプリントし、不要なファクスを消去する。	88 78 79

つづく

ハンドスキャナー

表示	原因→対応	参照ページ
ﾊﾝﾄﾞｽｷｬﾅｰを取り外して入れ直してください	●ハンドスキャナーが、半差しまたは外れていませんか？ →正しく親機にセットする。	102
ハンドスキャナーをセットしてください	●ハンドスキャナーが、親機から外れていませんか？ →ハンドスキャナーが親機から約10分以上外れていると表示されます。正しく親機にセットする。	102

子機

表示	原因→対応	参照ページ
電話帳がいっぱいです	●電話帳に空きがありません。 →不要な電話番号を消去する。	60
転送できません	●子機が親機から離れすぎていませんか？ →親機に近づける。 ●転送先の電話帳に空きがありません。 →不要な電話番号を消去する。	63
親機使用中やり直してください	●親機を使用（電話やファクス送信・受信または親機の設定など）しているときに表示します。 ●親機側で「子機発信規制」の設定を“あり”にしていませんか？ →「親機の機能番号」518「子機発信規制」を“なし”にする。	160 173

こんな表示が出たら（Lモード）つづき

表示	原因→対応	参照ページ
接続に失敗しました	●センターが混み合っています。 →しばらくしてからやり直す。	–
	●接続しようとしたときに、電話がかかってきました。または新規メールのお知らせがきました。 →しばらくしてからやり直す。	–
	●受話器がはずれていませんか？ →確認してやり直す。	–
	●電話回線、または電話回線種別が正しく接続、またはセットされていますか？ →正しく接続する。	28 29
設定に失敗しました	●Ｌモードダウンロードセンターからお知らせＬモードの設定情報を正しく受信できませんでした →もう一度やり直す。	–
ページサイズが大きすぎます	●ページのデーターが大きすぎるため全てを表示できませんでした。	–
ページがありません。	●指定されたページが存在しません。 →確認してもう一度やり直す。	–
	●指定したＵＲＬが間違っていませんか。 →確認してもう一度やり直す。	–
切断されました。	●Ｌモードゲートウェイと無通信状態が一定時間続いたため自動的に回線を切断しました。 →もう一度やり直す。 →無通信監視時間を変更する	– 140
	●何らかの理由でセンターが回線を切断しました。 →もう一度やり直す。	–
	●回線に異常があります →もう一度やり直す。	–
ブックマークが一杯です。削除してください。	●ブックマークの登録がいっぱい（30件）になっていませんか？ →ブックマークを削除する。	134
画面メモが一杯です。削除してください。	画面メモの登録がいっぱい（5件）になっていませんか。 →画面メモを削除する。	136
画像データがありません。	●画像が含まれていないページや画面メモを選んで、画像保存をしようとしています。 →画像が含まれているページや画面メモを選んで、画像を保存し直す。	136
利用できない画像です。	●待機画面や電話帳で利用できない画像を保存しようとしていませんか？	137
ＵＲＬの指定が誤っています。	●ＵＲＬの入力は合っていますか？ →正しく入力する。 ●ＵＲＬの最初に"http://"または"https://"は入っていますか？。 →"http://"または"https://"を必ず入れる。	131

症　状	原　因→対　応	参照ページ
パスワードが違います。	●Ｌモードゲートウェイとの認証時のパスワードが違っていませんか。 →パスワードを確認する。	147
メールの受信に失敗しました。	●メールを受信できませんでした。 →もう一度やり直す。	－
メールの送信に失敗しました。	●メールを送信できませんでした。 →もう一度やり直す。	－
新着メールはありません。切断しますか？	●Ｌモードゲートウェイに新しいメールが届いていません。	－
宛先が入力されていません。	●メール送信時に宛先が入力されていますか？ →宛先を入力する。	120
受信メールが一杯です。削除してください。	●受信メールが未読または保護でいっぱい（100件）になり、新しいメールを受信することができません。 →未読メールを読む。 →保護不要なものを解除する。 →不要な受信メールを削除する。	124 125 125
送信メールが一杯です。削除してください。	●送信済みメールと未送信メールがいっぱい（合わせて50件）になり、新しいメールを作成できない。 →不要な送信済みメールや未送信メールを削除する。	126
これ以上保護できません。	●受信メールの保護件数（50件）がいっぱいになっていませんか？ →保護する必要のないメールは、保護解除する。	125
受信メールはありません。 送信済みメールはありません。 未送信メールはありません。	●受信・送信済み・未送信メールがそれぞれ１件も保存されていないのにメールを見ようとしていませんか。 →1件も保存されていないときは、メールを見ることはできません。	124 126
暗号化されたページではありません	●暗号化さてれいないページを見ているときに、「証明書を見る」を選んでいませんか。	144
接続先の認証に失敗しました。暗号化通信を終了します。	●認証するサイトに接続したとき、暗号化通信に失敗をしたため、暗号化通信が終了しました。	144
印刷できないデータです。	●コンテンツ印刷でダウンロードしたデータが異常です。	145

Q&A　Lモード

Q（質問）	A（答え）
パスワードを変更するには？	●取扱説明書147ページを参照ください。
メールアドレスを変更するには？	●取扱説明書146ページを参照ください。
Lモードを利用するための料金は？	契約料・工事料：不要 Lモード使用料：200円/月 インターネット接続料：100円/月 通信料：ご利用に応じた通信料
送信できるLメールの文字数は？	●全角1000文字までです。
受信できるLメールの文字数は？	●全角1000文字までです。
インターネットしていると、ページサイズオーバーになった	ご覧になろうとしているサイトは、Lモード用のサイトではありません。パソコンでご覧になることをお勧めします。
Lモードのメール通知が来ない（メッセージ到着お知らせ機能がはたらかない）	●ISDN回線をご使用の場合は、Lモード対応のターミナルアダプターが必要です。お使いのターミナルアダプターのメーカーにご確認ください。 ●「メッセージ到着お知らせ機能」をご利用いただけない地域があります。NTT東日本／NTT西日本 窓口（☎116）にお問い合わせください。
ISDN回線に接続すると、Lモードが使えないのですが？	●Lモードに対応したターミナルアダプターが必要です。 製品例（2002年10月現在） NTT製　「INSメイトV70G-MAX」 「INSメイトV30Slim」 詳しくは、お使いのファクスを購入された販売店にご確認ください。
ビジネスホンやＰＢＸ（構内交換機）を接続しているのですが？	●Ｌモード対応したビジネスホンやＰＢＸ（構内交換機）をご利用ください。

ナンバー・ディスプレイ

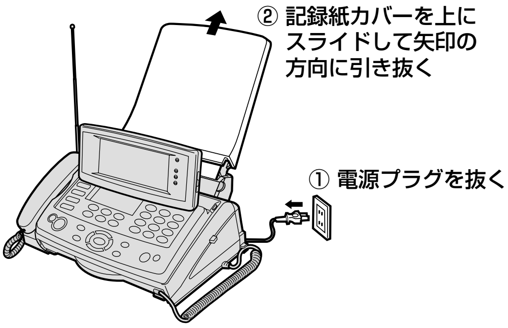
Q（質問）	A（答え）
ディスプレイの「電話がありました」が消えないのですが？	●ナンバー・ディスプレイご利用時に電話に出なかったときや、留守番電話が応答したとき、ファクスを自動受信したときに表示します。（決定）押して確認してください。
留守番電話の録音ができなかったり、ファクスを自動で受信できないのですが？	●ナンバー・ディスプレイをご契約したあと、本機のナンバー・ディスプレイの設定が「なし」になっていると、左記の現象が起こります。設定を「あり」にしてください。
相手が電話に出なくても電話番号は通知されますか？	●相手がナンバー・ディスプレイをご利用している場合、相手が電話に出ないときや留守番電話が応答したときも通知されます。
「0077」（KDDI）、「0088」（日本テレコム）を利用してかけると電話番号は相手に通知されますか？	●相手がナンバー・ディスプレイをご利用している場合、今までのかけかたで通知されます。
ナンバー・ディスプレイで表示された電話番号にかけても相手につながらない。（「現在使われておりません。」のメッセージが流れる。）	●通知された相手の番号が発信専用として使われている場合、電話をかけてもつながりません。
本機を構内交換機、ホームテレホンに接続（ファクスアダプターによる接続）しているとき、本機のディスプレイに相手の電話番号は表示されますか？	●表示されません。
携帯電話やPHSなどから、かかってきたとき、電話番号は表示されますか？	●デジタル方式の携帯電話（一部業者除く）やPHSなどから、かかってきた場合は表示されます。
通常より短い呼出音が鳴って電話に出たときに、「ザー」音が聞こえたり、電話が切れたりする。（電話をかけることはできる）	●ナンバー・ディスプレイをご契約したあと、本機のナンバー・ディスプレイの設定が「なし」になっていると、左記の現象が起こります。設定を「あり」にしてください。
相手がダイヤルインサービスを利用している場合、どのように本機のディスプレイに電話番号が表示されますか？	●以下の2つの場合があります。 ・ダイヤルイン内で契約している番号のうちの1つが表示されます。 ・企業などでダイヤルインサービスを複数の電話回線を使って利用している場合、相手が使った回線によって表示される番号が異なります。
ネーム・ディスプレイを契約しているのに、名前が表示されないのですが？	●相手が発信者名を「通知しない」で、かけてきています。

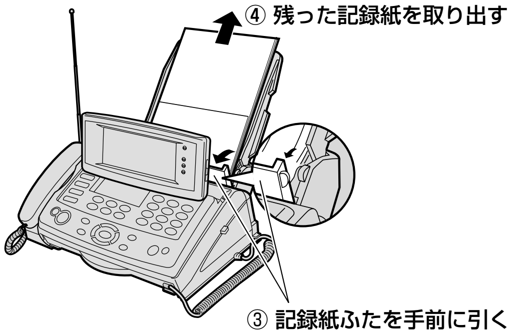
記録紙が詰まったとき

記録紙を入れる部分に、ほこりやゴミがつくと、記録紙が詰まる場合があります。**詰まった記録紙を取り除いたあと、給紙ローラーと給紙ゴムをふいてください。**

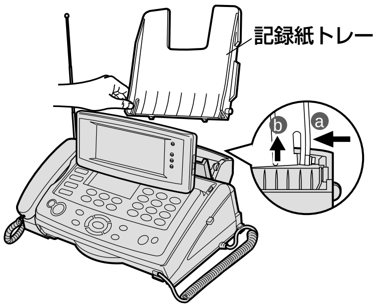
1 電源プラグを抜き、記録紙を取り出す

●電源プラグ抜いても、登録した内容･応答メッセージ用件は消えません。



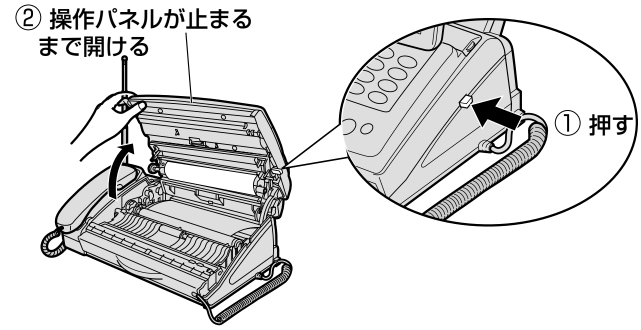


2 記録紙トレーを外す

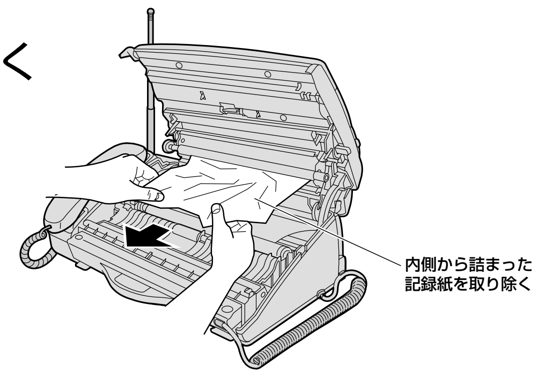


左手で記録紙トレーを持ち、
右手で ⓐ の矢印方向に押さえたまま、
ⓑ の矢印方向に外す

3 操作パネルが止まるまで開ける

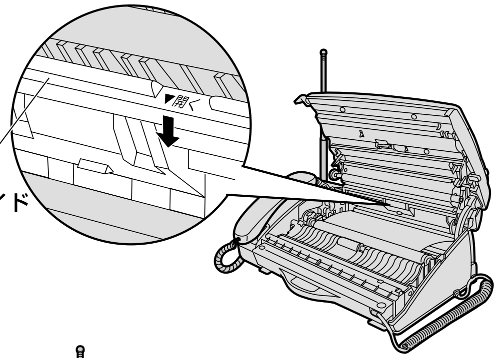


4 詰まった記録紙を取り除く



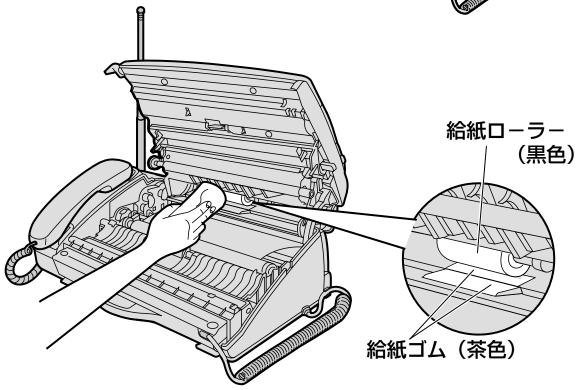
5 記録紙ガイドを開ける

●緑文字の「▼開く」部に指をかけて矢印の方向（下方向）に開ける



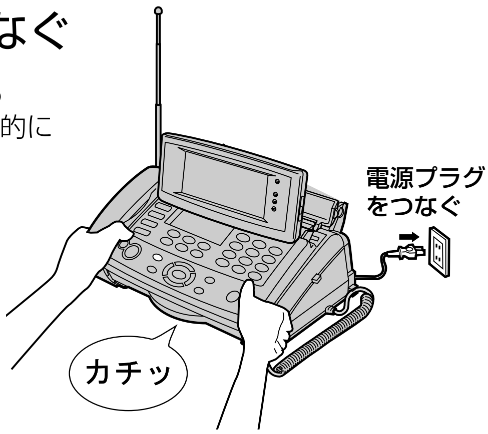
6 給紙ローラーと給紙ゴムをふく

●給紙ローラー（黒色）を回しながら、汚れをふき取る
●給紙ゴム（茶色）2カ所をふく
●柔らかい布に水を含ませ、固くしぼったものでふいてください



7 操作パネルを閉め、電源プラグをつなぐ

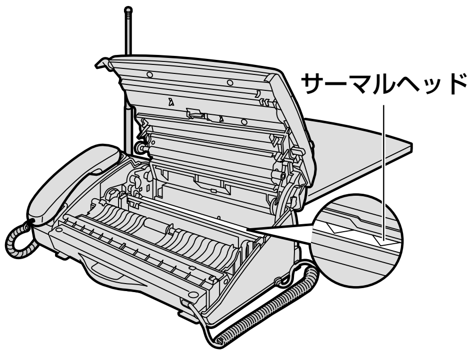
●両端を押さえて「カチッ」と音がするまで確実に閉める
●電源プラグを接続し直すと、電話回線種別の設定を自動的に行います。（☞ 28ページ）
●（インクフィルムを交換しましたか？）が表示されたときは、 2 かABC （いいえ）を押す
➡ インクフィルムの残量表示は継続されます



8 記録紙をセットする（☞ 24ページ）

（お願い）

●**Lモードをご利用している場合、電源を切ると、Lモードゲートウェイとの接続情報が消えます。**（アドレス帳などの本機に登録した内容は消えません。）
Lモードを使う際には、再度Lモードが使えるように設定をしてください。（☞ 118ページ）
●サーマルヘッド部分には、さわらないようご注意ください。（汚れなどにより、コピーや受けたファクスに白線や黒線の原因になります。）



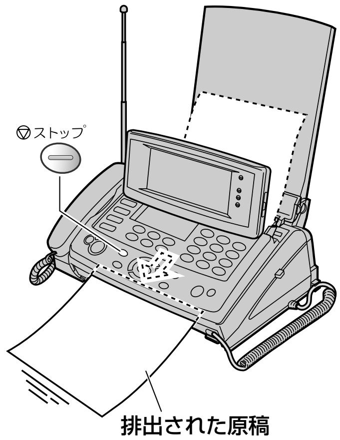
原稿が詰まったとき

原稿を入れる部分に、ほこりやゴミがつくと、原稿が詰まる場合があります。**詰まった原稿を取り除いたあと、給紙ローラーと給紙ゴムをふいてください。**

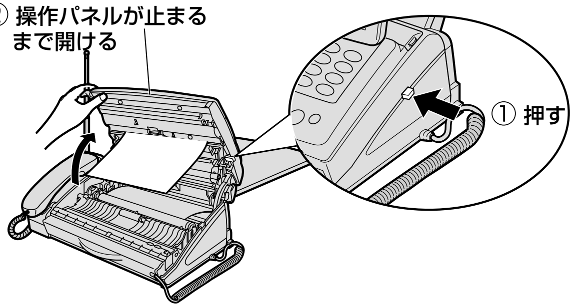
1 原稿を排出させる

● ストップ を押して原稿を排出させる

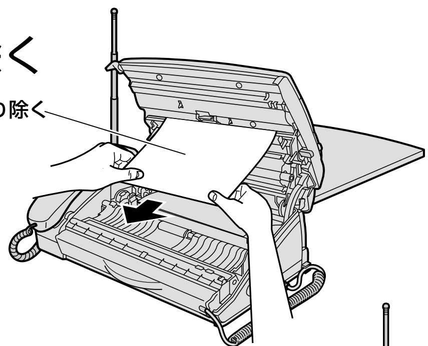
●詰まった原稿がすべて取り除けた場合は、手順2からの操作は不要です



2 原稿が排出されないときは操作パネルを開ける

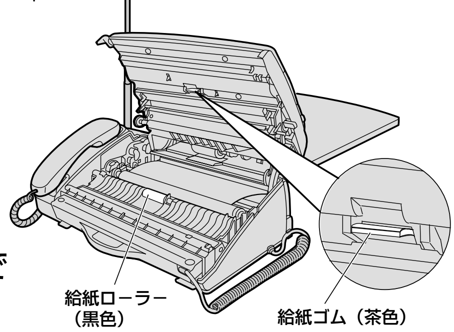


3 詰まった原稿を取り除く



4 給紙ローラーと給紙ゴムをふく

●給紙ローラー（黒色）を回しながら、汚れをふき取る
●給紙ゴム（茶色）をふく
●柔らかい布に水を含ませ、固くしぼったものでふいてください



5 操作パネルを閉める

●両端を押さえて「カチッ」と音がするまで確実に閉める
● インクフィルムを交換しましたか？ が表示されたときは、 2 （いいえ）を押す
➡ インクフィルムの残量表示は継続されます

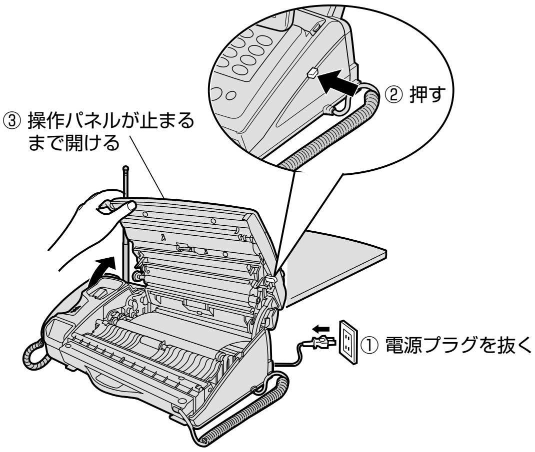


受信した記録紙が汚れるとき

記録紙送りローラーの汚れをふき取ってください。

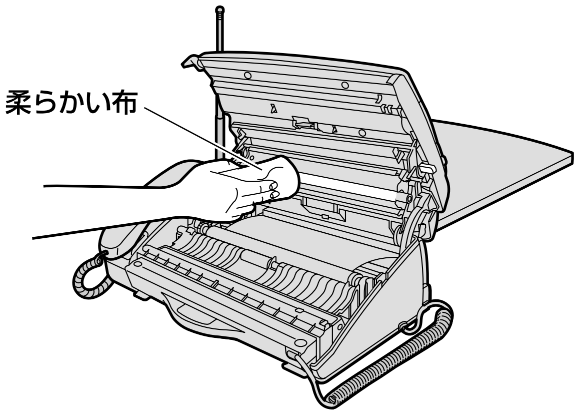
1 電源コードを抜き、操作パネルを開ける

●電源コードを抜いても、登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません



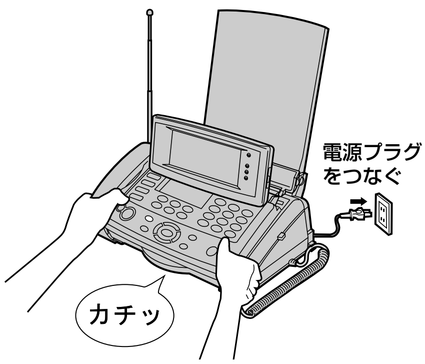
2 記録紙送りローラーをふく

●ローラーを回しながら、表面の汚れをふき取る



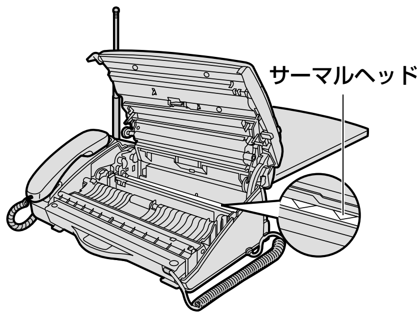
3 操作パネルを閉め、電源プラグをつなぐ

●両端を押さえて「カチッ」と音がするまで確実に閉める
●電源プラグを接続し直すと、電話回線種別の設定を自動的に行います。（☞ 28ページ）



お願い

●Ｌモードをご利用している場合、電源を切ると、Ｌモードセンターとの接続情報が消えます。
（アドレス帳などの本機に登録した内容は消えません。）
Ｌモードを使う際には、再度Ｌモードが使えるように設定をしてください。（☞ 118ページ）
●サーマルヘッド部分には、さわらないようご注意ください。（汚れなどにより、コピーや受けたファクスに白線や黒線の原因になります。）



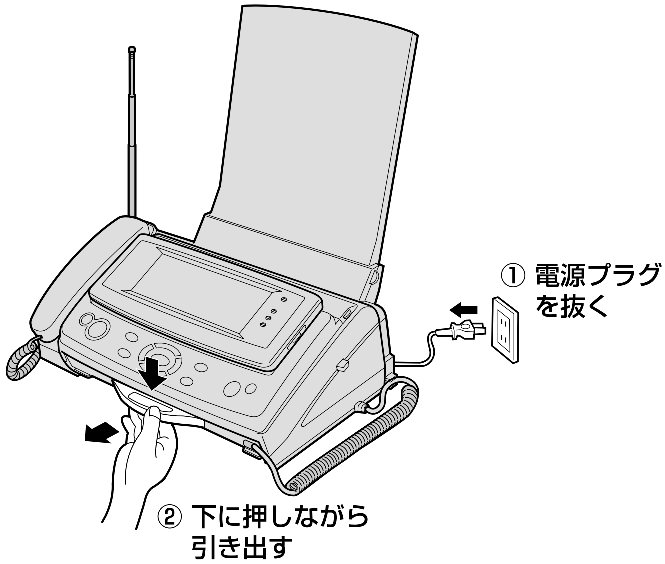
お知らせ

●お手入れした後も受信用紙が汚れるときは、通信相手の問題も考えられます。相手の原稿またはファクスの読み取り部が汚れていないか確認してください。

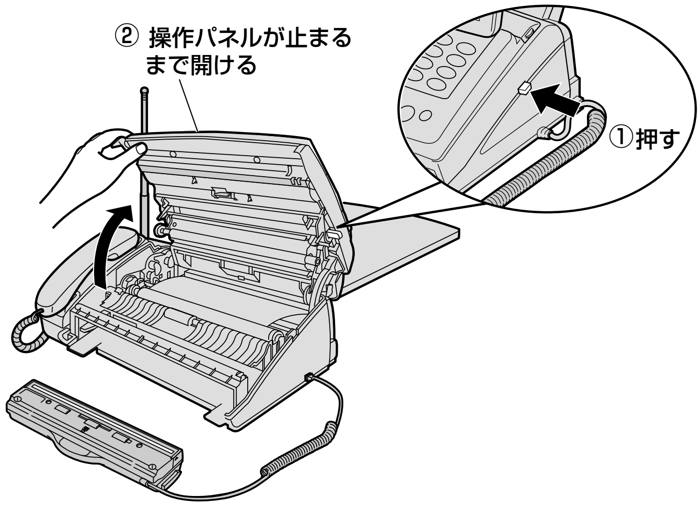
コピーした記録紙や相手の受信用紙に 白線や黒線が入るとき

ガラスや読み取り部上側の白い部分（☞ 下記）に修正液やインクなどの汚れがつくと白や黒い線の原因になりますので、汚れが取れるまで拭いてください。

1 電源プラグを抜き、ハンドスキャナーの取っ手を下に押しながら引き出す

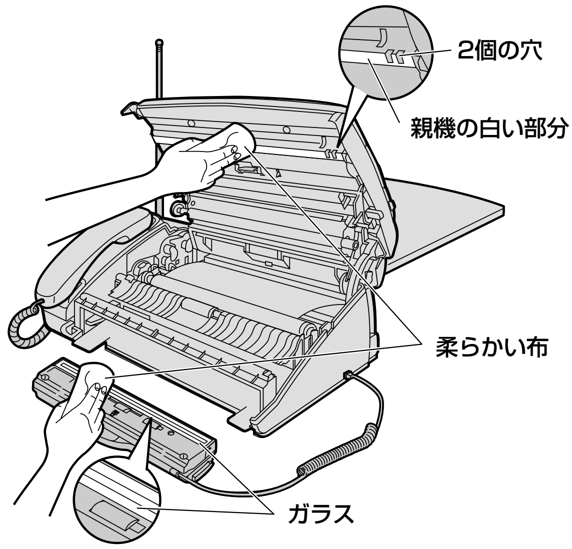


2 操作パネルを開ける



3 ハンドスキャナーのガラスと読み取り部上側の白い部分の汚れをふく

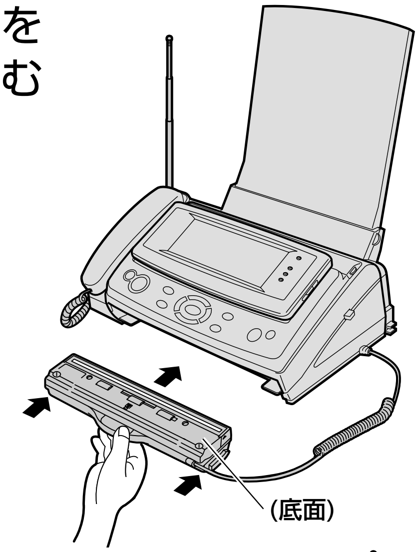
●柔らかい布に水を含ませ、固くしぼったものでふいてください。
汚れが取れないときは、ファクス原稿読取部クリーナー（別売品／品番：KX-AN132）でふいてください。



お願い

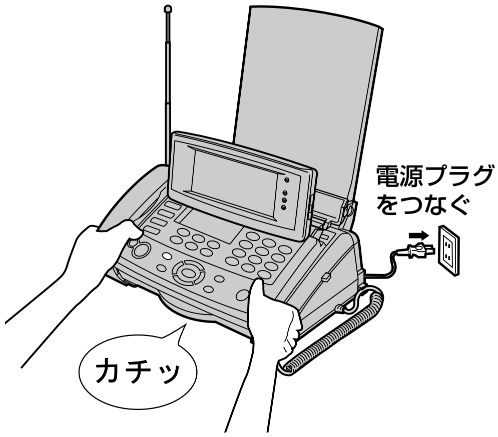
●ガラスには、指でさわらないようご注意ください。（汚れの原因になります。）

4 ハンドスキャナーの底面を上にして、親機に差し込む



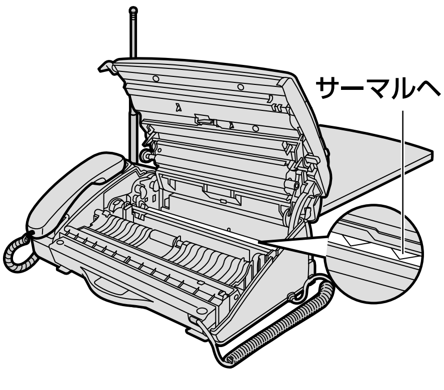
5 操作パネルを閉め、電源プラグをつなぐ

●操作パネルの両端を押さえて「カチッ」と音がするまで確実に閉める
●電源プラグを接続し直すと、電話回線種別の設定を自動的に行います。(☞ 28ページ)



お願い

●Ｌモードをご利用している場合、電源を切ると、Ｌモードゲートウェイとの接続情報が消えます。(アドレス帳などの本機に登録した内容は消えません。)
Ｌモードを使う際には、再度Ｌモードが使えるように設定をしてください(☞ 118ページ)
●親機でコピーして、白線や黒線が入っていないことを確認してください。
コピーした記録紙に白線や黒線が入るときは、販売店にご相談ください。
●サーマルヘッド部分には、さわらないようご注意ください。(汚れなどにより、白線や黒線の原因になります。)



ガラス部のお手入れについて

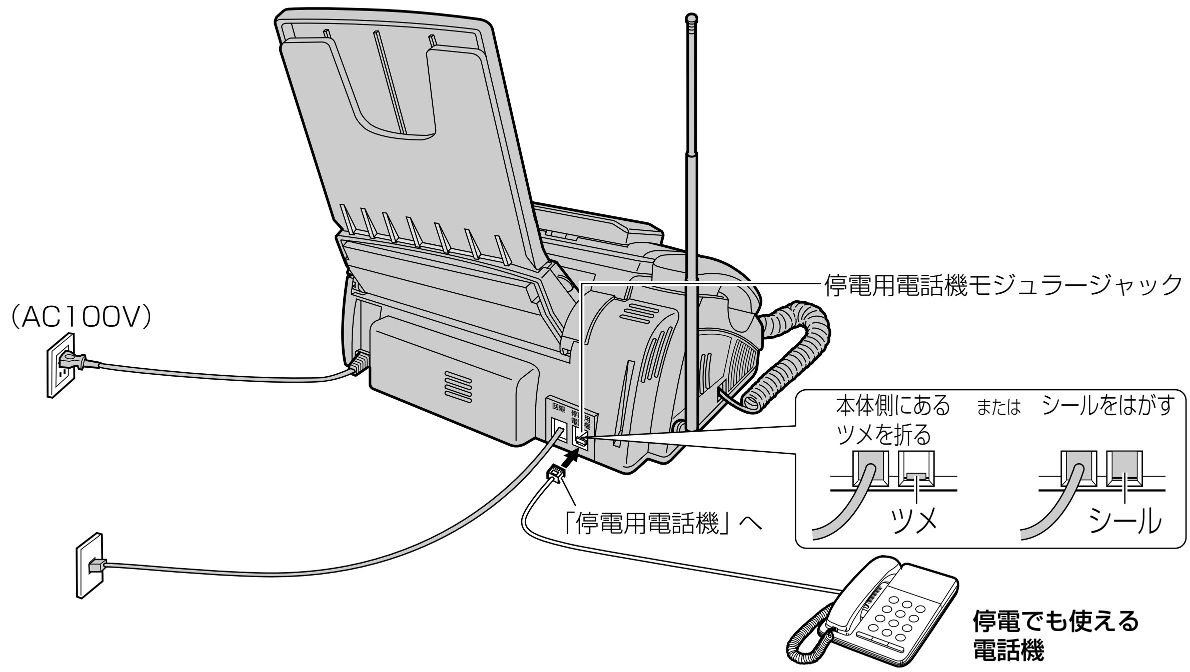
● ガラス部の汚れが取れないときは「ファクス原稿読取部クリーナー」(別売品／品番：KX-AN132)があります。



停電のとき

接続のしかた

停電すると、親機・子機ともに使えません。停電になったときは、停電時にも使える電話機（AC電源がなくても使える電話機）を接続してください。



お願い

●電話回線にはダイヤル回線とプッシュ回線があります。
ご利用の電話回線の種別（ダイヤルまたはプッシュ）に合った、停電でも使える電話機を接続してください。

●停電用電話機モジュラージャックに停電でも使える電話機を接続するときは、本体側にあるツメまたはシールをはがしてください。

お願い

●**Lモードを利用しているときは、電源を切ったり、停電したりすると、Lモードゲートウェイとの接続情報が消えます。**（アドレス帳などの本機に登録した内容は消えません。）
Lモードを使う際には、再度Lモードが使えるように設定してください。（☞ 118ページ）

お知らせ

●本機で通話中に停電になった場合は、親機・子機ともに通話は切れます。（録音中の用件は途中まで録音されます。）
●**停電しても、本機に登録している内容、応答メッセージ、用件は保存されたままです。**
●**ナンバー・ディスプレイやＬモードを利用しているとき**
➡ 停電中、停電用電話機に電話がかかってくると、はじめに通常より短い呼出音が鳴ります。
その後、通常の呼出音に切り替わってから電話に出てください。
●Lモードで保存しているメールや画像などは消えません。
●**停電時以外のときに、停電でも使える電話機を接続すると**
➡ ナンバー・ディスプレイやＬモードを利用しているときは、誤動作の原因となります。
➡ コードレスタイプの電話機を接続すると、子機が使えなくなる場合があります。
●その他の制限事項や操作方法については、157ページを参照してください。
●約6時間以上停電が続くと、時刻が消えます。31ページ「日付・時刻を登録する」をしてセットし直してくだい。

お手入れ

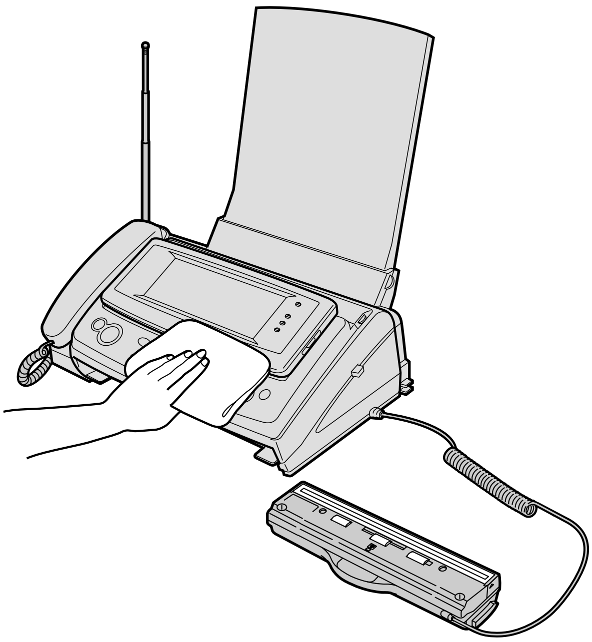
お手入れの前に、電源プラグをコンセントから抜いてください。



親機

柔らかい布に水を含ませ、固く絞ってふいてください。その後、乾いた布でふいてください。

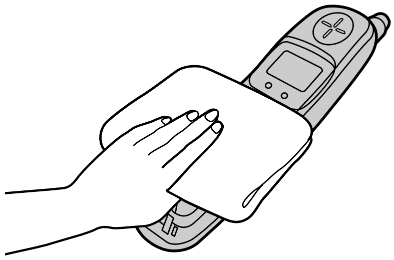
1 ハンドスキャナーを取り外す



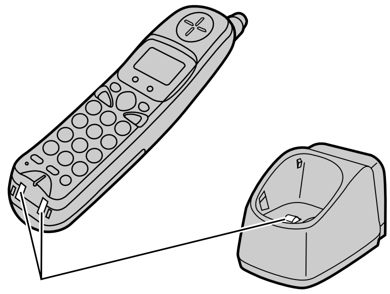
2 ハンドスキャナーを取り付ける

子機・充電台

乾いた布に水を含ませ、固くしぼってふいてください。



充電端子は月に一度、乾いた布でからぶきする。



充電端子

●充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります。また、子機が使用中状態になることがあります。

お知らせ

●化学ぞうきんは、その注意書きに従ってください。
●みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、アルコール、ワックス、石油、熱湯などは使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の恐れがあります。）

停電のとき／お手入れ

本機について知りたい情報(Q&A)を取り出す

取り扱い方法やご不明な点などの情報を、ファクスで取り出せます。（1回の操作で4件まで）

フリーダイヤル（通話料金無料）
0120-365989
に電話をかける → **音声案内に従ってダイヤルする**（ダイヤル回線をご利用の場合は、＊を押してからダイヤルしてください） → **下記のコード番号をダイヤルする** → **ファクスで情報が送られてきます**

お問い合わせ番号

本機のお問い合わせコード表のコード番号は8800です。

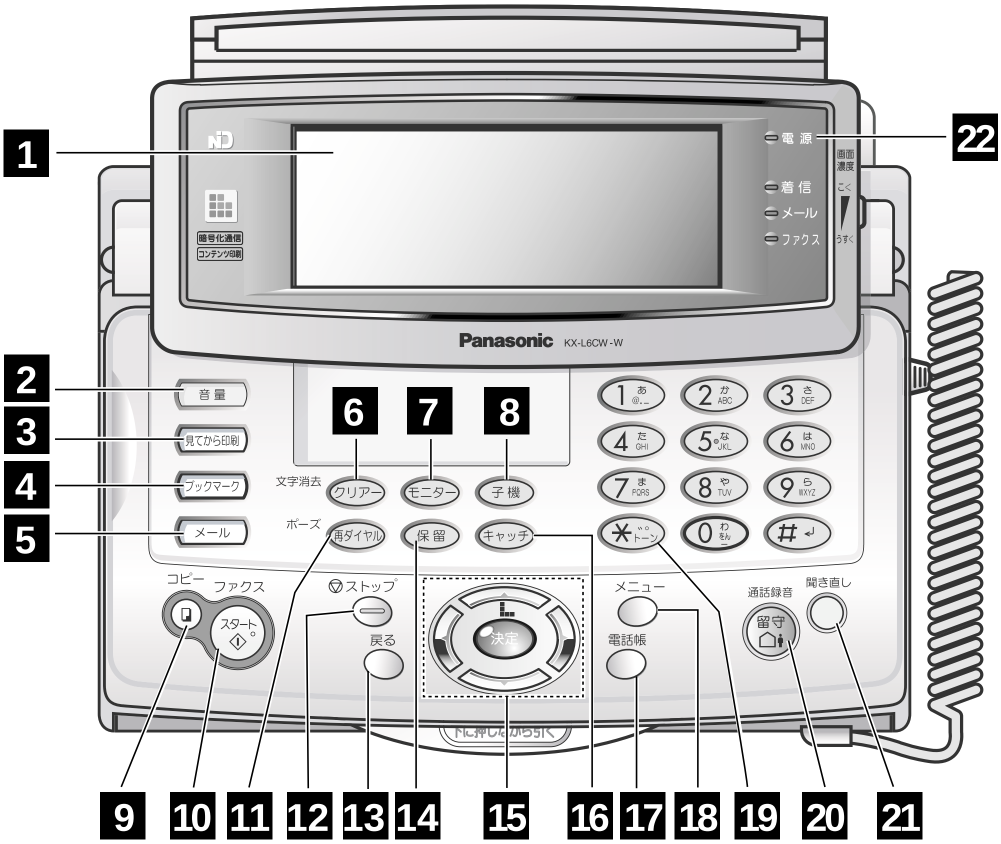
お問い合わせ内容		コード番号	回答枚数
NTTへの届け出	NTT への連絡は必要ですか？	3101	1
Lモード	Lモードとは？	8804	2
	Lモードを利用するには？	8805	2
発信元電話番号	相手に自分の電話番号を印字したくない	8806	1
ホームテレホン	接続する方法は？　接続した後の操作方法は？	8810	2
ホームテレホン以外の各種電話機	接続するには？　接続した後の操作方法は？	8815	2
ファクス受信	ファクスが受信できない	8820	2
	受話器をとらずにファクスを自動受信できますか？	8821	1
	呼出音と再呼出音の違いは？	8822	1
	リモート受信(＊9)ができません	8823	1
	ファクス受信専用に設定するには？	8824	1
	キャッチホンでのファクス受信方法は？	8826	1
	呼出音を鳴らさずにファクスを受信する（無鳴動受信）ときは？	8827	2
	メモリー受信「見てから印刷」の設定、解除方法は？	8828	1
応答メッセージ	『ただいま呼び出しております』というメッセージが相手に流れます	8829	1
ファクス送信	ファクスの送信ができない	8830	2
	送信中に表示される電話番号が相手の番号と違う	3131	1
	送信したときの料金はどうなりますか？	3132	1
ファクス送信・受信	海外と送信・受信できますか？	8835	1
	海外と送信・受信ができません	8839	1
ファクス送信・コピー	送信・コピーのときに用紙が白く抜けたり黒い線が出る	8836	1
	写真やハガキなどの小さい原稿の場合	3137	1
	原稿が斜めに入っていく	8840	1

お問い合わせ内容		コード番号	回答枚数
電話帳	電話帳に登録するには？	8845	2
ハンドスキャナー	送信、プリントのときに用紙に黒い線が出る	8847	1
	原稿内容がうまく読み取れないのですが	8848	1
留守番電話	固定メッセージに戻すには	8850	1
	外出先から留守番電話の操作ができません	8851	1
留守用件転送	携帯電話・自動車電話・PHS電話に転送できますか？	3156	1
子機	増設できる子機の品番は？	8860	1
	充電について	8861	1
	子機の呼出音が鳴りません	8863	1
	子機と子機で通話するには？	8864	1
	通話中に雑音が入るのですが	3365	2
ドアホン	ドアホンと接続できますか？	8865	2
電源	電源が切れると登録内容は消えてしまいますか？	3168	1
停電	停電時のご使用について	8869	1
記録紙	どのような記録紙を使用するのですか？	8870	1
取扱説明書	取扱説明書をなくしました。もらうことはできますか？	8872	1
内線呼出	内線呼出ができなくなったのですが	8873	1
テレビドアホン	テレビドアホンと接続できますか？	8876	2
Fネット	F ネットとはどのようなものですか？	8880	1
ISDN	ISDNとはどのようなものですか？	3181	1
海外への持ち出し	海外に持って行くことはできますか？	3185	1
相手国（地域）番号	海外へかけるための相手国（地域）番号リスト	3186	1
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイとは？	8887	1
	ナンバー・ディスプレイを利用するには？	8888	2
	ナンバー・ディスプレイを利用するときの注意点	8889	1
着信鳴り分け	着信鳴り分けとはどのようなものですか？	8890	1
各種ご相談窓口	National/Panasonic お客様相談窓口一覧表	3190	2

※ 受付時間は変更することがありますのでご了承ください。
※ この情報サービス内容は、改善・改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。
なお、最新のお問い合わせコード表（コード番号8800）を知りたい情報（Q&A）で取り出せます。

English Guide

Main unit (Control panel)



1 **Liquid crystal display(With color)**

2 **Volume** button adjusts ringer, speaker and handset volume.

3 **Fax View** button displays received fax List.

4 **Book mark** button

5 **Mail** button

6 **Clear** button

7 **Monitor** button starts On-Hook Dialing.

8 **Intercom** button

9 **Copy** button starts copying.

10 **Start/Fax** button starts faxing.

11 **Redial** button

12 **Stop** button

13 **Back** button returns previous display.

14 **Hold** button.

15  **Cursor** button to move forward and backward in a text entry.

 **Search** button searches the directory by pressing the up and down buttons.



L-Mode button enters L-Mode service. **Set** button sets operation.

16 **Flash** button uses the waiting service.

17 **Phonebook** button uses the phonebook.

18 **Menu** button

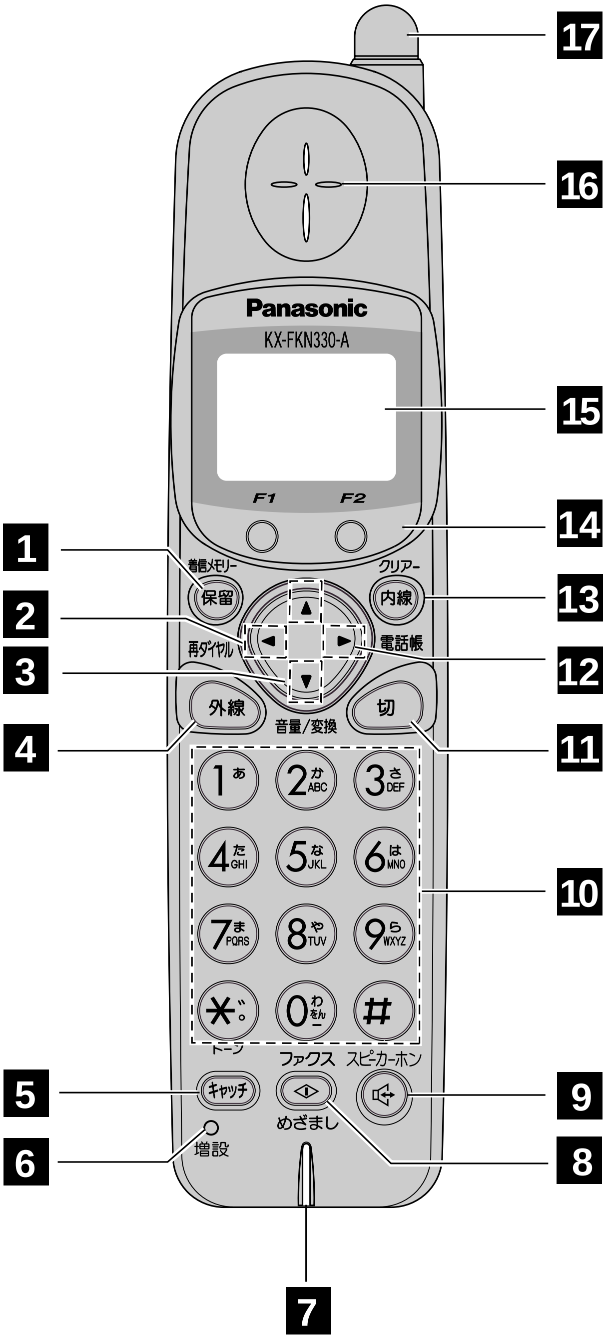
19 **Tone** button switches to tone dialing.

20 **Auto Answer** button
—light on: answering device activated.
—light off: used as a regular telephone.
Record button records telephone calls.

21 **Replay** button plays back recorded messages.

22 **Power** indicator

Portable handset



1 **Caller information** button starts a search in the Number Display log.
Hold button puts a call on hold.

2 **Redial** button redials the last number dialed.

3 **Volume** button adjusts the volume.
Search button changes Hiragana into kanji.

4 **Talk** button makes/answers calls.

5 **Flash** button uses the call waiting service.

6 Used when installing additional portable handsets.

7 **Microphone** [Do not cover the microphone while talking.]

8 **Fax reception** receives faxes.

9 **Speakerphone** button uses the speakerphone.

10 **Dial** buttons
Tone button switches to Tone dialing mode.
Sharp button

11 **Off** button ends a call, or ends/exits from editing and other operations.

12 **Phonebook** button uses the phonebook.

13 **Intercom** button pages the main unit or another portable handset.

14 Multi-operation buttons refer to the function displayed on the bottom of the display.
They function differently depending on the mode.

15 **Liquid crystal display** (with back light) displays battery strength, telephone numbers etc.

16 **Speaker**

17 **Call/charge indicator** will blink, when receiving a call or placed on a charger.

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

仕様

	親　機
電　源	AC100 V（50 Hz／60 Hz）
消費電力	送信時　約　21 W 受信時　約　19 W コピー時　約　20 W 待機時　約　2.0 W 最大時　約　100 W　（真っ黒の原稿をコピーするとき）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約151×344×262 mm（突起部除く） 約378×344×310mm（記録紙トレー取付時、突起部除く）
質　量	約4.3 kg（お試し用インクフィルム10m 装着時）
使用環境	温度5 ℃～35 ℃　湿度45 %～85 %
適用回線	電話回線（ダイヤル回線、プッシュ回線） ファクシミリ通信網
直流抵抗値	249 Ω
形　式	送受信兼用　G3機
原稿サイズ	B4、B5、B6、A4、A5 最大：幅257 mm × 長さ800 mm、最小：幅146 mm × 長さ128mm
記録紙サイズ	A4カット紙：210 mm × 297 mm
有効読取幅	252 mm（B4）　208 mm（A4）
有効記録幅	202 mm（A4普通紙）
通信時間 ※	約15秒（独自モード）
伝送速度	9600／7200／4800／2400 bps 自動切替（フォールバック機能）
写　真 ハーフトーン	64階調
走査線密度	主走査：8ドット／mm 副走査：7.7本／mm（小さい）3.85本／mm（ふつう）
読取方式	密着イメージセンサーによる読取
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録
データ圧縮方式	モディファイドハフマン（MH）、独自
誤り訂正方式	ECM
留守番電話	応答メッセージ：デジタル録音方式　オリジナル、固定内蔵 留守番録音：デジタル録音方式　合計録音時間：最大約18分
メモリー容量	右ページ「メモリー容量のめやす」

※ 通信時間：　A4サイズ標準原稿（☞右ページ）を標準的画質（8ドット×3.85本／mm）で高速モード（9600 bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。
なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線状態により異なります。

	子　　機	充　電　台
電　　源	専用ニッケル･カドミウム蓄電池（専用ニカド電池） （品番：KX-FAN37） （DC 2.4 V）（600 mAh）	ACアダプター（品番：PFAP1009） AC100 V（50 Hz／60 Hz） （DC 7.5 V）（100 mA）
消 費 電 力		充電時　約1.1 W 待機時　約0.4 W
外 形 寸 法 （高さ×幅×奥行）	約181×44×40mm（突起部除く） 約190×44×40mm（着信／充電ランプ含む）	約72×72×90 mm
質　　量	約170 g (電池パック含む)	約77 g
使 用 環 境	温度5 ℃～35 ℃　湿度45 %～85 %	
形　　式	小電力タイプ	
使 用 時 間	連続通話時間：約7時間※　待受時間：約150時間※	
充 電 時 間	約10時間	
使用可能距離	約100 m/見通し距離	

※ 10時間以上充電した状態で、使用環境温度が20℃のとき

■ メモリー容量のめやす

音声情報 **（留守番電話などの録音できる時間）**	**音声情報のみの場合、**最大約18分まで録音できます ●**画像情報を保存しているとき ➡** 約18分より短くなります
画像情報 **（ファクスなどの受信できる枚数）**	**画像情報のみの場合、**最大約96枚まで保存できます※ ●**音声情報を保存しているとき ➡** 約96枚より少なくなります

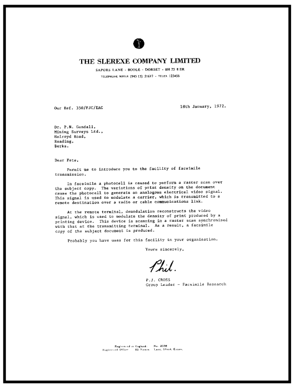
※　A4サイズ700字程度の原稿を標準的画質（8ドット×3.85本／mm）で受信したときの枚数です。

●A4サイズ標準原稿の例を下記に掲載しています。

●写真原稿や文字の多い原稿の場合は、保存できる枚数が上記より極端に少なくなることがあります。
（例）A4サイズの新聞を画質「ふつう」で受信したとき ➡ 約6枚

●次の場合はメモリー残量がなくなり、「音声情報」や「画像情報」が記憶・保存できません。
・録音件数が99件になったとき
・ファクスを96枚受信したとき

■当社指定Ａ４サイズ標準原稿の例


THE SLEREXE COMPANY LIMITED
SAPORS LANE - BOOLE - DORSET - BH 25 8 ER
TELEPHONE BOOLE (945 13) 51617 - TELEX 123456

Our Ref. 350/PJC/EAC　　　18th January, 1972.

Dr. P.N. Cundall,
Mining Surveys Ltd.,
Holroyd Road,
Reading,
Berks.

Dear Pete,

Permit me to introduce you to the facility of facsimile transmission.

In facsimile a photocell is caused to perform a raster scan over the subject copy. The variations of print density on the document cause the photocell to generate an analogous electrical video signal. This signal is used to modulate a carrier, which is transmitted to a remote destination over a radio or cable communications link.

At the remote terminal, demodulation reconstructs the video signal, which is used to modulate the density of print produced by a printing device. This device is scanning in a raster scan synchronised with that at the transmitting terminal. As a result, a facsimile copy of the subject document is produced.

Probably you have uses for this facility in your organisation.

Yours sincerely,

Phil.

P.J. CROSS
Group Leader - Facsimile Research

仕様

必要なとき

別売品（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。）

価格は2003年1月現在のものです。

品　　名	品　　番	希望小売価格（税別）
増　設　子　機	KX-FKN330※ （ブルー）	18,000円
インクフィルム（50m）	KX-FAN141	1,400円
普通紙ファクス用 記録紙 （A4カット紙1包250枚）	KX-FAN150A4	525円
コードレス子機用 電池パック 松下テクニカルサービス(株)扱い	KX-FAN37	1,600円

品　　名	品　　番	希望小売価格（税別）
キ　ャ　リ　ア　シ　ー　ト	KX-A130（A4用） KX-A131（B4用）	450円 500円
ファクス原稿読取部 クリーナー 松下テクニカルサービス(株)扱い	KX-AN132	500円
ドアホンアダプター	VE-DA10-H	10,000円

※ 付属の子機と同じ性能、仕様です。

さくいん

つづく

A～Z

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

● 修理はサービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
● その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパーソナルファクスの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。
注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

166～177ページの「故障かなと思ったとき」「こんな表示が出たら」の表に従ってご確認のあと、直らないときは,まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● **保証期間中は**
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

● **保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

● **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	パーソナルファクス
品　番	KX-L6CL/KX-L6CW
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

● 停電などの外部要因により、ファクス送・受信、Lメール送・受信、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　0120-878-365（バナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187

FAX　フリーダイヤル　0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

みんなのファクス おたっくす ファクス情報サービス

フリーダイヤル **0120ー365989（通話料金無料）**におかけ頂きますと、本機について知りたい情報（Q&A）を取り出すことができます。取り出し方法は188～189ページをご参照ください。

■ 受付時間：24時間　年中無休
この内容について予告なく変更することがありますのでご了承ください。

ナショナル／パナソニック
修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北 海 道 地 区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東 北 地 区

青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首 都 圏 地 区

栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6011
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中 部 地 区

石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近 畿 地 区

滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中 国 地 区

鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四 国 地 区

香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九 州 地 区

福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖 縄 地 区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0902

本機や電話サービスに関するご相談は、下記へお問い合わせください。

ご相談内容	お問い合わせ先	参照ページ
使いかた、お買い物	お客様ご相談センター	198
修理	お買い上げの販売店、または修理ご相談窓口	198、199
ナンバー・ディスプレイ ネーム・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ	NTT東日本／NTT西日本 窓口	104
Lモード	NTT東日本／NTT西日本 窓口	116
Fネット	NTT東日本／NTT西日本 窓口	85

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検 長年ご使用のパーソナルファクスの点検を！

こんな症状はありませんか	●電源を入れても動かないことがある。 ●こげくさい臭いや異常な音、振動がする。 ●電源プラグやコードが熱を持っている。 ●記録紙や送信原稿がたびたび詰まる。 ●時刻表示が大幅にくるうことがある。 ●その他の異常や故障がある。	**このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。**

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　　月　　日	品　番	KX-L6CL KX-L6CW
販売店名	☎（　　）　–	お客様ご相談窓口	☎（　　）　–

Lモードお客様メモ

お客様のメールアドレス	@pipopa.ne.jp
パスワード	

松下電器産業株式会社
パナソニック コミュニケーションズ株式会社
テレコムカンパニー
〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号
© Panasonic Communications Co., Ltd. 2003

A10021-3013
DZSD001881-3